

# 同盟旬報

第 六 二 號 卷 三  
第 八 號 卷 一 通

昭和十七年八月三十日發行

## 昭和十七年 重要事項

西地中海海戰(一一日)……………	六	ギルバート諸島に米軍來攻(七月)……………	五
官吏待遇改善實施案決定(二一日)……………	〇	後宮中將、大將に親任(二七日)……………	六
比島第二回地方長官會議(二二日)……………	〇	醫師會、齒科醫師會改組(一八日)……………	三
米英ソ三國會談始まる(二一日)……………	五	南方國語教育政策決定(二八日)……………	三
初代ブルガリア公使來朝(二三日)……………	六	海上戰爭保險率改正(二八日)……………	三
ソロモン海戰戰果發表(二四日)……………	四	英中東軍司令官更迭(二八日)……………	三
田中中將比島最高指揮官に親補(二日)……………	六	英、北佛上陸作戰失敗(一九日)……………	四
師範學校制度刷新要綱決定(二四日)……………	三	海洋漁業統合決定(二九日)……………	三
翼贊會支部機構改正(二五日)……………	五	日銀改組第一年度成績(二九日)……………	三
皮革統制會に設立命令(二五日)……………	三	敵產特許第一回處分(二〇日)……………	三
興銀の船舶金融積極化(二五日)……………	三	統制會へ權限委讓原案成る(二〇日)……………	三
同教徒聯盟運用委員會開會(二六日)……………	五	明年度地方豫算編成方針(二〇日)……………	三
濱洲周邊潛艦戰果發表(二七日)……………	五	國民政府機構改革斷行(二〇日)……………	三



# ★★★ 三星のぐ

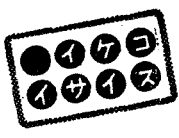
水彩製油圖  
案圖彩



合名 三星繪具製造所



# スパイク



全圖文具店 = 有り

# 同盟旬報

第六卷・第二十三號  
八月 旬報

## 主要目次

### 宮廷

兩陛下還幸啓(八・三)……………四  
 朝鮮水害に御内努金下賜(八・三)……………四  
 三笠宮殿下を神宮大會總裁に奉戴……………四  
 健憲王と御命名(八・二)……………四

### 世界戦況

#### 大東亞戦争

ソロモン海戦綜合戦果(八・四)……………五  
 カンベラ撃沈を確認……………五  
 濠洲周遊敵艦十隻を屠る……………五  
 モレスビー空襲(八・七)……………五  
 ギルバート諸島に敵來攻(八・七)……………五  
 【感狀・行賞】  
 第一、第二突襲部隊に感狀(八・三)……………六  
 高橋中尉の偉勳上開に達す(八・五)……………六

#### 支那方面

【綜合戦況】  
 支那派遣軍週間戦況……………七  
 【北支戦況】  
 北支軍七月戦況……………七  
 【中支戦況】  
 松陽作戦綜合戦果……………八  
 常山西北地區の殘敵掃蕩……………八  
 浙贛方面殘敵掃蕩中……………八  
 臨川南方の敵撃滅……………八

### 歐洲方面

#### 【綜合戦況】

獨伊軍公表戦況(八・二・一三)……………八  
 DNB發表戦況……………九

#### 獨ソ戦線

獨側情報(八・二・五、八、九、三〇)……………二〇  
 ソ聯側戦況(八・二)……………二〇  
 ソ聯機千十二機を撃墜……………二〇  
 アストラハンに攻勢開始……………二〇  
 ス市包圍陣愈よ縮少……………二〇  
 ソ聯二週間に一千三百機喪失……………二〇  
 ソ聯三ヶ月の綜合戦況發表……………二〇

#### 【ス市攻略戦】

コチネルニマヴスキ東北方の死闘……………二二  
 獨軍司令部特別發表……………二二  
 ヴォル河制壓戦着々進捗……………二二  
 ス市から六十キロ……………二二  
 獨軍クレツカヤ東南方に進出……………二二  
 ドン河彎曲部に總攻撃……………二二  
 ドン河東岸へ進出を認む……………二二  
 獨空軍大學ス市地區爆撃……………二二  
 【コーカサス作戦】  
 壯絶チエルケスク攻防戦……………二三  
 ミコヤン・シヤハル攻略戦……………二三  
 獨軍ゲオルキエフスク占領(八・五)……………二三  
 北コーカサス東進作戦進展……………二三  
 羅軍スラヴァヤンスカヤ占領(八・三)……………二三  
 獨軍クバン河全面渡河(八・三)……………二三  
 油田獲得に成功……………二三  
 クラスノダール撤退自認……………二三  
 ノヴォロシシタ攻略戦開始……………二三

#### 【海・空軍】

### 獨英戦線

撤退引揚船を猛爆……………三  
 黒海各港連爆……………三  
 獨空軍各戦線に活躍……………三  
 黒海艦隊バツムに進入……………三

#### 【上陸作戦失敗】

英、北佛上陸作戦に失敗(八・九)……………五  
 ソ聯への申譯……………五  
 ダンケルクに勝る慘狀……………五  
 英艦逐艦喪失發表……………六

### 埃及戦線

英提督北阿で捕虜……………六  
 獨伊空軍マルタ連爆……………六

### 海上戦況

【西地中海海戦】  
 英空母イーグル撃沈さる(八・二)……………七  
 護送船團を強襲(八・二)……………七  
 北阿増援挫折……………七  
 英側艦船損害三十萬噸……………七  
 伊海空軍攻撃續行……………七  
 地中海海戦終了(八・五)……………七  
 敗殘英艦隊ジブラルタル遁入(八・四)……………七  
 英艦二隻の撃沈を確認……………七  
 獨潜水艦の戦果發表……………七  
 ブラジル船撃沈……………七  
 米船撃沈……………七

### 政治・外交

▲拜謁・奏上  
 國民の職場精勵を御嘉賞……………三

### 各省

秦任省も三割減薪行(八・二)……………三  
 各省の部課廢合……………三  
 醫師會、齒科醫師會改組(八・八)……………三  
 敵性特許權第一回處分(八・三)……………三

#### 【外地・地方】

師範學校制度刷新要綱(八・四)……………四  
 南方國語教育政策決定(八・八)……………四  
 滿洲開拓第二期計畫大綱(八・九)……………四  
 東京市兩助役正式決定……………四

#### 貴衆兩院

兩院から感謝電報……………五  
 貴族院調査會……………五

#### 翼贊政治會

本部舊農相官邸に移轉……………五

#### 大政翼贊會

部落會町内會に世話役を置く……………五  
 支部に事務局長を設置……………五

#### 諸團體動向

法 令……………五  
 軍 事……………五

#### 外 交

支那に陸軍兵事部新設……………五  
 健民鍊成は國防の根基……………五

#### 人 事

印度獨立運動の將來……………六  
 統制會への權限委讓、商工省原案成る(八・三)……………六

### 財政・經濟

統制會への權限委讓、商工省原案成る(八・三)……………六

轉廢中小商工業者を南方へ……………元  
電力調整令施行規則一部改正……………三〇

財政・金融

明年度地方豫算編成方針決定……………〇  
經理統制令施行規則一部改正……………〇  
第二豫備金支出……………〇  
七月末國債現在高……………三

▲金融

船舶金融を積極化……………〇  
日銀の上期業績、引續き好調……………〇  
七月末の全國銀行主要勘定……………〇  
海上戰爭保險料率の改正……………三  
十六年度生保、徵保資産運用……………三  
十六年度市街地地價調査……………〇

生 産

海洋漁業統合は四本立……………三  
機械工場遊休設備整理要綱……………三  
三井鑛山、重化學工業部門に進出……………三  
▲統制會・組合等  
皮革統制會に設立命令……………〇  
日本農業有畜機械化協會設立……………〇  
ラジオ受信機統制組合を設立……………〇

▲織 維

人絹、スフ設備の買受評價基準決定……………〇  
ス・フ織物、更生織物に賃織制……………〇

▲給 給

鐵屑消費統制を強化……………〇

社會・文化

▲學術・文化  
優秀な炭燒窯を發明……………三  
文部省推薦圖書……………〇  
科動測器技術委員會……………〇  
興亞文化賞を設定……………〇  
「大日本青年團史」成る……………〇

學位授與(二・三・四・八)……………三  
▲教 育  
半島學徒鍊成會……………〇  
青年學校五年制に變更……………〇  
▲勞務・厚生  
本年中に八萬三千戸完成……………〇  
▲社會一般  
敵國へ宣傳標語の巨彈……………〇  
有難う返間の優良店表彰……………〇  
木谷、吳兩氏八段に(八・九)  
日米交換船橫濱入港(八・九)  
釜山、ハルビン直通列車開通……………〇  
東亞開發協會發令式……………〇  
翼政會閉所式……………〇

▲災 害

秋田縣下出水被害(八・九)  
激突で四十名負傷(八・九)  
▲體 育……………〇

東 亞

國民政府

印度獨立運動を全幅的に支  
持(林柏生氏談)……………三  
(林柏生氏寄稿)……………三  
阿片戰爭百年の恥を雪がん……………〇  
▲國府機構改組  
更に合理的改組を斷行……………〇  
國府、陸軍部を創設……………〇

▲北支情勢

天津周邊の經濟封鎖強化……………〇  
華北經濟當面の課題……………〇  
本社調査華北農產物收穫豫想……………〇  
▲中支情勢  
後宮司令官着任……………〇  
十二工場軍管理解除式舉行(八・三)……………〇  
武漢地區の舊法幣禁止……………〇

上海戰勃發五周年を迎へて……………〇  
▲南支情勢  
汕頭水道廠を返還……………〇  
▲香 港  
人口百萬を割る……………〇  
▲廣 東  
食糧増産委員會を組織……………〇

滿 洲 國

▲一 般  
建國記念大東亞博覽會……………〇  
東亞厚生大會盛大に舉行(八・八)  
日滿鐵送路にジャンク群登場……………〇  
▲經 濟  
自動車の代燃化進捗……………〇  
熱河に新地下資源發見……………〇

▲蒙 疆

齋默特色木丕勒氏逝去……………〇  
蒙古國語は日本語採用……………〇

蔣 政 權

▲政治一般  
西北へ勢力扶植に狂奔……………〇  
重慶、米英兵を差別待遇……………〇  
コカサス戦局を悲觀……………〇  
▲對インド問題  
首腦部緊急會議……………〇  
對印政策に苦慮……………〇  
重慶紙一齊に英を論難……………〇  
▲食糧問題  
廣東省與地食糧問題深刻化……………〇  
米買留め取締りに腐心……………〇

▲經 濟

重慶桐油飛機輸出案を宣傳……………〇  
本年度庫券條例實施……………〇

南 方 諸 國

▲佛 印……………〇

ドクノ總督新國境を視察……………〇  
矢野委員長歡送宴……………〇

タ イ

ビン首相相息等歸國……………〇  
▲マレー、スマトラ  
交換船昭南出港(八・二)……………〇  
龍田九十二日昭南寄港……………〇  
全マレーで印度獨立大會……………〇  
▲スマトラ  
メダンの反英大會……………〇  
芳澤大使スマトラ視察……………〇

比 島

比島在住印度人通電……………〇  
第二回地方長官會議(八・二)……………〇  
各軍政支部長語る……………〇  
田中新比島最高指揮官着任……………〇  
サイデ博士本開聲明に應ふ……………〇  
▲マニラ  
マニラ人口調査……………〇  
糧食統制組合……………〇

東 印 度 諸 島

ジャバの地名一部改正……………〇  
マンクネゴロ七世等に侯位傳達……………〇  
ジャバの中等學校九月再開……………〇  
ジャバに帆船組合設立……………〇

豪 洲

ブリスベーンに初空襲警報(八・三)……………〇  
敗戦に自己辯護……………〇  
内紛激化……………〇

ビ ル マ

十二地方知事決定(八・五)……………〇  
俘虜釋放……………〇  
ビルマ人に初の感狀……………〇



印度

【騷擾激化】

騷擾愈々激化  
電話、郵便事務杜絶  
ブーナ市混亂  
重要工場大半閉鎖  
騷擾愈々激化  
死傷者五千名に達す(八・二五)  
米軍にも波及か  
米特使インド總督と協議(八・二二)  
▲彈壓強化  
大彈壓を言明  
會議派幹部を更に逮捕  
彈壓令發布  
▲回教徒聯盟  
運用委員會開催  
ジンナーに交渉權賦與  
回教徒聯盟決議詳報

歐 米

ヨーロッパ

▲三國會談  
英米ソ三國會談モスクワに開かる(八・二七)  
會談内容  
ドイツ  
インド獨立騷擾決議  
モスクワ會談は空宣傳  
大島大使前線視察談  
戰時出產獎勵策  
イタリヤ  
北阿軍司令官元帥に  
フランス  
首腦重要協議

スペイン

英商船ヴレンシアに遁入(八・二五)  
ホルトガル  
兩島に軍政  
バルカン諸島  
ホルテイー攝政令息戰死(八・二二)  
北歐諸國  
ノルウェーと白・蘭間に新貿易協定成立  
ソ聯邦  
モロトフ、人委會第一副議長に任命  
ソロモン海戰の批評を避く  
新駐ソ・トルコ大使着任  
「第二バクター」の産油に期待

西亞諸國

反英激化に西亞諸國期待  
トルコ  
ソ聯對土交渉  
米英の介入一蹴  
イラン  
新内閣成立(八・二〇)  
ソ聯、船舶の移讓を強要  
イラク  
駐屯米軍到着  
アフリカ  
【エジプト】  
英司令官を射殺  
チ首相カイロ訪問  
南阿にも騷擾説  
英・米

イギリス

米英空軍一體化は困難  
▲政治  
インド問題  
賛否兩論  
インド事務相糊塗的聲明  
英對策なし  
一般  
ソロモン海戰に大衝動  
地中海々戰に焦慮  
▲軍事  
國防相訪英  
國中東軍司令官更迭(八・一八)  
軍首腦上陸作戰の敗因檢討  
▲財政・經濟  
マレー、香港公債の利子支拂  
民需生産切下げに躍起  
▲政治・軍事  
インド問題  
米紙悲觀  
對印工作終止符  
米軍對印不干涉聲明(八・二二)  
▲ソロモン海戰  
自信なき米國の報道  
敗戰對策協議  
一般  
大西洋憲章一周年メッセーヂ  
ハルの輔佐役にグルー前大使を起用か空上陸失敗に銷沈  
▲軍事  
米海軍軍使節派遣協定成立  
▲財政・經濟  
米經濟使節訪英  
英領兩島とゴム協定  
ポリヴィアに借款供與  
メキシコに六百萬弗借款供與  
石油資源の將來

労働

中南米諸國

二大勞働組合合同問題協議會開催か  
アルゼンチン  
英系ガス会社沒收を企圖  
西亞通商協定内容  
チリ  
政府檢閲制度強化  
メキシコ  
銀に最高價格設定  
ブラグアイ  
舊債の利拂再開  
アラジル  
コーヒー不作  
ポリヴィア  
樞軸國との無線通信停止  
キューバ  
戰時内閣成立(八・二二)

# 宮廷

## 兩陛下還幸啓

【八二】夏の御鍛錬に日光田母澤御用邸で御過し遊ばされた天皇陛下には、皇后陛下御同列の略式自動車兩御にて午前九時十分御用邸御出門、同九時二十分日光驛御發車、午後零時二十五分原宿驛御着、天機並に御機嫌御麗はしく宮城に還啓せられた。

## 朝鮮水害に御内帑金下賜

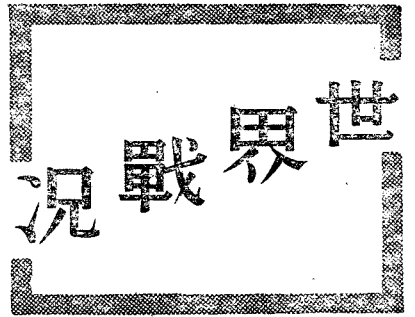
【八三】天皇、皇后兩陛下には今月初旬朝鮮總督府管下に於て水害ありたる趣聞召され、罹災民御救恤の思召しを以て廿日御内帑金一封下賜の御沙汰あせられ、松平宮相は直ちに朝鮮總督に對し右御沙汰を電達した。

## 三笠宮殿下を神宮大會總裁に奉戴

【八四】三笠宮崇仁親王殿下を第三回明治神宮國民鍊成大會總裁に奉戴方奏請中であつた同大會會長小泉厚相は、十三日附をもつて御聽許の御沙汰を拜受した。

## 健甞王と御命名

【八二】去る五日めでたく御誕生遊ばされた賀陽宮第六王子の御名はお七夜にあたる十一日午前九時麴町區三番町の御邸で御命名の儀を行はせられ御父宮殿下より健甞(タケノリ)王と御命名あらせられた、畏き邊りではこの佳き日白羽二重二足、清酒一荷、鮮鯛一折をお祝ひとして下賜せられた。



ソロモン海々戰の綜合戰果十四日發表は正に世界を驚倒せしむるに十分である。敵の企圖がこの方面の強襲によつて西南太平洋方面にいかなる具體的な反攻態勢をとらんとするにあつたかは兎も角、それは無慘なる敗北に終つたのである。戰果の大ききによつて敵の無策をわらふ前に、わが第一線の將兵諸士の恐らく筆舌につくし難き勇戰奮闘が想像される。敵側の例による宣傳がこの海戰において「反攻」そのものを誣つてお茶をにごすか、さもなれば一種の「頗かぶり」を行ひつゝある點は注目すべきであらう。それは十七日のマキン島強襲企圖の失敗(廿一日發表)にもうかゞはれる。この間わが潛艦は濠洲周邊において過去一ヶ月に敵艦船九萬トンを撃沈(十七日發表)敵の轟動を嚴に封鎖しつゝある。

南方緒戦における陸海軍諸部隊に下つた感状は、異くも上聞に達し續々その全貌を國民の前に語る。比島方面における海軍第一、第二空襲部隊マレー作戦における渡邊部隊朝井小隊並びに板家小隊、同じく國司令部中隊長高橋一義中尉(個人)が即ちそれである。比島最高指揮官本間中將はこの程内地に歸還、後任に田中靜壹中將が親補せられた。(十四日)

支那方面にあつては、米空軍の蠢動もその後屏息、この間派遣軍總參謀長後宮中將は大將に、中部軍司令官に親補せられ、代つて河邊正三中將が總參謀長に親補せられた。

歐洲戰線は西地中海々戰において英艦隊は獨伊空軍の餌食となり了り北阿より東地中海方面にかけての状況はますます樞軸側に有利に展開しつゝある。獨ソ戰線は北コーカサス地方にあつて獨軍は尙も追撃の度を緩めず、ミコヤン・シヤハルに突入(十三日)すてに礦山地區に進出ソ聯軍を山岳地帯に追ひこみつつ一方スターリングラード方面は十七日朝來獨軍總攻撃開始せられたもの如く、ドン河彎曲部全域はいまや全く獨軍の手中に歸したと傳へられる。

インドの不服従運動もまた注目すべき世界戰況の範疇たることいふをまたない。(高)

# 大東亞戰爭

## ソロモン海戰綜合戰果

【八四】大本營發表(十四日午後三時三十分)八月十四日までに判明せる「ソロモン」海戰の綜合戰果左の如し

- 一、撃沈艦船 米甲巡「ワイチター」型一隻(旗艦)米甲巡「アストリア」型五隻(内一隻旗艦内一隻轟沈)英甲巡「オーストリア」型二隻(内一隻轟沈)英乙巡「アキリーズ」型一隻、米乙巡「オマハ」型一隻、乙巡、艦型未詳二隻、驅逐艦、九隻、潜水艦三隻輸送船一〇隻
- 二、撃破艦船 甲巡、艦型未詳一隻(大破)驅逐艦三隻(大破)輸送船一隻(大破)
- 三、撃墜飛行機 戰闘機四九機、戰闘兼爆撃機九機

尙本海戰に於ける我方損害 飛行機自爆二機、巡洋艦二隻輕微なる損傷を受けたるも戰闘航海に差支なし「註」曩に艦型未詳の戰艦は巡洋艦「アキリーズ」型なりしこと判明せるに付訂正す

▲世界海戰史不滅の記録 ソロモン海戰の後報發表を去る九日の第一次發表に比較すると撃沈破艦艇の素晴しい飛躍を見る、第一次發表の撃沈破艦艇十七隻は十二隻が追加されて一躍二十九隻となり、就中米英巡洋艦の撃沈破は甲巡十隻乙巡四隻、計十四隻に達し撃沈確認十三隻と言ふ大戦果を収めた輸送船を加へれば海底の藻屑と化した米英の艦船は四十と云ふ驚異的数字となる、これは會て世界海戰史に類例を見ぬ豪勢なものであり

然かも撃墜飛行機五十八機を概算したるこの大戦果に於ける我方の損害は自爆機二十一機を數へるのみ、巡洋艦二隻に輕微なる損傷を蒙つた以外は艦艇の喪失皆無と言ふが如き事實も又世界海戰史上不滅の新記録であつた

▲戰闘經過概略 十四日まで判明せるソロモン大決戰の戰闘經過は左の通りである

△敵艦隊見ゆ 八月七日早朝沛然たるスコールを冒しソロモン諸島附近一帶を哨戒中の我が哨戒機は、濛氣立ちこゝるソロモン諸島南部の島蔭におびただしき船團が泊地に就けるを見、さらに高度を下げて偵察すれば附近一帶の洋上に數十條の航跡を印しつゝ敵の一大艦隊が警戒配備に就きつゝあるを確認した「敵艦隊見ゆ」の飛電は發せられここに歴史的大海戰の火蓋は切つて落されたのである、かねて待機せるわが戰闘機隊攻撃機隊は續々發進襲撃を連ねて敵艦隊上空に突進、飛燕の如く敵艦に襲ひかかつたのである、この時すでにソロモン諸島南部の上空には敵戰闘機グラマン及び戰闘重爆撃機B、Cの大群が舞ひ上りわが空襲部隊の敵艦攻撃を阻止すべく挑戰し來り篋つてスコールのうちに、しかも敵艦隊主力の上空に一大空中戰は展

開かれた敵が新鋭をほこるグラマン戦闘機もわが百戦に鍛へた海鷲の猛撃には敵し難く、巴黒の空戦のうち引き敵機は一機また一機黒煙を長く引きつつ密雲の中から濛氣ただよよ海中に消え去る、一方攻撃機隊は敵戦闘機の執拗なる喰下りを物ともせず急襲に次ぐ急襲を敢行、驅逐艦一隻は一團の火となつて沈没、他の驅逐艦一隻は大破しつゝ遁走する、かくて本海戦の緒戦たる七日、わが方の空戦における獲物は戦闘機四十九機、B・S・O八機、中型一機、計五十八機の多数を撃墜して軍神の祭壇に捧げたのである。

△敵船相次いで沈没 翌八日天明より快晴紫紺の洋上にソロモン諸島は椰子茂る緑濃き姿を浮べてゐる、この日彼我の戦闘は更に一層の凄壯さを加へた、我が雷撃機隊の一隊は熱帯獨特の陽光を銀翼に受けつつ、空を飛んで敵艦隊に殺到、さうしてコールを逆さに浴びる如き防禦砲火を冒して悠々雷撃針路に入り一機一機の固き決意をこめて猛襲、まづ長官旗艦頭に饒へる旗艦「ウイチャ」型甲巡を攻撃目標として火蓋をきれば忽ちにして大きく傾斜し重油の大きな漏れを残しつつ沈没し待避運動を續ける二番甲巡(艦型未詳)を痛撃すればこれは一瞬にして轟沈、三番艦甲巡はこの時すでに大破猛火に包まれた、次いで乙巡二隻が旗艦のあとを追ふが如く海面より消え去り断末魔のあがきを續けてゐる驅逐艦二隻また力盡きたるが如く一瞬艦尾を高くて吸はれる如く海底に没入し去つた、一機一殺の肉薄攻撃に我が忠勇なる雷撃機隊中にも被弾機多

く、戦友に永遠の訣別を告げつつ紫紺の海に或は敵艦に壯烈極まる自爆を遂げ廿一機海鷲は故國を距る三千哩の洋上に護國の神と散つたのである、この日他の電撃機隊の一隊は迂闊千両にもなほ泊地に投錯中の輸送船團を襲撃、敵海兵隊もろとも十隻を海底に葬送し一隻を大破したかくて凄烈を極めた航空部隊の善戦は終り暮れるに遅き南海にも夜の帳は大激戦を他所に餘りにも靜かに訪れた。

△壯烈極まる夜襲戦 敵艦隊我が海上部隊未だ戦場に到着せずと判断したるがこの時すでに我が艦艇は全軍放をふくみ、折柄の暗夜を利用して黙々と包圍の鐵環を締めつつあつたのである、指揮官乘坐の軍艦まづ先頭をきまつて戦場に進入、隱密の間に敵々相撃するまでに敵艦に近迫突如として猛攻撃を加へた、夜目にも白く魚雷は航跡を引いて一大水柱を奔騰させた、この攻撃を前に艦長より水兵に到るまで防禦服を二種軍裝の盛裝に改め今宵こそは大君の醜の御楯と水漬かん決意を固めた各艦からはこの水柱を合圖とするが如くに、あの凄壯にして急調子な「打方始め」の喇叭が響き渡り、各艦の探照燈は光芒を引いて敵艦を照射、砲門は一齊に唸をあげて一大夜戦が展開され

た小艦艇は敵艦に肉薄して魚雷發射管から水しぶきをあげ、一艦去れば一艇來り息もつかせぬ猛攻を續けるわが航空部隊、潜水艦また戦場に到着、敵旗艦アストリア型の撃沈をはじめ、二番艦、三番艦等甲巡七隻はまたたく間に撃沈沈、續いて「オマハ」型乙巡一隻撃沈、さらに敵驅逐艦六隻も海底深く没し去り、二隻は大破しつゝも頻りに逃走しようとする、この間我が方の損害僅に巡洋艦二隻が輕微な損傷を受けたのみ、しかも戦闘航海に支障なき程度であらぬ、翌九日は航空部隊總力を擧げての追撃戦に移り單艦シドニーに向け通走中の巡洋艦「アキリーズ型」を発見、猛攻一瞬海底に葬りさししに熾烈を極めたソロモン海戦もここに終幕したのであるが、漂着したる洋上を走る「アキリーズ型」を高々度より攻撃したため一度は戦艦と誤認したのも無理からぬところである、海上戦はかくて終結したが陸上に遺棄されぬ米海兵隊と我軍の間には今なほ激戦が展開せられつつあることは銘記すべきである。

**カンベラ撃沈を確認**

リスボン【七元】メルボルン來電によれば、濠首相カーチンは濠巡洋艦カンベラがソロモン海戦において日本海軍部隊により撃沈された旨十九日發表した、カンベラはさきき大本營から撃沈を發表したオーストラリア型の巡洋艦(九、八七〇噸)である。

**艦長も戦死**

リスボン【八元】メルボルン來電によれば西南太平洋洋樞軸聯合軍司令部は濠洲艦隊旗艦巡洋艦カンベラの艦長大佐フランク・ゲツティングがソロモン海戦において戦死した旨二十日發表した、ゲツティングは潜水艦戦の權威者で本年六月カンベラの艦長に任命されたばかりのものである。

**濠洲周邊敵船十隻を屠る**

大本營發表(十七日午後三時三十分) 濠洲周邊海域に作戦中の帝國潜水艦は七月下旬より八月下旬に亘り敵船十隻約九萬噸を撃沈せり。

**援送輸送路危機に立つ**

南北太平洋に跨り絶対不敗の堅陣を布く帝國海軍部隊は對日總反攻の呼號とともに敵米英の艦艇蠢動するのみならず、疾風迅雷神速の行動を起し北洋アリューシャンに先づ敵艦隊を撃退、更に南半球ソロモン諸島海域においては敵主力を見事捕捉、世界戦史上空前の一大戦果を擧げたがこれと同時に黙々敵輸送路の破壊に當る我が無敵潜水艦は駿足を伸して印度洋、オーストラリア大濠、タスマン海、珊瑚海、アラフラ海等の濠洲周邊海域に行動、晝夜不眠の索敵攻撃を續行しつゝ、去る七月下旬より八月上旬に至る約廿日間に、濠洲方面において敵船九隻、ニューカレドニア方面において一隻、合計十隻九萬噸を撃沈した。

わが海軍航空部隊及び海上諸部隊の痛撃猛打により濠洲所在の敵航空兵力は潰滅に預し、更に洋上の孤兒濠洲守護の任を帯びて營々苦心集結した米英聯合艦隊もソロモン海域に殲滅し終つた今日濠洲は我が鐵鯨の猛攻により僅か二旬にして十隻の輸送船を喪失した、断末魔にあえぐ濠洲にとり全くの致命傷と云ふべきまで、かくて印度—濠洲、印度—アフリカ、印度—アメリカ等の連絡路また完全に寸断され、その後に来るべき運命は最早自明のこととなつた開戦以來我が潜水艦により撃沈せら

れたる敵船舶は今公表のものに加へ實に百十七隻、八十八萬四千トンの膨大なる數字に上る

**モレスビー空襲**

リスボン【八元】米系情報報が十七日夜報するところによれば日本航空部隊は又もモレスビー港を爆撃し同港軍事施設に重大損害を與へた、今次空襲は特に猛烈だつたものと傳へてゐる。

**ギルバート諸島に敵來攻**

寡兵克く完全に驅逐【八元】大本營發表(廿一日午後四時三十分)開戦初頭占領せる英領ギルバート諸島北端マキン島に對し八月十七日未明奇襲部隊來攻、米兵約二百名上陸せるも同島我が守備隊は猛反撃により寡兵克く之を完全に驅逐せり。



**第一、第二空襲部隊に感状**

【八元】海軍省公表(昭和十七年八月十二日午後三時)昭和十六年十二月八日開戦以來旬日にして比島方面に於ける米國航空兵力を殲滅せし第一、第二空襲部隊に對し聯合艦隊司令長官より左の通り感状を授與せられ右の旨上聞に達せられたり

第一空襲部隊 第二空襲部隊

昭和十六年十二月八日開戦時呂宋島に於ける敵米國航空兵力を其の本據に強襲し爾後全力を盡して果敢なる



航空戦を反覆し旬日にして克く非島方面所在敵航空兵力を殲滅すると共に終始友軍海上部隊に協力して其の作戦を容易ならしめたるは武勳顯著なりと認む

仍て茲に感状を授與す  
昭和十七年五月二十七日  
聯合艦隊司令長官 山本五十六  
海軍省公表(昭和十七年八月十二日午後三時)右空襲部隊の戦況概況次の如し

△戦況概況 昭和十六年十二月八日開戦第一日、基地方面は濃霧のため一時進撃を開始し得ざりしも霧霽るるや空襲部隊は直ちに全力を擧げて進撃遠く敵を「マニラ」周囲の本據に急襲して忽ち約百機を撃破し、翌々十日更に不良なる天候を衝いて第二回總攻撃を敢行、敵百餘機を撃破し次いで十二、十三兩日敵七十餘機を屠り、開戦後旬日にして合計三〇〇餘機を撃破破又は炎上せしめ、敵航空兵力の主力を潰滅せしめたり就中戦闘機隊は周密なる作戦準備に依り果敢なる攻撃を實施し、劃期的遠距離進撃に赫々たる戦果を収めたり、十二月十四日、〇〇基地の攻略整備なるやその一部は直に之に進出して中部比島方面の残存敵航空兵力を掃蕩殲滅せり、攻撃機隊は航空空襲戦に從事せる外「マニラ」灣方面敵艦船軍事施設に襲撃の打撃を與へ飛行艇隊と共に洋上廣範圍の哨戒を實施し我が攻略部隊の作戦に協力せり

高橋中尉の偉勳上聞に達す

【六三】ビルマの空に華と散つた大平大尉及び軍神加藤少將について大東亞戰下第三番目の個人感状が馬來作戦に拔群の功を打ち樹てた軍司令部中隊長高橋一義中尉に對しきき

山下馬來方面陸軍最高指揮官より授與せられ破格の榮譽を擔つたが今回更にその偉勳は長くも上聞に達せられた旨十五日陸軍省より發表された

同中尉は終始馬來快速進撃作戦の陣頭に立ち常に神速克く敵背後への迂回作戦をとつて偉功を奏し二月九日ジヤホール水道の敵前渡過には第一回渡過部隊の指揮を目前に控へて成功シナイ山の陥落を目前に控へて成功シナイ山の激戦に壯烈華と散つた鬼中隊長である

△陸軍省發表(八月十五日午後四時)馬來作戦に於て毎戦偉功を樹て功績の弱點を看破し標高一八五高地附近を占領して部隊爾後の攻撃を有利ならしめ翌十一日、マンダイ山西側高地を占領後進んで敵情地形偵察の爲山頂より前進せんとして敵砲彈の集

中火を受け壯烈なる戦死を遂ぐ其の積極果敢進んで難局に當り毎戦偉功を樹てたるは以て全軍の龜鑑となすべく其の功績拔群なるものと認む仍て茲に感状を附與す  
昭和十七年二月十五日  
馬來方面最高指揮官 山下 奉文

△感状 陸軍中尉 高橋一義 南京【六四】(支那派遣軍週間戦況十四日發表)

浙贛沿線の各占據地は依然我が鐵桶の警備陣によりて敵の蠢動を完封しつつあるが、更にわが軍は敵殘存戦力の撃破を目指し敗走の新編二十師を追つて松陽南方方山嶺方面の敵に猛攻を加へるとともに、常山北方友軍附近の山岳地帯の敵八百を撃破し、又廣信北方に於いては第一四六師の殘敵を潰滅せしめて戦果を擴大した精銳部隊は江山南方地區の仙霞嶺、楓嶺山系の峻嶮を突破し六日敵第一〇五師二千が後退集結しつた

第一〇五師二千が後退集結しつた

南方保安街に包圍陣を形成し、七日保安街、鳳林高地による敵主力に對し東西北の三方より攻撃を加へて敵に殲滅的打撃を與へ、同地一帯の敵軍事施設を徹底的に覆滅した、今や浙贛沿線の殘敵は連日の酷熱と食糧

難に疲弊その極に達してゐる、敵側抗戰意志のただ一つの希望たる米空軍のゲリラ戦は執拗にも八日廣東襲撃の計畫をたてて來襲したが、わが至嚴なる警戒のため目的を果さず、却つてわが戦闘機隊に追撃せられ、敵機は確實に撃墜されたが周章狼狽に於て無辜の華人に相當の犠牲を生じた、彼等は爆撃に來る毎に莫大な賞金を貰ふとのことであるからそのために中國民衆に盲爆及び機銃掃射等を加へて顧みない行爲は天人共に許さざるところである

河邊總參謀長着任 南京【六三】新任支那派遣軍總參謀長河邊正三中將は二十日午後一時三十分空路南京着、直ちに總司令部において畑總司令官と會見、着任の挨拶を述べたのち、同三時後宮前總參謀長と事務引繼を行つた

中支戦況 後宮總參謀長蒙疆視察 南京【六五】後宮支那派遣軍總參謀長は去る十日以來、主として蒙疆方面の軍狀並に一般情況を視察十五日南京に歸還したが、當日午後五時官邸で次の視察談話をした

「滿三年振りに蒙疆視察を行ひ、張家口、厚和、包頭方面一帯を歩いたが治安の回復政治建設等については三年前に比較して眞に隔世の感がある、これは軍及び關係方面の努力の賜である、蒙疆周邊にある敵主力は五原を中心とする傳作義軍で、このほか馬占山軍の賀龍の共產軍がオル

後宮總參謀長蒙疆視察 南京【六五】後宮支那派遣軍總參謀長は去る十日以來、主として蒙疆方面の軍狀並に一般情況を視察十五日南京に歸還したが、當日午後五時官邸で次の視察談話をした

「滿三年振りに蒙疆視察を行ひ、張家口、厚和、包頭方面一帯を歩いたが治安の回復政治建設等については三年前に比較して眞に隔世の感がある、これは軍及び關係方面の努力の賜である、蒙疆周邊にある敵主力は五原を中心とする傳作義軍で、このほか馬占山軍の賀龍の共產軍がオル

後宮總參謀長蒙疆視察 南京【六五】後宮支那派遣軍總參謀長は去る十日以來、主として蒙疆方面の軍狀並に一般情況を視察十五日南京に歸還したが、當日午後五時官邸で次の視察談話をした

「滿三年振りに蒙疆視察を行ひ、張家口、厚和、包頭方面一帯を歩いたが治安の回復政治建設等については三年前に比較して眞に隔世の感がある、これは軍及び關係方面の努力の賜である、蒙疆周邊にある敵主力は五原を中心とする傳作義軍で、このほか馬占山軍の賀龍の共產軍がオル

後宮總參謀長蒙疆視察 南京【六五】後宮支那派遣軍總參謀長は去る十日以來、主として蒙疆方面の軍狀並に一般情況を視察十五日南京に歸還したが、當日午後五時官邸で次の視察談話をした

「滿三年振りに蒙疆視察を行ひ、張家口、厚和、包頭方面一帯を歩いたが治安の回復政治建設等については三年前に比較して眞に隔世の感がある、これは軍及び關係方面の努力の賜である、蒙疆周邊にある敵主力は五原を中心とする傳作義軍で、このほか馬占山軍の賀龍の共產軍がオル

後宮總參謀長蒙疆視察 南京【六五】後宮支那派遣軍總參謀長は去る十日以來、主として蒙疆方面の軍狀並に一般情況を視察十五日南京に歸還したが、當日午後五時官邸で次の視察談話をした

「滿三年振りに蒙疆視察を行ひ、張家口、厚和、包頭方面一帯を歩いたが治安の回復政治建設等については三年前に比較して眞に隔世の感がある、これは軍及び關係方面の努力の賜である、蒙疆周邊にある敵主力は五原を中心とする傳作義軍で、このほか馬占山軍の賀龍の共產軍がオル

後宮總參謀長蒙疆視察 南京【六五】後宮支那派遣軍總參謀長は去る十日以來、主として蒙疆方面の軍狀並に一般情況を視察十五日南京に歸還したが、當日午後五時官邸で次の視察談話をした

「滿三年振りに蒙疆視察を行ひ、張家口、厚和、包頭方面一帯を歩いたが治安の回復政治建設等については三年前に比較して眞に隔世の感がある、これは軍及び關係方面の努力の賜である、蒙疆周邊にある敵主力は五原を中心とする傳作義軍で、このほか馬占山軍の賀龍の共產軍がオル

後宮總參謀長蒙疆視察 南京【六五】後宮支那派遣軍總參謀長は去る十日以來、主として蒙疆方面の軍狀並に一般情況を視察十五日南京に歸還したが、當日午後五時官邸で次の視察談話をした

「滿三年振りに蒙疆視察を行ひ、張家口、厚和、包頭方面一帯を歩いたが治安の回復政治建設等については三年前に比較して眞に隔世の感がある、これは軍及び關係方面の努力の賜である、蒙疆周邊にある敵主力は五原を中心とする傳作義軍で、このほか馬占山軍の賀龍の共產軍がオル

後宮總參謀長蒙疆視察 南京【六五】後宮支那派遣軍總參謀長は去る十日以來、主として蒙疆方面の軍狀並に一般情況を視察十五日南京に歸還したが、當日午後五時官邸で次の視察談話をした

「滿三年振りに蒙疆視察を行ひ、張家口、厚和、包頭方面一帯を歩いたが治安の回復政治建設等については三年前に比較して眞に隔世の感がある、これは軍及び關係方面の努力の賜である、蒙疆周邊にある敵主力は五原を中心とする傳作義軍で、このほか馬占山軍の賀龍の共產軍がオル

後宮總參謀長蒙疆視察 南京【六五】後宮支那派遣軍總參謀長は去る十日以來、主として蒙疆方面の軍狀並に一般情況を視察十五日南京に歸還したが、當日午後五時官邸で次の視察談話をした

「滿三年振りに蒙疆視察を行ひ、張家口、厚和、包頭方面一帯を歩いたが治安の回復政治建設等については三年前に比較して眞に隔世の感がある、これは軍及び關係方面の努力の賜である、蒙疆周邊にある敵主力は五原を中心とする傳作義軍で、このほか馬占山軍の賀龍の共產軍がオル

後宮總參謀長蒙疆視察 南京【六五】後宮支那派遣軍總參謀長は去る十日以來、主として蒙疆方面の軍狀並に一般情況を視察十五日南京に歸還したが、當日午後五時官邸で次の視察談話をした

果敢な攻撃に遭つて現在では摺伏状態にあり治安も宜しい、このうち一部共産軍は昭和十六年以來山西省北部地區へ侵入してきたが、之また我が作戦軍の神速な討伐によつて潰滅し、いまは奮動の餘地は全くない然しながら日本軍がちよつとでも手を緩めれば山西省北部の如く瘦せて物資の貧弱な地方にまでもちよつと水が滲み込んでくる形勢になつてくるので油断は出来ない、蒙疆の軍隊警官共に従前より一段と訓練され、皇軍に協力、治安維持に當つてゐるまた厚和の蒙古軍官學校及び特務隊もよく整備され、近く内蒙古幼年學校卒業生を日本の士官學校に初めて迎へる事となるだらう、蒙疆地方の政治は治安が確立されるに伴ひ、爲政者の意向が徹底し産業的に見ても石炭、石綿、雲母等の産出は漸次増加してゐる、農畜産も漸増の傾向にあるが、殊に本年は天候に恵まれた關係上牧草の成長がよく、ために畜産及び農業はすばらしい成績を収めるものと期待されるただ物價の騰貴が著しく二年前大回でトン當り五割だつた石炭が十六圓五十錢となつてゐるといつた状態である同地方の在留邦人も大體着落き業務に精勵してゐたことは力強い限りであつた

北支軍七月戦況

北京【八一】△北支軍發表(八月十九日午後三時)

例年七月は蔣系軍、共産軍共にその活動が比較的活況を呈するのを恒例とするが、本年は大東亞戦争による物心両面の打撃と我が方の機先を制した作戦により敵側奮動のみるべきものは殆んどない状態である、軍

事活動の低調不振を振作せんとする各種政治工作にも拘らず敵側の抗戦意識の低下は如何ともなし難く、本戦區の先年同月對比を見るに抗戦兵力は減少してゐるに拘らず捕虜及び鹵獲品が激増してゐることはこの事實を證明して餘りあるものがある、七月中の総合戦果左の如し(括弧内は昨年同期)

魯蘇皖豫各地區綜合戦果

△交戦回数一、二〇九(一七五五) △交戦敵兵力二〇一、四四九(二三七、三五〇) △敵遺棄屍體一一、七二七(八、五一三) △捕虜八、八七四(二、九六一) △主なる鹵獲品 山砲四(ナシ) 迫撃砲八一(四) 重機關銃五八(三) 輕機關銃二九八(六〇) 小銃九、八六八(三、六〇一) 刀劍五、二〇〇(一、五〇〇) 手榴彈製造廠五(糧秣廠二) 糧秣廠二(うち手榴彈製造廠五) 糧秣廠二 被服廠二 鹵獲品 輕機三二、迫撃砲三、小銃三、四五三、同彈藥五九、二七五

北京周邊七月中綜合戦果

北京【八一】北京周邊燕京道地區の徹底肅清に奮戦中の〇〇部隊七月中の綜合戦果は左の通りである △交戦回数五一、△抗戦敵兵力二、二五四、△敵遺棄屍體一八八、△捕虜一一六、△鹵獲品、輕機一、小銃一三九、同彈藥等三、八二四、手榴彈二七四

河北掃共戦七月戦果

石門【八一】河北省境に共産軍掃蕩中の〇〇部隊の冀中、冀南、冀西に於ける七月中の綜合戦果左の如し △交戦回数、三一六 △交戦敵兵力約四四、〇〇〇 △敵屍一、二四六 △捕虜一、〇五〇 △迫撃砲一三 △輕機七 △小銃七五八 △拳銃二七四 △自動小銃九 △手榴彈三、四五〇 △その他軍服彈藥等多數

渤海沿岸七月中綜合戦果

天津【八一】津海、渤海の各沿岸地區における敵根據地肅清討伐戦は第四次治安強化運動と呼應し着々進歩し、敵陣營を逐次潰滅してゐるが、我精銳の七月中にあげた戦果は左の如し

山西掃蕩戦七月戦果

太原【八一】南部太行山脈に展開された蔣系二十七軍の殲滅戦の一部と山嵐地區に蟠踞する殘存共匪掃蕩戦を含む山西省内七月中の綜合戦果左の如し

△交戦回数二二九 △敵屍六、六八二 △捕虜三、二二六 △投降及び歸順一、三四四 △鹵獲品 迫撃砲一九、同砲彈六六三、輕機二四三、同彈藥一六、一〇二、小銃三、四〇八、同彈藥三九六六二、五、自動小銃一七七、擲彈筒六〇、手榴彈五、〇七七、その他多數

中支戦況

七月月中武漢周邊綜合戦果 漢口【八一】中支軍發表 七月中における武漢周邊地區における中支軍の作戦状況は左の如くである 一、浙贛作戦方面 南昌南方地區に作戦中のわが各部隊は六月に引續き豪雨洪水を克服しつづ各方面に活潑なる進攻殲滅作戦を展開し多大の戦果を獲得した、即ち節江上饒水に沿ひ東進せる部隊は一日午後樟峰縣城に突入して西進部隊との感激の握手を交し浙贛全線を潰滅して敵激三戰區後方輸送線を潰滅せしめた、また臨川方面においてわが軍が反轉するものと誤斷し撫河宜黃水中間地區及び臨州西方山中に進出される敵第九軍第五十八軍に對する捕捉殲滅は刻松陽縣城を攻略し、一部をもつて附近一帶の掃蕩を續行中であつたが十日夕刻までに判明せる今松陽作戦を與へた、かくて南昌南方地區に全く敵影を見ざるに至り、我が軍は撫河並に同支流々域より浙贛鐵道沿線に及ぶ廣大なる地域を占據、浙東方面第三戰區を奥地より完全に孤立せしめ殘存重慶軍に無言の重壓を加へつゝある

松陽作戦綜合戦果

浙江【八一】基地【八一】去る七月下旬突如金華西南地區に蟠居する敵暫編第九軍潰滅作戦を開始した我〇〇部隊は、炎暑難路を克服し今月二日夕刻松陽縣城を攻略し、一部をもつて附近一帶の掃蕩を續行中であつたが十日夕刻までに判明せる今松陽作戦の綜合戦果左の如し △殲滅屍體六四〇 △捕虜六三三 △鹵獲品 迫撃砲二四、同彈藥二、八七一 山砲彈一、二〇〇、機關砲二、擲彈筒六、同彈藥四、二〇〇 重機四二、同彈藥一、七〇〇、輕機二一、同彈藥二五、一九五、擲彈筒二一、自動小銃一〇、小銃一、二五九、同彈藥九、

戰區の敵軍が中甸同方面我が警備兵力手薄なりと誤斷して、出撃を試みるの企圖あるを察知せし我が現地部隊は、この機に乗じて巧みに敵を誘致し鐵牛部隊と協力、各方面に大規模の討伐作戦を展開、各方面に大洪にこれを擊碎した、尙下旬には大洪山麓並に漢水兩岸地區に新に南下し來れる敵第四十一軍主力に對し有力部隊をもつて矢張り早やに兩度の進攻作戦を敢行し、敵後方諸據點を覆滅し多大の戦果を獲得した 三、占據地區内に蟠居する新四軍第五師は我各部隊不斷の討伐掃蕩により、いまや根據地を悉く失ひ敵地或は彼我中間地區に遁竄、辛うじて命脈を保ちつつありて和平地區内治安は著しく向上をみるに至つた、浙贛作戦を除く武漢周邊地區七月中の綜合戦果は左の如くである △敵遺棄屍體二、〇一〇、△俘虜三四五、輕機一三、小銃二八〇、拳銃六一、擲彈筒五

常山西北地區の殘敵掃蕩

九六〇、爆彈五一、地雷二〇、手榴彈一六、六七三、その他他數  
浙江〇〇【八三】今次松陽作戦に呼應し去る九日夕刻常山西北地區の殘敵掃蕩を開始したわが精銳部隊は、十日廣信北方廿キロ八都街西南地區において第四百四十六師の一部を潰亂せしめ、一部部隊は常山西北方廿キロ華埠の東北方山嶽地帯に據る敵八百を撃碎、各部隊とも敗敵を追つて戦果擴大中である

浙贛方面殘敵掃蕩中

浙江省〇〇【八四】浙贛方面に残存敵兵力の徹底覆滅を期し去る五日以來掃蕩戦を續行中のわが精銳部隊は酷熱の戦野に連日赫々たる戦果をあげてゐる、即ち松陽、遂昌を攻略した〇〇部隊は引續き同地附近の掃蕩を續行、また九日華埠附近に進出した〇〇部隊は埋葬敵屍一〇〇、捕虜三、小銃一四、同彈藥一、八六〇の戦果を擧げてゐる、一方保安街、峽口を攻略した〇〇部隊は峽口東方二十キロ大鹿尖山麓周邊の敵遊撃根據地を徹底的に覆滅中である

揚子江下流綜合戦果

〇〇基地【八四】揚子江下流の陸軍諸部隊は浙贛地區における敵撃滅戦に呼應、掃蕩戦に、或は清郷工作に協力するなど寧日なき奮戦を續けつつあるが、五六七月中における綜合戦果は左の如くである  
△敵交戦兵力一四〇、〇〇〇、△掃蕩回数七八〇、△埋葬敵死體五、八八七、△捕虜二、〇一二、歸順七、一六二、△鹵獲品、迫撃砲四、野山砲々身三、各種砲身六〇〇、重砲二〇六、重機三、輕機四八、重機彈藥二〇、〇〇〇、小銃二、五九五、同彈藥一、二〇〇、〇〇〇、手榴彈三、五〇七、拳銃二、九四、同彈藥四、〇〇〇、青龍刀二、〇一九、電話機二〇〇、他軍需品等多數  
△我軍戦死二三〇

臨川南方の敵撃滅

漢口【七九】さきにわが軍により潰滅的打撃を受けて蟄伏状態にあつた敵七十四軍はその後殘存兵力の再編に努め、わが軍の進撃に具へんとしつゝあつたが、七月下旬頃より九十八師、暫編六師の一部三個團三千を以て上頓河を渡河、臨川南方十軒附近の山中に集結蠢動せんとしてつゝあるので我が最新鋭有力部隊は無河沿ひに南下迂回し、敵の背後に迫り十日夜奇襲を敢行、狼狽潰亂する敵を捕獲しつゝ敵の渡河點上頓河を完全遮断しつゝ十四日拂曉よりこれに熾烈なる攻撃を浴せ同日夕刻には三ヶ團三千の敵を潰滅せしめた、なほ本戰團及び臨川南方地區における七月下旬より八月十四日まで判明せる綜合戦果次の如し  
△敵の遺棄死體二、二五〇△俘虜一五五、△鹵獲兵器、迫撃砲五、重機九、輕機二五、小銃二七〇、其他各種砲彈多數

獨伊軍公表戦況

日一十  
部十一日正午發表

△東部戦線  
一、マイコープ地區の獨軍は數ヶ所においてソ聯軍を撃破これを逐次山岳地帯に壓迫しつゝある  
一、獨空軍は地上部隊に協力沿岸地帯並に黒海沿岸地區のソ聯軍を攻撃すると共にツアブセ、ノヴォロシヤ及びアナバ港を猛爆、同方面に於て輸送船十一隻合計一萬二千七百噸を撃沈他九隻を撃破した  
一、カラチ西方地區のソ聯軍は獨軍の重圍下にあり殲滅に瀕してゐる  
一、獨空軍はレニングラード西南地區でソ聯軍猛攻中の歩兵部隊に協力すると共に同市附近の二飛行場に巨弾を投じ飛行機二十機を爆碎した  
又獨空軍はコラ灣岸の飛行場諸施設並にムルマンクス鐵道西方の赤軍砲兵陣地に對し爆彈を投下更にモスクワ南方及び西北方の空軍基地並にソ聯の後方輸送線に夜間空襲を行つた  
一、獨空軍は八月九、十の兩日東部戦線でソ聯機百五十九機を撃破した、わが方の十四機未歸還  
一、獨空軍は十日地中海、北阿方面で十六機を撃墜した  
一、獨空軍は十日夕刻から夜間にかけてイングランド南岸、東南岸並に東岸の諸地域に對し空襲を行ひ重要軍事施設その他を猛爆各所に火災を生ぜしめた

歐米戦争

綜合戦況

日三十  
部發表

△東部戦線  
一、コーカス戦線の獨軍は頑強な赤軍の抵抗を排除して更に前進

進を行つた

一、マヌイチ河北方で作戦中の獨軍は神速果敢な進撃を行ひ、遂にカルムイク自治共和國の首都、エリスタ(スターリングラード南方二百六十キロ)を占領した  
一、ルジヨフ南東及び北方地區で獨軍は依然赤軍の攻撃に對し頑強に抗戦中十二日中に赤軍戦車七十二臺を撃破した  
一、八月十一、十二の兩日間に獨軍は赤軍戦車百廿四臺を撃破飛行機百六十機を撃墜破した  
△北阿戦線  
一、北阿の空中戦で獨戰闘機は英機十二機を撃墜した、わが方損害なし  
一、東部地中海に作戦中の樞軸潜水艦一隻は航行中の敵輸送船五隻を撃沈した  
一、西部地中海では獨伊海空軍は十日以來強力に護衛された英大護送船團を攻撃中である  
△獨英戦線  
一、十二日夜西部ドイツに英機が來襲したがうち爆撃機四機を撃墜した一方十二日晝夜にわたり獨空軍はイングランド南部、東部、スコットランド南部を空襲、各所を爆撃大火災を生ぜしめた

日四十

部十四日午後發表

△東部戦線  
一、コーカス戦線に於てソ聯軍は海路脱出せんとするソ聯軍部隊を援護すべく山嶽地帯を利して依然抵抗中であるが獨軍は着々前進を續けてゐる、一方獨空軍は黒海岸諸港を空襲、船渠を猛爆したほか大製輸送船二隻に損傷を與へた、又獨快速艇一隻は去る九日夜ツアブセ沖

で四千噸級輸送船一隻を撃沈した

一、ドン河彎曲部地帯の一獨軍飛行場はソ聯機四十五機が來襲したが、うち三十五機を撃墜した  
一、獨軍はヴァイアズマ東方の激戦で敵戦車五十六臺を破壊し、又ルジヨフでは強力なる敵の來襲があつたが獨軍は之を阻止した、その際敵戦車七十臺を擱挫せしめた  
一、フィンランド空軍は空中戦で敵機六機を撃墜した  
一、十三日東部戦線に於て敵は百二十五機を喪失した、わが方未歸還八機である  
△獨英戦線  
一、獨空軍はイングランド南岸を空襲、各地の重要軍需工場を破壊、或は炎上せしめ、十三日夜ノリツツをも空襲した、又ダートマス南方水域で英快速艇並に大型老朽艦各一隻を撃沈した

日五十

部發表

一、コーカス戦線の山嶽地帯に作戦中の獨軍並に同盟軍は赤軍の抵抗を粉碎しつゝ不斷の前進を繼續してゐる  
一、山嶽地帯北方ではロストフ・バスター鐵道の要衝ゲオルギニフスタを占領した  
一、獨空軍は有力な急降下爆撃機並に追撃機を以つて敗走赤軍に猛爆を浴せ、黒海沿岸のツアブセ、ノヴォロシヤ等の要港をも爆撃した  
一、クラスノダール地區では獨空軍は友軍地上部隊のクバン河渡河を掩護し獨軍渡河點前面の敵陣地に猛爆を浴せた  
獨空軍は更にスターリングラード南方及び東南方の鐵道に對しても徹底



的爆撃を加へた

ローマ【八五】伊軍司令部十五日發表

一、エジプト戦線に於て伊軍偵察隊は英軍部隊の攻撃を撃退し捕虜若干を得た

一、伊アリエテ師團の高射砲陣地は英機一機を撃墜した

一、獨戰團機隊は空中戦に於て英カース戦團機四機を撃墜した

一、獨伊空軍はマルタ島を空襲、ラ・ヴァレツタ港の港灣施設並にミカパ飛行場を爆撃した、一方空中戦で英機一機を撃墜した

一、十四日を通じて伊機六機基地に歸還せず

一、東地中海に於て伊戰團機隊は伊商船を攻撃し來つた英雷撃機との間に空中戦を展開、英機二機を撃墜、他の二機を遁走せしめた

六十

部十六日發表

一、獨空軍は引續き黒海沿岸並にケルチ海峽諸港より撤退を企圖しつつあるソ聯軍に猛攻を加へつつあり、大型輸送船二隻及び沿岸警備艇二隻を撃沈すると共に輸送船一隻警備艇二隻を大破した

一、ドン河彎曲部東北地区の獨軍歩兵部隊並に機甲部隊は強力なる空軍の協力下にソ聯陣地を突破、ドン河沿岸に到達した、この戦闘にはハンガリア軍も参加、ソ聯戦車十六臺を撃破した

一、ドイツアゾマ地区におけるソ聯軍の反撃は失敗に歸した

一、フィンランド空軍は空中戦においてソ聯飛行機十機を撃墜した

一、獨空軍は英本土南岸の軍事施設並に軍需工場を襲撃、大損害を與へた

ローマ【八七】伊軍司令部 十六日發表

一、獨伊空軍は空中戦により英飛行機五機を撃墜した

一、その他特記すべき戦闘なし

一、伊軍戰團機は中部地中海に於て英飛行機二機を撃墜した

一、獨伊空軍はマルタ島の飛行基地を襲撃、軍事施設を反覆爆撃した

一、英海軍部隊はロードス島を砲撃したが伊軍高射砲隊及び快速艇隊の反撃により後退した、我が損害は極めて僅少である

七十

部十六日發表

一、獨空軍は黒海沿岸に於て沿岸警備艇三隻を撃沈するとともに大型輸送船一隻を大破せしめた

一、ドン河彎曲部東北地区ではソ聯軍は完全に敗退した、この方面の殘敵掃蕩戦は目下進捗中である、かくソ聯軍の手中に歸した

一、ドイツアゾマ東部及ルジョフに於てソ聯軍は引續き防戦に努めてゐる

一、獨空軍は北阿に於ては空中戦で英機十四機を撃墜した

一、海峽方面の我が重砲陣はドーヴアの敵基地を砲撃した

一、ドイツ西北部及び西部占領地帯に英機襲撃せるも獨軍は四機を撃墜した

一、十六日夜獨戰連合編隊は英本土中部及び東部の敵重要基地に高性能の巨弾を投じた

ローマ【八七】伊軍司令部發表

一、エジプト戦線における彼我先遣部隊の交戦は熾烈化しわが方は若干の英軍捕虜を挙げた

一、空中戦も活況を呈し獨戰團機隊は英戰團機隊と壯烈な空中戦を展開、英機十四機を撃墜した

一、英空軍はマルサ・マトルー、トブルクに空襲し來つたが被害は輕少

部發表

一、獨空軍は引續き黒海沿岸並にケルチ海峽諸港より撤退を企圖しつつあるソ聯軍に猛攻を加へつつあり、大型輸送船二隻及び沿岸警備艇二隻を撃沈すると共に輸送船一隻警備艇二隻を大破した

一、ドン河彎曲部東北地区ではソ聯軍は完全に敗退した、この方面の殘敵掃蕩戦は目下進捗中である、かくソ聯軍の手中に歸した

一、ドイツアゾマ東部及ルジョフに於てソ聯軍は引續き防戦に努めてゐる

一、獨空軍は北阿に於ては空中戦で英機十四機を撃墜した

八十

部發表

一、獨空軍は十五日から十七日の間にドン河彎曲部北側においてソ聯將兵一萬二千八百名を捕虜とし戦車四十七、砲二百五十二門を鹵獲した、同地区の殘敵掃蕩戦は現在尙續行してゐる

一、ドイツアゾマ東方では赤軍の反撃を撃退した

一、獨潜水艦は過去二十四時間中に大西洋、北氷洋、地中海で單獨航海中の商船乃至は護送船團に對する攻撃によつて合計十二隻七萬二千噸並に一萬二千噸級の假裝巡洋艦を撃沈した

ローマ【八八】伊軍司令部發表

一、獨戰團機隊は空中戦に於て英カース戦團機四機を撃墜した

一、獨伊空軍はマルタ島を空襲、ラ・ヴァレツタ港の港灣施設並にミカパ飛行場を爆撃した

一、十四日を通じて伊機六機基地に歸還せず

一、東地中海に於て伊戰團機隊は伊商船を攻撃し來つた英雷撃機との間に空中戦を展開、英機二機を撃墜、他の二機を遁走せしめた

一、樞軸空軍はマルタ島英空軍基地を爆撃すると共に過般の西地中海々戰で大損傷を受けてマルタ島に遁入した商船一隻に命中弾數發を與へた

一、大西洋に於て伊潜水艦は英武裝商船トノ(五、四四四號)を撃沈すると共に米商船カルフオルニア(一七、八三三)噸他一千五百二十噸の武裝商船一隻を撃沈した上一萬噸の汽船一隻に命中弾を與へた

一、獨戰團機隊は空中戦に於て英カース戦團機四機を撃墜した

一、獨伊空軍はマルタ島を空襲、ラ・ヴァレツタ港の港灣施設並にミカパ飛行場を爆撃した

一、十四日を通じて伊機六機基地に歸還せず

一、東地中海に於て伊戰團機隊は伊商船を攻撃し來つた英雷撃機との間に空中戦を展開、英機二機を撃墜、他の二機を遁走せしめた

一、獨空軍は引續き黒海沿岸並にケルチ海峽諸港より撤退を企圖しつつあるソ聯軍に猛攻を加へつつあり、大型輸送船二隻及び沿岸警備艇二隻を撃沈すると共に輸送船一隻警備艇二隻を大破した

一、ドン河彎曲部東北地区の獨軍歩兵部隊並に機甲部隊は強力なる空軍の協力下にソ聯陣地を突破、ドン河沿岸に到達した、この戦闘にはハンガリア軍も参加、ソ聯戦車十六臺を撃破した

一、ドイツアゾマ地区におけるソ聯軍の反撃は失敗に歸した

一、獨空軍は北阿に於ては空中戦で英機十四機を撃墜した

一、獨戰團機隊は空中戦に於て英カース戦團機四機を撃墜した

一、獨伊空軍はマルタ島の飛行基地を襲撃、軍事施設を反覆爆撃した

一、英海軍部隊はロードス島を砲撃したが伊軍高射砲隊及び快速艇隊の反撃により後退した、我が損害は極めて僅少である

一、獨空軍は黒海沿岸に於て沿岸警備艇三隻を撃沈するとともに大型輸送船一隻を大破せしめた

一、ドン河彎曲部東北地区ではソ聯軍は完全に敗退した、この方面の殘敵掃蕩戦は目下進捗中である、かくソ聯軍の手中に歸した

一、ドイツアゾマ東部及ルジョフに於てソ聯軍は引續き防戦に努めてゐる

一、獨空軍は北阿に於ては空中戦で英機十四機を撃墜した

一、海峽方面の我が重砲陣はドーヴアの敵基地を砲撃した

一、ドイツ西北部及び西部占領地帯に英機襲撃せるも獨軍は四機を撃墜した

一、十六日夜獨戰連合編隊は英本土中部及び東部の敵重要基地に高性能の巨弾を投じた

ローマ【八八】伊軍司令部發表

獨側情報

ベルリン【八二】D N B通信は十七日獨空軍の活躍を次の如く發表した

一、獨戰團機隊は空中戦に於て英カース戦團機四機を撃墜した

一、獨伊空軍はマルタ島の飛行基地を襲撃、軍事施設を反覆爆撃した

一、英海軍部隊はロードス島を砲撃したが伊軍高射砲隊及び快速艇隊の反撃により後退した、我が損害は極めて僅少である

一、獨空軍は黒海沿岸に於て沿岸警備艇三隻を撃沈するとともに大型輸送船一隻を大破せしめた

一、ドン河彎曲部東北地区ではソ聯軍は完全に敗退した、この方面の殘敵掃蕩戦は目下進捗中である、かくソ聯軍の手中に歸した

一、ドイツアゾマ東部及ルジョフに於てソ聯軍は引續き防戦に努めてゐる

一、獨空軍は北阿に於ては空中戦で英機十四機を撃墜した

一、海峽方面の我が重砲陣はドーヴアの敵基地を砲撃した

一、ドイツ西北部及び西部占領地帯に英機襲撃せるも獨軍は四機を撃墜した

一、十六日夜獨戰連合編隊は英本土中部及び東部の敵重要基地に高性能の巨弾を投じた

ローマ【八八】伊軍司令部發表

一、獨戰團機隊は空中戦に於て英カース戦團機四機を撃墜した

一、獨伊空軍はマルタ島の飛行基地を襲撃、軍事施設を反覆爆撃した

一、英海軍部隊はロードス島を砲撃したが伊軍高射砲隊及び快速艇隊の反撃により後退した、我が損害は極めて僅少である

一、獨空軍は黒海沿岸に於て沿岸警備艇三隻を撃沈するとともに大型輸送船一隻を大破せしめた

一、ドン河彎曲部東北地区ではソ聯軍は完全に敗退した、この方面の殘敵掃蕩戦は目下進捗中である、かくソ聯軍の手中に歸した

來つたソ聯軍を撃退、大損害を與へた、九日を通じて此の地區の戦闘で獨軍はソ聯軍戦車三十四臺を破壊すると共に十六臺に損傷を與へた、その他自動車百臺、舟艇二十を破壊した、一方獨戰闘機隊並に高射砲隊は此の地區に於てソ聯機三十二機を撃墜した

ソ聯側戦況

モスクワ【八・二】ソ聯情報局十一日夜發表  
一、赤軍は十一日クレツカヤ、ゴチエルニコヴオ東北方及びチエルケスク(アルマヴィル南方百軒)マイコープ、クラスノダール諸地區において激戦を交へた

一、クレツカヤ南方において獨機動歩兵、戦車との間に激戦が行はれた  
一、ゴチエルニコヴオ東北方においては双方より戦車、歩兵の大部隊が参加して大規模の戦車戦が行はれてゐる

一、クラスノダール地區に於ては進出して來た獨戦車及び歩兵部隊との間に困難な戦闘が行はれてゐる、獨戦車隊は遂に赤軍守備線深く進出することに成功した

一、マイコープにおいて赤軍は攻撃して來た獨軍に對して困難な防衛戦を行つてゐる

ソ聯機千十二機を撃墜

ベルリン【八・二】DNB通信が獨軍當局から得た情報に依れば八月一日から十日に至る十日間に獨戰闘機隊並に高射砲隊が撃墜したソ聯飛行機は合計一千十二機に達した、右の内八百二十八機は戰闘機隊が空中戦に依り、百四十四機は高射砲隊が撃墜

日二十

ソ聯側戦況

リスボン【八・三】ソ聯情報局十二日夜發表  
一、赤軍はクレツカヤ、ゴチエルニコヴスキー東北方及びチエルケスク、マイコープ、クラスノダール諸地區において激戦を行つた

一、チエルケスク方面においては赤軍は新陣地に後退した  
一、クレツカヤ南方地區で目下激戦繼續中である、ゴチエルニコヴスキー東北地區の赤軍は獨軍に對し反撃を加へた、チエルケスク及びマイコープ地區では獨軍機械化部隊の攻撃に對し赤軍は防衛戦を展開中である

一、クラスノダール地區では優勢な獨軍と交戦中でクバン河を強行渡河せんとした獨軍と激戦を交へた

日三十

ソ聯側戦況

モスクワ【八・四】ソ聯情報局十三日夜發表  
一、赤軍は十三日クレツカヤ、ゴチエルニコヴスキー東北方及びミネラルヌイェ・ヴオドワイ、チエルケスク、マイコープ、クラスノダール諸地區に於て激戦を行つた

一、クラスノダール地區に於ては進出して來た獨戦車及び歩兵部隊との間に困難な戦闘が行はれてゐる、獨戦車隊は遂に赤軍守備線深く進出することに成功した

アストラハンに攻勢開始

ベルリン【八・三】獨軍の北コーカサス作戦はロストフ南方の石油地帯にスターリングラードの攻略に重點が置かれてゐたが十三日の獨軍公表に依れば獨軍の一隊はアストラハン方面に對しても我然攻撃を開始しコト

カサス作戦に新展開を示すに至つた即ち獨軍は十二日カルムイの共和國の首都エリスタ(スターリングラード南方約二百六十キロ)を占領した後快速を利用し東進を續けアストラハン及びヴォルガ河下流地帯に向け進撃を続け、この地方からヴォルガにかけての一帶は一面のステツプ地帯で殆ど障害物は無く又住民は甘平方キロに一名と云ふ人跡稀な所であるが獨軍當局では相當飲料水が不便だから作戦は必ずしも容易ではないと言明し慎重な態度をとつてゐる

日四十

ソ聯側戦況

モスクワ【八・五】ソ聯情報局十四日夜發表  
一、赤軍は十四日クレツカヤ、ゴチエルニコヴスキー東北方及びミネラルヌイェ・ヴオドワイ、チエルケスク、マイコープ、クラスノダールの各地區で獨軍と交戦した

一、特にクレツカヤ地區では獨軍は多數の戦車及び機動歩兵隊を繰出して攻撃を加へ來つたが、赤軍は砲兵隊及び裝甲部隊を以て獨軍に應戦目下クレツカヤ南方で獨軍と激戦展開中である

一、コチエルニコヴスキー東北方では赤軍は全線に亘つて赤軍防禦線に突入し來つた獨軍と激戦した  
一、クラスノダール地區では赤軍は優勢なる獨軍に對し熾烈な防禦戦を行つた、一地區で獨軍は赤軍防禦陣深く楔を打込むに成功した  
一、ミネラルヌイェ・ヴオドワイ地區では赤軍は獨機械部隊に對し困難な戦闘を續行した

日五十

獨側發表戦況

ベルリン【八・六】獨軍司令部の發表によればスターリングラード、コーカサス作戦の進展と共に東部戦線は全線にわたり漸く活況を呈しつつあるが、各地區の戦況左の通り  
△中部地區  
ヴィヤジマ(モスクワ西方)東方地區では目下激戦展開中であり獨軍はこれを撃退、現在までに敵戦車二十八臺を撃破した、又一時ソ聯軍に奪回されて強力なる防禦據點は再攻撃續行中の獨軍は新陣地を確保した

一、ルジヨフ地區の獨軍は數ヶ所まで獨軍は強力なる増援兵力の到着を俟つて十五日以來スターリングラード戦線に再度猛攻を加へつつあり、赤軍はコチエルニコヴスキー東北方地區で反復熾烈なる反撃を加へながら必死の防戦に努めてゐたが、遂に新陣地に撤退した模様で、同方面における獨軍の重壓は刻々に増大してゐる、他方クレツカヤ地區の獨軍は赤軍防禦線深く楔を打ち込んでドン河南岸に達して以來、同方面の赤軍に對する包圍陣を形成、赤軍との間に双方入亂れて凄惨な白兵戦を展開中である

ス市包圍陣愈よ縮小

リスボン【八・六】諸情報綜合するに目下の獨ソ戦局は次の通りである  
△スターリングラード戦線  
獨軍は強力なる増援兵力の到着を俟つて十五日以來スターリングラード戦線に再度猛攻を加へつつあり、赤軍はコチエルニコヴスキー東北方地區で反復熾烈なる反撃を加へながら必死の防戦に努めてゐたが、遂に新陣地に撤退した模様で、同方面における獨軍の重壓は刻々に増大してゐる、他方クレツカヤ地區の獨軍は赤軍防禦線深く楔を打ち込んでドン河南岸に達して以來、同方面の赤軍に對する包圍陣を形成、赤軍との間に双方入亂れて凄惨な白兵戦を展開中である

一、ソ聯側もヴォロシースク戦線十三日赤軍の執拗な防戦を撃破してクバン河を全面的に渡河して以來獨軍は決河の如くヴォロシースク方面に殺到、目下西部コーカサス山脈内では赤軍との間に壯烈な山嶽戦を展開中、ソ聯側もヴォロシースク

日六十

ソ聯側戦況

モスクワ【八・七】ソ聯情報局十六日夜發表  
一、赤軍は十六日クレツカヤ東南方

一、ソ聯側もヴォロシースク戦線十三日赤軍の執拗な防戦を撃破してクバン河を全面的に渡河して以來獨軍は決河の如くヴォロシースク方面に殺到、目下西部コーカサス山脈内では赤軍との間に壯烈な山嶽戦を展開中、ソ聯側もヴォロシースク

軍港の危機を率直に認めて、疲勞の極にある赤軍を懸命に鼓舞激勵してゐる

△中東部コーカサス戦線  
獨軍は十五日ゲオルギエフスクを攻略して以來目下ロストフ・バクー鐵道に沿つて疾風の如く東南方へ猛進中で、グロズヌイ油田地帯に通ずる鐵道の分岐點プロフラードヌイは今や陥落す前にある

喪失

ベルリン【八七】DNB通信が獨軍司令部から得た情報によれば獨空軍は八月八日から十四日迄の一週間の空中戦によりソ聯機五百二十七機を撃墜した、更に高射砲部隊は百七機を撃墜、この他ソ聯飛行場に低空攻撃を試みて撃破せるソ聯機も三十機に上りしかもこの間獨軍が喪失せる機数は僅か四十一機に過ぎぬといふ大戦果を挙げた、ソ聯側が八月一日から七日迄に喪失せる飛行機数は六百六十四機に上つてをり八月以後の喪失機数を加算すれば八月以後からのソ聯喪失機数は僅か二週間で一千三百二十八機の多数に達した

日八十

獨軍發表戰況

ベルリン【七八】獨軍司令部は東部戰線北中部の戰況に關し十八日次の如く發表した  
一、グイヤジマ地區において獨軍は連日の豪雨のため泥濘と化した地帯で反攻を開始した成果を収めつつある  
一、グイヤジマ地區の他の戰場においては強力な赤軍歩兵並に戰車部隊は十六日獨軍陣地を攻撃し來つたが獨軍はこれを撃退した  
一、ルゾフ地區において獨軍は赤軍の全攻撃を撃退、甚大な損害を與へた  
一、赤軍はイルメン湖南方沼澤地帯を獨軍に包圍されてゐる友軍大部隊を救援せんとした

ソ聯側戰況

モスクワ【八八】ソ聯情報局發表  
一、スターリングラードに對し加へられてゐる脅威は過去十二時間内に更に憂慮すべきものとなつた、獨軍はクレツカヤ地區において數ヶ所に亘り進出したほか、數地點においてドン河渡河に成功し陣地確保に努力してゐる  
一、グロズヌイ油田に向つてゐる獨軍の強壓は更に増大されミネラリヌイエ・ポドイ(鑛泉地區)方面において目下激戦が展開されてゐるがミネラリヌイエ・ポドイ周邊では赤軍は後退を餘儀なくされた  
モスクワ【八八】ソ聯情報局は十八日夜戰況を次の通り發表、初めてピヤチゴルスク地區に對する獨軍の進出を認めた  
一、赤軍は十八日クレツカヤ東南方

ピヤチゴルスク、クラスノダール諸地區に於て交戦した  
一、クレツカヤ東南方においては赤軍は獨戰車機動、歩兵部隊との間に防禦戰を演じた、某陣地においては赤軍は激戦の後新防禦陣地に後退した  
一、コチエルニコヴスキ東北方に於ては赤軍は進出して來た敵と交戦した

ソ聯三ヶ月の綜合戰況發表

モスクワ【八八】ソ聯情報局の發表によれば五月十五日より八月十五日に至る三ヶ月間の綜合戰況次の通り  
一、グオローネジ地區及びドン河流南部地區に於て赤軍は獨軍と不斷の血戦を交へた、この戰闘は最も激烈なる性質を有するものである、獨軍司令部は南部戰線に多數の兵數千の戰車、飛行機を集結し、又フランスオランダ、ベルギー諸國よりその守備隊を移し最近の二ヶ月間のみでも東部戰線に廿二ヶ師團を移したが、その中の二ヶ師團は戰車師團であつた、その他イタリヤ、ルーマニア、ハンガリー、スロヴァキア等に於ては獨軍は七十個の師團及び旅團を動員したこの中にはフィンランドは含められてゐない、これらは凡て獨軍の線に投ぜられたのである  
一、獨軍はかくて南部戰線に多數の兵員、武器を移し、赤軍に甚大な損害を與へ、ソ聯にとつて重要な多數の區及び市を占領したのである、獨伊軍はドン地區及びクバン地區に於て廣大な土地とウオロシロフグラード、ノヴォオチェルカスク、シヤフ

トウイロストフ、アルマヴイル、マトウイロストフ等の工業上重要な都市を占領したのである、これ等獨軍占領地住民の大部分が撤退し、工場施設を搬出し、撤退に當つてその一部を破壊したとは云へ、この期間にソ聯が蒙つた損害はまことに甚大なものである  
一、又獨軍はドン流域南部に於て著しく進出することに成功した  
一、五月十五日から八月十五日迄の夏季積極作戦の三ヶ月間に於けるソ聯側の損害は戦傷、戦死、行方不明合計六十萬六千、戰車二千二百四十砲三千百六十二、飛行機二百九十八であつた

日九十

獨軍發表戰況

ベルリン【八九】獨軍司令部發表  
一、コーカサス方面で作戦中の獨軍並にスロヴァキア軍は峻険な山嶽道路を辿り、地雷原を越えて引續き南方に向け進撃中である  
一、獨空軍は黒海沿岸諸港を猛爆し沿岸用船舶四隻を撃沈した外、輸送船六隻に損傷を與へた  
一、グオローネジ地區では小戰闘が行はれたのみであるが、十一日から十七日に亘り追撃戰の結果獨軍は捕虜二千五百六十一の外戰車五百一臺砲臺廿一門、機關銃二百五十を鹵獲した

一、グイヤジマ東方及びルゾフ附近の赤軍は屢々攻勢に出たがその都度獨軍により撃退された  
モスクワ【八九】ソ聯情報局十九日發表  
一、赤軍は十八日以來、クレツカヤ

日十二

獨軍發表戰況

ベルリン【九〇】獨軍司令部發表  
一、獨空軍は黒海沖合においてソ聯輸送船三隻を撃沈した  
一、スターリングラード方面進撃中の獨軍は十八、十九の兩日にわたり赤軍との間に激戦を行つた結果、ヴオルガとドン河との間に構築せる強固なる陣地を占領した、この方面の戰闘で獨軍は捕虜三千三百一名、大砲五十六門、機關銃九十挺火焰放射器六十六を鹵獲した、獨空軍はこれに協力して鐵道施設並に敵後方連絡線を爆撃した  
一、十一日以來オリョール北方の戰闘において獨軍は捕虜一萬四千のほかに戰車四百並に大砲二百門を鹵獲し至撃破した  
一、グイヤジマ方面の赤軍は屢々反撃に出たがその都度これを撃退した

ソ聯側戰況

モスクワ【九二】ソ聯情報局は廿日夜の公表において獨軍のピヤチゴルスク東南方及びクラスノダール南方進出を認め次の通り發表した  
赤軍は廿日クレツカヤ東南方コチエルニコヴスキ東北方及びピチアゴルスク東南方、クラスノダール南方に對して交戦した

市攻略

コチエルニコヴスキ東北方の死闘

リスボン【九二】スターリングラード攻略の南方進撃線をなす



コチエルニコヴスキー地区では獨軍は同地東北方に赤軍を壓迫し一鐵道驛に對して猛攻四日間及んでゐると報ぜられる、赤軍は同地区の敗戦は直ちにスターリングラード防衛線の崩潰を意味するため大部隊の歩兵砲兵、機關銃隊並に空軍を連日動員して死物狂ひの防戦に當つてゐる、ソ聯黨機關紙ブラウダも十一日同方面南軍の死闘につき次の通り報じてゐる

「戰闘は止むことなく繼續し就中赤軍は數に於て獨軍より劣勢にあり乍ら抵抗を續けてゐる、兩軍の交又する十字砲火もドン河谷に咆吼して凄絶を極めてゐる」

獨軍司令部特別發表

ベルリン【六二】獨軍司令部十二日特別發表

一、パウルス大將麾下の獨軍部隊はリヒトホーヘン飛行隊掩護の下にクロアチヤ軍と協力カラチ西部に於て捕虜五萬七千、戰車一千臺、火砲七百五十臺を鹵獲せり  
二、ケルチ方面作戦開始以來の綜合戰果左の如し  
捕虜 百四萬四千、鹵獲兵器、戰車六千二百臺、火砲一萬臺

獨軍のヴォルガ河制壓戰

着々進歩

リスボン【六三】十三日のイヴヴェスチヤ紙前線報道もスターリングラード戰線の戰況を形容して「眞實とも思へぬ程の凄絶さ」といふ最大級の表現を使つてゐる、他方獨軍のガオルガ制壓戰は重大展開を示し、獨軍司令部は十三日カラムイフ自治共和國の首都エリスタを占領した旨發

表したが同市は黒海岸よりカスピ海岸に至る丁度中間地點に位し、ヴォルガ河口のアストラハン港まで三百軒、スターリングラードまで僅々二百六十軒であるためソ聯側は事態を極めて重視してゐる

▲赤軍後退 リスボン【六四】スターリングラード戰線の戦局は十四日に至り俄然重大化し、クレツカヤ及びコチエルニコヴスキー東方北地区の赤軍は日を追つて増大する獨軍の重壓に對し最大の犠牲も覺悟で防戦に務めてゐるが、スターリングラード正面のドン河彎曲部における獨軍の攻勢は熾烈を極め赤軍は十四日遂に若干地区を放棄するに至つた

クレツカヤ地区獨軍楔を入れる

リスボン【六四】赤軍機關紙「赤い星」は十四日クレツカヤ地区の獨軍が赤軍防禦線深く楔を打込むに成功した旨を認め、赤軍は包圍の脅威に曝されてゐると次の如く報じてゐる  
「強力な戰車隊、砲兵隊及び歩兵部隊よりなる獨軍大集團はクレツカヤの狹隘な地區を突破してドン河の線に到達、渡河を企圖、目下ドン河附近で白兵戦を展開してゐる」

ス市から六十キロ

リスボン【六六】ロイター電はヴィシー放送としてスターリングラード西南方で作戦中の獨軍が同市から六十キロの線にまで追つたと傳へてゐる

獨軍クレツカヤ東南方に進出

リスボン【六六】ソ聯情報局は十六日の發表によればコチエルニコヴスキ

日夜の公表に於て「赤軍はクレツカヤ東南方に於て獨軍と緊迫した防禦戰を行つてゐる」と獨軍の壓迫愈々緊迫の事態を認めてゐる、同地赤軍はドン河西岸地區に於て獨軍の包圍に陥ることを恐れ目下死力を盡して獨軍の前進阻止に當るとともに後方陣地の整備強化に當つてゐる

ドン河彎曲部で總攻撃

リスボン【六七】各情報源を綜合するにスターリングラード攻略を目指して過去廿四時間來全線に亘る猛攻を開始した模様で、ソ聯情報局も十七日の戰況公表で「夜を徹して激戰繼續中、赤軍は目下必死の防戦に努めてゐる」と述べ、又十七日のブラウダ紙も三度「獨軍はぢり押しに進出してゐる」と率直に認め、一情報はクレツカヤ地区の獨軍が更に赤軍防禦線深く楔を打ち込んだと報じてゐる、他方コチエルニコヴスキー東北方面の獨軍の重壓は愈々増大しつ

つあり、この方面でも赤軍は次々と新陣地へ撤退の餘儀なきに至つてを環縮少作戦は十七日著しい進歩を示した

▲ドン河彎曲部完全制壓

ベルリン【六七】獨軍司令部十七日發表に依れば、ドン河彎曲部全地域は十七日完全に獨軍の手中に歸した、他方クバン河下流及びコーカサス山脈西北地區の獨軍は依然疾風の如く猛進を續行中である

アストラハン危機増大

ベルリン【六八】獨軍司令部十七日の發表によればコチエルニコヴスキ

地区南方で作戦中の獨軍はカラムイフ自治共和國の首都エリスタを屠つたの、更に東方に向つてカラムのステツプ地帯深く突入、既に赤軍據點數ヶ村落を制壓して一路ヴォルガ河口に向つて猛進中である、かくヴォルガ交通路の死命を制するアストラハンに對する脅威は頓に増大するに至つた

最後の段階に達す

リスボン【七〇】ソ聯の重要兵站基地スターリングラードに對する獨軍の攻略は昨日來俄然猛烈を極め、同市西北方クレツカヤ戰線、西南方コチエルニコヴスキー戰線ともに獨軍の進攻は非常な進展を期待されてゐる特にモスクワよりのソ聯情報によればクレツカヤ東南方に於ては獨軍は戰車隊、歩兵部隊を新に増援し空軍の掩護下に一大進撃戰を展開し既に赤軍その壓迫によつて新陣地に撤退したと發表してゐるが、獨軍はソ聯の撤退部隊に對してドン河東岸に新防禦陣を構築する餘裕を興へぬやう砲兵陣及び空軍を總動員して赤軍の壊滅を期し、空陸呼應する爆撃は凄絶を極めてゐると報ぜられる

UPモスクワ電も「クレツカヤ東南方に進出した獨軍は赤軍の防禦線を粉碎しスターリングラード奪取の猛撃に出でゐる」と報じてゐる一方南方よりするスターリングラード攻撃戦も赤軍必死の抵抗に拘らず獨軍は執拗にその新防禦陣突破の作戦を繰返してコチエルニコヴスキー東北に進出した獨軍は歩一歩赤軍陣地に喰ひ入りつつあると報ぜられる

ドン河東岸へ進出を認め

リスボン【七〇】クレツカヤ地區よりする獨軍のスターリングラード攻略戰に對しモスクワ情報は常に獨軍のドン河渡河の計畫を阻止してゐる旨繰返し強調してゐるが、十九日遂に獨軍がクレツカヤ東南に進出、赤軍の猛抵抗を排して東岸に達した事實を認め、ロイター通信モスクワの特電も同方面のチモシエンコ軍は過去四週間の激戰以來最大の危機に達するに至つたと報じてゐる

獨空軍大舉ス市地區爆撃

ベルリン【七〇】ドン河を渡河した獨軍先鋒の猛攻にスターリングラード防戦が愈々熾烈を加へる折柄DNB通信が獨軍筋より入手した情報によれば獨空軍爆撃部隊は十九日大編隊をもつてスターリングラード地區を急襲、所在の赤軍陣地並に防衛施設に對し徹底的痛撃を加へた、獨空軍は更にスターリングラード周邊の鐵道に對して猛爆を敢行、ソ聯側の交通輸送網を混亂せしめると同時に、低空爆撃によつて赤軍、戰車部隊を攻撃戰車二十、砲數門を直撃彈によつて破壊した、なほ獨空軍は邀撃の赤軍戰闘機と壯烈な空中戦を交へ二十五機を撃墜した、一方他の獨爆撃機編隊はツアアブセ、ノヴォロシイスク等の黒海沿岸の諸要港を重爆赤軍の退路遮断に努めた

壯絶チエルクスケ

リスボン【七三】クバン地區では獨軍の先鋒部隊はロイター通信によつて同鐵道支線に沿つて南下チエルクスケに突入し赤軍を壓迫

壯絶チエルクスケ

リスボン【七三】クバン地區では獨軍の先鋒部隊はロイター通信によつて同鐵道支線に沿つて南下チエルクスケに突入し赤軍を壓迫

しつづ烈な山岳戦に入つた獨軍は無敵機甲部隊をもつてチエルクエクの包圍戦を展開中である、赤軍は同鐵道六十四キロを南方に後退しても黒海が既に軍略的意義を失ひつつある以上赤軍逃亡部隊の救出は困難とみられる

### ニコヤン・シヤハル攻略戦

リスボン【六三】フオン・ボツク軍先鋒部隊はニコヤン山麓の要衝チエルクエクを屠つた後、一路南進を續行中で十三日モスクワ情報によれば獨軍はカラチャエフスキー地方首都ニコヤン・シヤハルの攻略を目指して突進してゐるものやうであるニコヤン・シヤハルは人口僅か五千の山村だが黒海の要港スツロミに至る山道の間接基地として、今次ニコヤン作戦進展とともに遂にその重要化を帯びるに至つた

獨軍地帯の赤軍防衛線崩壊寸前  
リスボン【六四】情報に依れば、十三日ニコヤン中央部有数の景勝保養地ミネラルヌイエ・ヴオドイ(礦泉地帯)地區に突入した獨快速部隊は息繼ぐ間もなく赤軍防禦線を難撻み狀に突破グロズヌイ油田地帯に通ずる街道を奪進せんと企圖してをり懸命の防戦に努める赤軍部隊と目下ニコヤン山脈低部地帯で火花を散らす激戦を展開中である

### 獨軍ゲオルキエフスク占領

ベルリン【六五】獨軍司令部發表によれば北ニコヤンに作戦中の獨軍はロストフバクイ鐵道の要衝ゲオルキエフスク(ピアチゴルスク東北二

### 北ニコヤン東進作戦進展

リスボン【六六】北ニコヤンに於ける獨軍の進撃作戦は全面的に猛烈を極め、就中ミネラルヌイエ・ヴオドイ(礦泉)及びピヤチゴルスクを基點とする第一線部隊の猛撃は物凄く、ソ聯戦況公表も十六日「礦泉」周邊に於て獨軍が更に進出したこと

「礦泉」地區に於て獨軍は赤軍の堅固な防衛線を衝き、遮二無二グロズヌイ油田及びカスピ海進出の猛作戦に出でゐる、同地區で獨軍は山岳に壘壕を構築し、赤軍の抵抗陣に對し包圍の布陣を張らうとしてゐる

▲グロズヌイの危機愈々切迫  
リスボン【六七】黒海岸並にカスピ海岸の二方面に對する獨軍の重壓は十六日來愈々熾烈の度を加へた模様で十七日夕刻迄當地に達した諸情報を綜合するに、ミネラルヌイエ・ヴオドイ(礦泉)地區の赤軍は壓力的優勢を保持する獨軍の猛攻を支へ切れずまたまた新陣地に撤退した、更に戰車隊を先頭とする他の獨軍部隊は起伏する丘陵地帯を決河の如く東南方に猛進中で、グロズヌイ油田地帯の危機は益々増大しつゝあり、一情報によれば獨軍先遣部隊は既にグロズヌイ目録の間に迫つたといはれ

他方クバン河下流地域で南進し進出した獨軍はノヴォロシスク軍港を指して潮の如く進撃中で、既に赤軍據點數箇所を占領目下山嶽地帯と鬱蒼たる森林地帯で疲勞の極にある赤

軍の捕捉大殲滅戦を展開中で、黒海に面するノヴォロシスク、アナバ、ツアブセ等の黒海のソ聯残存港灣は今や重大脅威に曝されるに至つた

### 羅軍スラウヤンスカヤ占領

ベルリン【六八】DNB通信所報ニコヤン方面に出動中のルーマニア軍は十二日赤軍の猛抵抗を排してスラウヤンスカヤ(クラスノダール西北七十キロ)を占領した同方面の獨軍は更に山嶽地帯に向け進撃中である

### クラスノダール方面激戦

リスボン【六九】獨軍はクバン地區の要衝を確保、略々同地區一帯を制壓した一方クラスノダール附近に不動の地歩を確保した獨軍は戰車部隊並に機械化歩兵部隊を以て新に赤軍防衛陣地の突破に成功し戰車隊の一部は更に赤軍を急追中の模様だが英側情報に同地一帯の猛烈な戦闘狀況につき十二日次の通り報じてゐる

「ドイツ戰車團は赤軍の反撃を排し、その兩翼に進出し赤軍を孤立せしめるに至つた赤軍戰車部隊は空軍の協力を得て必死の抵抗を續け獨軍の進撃阻止に當つてゐる」

### 獨軍クバン河全面渡河

リスボン【七〇】クラスノダール方面の獨軍主力は遂に十三日クバン河の全面的渡河に成功、狼狽したチモシエンコ軍は豫備兵力を總動員して凄慘な反撃を試みたが、獨軍は依然同河南岸を確保、目下赤軍を包圍殲滅すべく猛攻を展開中である、ソ聯側も十四日クバン河赤軍が漸次新陣地に撤退してゐる旨を認め、聲を大

### 油田獲得に成功

リスボン【七一】ソ聯情報局は十六日夜の發表に於て遂にマイコープ附近に於て抗戦繼續中と聲明したが獨軍は既にクラスノダールを研保して有るマイコープ・クラスノダールの有望な油田地帯は略々完全に獨軍の手中に歸したことが明になつた、獨軍は目下マイコープ南方に向け敗走中の赤軍を急追するとともにマイコープより黒海の石油積出港ツアブセに至る送油管の確保につき新たな行動を開始したと報せられる

### 獨軍カスピ海百二十軒の地點に迫る

リスボン【七二】ロイター通信ロンドン電「十七日午後のヴァイシー放送によれば獨軍は遂にカスピ海より百二十軒の地點に到達した

### クラスノダール撤退自認

モスクワ【七三】ソ聯情報局十九日の發表によればソ聯軍はクラスノダールを放棄した

### ノヴォロシスク攻略戦開始

リスボン【七四】獨軍のクラスノダール制壓に對し赤軍は同軍南方に餘勢を集結してなほも抵抗を續けつゝ、獨軍はこれを壓迫しつゝ、新に四轉ソ聯海軍艦隊の根據地ノヴォロシスクに向け進攻を開始したと報せられる、右につき米國トランスラジオ通信によれば赤軍は重大損失を蒙つてクラスノダールを撤退したため、西軍のノヴォロシスク進撃路

が開け黒海に残されたソ聯唯一の要港も重大危機に當面するに至つた、現に獨軍は同港攻略の豫備作戦として盛にこれに空爆を加へてゐるが同港ソ聯艦隊は既に脱出、パツームに退避してゐると報せられてゐる、いづれにせよクラスノダールとノヴォロシスク間は百キロに足らぬ鐵道線路であり獨軍の進撃も急激な進展を期待されてゐる

### 撤退引揚船を猛爆

一、マイコープ油田地帯に於て獨軍は數地點でソ聯軍を山岳地帯に退却せしめた  
二、獨空軍はツアブセ、ノヴォロシスク、アナバ等の諸港から乗船撤退せんとするソ聯軍を猛爆、ソ聯輸送船十一隻一萬二千七百噸を撃沈し他の九隻に損傷を與へた

### 獨空軍黒海各港連爆

ベルリン【七五】獨軍當局十三日午前の發表によれば、強力なる獨爆撃機編隊は十二日またもやソ聯黒海沿岸を大舉強襲、ノヴォロシスク、ツアブセ、アナバの各港に反復爆撃を加へて大損害を與へ、赤軍敗殘部隊を用意の船舶に乗船脱出せしめんと試みるソ聯側の企圖を挫折せしめた  
ベルリン【七六】獨軍司令部は十四日正午東部戰線における獨空軍の活躍狀況につき左の如く發表した  
一、獨空軍は十三日も引續き黒海沿岸諸港を空襲、折柄乗船せんとする數敗殘部隊に積込中の軍需物資を爆撃多大の戦果をあげた右空襲により

商船數隻を大破せしめたがうち一隻は四千噸以上と見られる  
一、マイコープ地区では獨機甲部隊と協力、獨機甲部隊は敗走する赤軍を猛爆、人的物的に大損害を與へた  
一、スターリンググランド東南方でも強力なる獨機甲部隊、急降下機隊は敵戰軍隊並に先遣部隊を空襲、又同戦線において獨機甲部隊はソ聯機十機を撃墜した  
一、ウオロネジ地区の防禦戦も強力なる獨機甲部隊が參加集團空襲によつて敵の攻撃を未前に破砕するとともに敵機十九機を撃墜した  
なほDNB通信が獨軍筋より得た情報によればつぎの如くである  
一、獨機甲部隊は過去三日間に東部戦線でソ聯機二百六十一機を撃墜した獨軍の損害廿二機  
一、獨機甲部隊はアゾフ海、ケルチ海峡コーカサス沿岸沖合において敗走の兵士を満載したソ聯輸送船を攻撃した

獨空軍各戦線に活躍

ベルリン【六三】ND通信が獨軍筋より得た情報によれば獨空軍は東部戦線各地に於て地上部隊と協力敗走する赤軍を猛爆之に殲滅的打撃を與へつゝあり、各地に於ける活躍状況左の通り  
△南部戦線 獨空軍爆撃機並に急降下機隊はコーカサス戦線で猛進中の獨先鋒部隊に協力、又他の獨空軍部隊は黒海沿岸の諸港灣、重要鐵道停車場などを空襲、多大の戦果をあげた、十五日獨機甲部隊はコーカサスでソ聯機二十一機を又爆撃機を護衛中の獨機甲部隊は敵機六機を撃墜した

△中部戦線 獨空軍は第一線へ向ひつつあるソ聯軍密集部隊並に輸送隊を爆撃、更にルジヨフ地区では地上部隊の攻撃及び防禦作戦に有效なる援護を與へた、なほ獨空軍は現在既に中部地区で制空權を把握、猛威を逞しうしつゝある  
△フィンランド戦線 獨空軍は敵飛行場及び密集部隊を襲ひ戦果をあげ空中戦ではソ聯機十機を撃墜した

△北西部戦線 獨空軍は東部戦線各地に於て地上部隊と協力敗走する赤軍を猛爆之に殲滅的打撃を與へつゝあり、各地に於ける活躍状況左の通り  
△南部戦線 獨空軍爆撃機並に急降下機隊はコーカサス戦線で猛進中の獨先鋒部隊に協力、又他の獨空軍部隊は黒海沿岸の諸港灣、重要鐵道停車場などを空襲、多大の戦果をあげた、十五日獨機甲部隊はコーカサスでソ聯機二十一機を又爆撃機を護衛中の獨機甲部隊は敵機六機を撃墜した

△中部戦線 獨空軍は第一線へ向ひつつあるソ聯軍密集部隊並に輸送隊を爆撃、更にルジヨフ地区では地上部隊の攻撃及び防禦作戦に有效なる援護を與へた、なほ獨空軍は現在既に中部地区で制空權を把握、猛威を逞しうしつゝある  
△フィンランド戦線 獨空軍は敵飛行場及び密集部隊を襲ひ戦果をあげ空中戦ではソ聯機十機を撃墜した

△北西部戦線 獨空軍は東部戦線各地に於て地上部隊と協力敗走する赤軍を猛爆之に殲滅的打撃を與へつゝあり、各地に於ける活躍状況左の通り  
△南部戦線 獨空軍爆撃機並に急降下機隊はコーカサス戦線で猛進中の獨先鋒部隊に協力、又他の獨空軍部隊は黒海沿岸の諸港灣、重要鐵道停車場などを空襲、多大の戦果をあげた、十五日獨機甲部隊はコーカサスでソ聯機二十一機を又爆撃機を護衛中の獨機甲部隊は敵機六機を撃墜した

△中部戦線 獨空軍は第一線へ向ひつつあるソ聯軍密集部隊並に輸送隊を爆撃、更にルジヨフ地区では地上部隊の攻撃及び防禦作戦に有效なる援護を與へた、なほ獨空軍は現在既に中部地区で制空權を把握、猛威を逞しうしつゝある  
△フィンランド戦線 獨空軍は敵飛行場及び密集部隊を襲ひ戦果をあげ空中戦ではソ聯機十機を撃墜した

一、フオン・リヒトホーヘン將軍麾下の獨空軍はカラチ方面の軍閥においてソ聯飛行機六百六機を撃墜同じく百七機を地上撃破し更にソ聯戰車二百七十九臺を破壊した  
リスボン【六三】十七日のソ聯海軍機關紙「赤色艦隊」はノヴォロシヤスク、ツアプセ、アナバの各港に對する獨軍の爆撃は十六日以來愈々熾烈の度を加へるに至つた旨を認め、コーカサス戦線の危機を繰返し強調してゐる  
ベルリン【七元】DNB通信の報ずるところによれば戰闘機及び爆撃機より成る獨空軍艦隊は十八日黒海沿岸の港灣を空襲し、ツアプセ地区で敗走する赤軍を爆撃すると共にツア

港に進入し目下ソ聯側では同港の施設擴充に躍起となつてゐるといはれる  
▲トルコへ逃亡 ヴイシー【六二四】ドイツ軍がノヴォロシヤスク、ツアプセ、アナバ等黒海ソ聯要港に全面の爆撃を開始し且つ獨軍の黒海進出作戦進展の情勢に黒海ソ聯艦隊は漸次何れへか逃避を開始したものと、又ヴアス通信十四日ソフイヤ電によればソ聯輸送船二隻及び水雷艇三隻は黒海のトルコ領サムサン港に入港しまた他に哨戒艇二隻が同じくトレビントン港に入港した、トルコ當局は國際法に基き右艦船を武裝解除し乗組員は抑留したが、右報道は反映するものとして重視されてゐる

獨英戦線

ノルウエー水域で英獨空中戦  
ベルリン【六三】獨軍司令部發表によればノルウエー沿岸地帯を護備中の獨空軍追撃部隊及び高射砲隊はノルウエー水域に活動中の獨巡洋艦を攻撃せんとした英空軍と空中戦を展開、英機三十臺以上を撃墜した

一、獨空軍はミッド・ランド地方の一都市を急襲、同市の航空機製作工場群に爆発及び大火災を生ぜしめた  
一、十二日夜獨空軍は英東岸各都市の軍需倉庫を爆撃、防空陣地に對し機銃掃射を加へた

一、獨空軍はミッド・ランド地方の一都市を急襲、同市の航空機製作工場群に爆発及び大火災を生ぜしめた  
一、十二日夜獨空軍は英東岸各都市の軍需倉庫を爆撃、防空陣地に對し機銃掃射を加へた

一、獨空軍はミッド・ランド地方の一都市を急襲、同市の航空機製作工場群に爆発及び大火災を生ぜしめた  
一、十二日夜獨空軍は英東岸各都市の軍需倉庫を爆撃、防空陣地に對し機銃掃射を加へた

一、獨空軍はミッド・ランド地方の一都市を急襲、同市の航空機製作工場群に爆発及び大火災を生ぜしめた  
一、十二日夜獨空軍は英東岸各都市の軍需倉庫を爆撃、防空陣地に對し機銃掃射を加へた

一、獨空軍はミッド・ランド地方の一都市を急襲、同市の航空機製作工場群に爆発及び大火災を生ぜしめた  
一、十二日夜獨空軍は英東岸各都市の軍需倉庫を爆撃、防空陣地に對し機銃掃射を加へた

一、獨空軍はミッド・ランド地方の一都市を急襲、同市の航空機製作工場群に爆発及び大火災を生ぜしめた  
一、十二日夜獨空軍は英東岸各都市の軍需倉庫を爆撃、防空陣地に對し機銃掃射を加へた

一、獨空軍はミッド・ランド地方の一都市を急襲、同市の航空機製作工場群に爆発及び大火災を生ぜしめた  
一、十二日夜獨空軍は英東岸各都市の軍需倉庫を爆撃、防空陣地に對し機銃掃射を加へた

一都市を夜襲した獨軍部隊は同港灣施設に對し大型爆弾を投下、同灣内岸の飛行場に對しても同様大爆撃を加へた  
一、獨空軍はミッド・ランド地方の一都市を急襲、同市の航空機製作工場群に爆発及び大火災を生ぜしめた  
一、十二日夜獨空軍は英東岸各都市の軍需倉庫を爆撃、防空陣地に對し機銃掃射を加へた

英都郊外爆撃

リスボン【六三】ロンドン來電によれば獨空軍爆撃隊は十三日ロンドン郊外を爆撃した  
ベルリン【六元】DNB通信が獨軍當局から入手した情報によれば、十九日拂曉英軍は英佛海峡沿岸のデニツプ市、カレ、西南百廿キロ）及び同港を中心とする海岸線の一帯に上陸作戦を敢行したので獨軍は直ちにこれに對し猛烈な反撃を與へ、既に上陸せる英軍の一部を掃蕩すると共に多數の戰車、裝甲車並に輸送船數隻を撃破した、獨軍は現在も引續き殲滅戰を展開中であるが、英軍がデニツプ市及び海岸線附近に未だ残存してゐるか否かは現在までのところ判明してゐない英軍がフランス海岸地区に上陸作戦を企圖したのは今回で六回目である、夜特別發表は今日のは今回で始めてである、一十九日拂曉英、米、カナダ、ドゴール派等の部隊より成る約一箇師團の敵兵力は英佛海峡沿岸のデニツプに大規模の上陸作戦を行つたが、沿岸防備の獨軍の反撃によつてその

一、獨空軍はミッド・ランド地方の一都市を急襲、同市の航空機製作工場群に爆発及び大火災を生ぜしめた  
一、十二日夜獨空軍は英東岸各都市の軍需倉庫を爆撃、防空陣地に對し機銃掃射を加へた

一、獨空軍はミッド・ランド地方の一都市を急襲、同市の航空機製作工場群に爆発及び大火災を生ぜしめた  
一、十二日夜獨空軍は英東岸各都市の軍需倉庫を爆撃、防空陣地に對し機銃掃射を加へた

一、獨空軍はミッド・ランド地方の一都市を急襲、同市の航空機製作工場群に爆発及び大火災を生ぜしめた  
一、十二日夜獨空軍は英東岸各都市の軍需倉庫を爆撃、防空陣地に對し機銃掃射を加へた

一、獨空軍はミッド・ランド地方の一都市を急襲、同市の航空機製作工場群に爆発及び大火災を生ぜしめた  
一、十二日夜獨空軍は英東岸各都市の軍需倉庫を爆撃、防空陣地に對し機銃掃射を加へた

一、獨空軍はミッド・ランド地方の一都市を急襲、同市の航空機製作工場群に爆発及び大火災を生ぜしめた  
一、十二日夜獨空軍は英東岸各都市の軍需倉庫を爆撃、防空陣地に對し機銃掃射を加へた

一、獨空軍はミッド・ランド地方の一都市を急襲、同市の航空機製作工場群に爆発及び大火災を生ぜしめた  
一、十二日夜獨空軍は英東岸各都市の軍需倉庫を爆撃、防空陣地に對し機銃掃射を加へた

一、獨空軍はミッド・ランド地方の一都市を急襲、同市の航空機製作工場群に爆発及び大火災を生ぜしめた  
一、十二日夜獨空軍は英東岸各都市の軍需倉庫を爆撃、防空陣地に對し機銃掃射を加へた

上陸作戦の全貌

ベルリン【六元】獨軍司令部十九日

夜特別發表

一十九日拂曉英、米、カナダ、ドゴール派等の部隊より成る約一箇師團の敵兵力は英佛海峡沿岸のデニツプに大規模の上陸作戦を行つたが、沿岸防備の獨軍の反撃によつてその

一、獨空軍はミッド・ランド地方の一都市を急襲、同市の航空機製作工場群に爆発及び大火災を生ぜしめた  
一、十二日夜獨空軍は英東岸各都市の軍需倉庫を爆撃、防空陣地に對し機銃掃射を加へた

一、獨空軍はミッド・ランド地方の一都市を急襲、同市の航空機製作工場群に爆発及び大火災を生ぜしめた  
一、十二日夜獨空軍は英東岸各都市の軍需倉庫を爆撃、防空陣地に對し機銃掃射を加へた

一、獨空軍はミッド・ランド地方の一都市を急襲、同市の航空機製作工場群に爆発及び大火災を生ぜしめた  
一、十二日夜獨空軍は英東岸各都市の軍需倉庫を爆撃、防空陣地に對し機銃掃射を加へた

一、獨空軍はミッド・ランド地方の一都市を急襲、同市の航空機製作工場群に爆発及び大火災を生ぜしめた  
一、十二日夜獨空軍は英東岸各都市の軍需倉庫を爆撃、防空陣地に對し機銃掃射を加へた

一、獨空軍はミッド・ランド地方の一都市を急襲、同市の航空機製作工場群に爆発及び大火災を生ぜしめた  
一、十二日夜獨空軍は英東岸各都市の軍需倉庫を爆撃、防空陣地に對し機銃掃射を加へた



企圖は畫餅に歸した、敵は有力なる一隻を撃沈せるほか巡洋艦乃至大型驅逐艦五隻と輸送船二隻を損傷せしめて、敵側がかかる失敗を覺悟しつつ上陸作戦を敢行したのは全く政治的目的から軍事目的には常識はずれの行動といはねばならない、百戦錬磨の獨軍將兵は敵が更に企圖せんとすを使用せずしてこの赫々たる戦果をあげ得たものである、出光部隊及び捕虜の告白によれば、敵兵力の上陸作戦の経過は次の如くである、第一回上陸部隊は十九日拂曉公海において輸送船から三百乃至四百隻の上陸用舟艇に分乗し、十三乃至十五隻の巡洋艦、驅逐艦、護衛艦等の護衛下に午前六時五分海岸に到着した、更に同港沖合には六隻の輸送船と三隻の貨物船に分乗した豫備軍が、他北方には豫備部隊を乗せた廿六隻の輸送船が假泊してゐた、これ等の豫備部隊は敵兵力の主力をなすものであり、第一回上陸部隊が上陸してデエツプ港周邊の上陸地點確保に成功するや時を移さずこの主力を上陸せしめる作戦であつたことは疑をいれないところである、しかし敵の企圖は完全に失敗に歸し、上陸せる敵兵は極く少範圍の地區における戦闘で完全に掃蕩されてしまつた、獨軍の撃破した敵戦車のうち現在まだに判明せるものは二十八臺である、獨軍の基地は何れも勇敢なる獨軍沿岸防備軍によつて完全に防衛され、敵は捕虜千五百(名内カナダ人將校六十名)のほか多数の死傷者を殘して敗退したなほ敵驅逐艦三隻、水雷艇二隻、輸送船二隻は獨軍砲兵隊の猛攻によつて撃沈された、一方獨空軍は空中戦に於て敵機八十三臺を撃墜、更に特別輸送船二隻と快速艇一

### ソ聯への申譯

ベルリン【六・九】獨軍司令部は十九日拂曉北佛デエツプ港一帯に對して行はれた英米共同上陸作戦失敗の意義につき同日夜左の如き發表を行つた

「スターリンは南部戦線が崩壊に瀕するや七月廿二日ロンドン駐在マイスキー、ワシントン駐在リトヴィノフの兩ソ聯大使を通じて英米兩國に對し即時第二戦線設置を要求する最後通牒を夫々手交せしめた、この最後通牒は十二日間の期限附のものであつた、これに關聯して八月三日のニューヨーク放送がソ聯政府は英米兩國政府に對し第二戦線の即時設置に關し正式に要求を提出したとの事實を確認する放送を行つたことが想起される、八月下旬に至るや英首相チャーチルはかかる情勢の下に急遽カイロ、テヘラン經由でモスクワに空路乗り込まざるを得なくなつたのである、チャーチルは八月十二日ルーヴル宮の特派と共にクレムリンを訪問、スターリンと直接會見して第二戦線設置困難なることを陳辯し努力めたのであつた、しかしスターリンはチャーチルが如何に巧みな辯舌を以て切り抜けようとしても曖昧な言ひ脱れに満足しなかつた、スター

### ダンケルクに勝る慘狀

「今次上陸作戦に参加した米軍は初めて歐洲大陸に對して反撃に出たもので大戦勃發以來初めて米軍はスターリンの命令で歐洲の地に血を流し、數百の米國兵は獨軍のため俘虜となつたのである」

又佛情報省は「チャーチルのモスクワ訪問に伴つて敢行された聯合軍の冒險はソ聯が瀕死の關頭に立つたことを示すものでモスクワ會談では明かにスターリンがチャーチルに對し即時行動を開始すべき旨要求したのだ」と聯合軍が敢へてこの舉に出た裏面の事情を指摘してゐる

リスボン【六・三】十九日早曉行はれた聯合軍の佛海岸上陸作戦は完全な失敗に歸し、上陸部隊は致命的損害を受け殘餘の部隊はほろほろの態で英本土に逃げ戻つたが、UP記者レオ・デイツシャーは十九日夜英國南部海岸の某野戰編隊所より聯合軍側の身の毛も竦つた敗戦振りを次の如く報じてゐる

「疲勞困憊の極命からがら佛海岸から逃げ戻つた聯合軍將兵は傷の手當も受けてゐない、聯合軍は陸路と流れ込んできた、彼等の軍服はずたずたになり、血と泥に塗れた肉體を露出して、血を引き引き歩いて来たが何處から手に入れたか間に合せの布地を纏つてゐる者も二、三あつた、かうした情景を戦線後方で見受けるのはダンケルクの慘劇以來の事であり、英國からかうして血腥い後方編隊所風景を現出したのは恐らく前大戦以來會つてなかつた事であらう、醫者達は負傷者の間を音もなく動き廻つてそれ

### 獨軍司令官特別發表

「獨軍司令官特別發表」

一、デエツプ英軍上陸部隊掃蕩戦における獨軍の死傷者は總計四百名に過ぎなかつた、佛沿岸の軍事基地砲兵陣地鐵道施設等は獨軍の軍車基地より何等の異常はなかつた、多数の巡洋艦、驅逐艦その他の護送艦艇に護られ後續部隊として待機中だつた卅五隻の輸送船に分乗した英軍主力は獨軍の砲火並に空襲により多大の損傷を受けて敗走、獨空軍はこれを追撃して反復爆撃を行つた、英側の損害は次の如くである

水上砲火による撃沈、驅逐艦三隻、水雷艇二隻、獨空軍による撃沈、驅逐艦一隻、快速水雷艇一隻、護送船一隻、輸送船五隻、獨空軍による損傷、

巡洋艦四隻、驅逐艦四隻、快速水雷艇四隻、曳行船一隻、上陸用舟艇一隻、輸送船五隻

一、獨空軍は敗敵を追撃してポーツマス港を襲撃埠頭並に船渠その他南部海岸の重要軍事施設を猛爆、これに多大の損害を與へた

一、獨空軍並に對空砲火によつて撃墜せる敵機は百十二臺の多數に上つてゐる

一、十九日夜獨艦隊は上陸特機中の英艦隊を奇襲し、英兵を満載せる上陸用舟艇一隻、大型砲艦二隻を撃沈、大型船一隻、快速水雷艇數隻に損害を與へた

「拂曉突如第一の警報が我々の耳を驚かした。曰く英艦船見ゆ、空軍掩護の下に佛海岸に近づきつゝあり」

一、やがて、敵の上陸部隊はデネツプ港に上陸し、險阻な絶壁に沿つて進撃し、デネツプ市の民家を占據し、更に戦軍をも揚陸し、攻勢を開始した

一、獨軍は空臺から猛烈な攻撃を浴せ敵戦軍は一臺又一臺と撃破されて行つた。頼みとする戦軍が殲滅されて上陸部隊の運命は刻々に迫つて來た

一、遂に敵軍は退却を決意したものの如く沖合で待機してゐた數隻の船艇は一齊に煙幕を張り、彼等は懸命になつて退却戦を開始した、獨軍

獨報道班員手記

ベルリン【八三〇】デネツプの上陸作戦は獨軍海岸守備隊の輝かしい勝利を以て幕を閉ぢたが、獨軍報道班員ロベルト・パウエルは二十日「ベイツェット・アム・ミッターグ」の紙上で次のやうに報道し、聯合軍上陸部隊の慘憺たる末路を描寫してゐる

英提督北阿て捕虜

リスボン【八二二】ロンドン來電に依れば英海軍省は英海軍大將ウォルター・コーワンが北阿のトブルクに於て獨伊軍の捕虜となつた旨十一日公表した、コーワンは本年七十一歳、嘗てキツナー元帥附の武官を務めたことがある

獨伊空軍マルタ連爆

ローマ【八三〇】伊軍司令部發表一、我軍はエジプト戦線北部において急襲を企圖した敵を直ちに撃退し

英艦逐艦喪失發表

リスボン【八三〇】ロンドン來電によれば英當局は英驅逐艦パークレーがデネツプの上陸作戦において大破し放棄の止むなきに至つた旨廿日發表した、パークレーは總噸數九〇四噸速力卅五・五節、備砲四インチ砲四門、小口徑砲八門を有し一九四〇年竣工した新鋭驅逐艦である

埃及戰線

敵は遺棄死體をのこして撤退した一、同方面で活潑な空中戦闘の結果我軍は敵八機を撃墜した、我方歸還せざるもの一機

一、獨伊樞軸側爆撃機は又もマルタ島の英海軍基地を反覆爆撃した、同空中戦で獨戰闘機は敵のポーフアイター機一機、スピットファイア一六機を撃墜した

一、獨伊樞軸側爆撃機は又もマルタ島の英海軍基地を反覆爆撃した、同空中戦で獨戰闘機は敵のポーフアイター機一機、スピットファイア一六機を撃墜した

海上戦況

西地中海海戦

英空母イーグル撃沈さる  
ベルリン【八二二】獨軍司令部は獨潜水艦が十一日正午西地中海に於て英強力護送艦隊を襲撃、航空母艦イーグル(二二、六〇〇噸)に魚雷四發を命中せしめてこれを撃沈した旨發表した

ベルリン【八三三】獨軍司令部の發表によれば英空母イーグルを撃沈したのはロゼンバウム大佐の指揮する獨潜水艦でイーグルに魚雷四發を命中これを撃沈したものである

▲英も認む リスボン【八三三】ロイター通信ロンドン電「英空軍省は英航空母艦イーグルが地中海で獨潜水艦に撃沈された旨十二日正式に發表した

護送船團を強襲

ベルリン【八三三】D N B通信の報道によれば、獨伊空軍並に潜水艦隊は十一日夕刻來西部地中海において英地中海艦隊の主力に護衛された有力なる英護送船團との間に激戦展開中

ローマ【八三三】伊軍司令部十二日發表「伊潜水艦は十一日拂曉西地中海に於て強力な護衛艦隊を伴ふ敵大型軍艦(艦型不明)を攻撃魚雷二箇を命中せしめた

ローマ【八三三】伊軍司令部は十三日西地中海に於て展開中の對英海空戦に關し左の如く發表した

「強力なる樞軸空軍部隊は潜水艦隊は十一日未明西地中海に於て航空母艦數隻を含む多數軍艦より成る英護送船團を發見、これに攻撃を加へた

「伊軍潜水艦隊並に偵察機隊は十一日早曉西部地中海水域でジブラルタより東方に向つて航行中の英大護送船團を發見した、同護送船團は商船二十隻以上よりなり戰艦三隻、航空母艦四隻、巡洋艦多數及び驅逐艦數十隻、小艦艇數隻に依り護衛されてゐた伊海軍は直ちに攻撃を加へた

「伊軍潜水艦隊並に偵察機隊は十一日早曉西部地中海水域でジブラルタより東方に向つて航行中の英大護送船團を發見した、同護送船團は商船二十隻以上よりなり戰艦三隻、航空母艦四隻、巡洋艦多數及び驅逐艦數十隻、小艦艇數隻に依り護衛されてゐた伊海軍は直ちに攻撃を加へた

「伊軍潜水艦隊並に偵察機隊は十一日早曉西部地中海水域でジブラルタより東方に向つて航行中の英大護送船團を發見した、同護送船團は商船二十隻以上よりなり戰艦三隻、航空母艦四隻、巡洋艦多數及び驅逐艦數十隻、小艦艇數隻に依り護衛されてゐた伊海軍は直ちに攻撃を加へた

「伊軍潜水艦隊並に偵察機隊は十一日早曉西部地中海水域でジブラルタより東方に向つて航行中の英大護送船團を發見した、同護送船團は商船二十隻以上よりなり戰艦三隻、航空母艦四隻、巡洋艦多數及び驅逐艦數十隻、小艦艇數隻に依り護衛されてゐた伊海軍は直ちに攻撃を加へた

「伊軍潜水艦隊並に偵察機隊は十一日早曉西部地中海水域でジブラルタより東方に向つて航行中の英大護送船團を發見した、同護送船團は商船二十隻以上よりなり戰艦三隻、航空母艦四隻、巡洋艦多數及び驅逐艦數十隻、小艦艇數隻に依り護衛されてゐた伊海軍は直ちに攻撃を加へた

一隻を餘すのみとなつた  
ロイマ【六四】伊軍司令部は十四日  
英護送船團殘存部隊に對する新戦果  
につぎ左の如く發表した  
一、伊軍潜水艦並に空軍部隊はその  
後更に敵巡洋艦、驅逐艦各一隻、商  
船三隻、艦型不明船四隻を撃沈し又  
獨海空軍部隊も商船四隻を撃沈した  
一、先に發表せる撃沈巡洋艦はマン  
チエスター號(九、一〇〇噸)であ  
ることが判明した。  
一、イタリヤ側の損害は艦艇二隻損  
傷(うち一隻大破)並に飛行機十九  
機である

▲英護衛艦撃沈 ベルリン【六三】  
DNB通信マドリッド電がジブラル  
タル情報として傳へるところによれ  
ば聯合國船團護送中の英護衛艦レス  
ラ(一、一〇〇噸)は西地中海海  
戦に於いて獨空軍により撃沈された

北阿増援挫折

リスボン【六三】西地中海に於ける  
樞軸海軍英護送船團の大遭遇戦につ  
き諸情報を綜合するに米英兩國はソ  
聯軍の敗退止る所を知らず第二戦線  
また展開の可能性がないため唯一の  
牽制作戦としてエジプト戦線に於て  
大規模の反撃戦に轉ずべく過般來着  
々準備に着手、米艦艇をも参加の下  
に戦艦三隻、空母四隻外驅逐艦、巡  
洋艦多数よりなる未曾有の大艦隊を  
急遽ジブラルター港に集結、廿一隻  
の輸送船を擁して北阿増強の軍を護  
送しようとしたものである、援軍は  
大體一ヶ師二萬人前後と確定され、  
砂漠戦に必要な一切の裝備を施した  
ものといはれるが、獨伊軍は去る十  
一日未明西地中海においてこれを發  
見、海空協力の猛攻撃戦を展開し致

命的打撃を與へた、その殘存勢力は  
倉皇ジブラルターに退却の餘儀なき  
に至つたものである  
今次海戦により樞軸軍の地中海制霸  
は完全に證明された譯だが、これに  
先立ち去る六月十三日から同十五日  
に亘つて行はれたパンテレリア海戦  
とともに樞軸軍の地中海における優  
位は確固不動と見られるに至つた、  
パンテレリア海戦の戦果は五千乃至  
七千噸級巡洋艦二隻、驅逐艦一隻、  
輸送船四隻を撃沈、戦艦一、航空母  
艦一、巡洋艦二、驅逐艦一、輸送船  
一、艦型不明軍艦二を撃破したので  
あるが、今次海戦の結果はイタリヤ  
側の發表では撃沈巡洋艦二隻、驅逐  
艦一隻、船六隻、大破多数、又ド  
イツ側の發表では米英空母各一隻大  
破でしかも右は何れも中間的發表で  
ある、今次遭遇戦には航空機、水上  
艦艇の外更に潜水艦が加はつてをり  
規模の大ききからいつてパンテレリ  
ア海戦を凌駕してをり敵國又米英合  
作の艦艇である點において特色を有  
する、斯く樞軸軍の地中海制覇確立  
により米英軍の北阿増援路は僅々喜  
望降迂廻をあますのみとなつた

英側艦船損害三十萬噸

ローマ【六四】十一日未明から開始  
され現在なほ繼續中の西地中海の海  
空戦に關し當地消息筋の語るところ  
によれば同海空戦における英側損害  
は既に撃沈艦船二十萬噸、撃破艦船  
十萬噸及び喪失貨物十萬噸以上に達  
してゐるといはれる、樞軸海空軍の  
猛攻により英護送船團は完全に四散  
したが英艦船若干は十四日未明マル  
タ島近海に現はれ再び伊空軍に猛撃  
されたほかジブラルターに向つた巡

洋艦二隻、驅逐艦六隻はビゼルト沖  
合で獨伊空軍との間に戦闘を行つた  
と報ぜられてゐる、今回の英大護送  
船團は去る一日以來英米艦船百隻以  
上が碇泊中と報ぜられてゐた西阿の  
フリー・タウンと南阿諸港からジブ  
ラルターに集結した一隊とハイファ  
その他の東地中海港灣から出港した  
巡洋艦五隻、驅逐艦十隻、輸送船數  
隻の一隊との二護衛團より成るもの  
であつた、六月十三日から十五日に  
かけて行はれたパンテレリア海戦で  
英海軍は護送船團の地中海通過の至  
難を悟つた筈であるにも拘らず性慾  
りもなく再び地中海の突破を企圖し  
たと云ふ事實は地中海の英海軍根據  
地マルタ島が樞軸空軍の爆撃により  
武器、彈藥、高射砲、食糧等の窮乏  
甚しく補給品を緊急に送る必要に迫  
られたためとみられてゐる、今回の  
海空戦で特筆すべきことの一つは伊  
海軍が従來の魚雷艇「マス」のほか  
に更に大型で快速の新型魚雷艇を初  
めて使用したことである

伊海空軍攻撃續行

▲マンチエスター 撃沈を確認 リス  
ボン【六四】ロンドン來電によれば  
英海軍省は、巡洋艦マンチエスター  
(九、四〇〇噸)が西地中海海戦に  
おいて樞軸軍に撃沈された旨十四日  
發表した

西地中海々戦綜合戦果

ベルリン【六五】獨軍司令部發表  
今日までに判明せる西地中海方面に  
おける海戦の綜合戦果は次の如くで  
ある  
一、獨伊海空軍はシチリア海峡突破  
を企圖せる商船並に油槽船廿一隻よ  
りなる英護送船團を襲撃し油槽船全  
部を含む十五隻合計十八萬噸を撃沈  
したほか殘餘の商船にも夫々多大の  
損傷を與へた  
一、右海戦において獨伊海空軍は英  
空母イーグル及び巡洋艦二隻(中一  
隻はマンチエスター型)驅逐艦三隻  
を撃沈せるほか空母イラストリア  
型一及び英空母フューリヤス型は多大  
の損傷を受けたままジブラルターに  
遁入した、このほか巡洋艦及び驅逐  
艦計二隻を大破せしめたが獨伊側の  
損害は極めて輕微であつた

地中海海戦終了

ベルリン【六五】獨軍司令部は十一  
日未明より五日間に亘つて行はれた  
西地中海々空戦は樞軸の壓倒的大勝  
利の下に終了を告げた旨十五日夜次  
の如く發表した  
「西地中海々空戦は樞軸軍の大勝利  
の裡に終了しマルタ島に軍需品を輸  
送せんとした英大護送船團の運命は確  
定した、僅かに若干の殘存輸送船が

損傷を受けてマルタ島に到着したに  
過ぎない、一方辛じて獨伊軍の攻撃  
を免れた英殘存艦隊はジブラルター  
に歸港した、今次戦闘に於ける獨伊  
海空軍の組織的にして有效なる協力  
は英軍の地中海輸送が一大至難事  
であることを再び證明した」  
敗殘英艦隊ジブラルター  
遁入

敗殘英艦隊ジブラルター遁入

ベルリン【六五】DNB通信アルヘ  
シラス(スペイン)電がジブラルター  
よりの情報として傳へるところによ  
れば西地中海において樞軸軍の猛  
攻を蒙り大損害をうけた英航空母艦  
フューリアスは驅逐艦二隻および貨  
物船二隻と共に十四日午後ジブラ  
ルターに到着した、同情報によれば目  
下ジブラルター港には右入港艦船以  
外に空母アーガス及び十六隻の貨物  
船が碇泊してゐるが、地中海の現状  
では當分出港出来ぬ模様である  
なほフューリアスに續いて英空母イ  
ラスツリアス及び戦艦一隻、驅逐艦  
五隻もジブラルターに入港した

英敗戦艦艇ジ港に集結

ベルリン【六二】トランス・オツエアン通信  
マドリッド電によれば十五日中に英  
航空母艦一隻、戦艦二隻、驅逐艦十  
六隻、水雷艇數隻が更にジブラルター  
に入港した、目下同港に碇泊中の  
英艦は航空母艦四隻(内二隻大破)  
戦艦三隻、破損せる巡洋艦三隻、驅  
逐艦廿六隻其の他である

英艦二隻の撃沈を確認

リスボン【七・九】ロンドン來電に依  
れば英海軍省はさきに地中海におけ  
る獨伊海空軍の英護送船團襲撃の結  
果、空母イーグル及び巡洋艦マンチ

エスターを喪失した旨發表したが十九日更に巡洋艦カイロ(四、二〇〇噸)及び驅逐艦フォアサイト(一、三七五噸)が同海戦において撃沈された旨追加發表した

三日間の大戦果

ベルリン【八二】獨軍司令部特別發表最近三日間に獨軍は敵商船十三隻總計八萬六千二百卅一噸及び驅逐艦一隻を撃沈した他商船十隻總計四萬八千噸及び驅逐艦一隻を破壊した

獨潜水艦の戦果發表

ベルリン【八七】獨軍司令部は十七日特別發表をもつて最近各方面水域における獨潜水艦の綜合戦果を次の如く發表した

「北水洋、北米及び中米沿岸、大西洋の各水域で作戦中の獨潜水艦隊は強力に護衛された商船隊並に單獨航行中の商船を攻撃、計十九隻(十萬五千七百七十二噸)を撃沈、更に輸送船二隻を沈没せしめ、他の三隻に大損傷を與へた、なほ攻撃開始後直ちに熾烈なる應戦を受けたため、右三隻が沈没せるや否やは確認し得なかつた」

▲撃沈聯合國船舶二千萬噸 ベルリン【八七】獨軍司令部十七日正午發表によれば獨潜水艦、艦艇並に空軍は八月一日より同十七日に至る期間中に聯合國船舶六十五隻合計四十八萬噸を撃沈した、開戦以來獨軍が撃沈した船舶はこれで二千萬噸以上にあつた

ブラジル船撃沈

リスボン【八四】ワシントン來電に依ればブラジル國輪送船一隻はカリブ海に於て獨潜水艦に魚雷攻撃を受け沈没した、これに依り撃沈されたブラジル國船舶は十二隻となつた

▲ブラジル政府發表 リスボン【八六】リオデジャネイロ來電によればブラジル汽船五隻が最近三日間にブラジル沖合に於て樞軸潜水艦により撃沈された右撃沈船舶の中には、軍隊を乗船させてゐる輸送船一隻も含まれてゐると報ぜられてゐるが、ブラジル政府は右に關し十七日次の如く發表した

政府は目下ブラジル船舶撃沈事件を詳細調査中であり調査完了次第これが對策を決定するであらう、政府はブラジル國民が政府をして適宜なる措置を採らしめるため靜謐を持する様希望する

米船撃沈

リスボン【七九】ワシントン來電によれば米海軍省はアフリカ西岸沖に於て米中型武裝商船一隻が樞軸潜水艦の攻撃を受け沈没した旨十九日發表した

大東亞戰記

三諸島上陸作戦記

アンボンにて【八三】我が海軍特別陸戦隊の小艦艇及び水偵艇と緊密なる協力のもとに七月三十日東印度諸島で最後に残されたケイ、アル、タニンバルの三諸島に一齊に奇襲敵前上陸を敢行、濠洲に逃亡した敗戦蘭印軍(蘭人、土民兵)を再訓練のうへそれぞれ要所に配置し、小瘡にも

手ケイ島(ヌフロワ)の突端に揚る一點の烽火、すむ敵が発見然し、目ざすはツアール、ラングールだ、次々と右左に揚る烽火は敵が島民に豫め言ひつけた合圖だ、手を出せば屈位の烽火のもとに寫る人影、勇士達は固唾を呑んで切齒扼腕するのであつた、やがて幅百メートルの狭水道へと突き込んだ、時、三時卅分、○陸戦隊○部隊長の率ゐる一隊はケイ島中央部狭水道寄りツアールの敵前上陸に成功、岩石の傾斜蔽ひかぶさる熱帯樹の下を密行、忽ちしめてドボを通じて常にポイントウイを連絡通信してゐた敵無線電信所と連絡した、西と東の二手に分れ市内の掃蕩を敢行、東南外れの敵兵舎に突き込み襲込みを蹴散らし、更に前進、八時四十分、此の時、前方大樹の根蔭に重機を据ゑた敵の猛射、無人に等しき進撃も茲で始めて抵抗我が勇士達は毅然と之れに應射敢闘小島嶼戡定作戦稀有の壯烈な戦闘を展開、我が猛射に逃げ惑ふ敵指揮官

は六十米餘の狭水道を距て相對し、ワアールは此處に副理事官を置きアル印政府は此處に副理事官を置きアル東南諸島の中心地ラングールはヌフロワ島にあり、カトリックの聖地數千坪の敷地を擁し男女修道院、大禮拜堂、發電機までも備へ自給自足の牧場、其他を完備、島々のインドネシア孤兒を集め、教育、授産を行ひ、シヤモロウケ州のキリスト教化を計つてゐた所、而しプロテスタントとの相剋のため充分目的を達成することが出来なかつた

△戦果、重機、自動小銃、小銃、各彈藥多數、俘虜三、機艇二、小艇五

△我損害、戦死一(重傷なるも翌日

終了、全部蘭人の修道僧、尼達を禮拜堂前に並べ敵性の有無を取調べた斯くて村長始め村民を集め○大尉から日本軍進駐の信念を傳へ、我々は更に白人を追つて行くツアールに協力せよと宣撫を終へた、斯くてケイ諸島を完全に占據、警備隊は更に密林を縫ひ殘敵を掃蕩しつつある、この日曇天なれども勇士の意氣晴朗

ケイ諸島はヌフット(大ケイ島)ヌフロワ(ケイ島)及びヌフタワンその他數箇の珊瑚礁から成り、大ケイ島に八百米のダーブ山があるだけで、他の島々は百米に満たない低島で、他の島々は二百餘に満たない低島に二萬餘が一萬餘は大ケイに住民は二萬餘、マカツサル人、セラム人、ニユイギニヤ人の混血種、西紀千六百九十九年イヤン・ピリスクル總督がバシダ島占據の際反抗した島民を此の島へ流したと云ふ、島民は壺、鐵鍛治に長じてゐる、ヌフロワ島(ケイ島)ヌフタワン島と約百米、狭い處展開、我が猛射に逃げ惑ふ敵指揮官は六十米餘の狭水道を距て相對し、ワアールは此處に副理事官を置きアル印政府は此處に副理事官を置きアル東南諸島の中心地ラングールはヌフロワ島にあり、カトリックの聖地數千坪の敷地を擁し男女修道院、大禮拜堂、發電機までも備へ自給自足の牧場、其他を完備、島々のインドネシア孤兒を集め、教育、授産を行ひ、シヤモロウケ州のキリスト教化を計つてゐた所、而しプロテスタントとの相剋のため充分目的を達成することが出来なかつた

諸島作戦

廿日午前一時三十分上陸部隊の勇士は耳底に灼きつけられた○司令の激勵の言葉に決死の覺悟を胸に緊張するのであつた、折柄の月明雲に蔽はれ隱密突き込みの我に天候幸したるが海上は季節の爲、うねり高く、大發が曳航するカッターは互浪に噛まれた征衣は飛沫を浴びてずぶ濡れとなり壯絶極まる航行のもとに、ケイ諸島の南端に向つた約一時間にして右手にルマダンの島影、左手にケイ島(ヌフロワ)が低く、薄く闇に泛んだ、しはぶき一つせぬ艇内に鐵兜の頸紐を締め直すかすかな音が緊張を傳へた、いよいよ水道にかかるや左

死亡) 輕傷一

アル諸島作戦

午前五時〇司令の指揮する海軍陸戦隊は同島の中心地ドボに敵前上陸を敢行、狼狽する敵敗残兵を突瓦の岩盤をよちり、膝を没する濕地を進撃、先づ敵無電臺を押収、更に突進空からの我が水艇機の掩護のもとに完全にドボを占據したのが十一時、更に全島に亘り殘敵掃蕩に疲勞をものともせず進撃を開始、ここに大軍艦旗を掲げた、ドボはアラフラ海に面し我が眞珠採取船の根據地として知られアル、ケイ、タニバル諸島ともにアラフラ海に面し、インドネシア人の潜水夫はこの島島の産だが彼らは深く潜ることが出来ず高瀬貝ナマコ等を探取、わが潜水技術の優位におそれ、近年之等の島々から我が眞珠採取船を封鎖してゐた

△戰果 機銃二、小銃、拳銃、彈藥多數、俘虜五九(白人二、外土民兵)小艇若干  
△我方損害なし  
タニバル諸島作戦  
〇中佐の率ゐる海軍陸戦隊はタニバル諸島ヤムデナ島サムラキ、ババル島テバ、フラツク島リタバ、マツクス島に午前四時を期し一齊に敵前上陸を敢行した、テバ、リタベ、マツクスは無血上陸に成功、瞬間に敵定終了したがサムラキに於ては白人軍、土民多數からなる敗殘兵の抵抗頑強を極め、海上よりの艦砲射撃、空から爆撃の援護を受け陸上部隊の勇猛果敢な突撃と緊密な作戦功を奏し敵無線電信所、兵舎を占據、十一時多大な戦果を収めて完全にサムラキを占領した

た警備隊が廿一日朝眼を覺せば濠洲國旗を掲げた小型商船二隻が皇軍の占據も知らず入港、再建蘭印軍を揚陸せんとしてゐるのを發見、直ちにこれを攻撃するや始めて皇軍の進駐を知り狼狽を極めて遁走した  
タニバル諸島は濠洲ポトドグーウイから二百七十哩、ヌルウイ島から百八十哩の最短距離にあり敵艦の行動圏内、サムラキに目下建設中の地上飛行場があつた  
△戰果 機銃小銃拳銃彈藥多數俘虜三八四△我が方損害輕傷一、外なし  
敗北蘭印軍の夢  
此の作戦に於ける俘虜の取調べによつて敗退した舊蘭印政府は濠洲メルボンに舊蘭印經濟省次官フアンホルポス、トルラテンを委員長として蘭印委員會を組織し、逃亡インドネシア兵千餘をメルボルン、ポトドグーウイで再訓練し小艇にも東印度諸島奪回を企圖し、ケイ諸島のフアールへは七月十一日、アル諸島のドボへは同十二日、タニバル諸島のサムラキに相前後してそれぞれ蘭人指揮官を付して揚陸、更に島民を狩り集めてゐたことが判明した、而も、我海軍の神速果敢な進駐によつて夢の如き企圖も蹴散らされたのだ、皇軍が占據した翌日、それを知らず小型商船二隻で更に増援部隊を繰り出し揚陸せんとして我が方の攻撃を受けて尻に帆をかけて遁走した事實の如きは全くナンセンスだ、之れは逃亡舊蘭印政府要人が蘭印奪回空想に等しい希望を巧みに利用して怯る濠洲軍が前線據點再建の案に出たもので逃亡インドネシア人兵が何等の意識なく之れが犠牲となつてゐる氣の毒な事實は英、米人の常套手段として

至るところの戦線で暴露されてゐるサムラキへ増援部隊を揚陸せんとし始めて皇軍の進駐を知つた濠洲は狼狽の極に達し其の日から連日アルケイ、タニバル各諸島方面を死物狂ひでロツキヒド、ヘッドソン等を飛ばし偵察爆撃を續け、バンダ海方面を航行の我が艦艇は最大四時間餘も敵艦につけ狙はれ、爆彈の雨の下を物ともせず、それぞれ任務を完了艦艇に於て輕傷一名といふ無損害に等しい状況だ、之れは如何に我が艦艇及び乗組員の精神、技能が優秀であるかを物語るものであらう

【二九頁より續く】

司法辭令

△十一日

補東京地方検事 福原忠男  
司法事務官

△十五日

千葉區監督判事 松崎 貞雄  
補大審院判事 退職を命ず  
東京區判事 川島 晋  
補千葉區監督判事

△十五日

補東京區判事 波多野行藏  
靜岡地方判事

△十五日

補東京控訴院檢事 馬場 義續  
東京刑事地方部長判事

△十五日

補東京控訴院檢事 下村 三郎  
任司法書記官

△十五日

補東京控訴院檢事 磯部 清  
刑事局第四課長  
刑事局第二課長を命ず

△十五日

補大阪控訴院判事 仲 武雄  
大阪地方判事

補大阪控訴院判事

福井地方部長判事 高城 運七  
補名古屋控訴院判事 金岡 虎雄  
名古屋地方判事 任鐵道技師(二)

補金澤地方判事 山田 義盛  
補福井地方部長判事 岡垣 久晃  
金澤地方判事

補名古屋控訴院判事 岡垣 久晃  
補名古屋控訴院判事

文部辭令

△十四日

大阪帝國大學助教授 森澤 一雄  
任大阪帝國大學教授(三)

農林辭令

△十八日

農林書記官兼 蓮池 公咲  
企畫院書記官  
兼任專賣局參事(三)  
專賣局參事 平田 丈松  
兼任農林書記官(三)

海務院運輸部長事務取扱

【六・四】海務院運輸部長米田富士雄氏病氣のため安田海務院次長が當分の間事務取扱を兼ねることになり十四日左の如く發令された

海務院次長 安田 丈助  
海務院運輸部長 事務取扱を命ず

鐵道辭令

△十五日

門司鐵道局工務部長 田中 勤  
鐵道局技師  
任鐵道技師(二)  
工務局勤務を命ず

東京第一工務事務所工務課長 實時  
鐵道技師 船本 實時  
任鐵道局技師(三)  
門司鐵道局工務部長を命ず



# 外交・治政

政府は先に中央廳並に内閣直轄作業廳の勅任官の減員を發表したが、殘餘の奏任官以下傭人に至る全職員別減員並に待遇改善案は七日に引續き十一日の定例閣議で再審議した結果、樞密院、貴衆兩院行政裁判所等の獨立官廳及び廳府縣外地の減員に關する分を除いて全部決定をみた。

今回決定の減員數は先に發表した勅任官を加へ奏任官以下傭人に至る合計十二萬五千三百餘名の大きな數に上つてゐるが、この減員に伴ふ廳機構の簡素化について

ると、内閣統計局を企畫院の統轄下におくこととしたのははじめ各省の外局を統合整理または内局に移したものと六省九局に上りその他部局の廢止を決定してゐるものと殆ど全省に及んでゐる。

次に待遇改善方策としては○戰時勤勉手当の支給○家族手当の増額○共済制度の擴張○名譽的待遇の改善の四點であるが、このうち家族手当については勅任官以下のものに對し家族一人當り二圓を支給することとなつてゐたものを今回更に五圓に増額し官廳職員全部に支給することとしたものであり、新たに制定の戰時勤勉手当は全官廳職員に對し一律に俸給給料の一割増額をなさんとするものである。

なほ同日の閣議は右のほか官廳職務時間を戰時中一時間繰延べること

に決定した。以上はいづれも十月一日より一齊に實施の豫定である。また政府は十四日の閣議で「師範學校制度刷新要綱」を決定、師範學校全部を官立に改めこれを専門學校程度に昇格せしめることとし、十八日の閣議は「南方諸地域日本語教育並普及に關する件」を決定した。

他方、大政翼賛會では今回國內體制の組織のうち實踐部面として最も重大なる使命をもつ町内會部落會、隣組等を自己傘下に統一し、これらの指導について世話役を委嘱することとなり、さらにこれに引續き翼賛會支部機構を改正し、道府縣支部の事務局に民間人の局長をおくこととした(木)

## ☆拜謁・奏上

### 國民の職場精勵を御嘉賞

【六二】天皇陛下におかせられては先般長くも戰時下民情觀察のため全國各地に侍從を御差遣あそばされたが十日東條首相が一般政務奏上のため田母澤御用邸に伺候した際、戰時下國民の職場精勵につき有難き御嘉賞の御言葉をお賜り申上り御前を退下し十一日の定例閣議の劈頭首相は御言葉の次第を謹んで閣僚に傳達した

### 本間中將賜謁

【六四】前比島方面陸軍最高指揮官本間雅晴中將は十四日午後一時四十分東京驛着歸還、直ちに參内、午後二時三十分表御座所において天皇陛下に拜謁仰付けられた

### 兩隊長に破格の賜謁

【六三】畏くも天皇陛下には廿日午前九時半輝く武勳を包んで歸還した岩松義雄陸軍中將以下十二將星に對し拜謁仰付けられたがその御砌り武功拔群の感銘被與者御殊遇の思召からバレンベン奇襲飛行部隊長として殊勳を樹てた陸軍大佐久米精一およびマラー戰線に奮戦した戰車隊長陸軍大尉野口剛の兩氏に對し特に拜謁仰付けられ更に將星等とともに祝酒を賜ひ厚く御優遇あらせられた

同日、陸軍中將岩松義雄、同森岡卓、同城倉義衛、同前田正實、陸軍軍醫中將井深徳次、陸軍中將佐久間爲人、陸軍少將谷口次郎、同田中貞吉、同堤不夾義、同野副昌徳、同山口貞吉、同林義秀の諸將星は午前九時相前後

して參内順次拜謁仰付けられた

## 内閣

### 奏任官も三割減断行

【六二】政府は七月廿八日の閣議で勅任官の三割減員及び各廳部局の廢止に關する具體的實施案を決定したが、更に奏任官以下三割の減員、課改善案並にこれに伴ふ官吏の待遇改善案につき内閣四長官が中心となり各省提出の具體案を粗上に鋭意検討を加へた結果成案を得たのである

七日の閣議に附議慎重審議を行ひ、更に十一日の閣議で正式に決定午後四時半情報局よりその内容を發表、併せて官界新體制確立の第一歩に處する首相及び情報局總裁談を發表した、一方官吏の待遇改善實施案では從來支給されてゐた家族手当三圓を五圓に引上げ新たに戰時勤勉手当となつた、また官吏の服務時間を延長し戰時行政の敏速な處理を企圖した、かくて行政の簡素強力化は人事、機構、官界新體制確立の第一段階へ

### 情報局發表

#### 第一、内閣及各省行政簡素化實施に伴ふ減員狀況

(1)中央、地方、作業廳別狀況

中央官廳	定員	減員	改正定員
	五、五三三	一、五七七	三、九五六
地方官廳	六九、六五五	二一、〇〇五	四八、六五〇
作業官廳	一、三三七、六四〇	四〇三、七三三	九三四、九〇七
計	一、四、四九三	三、五五五	一、〇、九三八
(2)官廳職員別狀況			
任	一、四、四〇四	一、一三三	一、三、二七一
任	一、六、四四〇	一、三三五	一、五、〇八五
任	一、六、二二二	一、一八六	一、五、〇三六
任	一、四、六六八	一、七九五	一、二、九一三

定したが素より官吏は清貧に甘んじて奉公の誠を致すべきであるが現在の待遇は實情に過すべきものであるを以て、之に對して必要最少限度の改善を圖らんとするものである、時局の進展に伴ひ、大東亞戰争の遂行に又大東亞建設の實現に帝國の使命は愈々重大ならんとしてゐる、外に出て大東亞の各地域に於て活躍せんとする者も、内に止まつて戰時行政の職務に當らんとする者も、凡て官廳員たる者は此の際深く時局の重大と帝國の使命を思ひ、愈々奮起つて各自の職務に勉勵し、以て聖慮の萬一に報ひ奉らんことを期せねばならぬのである

囑託 一四七三 一三九七  
八七七 一四九  
七四八  
五八、九一 六、六七 五八、五八  
備員 六、六七 五八、五八  
計 一四、八六 一五、五五 一〇、六五  
第一、官廳職員の待遇改善要領

第一、方針 行政の簡素化に併行し左記要領に依り官廳職員の待遇改善に付措置するものとす  
第二、實施要領 (一) 戦時勤勉手当の支給 ①官廳職員全員に對し俸給料の割に相當する金額を戦時勤勉手当として支給すること ②戦時勤勉手当は現に臨時手当を支給し居る者に對しても之を支給すること  
(二) 家族手当の増額 家族手当の一入當金額現行三圓を五圓とし官廳職員全部に支給すること  
(三) 共済制度の擴張 一般民間に於ける工具又は職員健康保險制度に即應し官廳職員の共済組合に付組合加入者の範圍並に共済給付を擴張する等の措置を講ずること  
(四) 名譽の待遇の改善 簡素なる組織の下に長く其の地位に留り能率の増進を期するため奉任官、判任官又は職員を優遇する意味に於て内閣又は各省毎に奉任官判任官又は職員等の一定數を夫々勲任官、奉任官又は判任官等と爲し得ることとする

備考 ①本措置の實施に伴ひ要する經費は行政簡素化に因り生ずる豫算上の剩餘額を第一次に充當するものとす從て行政簡素化に依り減少すべき官廳職員に伴ふ經費は減員に伴ふ俸給給料賞與は固より事務費其の他に付ても必ず之を節減するの外別途能ふ限り既定經費の節減を勵行すること ②公吏等に對しては公共團體の事務の簡素化に即應して本措置に準じ措置すること ③官吏の給與改善に伴ふ會社經理統制に關し留意すべき點左の如し ④會社經理統制令の適用を受ける會社の社員に對しても家族手当の増額を認むることとするが、會社が家族手当を増額せんとする場合に於ては當該事業經營者は經營の簡素化等に依る經費の節約を圖り家族手当増額に要する資源を得る様努力することとを必要とすること ⑤會社の社員賞與資源増額は之を認めざるべし ⑥給與の増額により當該事業の生産物資の價格騰貴を來さしむることとは容認せざること ⑦今次の待遇改善に伴ひ一層戦時貯蓄の増加に努力すべきこと

第三 戦時中の官廳勤務時間に關する件 戦時中は官廳退廳時刻はこれを一時間延長す  
行政簡素化實施に依る内閣及各省奉任官改正定員表

Table with columns for Ministry (大藏, 文部, 司法, 農林, 商工, 逓信, 鐵道, 拓務, 厚生) and sub-columns for Central (中央), Local (地方), and Total (合計) counts.

内閣 四四 三三  
中央 二九 二九  
地方 二五 二六  
合計 五四 五五  
外務 六三 七  
中央 三三 三三  
地方 三〇 三〇  
合計 六三 六三

△註 外務省中括弧内の數字はアルゼンチン等第三國に在勤する奉任官の數を示す  
内務 三〇 一四  
中央 三〇 三〇  
地方 三〇 三〇  
合計 三〇 三〇

圖るため外務省、大藏省、文部省、逓信省及鐵道省に總務局を設置すること  
(二) 外務省の整理 ①大藏省 國民貯蓄獎勵局、預金部及管轄財政局を内閣とす ②文部省 教學局を内閣とす ③商工省 貿易局を廢止して内閣として交易局を新設す ④逓信省 電氣局を廢止して内閣として電氣局を新設す ⑤鐵道省 國際觀光局及鐵道調査部を廢止す ⑥厚生省 保險院を廢止して本省の一局と爲す  
(三) 其他の部局の廢合  
①内閣紀元二千六百年祝典事務局は本年度末迄に廢止し企畫院の一部を減じ法制局の部制を廢止す ②外務省南洋局と東亞局とを合して一局(東亞局)とし調査部を廢止す ③大藏省理財局と會社部を廢止して理財局として爲替局を外資局に改め爲替局及理財局外事課所管事務を移管す ④司法省調査部を廢止す ⑤文部省 専門學務局普通學務局及實業學務局を廢止して新に専門教育局國民教育局を設置し社會教育局及宗教局を廢止して教化局を設置し新に内閣として科學局を設け教育調査部を廢止す ⑥農林省 資材部を廢止す ⑦商工省 鐵山局及鐵礦局を合併し、金屬局を新設し燃料局第一部及第二部を合併して石油部とす ⑧逓信省 管理局、經理局を廢止し、管理局の事務は郵務局に、經理局の事務は新設の總務局に移す ⑨鐵道省 要員局、監理局及業務施設局及資材局を設置し、監督局、運輸局、建設局、工務局、工作局、電氣局經理局及需品局を廢止す ⑩拓務省朝鮮部を廢止す ⑪厚生省 現行の六局を人口、民生、醫務、勞政の四局に改編す

(四) 所管事務の移管等 ①簡易保險局を厚生省より逓信省に移管す ②内閣統計局を企畫院の統轄下に置く  
第二、内閣及各省の勲任以下の減員狀況  
内閣及各省は六月一日現在の官制定員又は豫算定員に依り中央官廳は三割、地方官廳は二割、作業廳は一割の標準を以て減員を行ふ、其の減員數は次の通りである  
勲任官一二人 △奉任官二、二三人 △奉任待遇一八八八人 △判任官一七、七九五人 △判任待遇一、四二七人 △囑託一、三四九人 △職員六二、六〇七人 △備員三九、六四二人 △計一二三、三五五人 (定員一、一四一八九二人)  
之を中央官廳、地方官廳、作業廳別に見れば次の通りである

Table showing reduction of staff (減員數) for various ministries: 中央官廳 (11,577), 地方官廳 (1,005), 作業廳 (1,027,733).

行政簡素化の全貌  
【六一】今回發表された内閣及び各省行政簡素化實施による奉任官の減員を總括すれば左の如くである  
△内閣及各省行政簡素化實施に依る減員總括表

Table showing total staff reduction (減員) for various ministries: 内務 (39), 中央官廳 (3,166), 地方官廳 (955), 作業廳 (2,333).

第一、機構の簡素化 内閣及各省に於ては部局の整理、統合、所管事務の調整等に依り機構の簡素化を行ふその主要なるもの左の通り  
(一) 各省内の行政事務の綜合調整を



業權擁護團體たる観があつた醫師會  
および齒科醫師會はその性格を一變  
し、官立病院の醫師、醫學者、醫學  
研究者等全醫人を會員とする國家的  
公共團體として健民國策の推進團體  
となり、同會の運営についても從來  
の自由主義的多數決制は廢止される  
のみならず役員については會長は官  
選、副會長理事もまた會長推薦に基  
き政府が任命する事となり、地方  
組織については郡市醫師會が廢止さ  
れ、日本醫師會と道府縣醫師會の二  
本建となり、命令系統が確立される  
こととなつた、醫師會、齒科醫師會  
改組に關する當局談ならばに醫師會  
および齒科醫師會の改組要領次の如  
し

醫師會齒科醫師會改組要領  
一、使命を闡明したること  
(一)醫師會および齒科醫師會は醫療  
および保健指導の改良發達を圖り、  
國民體力の向上に關する國策に協力  
するをもつて目的としたこと  
(二)醫師會および齒科醫師會は前項  
の目的を達するため左の事業を行ふ  
こと

① 醫道の振作に關する事項  
② 醫療および保健指導に關する醫  
師の補習に關する事項  
③ 醫療および保健指導の普及と向上  
に關する事項  
④ 衛生思想の啓發に關する事項  
⑤ 醫療および保健指導の調査研究  
に關する事項  
⑥ 營業經營の改善に關する事項  
⑦ その他目的達成上必要な事項  
一、會員範圍を擴張し、醫師會およ  
び齒科醫師會を全醫人の團體たらし  
めたこと

(一)醫師會または齒科醫師にあらざる  
も、醫師免許または齒科醫師免許を  
受ける資格を有するものは道府縣醫  
師會または道府縣齒科醫師會の會員  
とすべし、設立方法を改めたこと  
(二)醫師會および齒科醫師會の設立  
は、官選の設立委員をして行はしむ  
ることとし、道府縣醫師會および道  
府縣齒科醫師會の設立委員(五人以  
上)はその會員となるべき者の中よ  
り地方長官、日本醫師會および日本  
齒科醫師會の設立委員(五人以上)  
は、道府縣醫師會または道府縣齒科  
醫師會の會員となるべき者の中より  
厚生大臣各これを選任することとし  
たこと

一、役員を官選としてその地位を強  
化し、特に會長の統制力を強力なら  
しめたこと  
(一)日本醫師會および日本齒科醫師  
會の會長は道府縣醫師會または道府  
縣齒科醫師會の會員中より厚生大臣  
の奏請により内閣においてこれを命  
ずること、但し特別の事由あるとき  
は學識經驗者の中よりこれを命ずる  
ことを得ること日本醫師會および日  
本齒科醫師會の副會長(一人)專務  
理事(一人)および、理事(十人以  
上)は道府縣醫師會または道府縣齒  
科醫師會の會員中より日本醫師會長  
または日本齒科醫師會長の推薦によ  
り厚生大臣これを命ずること

米英蘭等の敵性特許權の第一回處分  
二百五十五件については去る十七日  
總理大臣の決議を得て處理せる旨二  
十日技術院から發表されたが、それ  
によれば右二百五十五件中取消公開  
された特許權は二百二十四件、専用  
免許された特許權は二十一件で詳細  
内訳は左の如し  
一、特許取消(専用免許申請を却下  
し特許を取消したるもの)△却下し  
たる申請件數四九二件(内譯)機械一  
七八件、化學一六七件、電氣一四七  
七件、△取消したる特許權二三四件。  
(内譯)機械一二〇件、化學六七件、  
電氣四七件  
二、専用免許△設定したる専用權數  
二六件、△専用免許せる特許權數二  
一件、なほ右第一回處分によつて、  
去る二日現在の申請件數一千五百六  
十六件(特許權數九百四十二件)の  
うち約三分の一(特許權數において  
約四分の一)が處理されたわけであ  
る

醫師免許又は齒科醫師免許を受  
けたる者は、直接陸海軍に關係ある  
者を除くほか診療に従事するに否と  
を問はず、すべて道府縣醫師會また  
道府縣齒科醫師會の會員としたこ  
と

銀杯一組を賜ふ  
從三位 勳一等 堀切善次郎  
正四位 勳三等 赤木 朝治  
從四位 勳三等 丸山 鶴吉  
木杯一組臺附を賜ふ  
勳八等 松原一彦

師範學校制度刷新  
要綱  
【八・四】我國師範教育制度  
に一轉機を劃する師範教育改善につ  
いては去る一月六日の閣議において  
(一)師範學校を官立としこれを専門  
學校程度とすること(二)師範學校に  
國民學校高等科終了者のため豫科を  
置くこと(三)本制度は昭和十八年四  
月より實施することの三項を決定、  
文部省は爾來その方針に基いて具體  
案を練つてゐたが、十四日の閣議に  
おいて橋田文相よりその要綱を説明  
し決定、同日午後文部省よりつぎの  
如く發表されたが、國民學校令の實  
施と相俟つて我が國初等教育體制の  
刷新改善に一巨歩を進めたものとし  
て注目される

【八・三】畏き邊りでは昭和  
十年以來選舉肅正中央聯盟  
の要職にあつて憲政、自治の振興に  
努力した前選舉肅正中央聯盟理事長  
田澤義輔氏始め五氏に對しその功勞  
を嘉せられこのたび肅正聯盟が解消  
して翼賛會に吸収せられたのを機と  
して十三日左記の如く銀杯又は木杯  
を下賜の御沙汰あらせられた

【八・六】政府は五月廿一日決定せる  
大東亞建設審議會の大東亞文教政策  
に關する答申に基き大東亞建設の基  
礎たる文教新體制の樹立を急いでゐ  
たがこの程南方諸地域に對する日本  
語教育並に日本語普及に關する成案  
を得たので日本語普及に關する「南方  
語地域日本語教育並に普及に關する  
案件」を附議決定左の如く發表された  
南方諸地域に對する日本語教育並に  
日本語普及は東亞共榮圈建設上現下極  
めて喫緊の事なり故に政府は其の取

【八・五】我國師範教育改善につ  
いては去る一月六日の閣議において  
(一)師範學校を官立としこれを専門  
學校程度とすること(二)師範學校に  
國民學校高等科終了者のため豫科を  
置くこと(三)本制度は昭和十八年四  
月より實施することの三項を決定、  
文部省は爾來その方針に基いて具體  
案を練つてゐたが、十四日の閣議に  
おいて橋田文相よりその要綱を説明  
し決定、同日午後文部省よりつぎの  
如く發表されたが、國民學校令の實  
施と相俟つて我が國初等教育體制の  
刷新改善に一巨歩を進めたものとし  
て注目される

【八・六】政府は五月廿一日決定せる  
大東亞建設審議會の大東亞文教政策  
に關する答申に基き大東亞建設の基  
礎たる文教新體制の樹立を急いでゐ  
たがこの程南方諸地域に對する日本  
語教育並に日本語普及に關する成案  
を得たので日本語普及に關する「南方  
語地域日本語教育並に普及に關する  
案件」を附議決定左の如く發表された  
南方諸地域に對する日本語教育並に  
日本語普及は東亞共榮圈建設上現下極  
めて喫緊の事なり故に政府は其の取

【八・五】我國師範教育改善につ  
いては去る一月六日の閣議において  
(一)師範學校を官立としこれを専門  
學校程度とすること(二)師範學校に  
國民學校高等科終了者のため豫科を  
置くこと(三)本制度は昭和十八年四  
月より實施することの三項を決定、  
文部省は爾來その方針に基いて具體  
案を練つてゐたが、十四日の閣議に  
おいて橋田文相よりその要綱を説明  
し決定、同日午後文部省よりつぎの  
如く發表されたが、國民學校令の實  
施と相俟つて我が國初等教育體制の  
刷新改善に一巨歩を進めたものとし  
て注目される

### 各省

#### 内務省

選肅役員に賜杯  
【八・三】畏き邊りでは昭和  
十年以來選舉肅正中央聯盟  
の要職にあつて憲政、自治の振興に  
努力した前選舉肅正中央聯盟理事長  
田澤義輔氏始め五氏に對しその功勞  
を嘉せられこのたび肅正聯盟が解消  
して翼賛會に吸収せられたのを機と  
して十三日左記の如く銀杯又は木杯  
を下賜の御沙汰あらせられた

從五位 勳四等 田澤 義輔  
從五位 勳四等 田澤 義輔

#### 文部省

##### 師範學校制度刷新 要綱

【八・四】我國師範教育制度  
に一轉機を劃する師範教育改善につ  
いては去る一月六日の閣議において  
(一)師範學校を官立としこれを専門  
學校程度とすること(二)師範學校に  
國民學校高等科終了者のため豫科を  
置くこと(三)本制度は昭和十八年四  
月より實施することの三項を決定、  
文部省は爾來その方針に基いて具體  
案を練つてゐたが、十四日の閣議に  
おいて橋田文相よりその要綱を説明  
し決定、同日午後文部省よりつぎの  
如く發表されたが、國民學校令の實  
施と相俟つて我が國初等教育體制の  
刷新改善に一巨歩を進めたものとし  
て注目される

【八・六】政府は五月廿一日決定せる  
大東亞建設審議會の大東亞文教政策  
に關する答申に基き大東亞建設の基  
礎たる文教新體制の樹立を急いでゐ  
たがこの程南方諸地域に對する日本  
語教育並に日本語普及に關する成案  
を得たので日本語普及に關する「南方  
語地域日本語教育並に普及に關する  
案件」を附議決定左の如く發表された  
南方諸地域に對する日本語教育並に  
日本語普及は東亞共榮圈建設上現下極  
めて喫緊の事なり故に政府は其の取

【八・五】我國師範教育改善につ  
いては去る一月六日の閣議において  
(一)師範學校を官立としこれを専門  
學校程度とすること(二)師範學校に  
國民學校高等科終了者のため豫科を  
置くこと(三)本制度は昭和十八年四  
月より實施することの三項を決定、  
文部省は爾來その方針に基いて具體  
案を練つてゐたが、十四日の閣議に  
おいて橋田文相よりその要綱を説明  
し決定、同日午後文部省よりつぎの  
如く發表されたが、國民學校令の實  
施と相俟つて我が國初等教育體制の  
刷新改善に一巨歩を進めたものとし  
て注目される

【八・六】政府は五月廿一日決定せる  
大東亞建設審議會の大東亞文教政策  
に關する答申に基き大東亞建設の基  
礎たる文教新體制の樹立を急いでゐ  
たがこの程南方諸地域に對する日本  
語教育並に日本語普及に關する成案  
を得たので日本語普及に關する「南方  
語地域日本語教育並に普及に關する  
案件」を附議決定左の如く發表された  
南方諸地域に對する日本語教育並に  
日本語普及は東亞共榮圈建設上現下極  
めて喫緊の事なり故に政府は其の取

扱方に關し左の決定をなす

(一)日本語教育並日本語普及に關する諸方策は陸海軍の要求に基き文部省に於て之を企畫立案すること、尙右に關し日本語普及協議會(假稱、訓令に依る)を文部省に設置し右方策に關する諸般の具體的事項を審議すること

(二)南方諸地域の諸學校に於て日本語教育のため使用する教科用圖書は陸海軍の要求に基き文部省に於て之を編纂發行すること  
(三)南方諸地域に派遣せらるる日本語教育要員は陸海軍の要求に基き文部省に於て之を養成すること

### 馬政調査會委員任命

農林省では今回衆議院議員の改選並に日本馬事會設立などに伴ひ馬政調査會委員の更迭を行ひ、十八日附で次の新委員を任命した。△馬政調査會委員、稲葉四郎、高田稔平、松村眞一郎、村上義一、橋本欣五郎、三善信房、片野專傳、高橋榮次郎、比江島師孝、△馬政調査會臨時委員、遊佐幸平、佐々田伴久、永松陽一、長森貞夫

### 鐵道局長會議

鐵道省は今回の行政簡素化實施の準備につき遺憾なきを期するため午前十一時から本省大會議室に鐵道局長會議を開催、八田鐵相より行政簡素化の本旨及び大綱、官吏の新しい心構につき訓示し次いで長崎次官より簡素化の具體的内容につき、更に坪内勲任監督より鐵道省新分課規程案及び各鐵道局分課規程案につき夫々説明があつて懇談に入り種々質疑應答を重

ねて同四時散會した

### 滿洲開拓第二期計畫大綱

【八〇元】滿洲開拓第二期五年計畫大綱に關し拓務大臣の諮問を受けた海外拓殖調査會は十九日午前九時半より三田功運町の拓相官舎に調査會總會を開催、(一)一般開拓民年度別入植戸數並に青年義勇隊年度別入植數(二)指導助成機關並に機構の整備(三)開拓民及び青年義勇隊の積極的募集方策(四)義勇隊訓練内容及び施設の改善充實(五)女子青年の積極的進出並に輔導方策(六)開拓指導員制度の改正(七)生産計畫並に積極的營農指導方策(八)開拓地の設定並に施設の充實方策(九)補助並に金融制度の改正(十)、資金、資材の確保並に輸送方策(十一)保險衛生教育、文化の向上改善並に各種共済方策(十二)開拓協同組合指導方策等の實行方策につき具體的説明があり委員との間に討議の結果、政府原案通り決定して然るべき旨の答申をした

### 外地・地方

#### 差當り臺灣に四法律施行

【八〇二】十一日の閣議で行政諸法案臺灣施行令中改正の件を附議決定したが、右は内地において實施中の法律を臺灣において遂次實施せんとするもので今回決定を見たものは左の四法律である  
(一)漁業財團抵當法(二)國民貯蓄組

合法(一)國民努力法(二)國民勞務手帳法  
なほ右四法律の施行期日について國民勞務手帳法は來る十月一日より、他は臺灣總督府によつて適宜決定することになつてゐる

#### 東京市兩助役正式決定

【八〇三】助役承認の東京市會は十三日議員總會に引續き午後二時十分開會、劈頭岸本新市長より時局重大な折柄翼賛市政確立に邁進する旨就任の挨拶があり、次いでさきに畏き邊りより社會施設に對し煉乳下賜になつた旨感謝報告を行ひ、片桐勝昌、森兼道兩氏より教育並に市政運用に關する質問あつて後議事日程に入り岸本市長から政務擔當大村清一、經濟擔當河合長成兩助役の銜銜事情を述べ滿場一致で承認可決同三時五十分散會した

#### 東京市長俸給決定

【八〇七】臨時東京市會參事會は午前九時開會、市長の俸給は年二萬五千圓、兩助役は共に一萬五千圓と決定した、岸本市長の俸給額は大久保前市長の二萬二千圓に優り後藤新平伯並みで兩助役の俸給は市長告示の最高額に該當する

### 貴衆兩院

#### 兩院から感謝電報

【八〇三】衆議院では帝國海軍のソロモン海戦並にアリユシヤン方面における偉大なる戰果に對し感謝慶祝の意を表することとなり十二日岡田議

長は衆議院を代表し山本聯合艦隊司令長官宛の通り打電した  
我が忠勇なる帝國海軍部隊はソロモン群島方面に出現せる敵米英聯合艦隊並に輸送船團に猛烈果敢なる攻撃を加へてこれに潰滅的損害を與へ敵をして再舉蠢動の餘地なからしめ、またアリユシヤン列島方面においては敵有力部隊を撃攘し以て廣袤四千餘哩の太平洋上を制壓し無敵帝國海軍の威容を中外に宣揚せり其の勳績の偉大なる國民舉げて感喜感激せざるに衆議院を代表し謹みて祝意を表し併せて閣下を始め將兵諸士の御勞劬に對し深甚なる感謝の忱を表し其の御雄健を祈る、現地關係指揮官各位には閣下より宜敷く御傳達を乞ふ

【八〇四】貴族院ではソロモン海戦の大捷につき現地帝國海軍に對し松平議長の名をもつて十四日海軍會を通じて左の祝賀並に感謝電を發した  
帝國海軍部隊は歐米英聯合艦隊と共に輸送船團とをソロモン群島方面に撃滅し赫々たる威武を中外に宣揚す、茲に統後國民の景仰措く能はざる所なり茲に貴族院を代表して帝國海軍の戰捷を祝し且其の勇健を祈る

#### 貴族院調査會

【八〇六】貴族院調査會の全國各農村食糧需給狀況の調査結果に關する政府への報告會は午後一時より首相官邸に開催、調査班の主席世話人たる吉田茂氏より調査の綜合結果を逐次報告、更に各班の調査員よりこれを補足説明し、最後に各班長提出の左記要望事項を一括理由並に説明を附し政府の農村諸施策の樹立實施に對する參考資料として提出のうへ散會

### 大政翼賛會

#### 翼賛會調査會申合せ

【八〇三】大政翼賛會では午前十時半より本部に調査會運營委員會の初顔合を兼ねて第一回委員會を開催、次

### 翼賛政治會

#### 本部董長相官邸に移轉

【八〇六】翼賛政治會は今春創立以來九ノ内大東亞會館に假事務所を設けて鋭意國內政治力の結集に挺身して來たが、このたび正式に本部を麹町區永田町二ノ一二議事堂裏の舊農相官邸に設置することになり十六日早朝から荷物を運搬、正午すぎ移轉を完了した

#### 井村代議士辭職

【八〇六】富山縣第一區選出代議士井村莞喜氏(五四)は選舉違反事件一審終結の十八日衆議院事務局宛辭職届を發送した、なほ同代議士の辭職に川那濱加積村)が線上當選する

した  
▲中小企業再編成調査【八〇六】貴族院調査會では十八日農村食糧需給狀況の調査結果を政府に報告したが、今回更に政府の諒解の下に全國中小商工業の再編成實狀調査を行ふことに決定した



活の重要問題を把へてこれを實踐運動に移すため必要な事項を調査審議すること

### 部落實町内會に世話役を置く

【六四】政府は去る五月十五日の閣議において大政翼賛會の機能刷新に關する件を決定するに當り部落實町内會等の隣組組織はその自治的機構を強化すると共に他面翼賛會の指導する組織としこれがため必要な調整を考慮することとしたが、その後内閣、内務省、及翼賛會三者の間に於て調整方法を検討した結果左の如き部落實、町内會等の指導に關する件を決定、十四日の定例閣議に於て星野書記官長より報告、了解を求め正午その要領を發表した

△部落實町内會等の指導に關する件 大政翼賛會は五月十五日の閣議決定の趣旨に基き部落實町内會隣保班等を其の指導する組織とし其の指導を徹底する爲左の措置を講ずるものとす

### 支部に事務局局長を設置

△道府縣支部事務局に關する件 一、道府縣支部事務局局長を置くこと 二、道府縣支部事務局に庶務部及び實踐部を置くこと、道府縣支部長必要ありと認むるときは庶務部、實踐部の他に鍊成部を置くことを得ること、庶務部は支部の庶務、協力會議、宣傳等に關する事項を掌ること、實踐部は國民の地域組織及職域組織の整備、文化厚生等國民生活の指導鍊成並びに各種團體の連絡統制に關する事項を掌ること 鍊成部は鍊成に關する事項を掌ること、部長は上司の命を受け部務を管掌すること

△六大都市の支部の事務局に關する件 一、行政政法臺灣施行令中改正の件 △十九日 一、陸軍兵事部令中改正の件

【六五】大政翼賛會は本部機構整備に併行して地方支部機構の整備擴充をはかるため豫ねて後藤事務總長を中心準備を進めてゐたが、産報其他國民運動諸團體地方機關の連絡調整に當る地方統制委員會設置並びに部落實、町内會、隣保班等の指導に關する基本方針も決定したので、この機會に地方支部機構の刷新擴充をはかることとなり十五日の總務會に諮り地方支部規程改正要綱を決定、直ちに各道府縣支部長に示達してこれが實現をはかることとなつたのは新事務局局長には現在の庶務、組織兩部長から昇格するものも相當あるが大部分は聲望を有する大物を新に指名するはずである支部規程改正要綱中道府縣支部事務局に關する件左の如し

【六二】大日本興亞同盟は九月中旬舉行される滿洲國建國十周年記念祝典に際し同盟を代表して副總裁松井石根大將及び運動第二局長藤田進中將ほか三名を派遣することとなり一行は九月九日東京を出發する、なほ興亞同盟では松井副總裁渡滿を機會に新京に連絡所を設置することとなつた

### 諸團體動向

滿洲國十周年記念に松井副總裁派遣

一、六大都市の事務局の構成は道府縣支部の事務局に準ずること 二、部落實町内會に世話役を置くこと

【六三】翼賛會では缺員中の調査會第二委員長に元東京府知事香坂昌康氏を委嘱、廿日發令した

### 軍 事

軍人援護強化運動展開

【六三】十三日の定例次官會議は午前八時より首相官邸に開會、武井厚生次官より軍人援護強化運動の實施大綱を説明「從來は十月上旬統後奉公強化運動として實施し來つたが時局の現段階に鑑み軍人援護強化運動と改稱したい」旨を述べその通り決定した續いて竹内對滿事務局長次長より滿洲建國十周年祝典の參列者に關する報告、森山法制局長官より行政につき説明あり、同九時散會

【六四】支那に留る者に對する在外徵集延期ならびに勤務演習および簡閱點呼の免除は昨年十一月の兵役法施行令の改正實施によつて廢止せられ内鮮滿同様となつたので、陸軍では最近激増した支那に留る者の徵兵召集などの兵事事務を掌る機關として北京、南京及び廣東に陸軍兵事部を設置することになり右に關する陸軍兵事部令改正の件は十八日公布即日實施された、新設の左支三兵事部は

一、海軍審議會官制中改正の件 一、海軍禮砲中改正の件 一、戰時災害保護法朝鮮、臺灣及樺太施行令 一、關東州及南洋群島戰時災害保護令 一、兵役法施行令中改正の件 一、海軍志願兵令中改正の件 一、海軍武官服役令中改正の件

【六五】陸軍省兵務課長兒玉久藏大佐は十五日午後七時三十分より「國防と國民體力の鍊成」と題しラヂオ放送を行つた (前略) 第一に體力の養成の要件に力は合理的なる身體運動により向上し適切な休息と榮養とにより維持培養せらるゝものであるが、學業その他生産に急なる餘り健康を顧みず必要の心身の修練を怠る如きは固より國民體力向上上極力是正せなくてはならない、健康を確保し體力の増進を圖るは終局において業務能率の向上にも至大な貢獻をなすに至るものなることを明瞭にして、目前の成果に眩惑せらるゝことなく終局において從來に勝る能率の發揮に努力せられたい

一方體力修練に熱心の餘り自己の體力を省みず休息、榮養、衛生等の問題を等閑に付するが如きも亦誤れるの甚だし、凡そ運動の分量、強度は個人の保有する體力に適應することの極めて大切であり又體力の向上は永年に亘る繼續的修練により初めて庶幾し得るものなるに反し一瞬の

### 法 令

勅令公布 十五日 行政政法臺灣施行令中改正の件 △十九日 一、陸軍兵事部令中改正の件

支那に陸軍兵事部新設

【六二】産業報國會中央鍊成所長はかねて入選中であつたが今回前三菱鐵業生野鐵業所副社長江頭佳造氏を起用することに決定し十七日正式發令

それぞれ近く事務を開始、必要に應じ出張所をも設置することになつてゐるが、これらの兵事部は内地同様徴兵および召集(在郷軍人)(將官を除く)の服役および召集(在郷軍人の恩給賜金、扶助金および賞典、防思想の普及、軍人援護および職業補導など)に關する兵事事務を扱ふことになつてゐる

### 健民鍊成は國防力の根基

兒玉大佐放送

不注意により身體を破壊し去ることあるに留意せられたる、その一例として目下軍隊に健兵對策を徹底せしむるため虚弱者を集め特別の教育を施してあるが某部隊では虚弱者中の約半数は曾て選手の經歷を有し又某部隊においては曾て選手の經歷を有する者の中約二割強が虚弱者の中に入つてゐる、運動選手以外の者の虚弱者の比率の約二倍になつてゐる

第三に體力錬成の精神と其手段方策に對し、國民錬成のための體育運動はその精神において至誠盡忠の精神を涵養しその手段方法において戦争必須の體力能力を養成することに重んじられて實施せられたい、實にわが國古來傳統の心身錬成の方針は技術の錬磨において常に有事の日の一死奉公を念願とし精神の修養特に武的精神を基調と致した錬成の手段においても武藝十八般と稱し戦争に必要な體力能力は大抵武術として練習すると共になほ戦争必須の戰場運動行軍登山山野跋涉等を獎勵實施したのである、私共の祖先は以上如き精神手段を以て心身を鍛錬し精神において盡忠無二の皇民となり體力において世界無比の持久力を有し困苦缺乏に堪ふる民族的體力を涵養し私共に傳へたのであるわが國に

第二に體力錬成の目標についてである、わが國民の體力修練の目標は剛健なる心身を育成鍛錬して各々分に應じて獻身奉公の誠を效すにあるは何人も異存のないところと思ふ、近時技術の進歩は戰闘の手段を複雑ならしめ軍の精神を期するためには入營後直ちに複雑高度の戰術の修得訓練に精進するも日なほ足らざる有様である、従つてこの訓練に適する基礎的體力能力の涵養を入營前に確立しておくことは國軍の精強に至大の影響を及ぼす、軍が健兵對策等に煩はざるごとく一意本然の高度の訓練に邁進し得る如く國民體力の増強に盡力を願ひたい、この要求を充足せば自他の職域奉公は十二分に遂行して餘りあると思ふ

兵に對し誠に申譯ない最後に私は青少年管理に當る者に對し一言申上げたい  
天皇は我等臣民を大御實とも仰せ宜ひ聖慮宏大無邊であつて感激に堪へないところである、わが日本において何物よりも人を最も重しとすることはこの御言葉によらるゝ人々には天業を翼賛し奉る尊い人々であり次代皇國の進運を擔當すべき人々である、これ等の御言葉に御奉公の途にして病魔に胃されは不歸の客となるが如きは當に一家一門の不幸なるのみならず國家の家門に干載の痛恨事である、若し罹病者にして管理者の不注意により生起せらるゝことあらばその人々にはむざむざと陛下の大御實、陛下の赤子を失ひ奉りたるもので不忠不義これより大なるはない

外交

阪本新スイス公使赴任

〔八二〕新任駐瑞西公使阪本瑞男氏は午後一時東京驛發特急「かもめ」で赴任の途についた

初代ブルガリア公使來朝

〔八三〕初代駐日ブルガリア公使ヤンコ・ビーエフ氏は書記官エミール・エマヌエル氏、武官キルコフ陸軍大尉等を伴ひ十三日夜八時廿分發東上した

七田公使拜謁

〔八四〕近くアフガニスタン國へ赴

任する特命全權公使七田基玄氏は十七日午前十時、鳳凰の間において天皇陛下に拜謁仰付けられ、ついで御内儀において夫人同伴、皇后陛下に拜謁、終つて同公使は賢所に參拜退下した

印度獨立運動の將來

堀情報局第三課長放送  
〔八五〕堀情報局第三課長は十九日午後七時からA.M.のマイクより「印度獨立運動の將來」と題して放送を行ひ印度獨立運動の見透しについて縦横の解剖を試みた、放送内容左の如し  
「元來溘たる一島國に過ぎない、イギリス」が大英帝國と稱し最近迄世界に潤歩した所以のものは全世界に亘る廣大な版圖を領有し之が搾取に依つて肥え太つて來たからである從つてソ聯やアメリカ等とは全く異り、植民地はイギリスにとつて實に其の動脈であり、手足である、イギリスが東印度會社に解散を命じ、印度を正式に自國の領土であると宣言したのは今から八十四年前の一八五八年である、廣袤五百萬平方キロ、亜細亞の總人口の三分の一を有する印度を領有し、一方に於ては生産原料の獲得他方に於ては生産品の販賣市場の獲得と云ふ二重の意義を有し、其結果は産業主義的經濟組織の益々高度なる發展への拍車をかけることとなつた、換言すれば印度の領有によつて始めてイギリスは經濟的に世界に覇を唱へ得たのである、更に政治上、軍事上から見てイギリスが印度を領有することによつて得た利益は何であつたかと申すに、近世に於てイギリスがスペインを敗りフランス

を屈せしむるを得たのは實にイギリスの海軍力であり、而もかかる大海軍の建設並にその維持を可能ならしめたのは印度搾取に依るイギリスの富によるものである  
現在に於ては印度のイギリスに對する重要性は形式に於て變化したにせよ、實質的には昔と少しも變つては居ない、例へば過去に於て印度はイギリス産業の販賣市場として、更に資本の投資市場としての意義が極めて大きかつたのであるが現在に於ても錫、銅、ゴム、鐵、ウオルフラム、鉛、等の尠大なる軍需資源、綿、小麦、茶、羊毛等の莫大な生活資源、又最後に英帝國全人口の八割を占める約四億の人口による戰時動員上の人的資源、印度が供給し得る此の三つの資源こそはイギリスの生命であると言へよう、戰時に於ける印度のイギリスに對する意義は、第一次大戦に於て印度がイギリスに對して直接寄與した數字のみによつても實に戰闘員六十三萬人、非戰闘員四十七萬人を送り戰費二億六千萬「ポンド」を支出してゐるのを見ても思ひ半ば過ぎるものがある、かくの如く印度は「我が領土に太陽の没することなし」と誇つた英帝國の中でも、特に其の大動脈たり、生命線たる重要性を有するものであつてみれば、日獨伊の東西相呼應する攻勢の前に未曾有の大危機に瀕して居る「イギリス」

として尚ほ一層印度の重要性を痛感して居ることであらう、次に印度獨立問題特に反英運動に付き申上げ前に先づ双方の主張を一見しよう印度に於て最も有力な團體であり、後の有名人「ガンヂー」の指導する印度國民會議派は去る八日「ボンベイ」



國民會議派を始め回教徒聯盟、ヒンズー・マハサバ、カークサル、印度國民自由聯盟民主自治黨等の諸黨派があり、種族言語、宗教等に至つては實に種々雑多枚舉に達しない「イギリス」はかかる雑多の政黨派、人種言語、宗教等の差違とそれによる軋轢を奇貨措くべしとして多年の間かかると各種の差違、軋轢を激化せしめて相互に分離を計つて其統一を殺ぐ事に成功すると共に或は時に印度人に喰はすに利を以てして之を籠絡し懐柔し印度統治に利用し來り自らは統治の大綱を握して瑣事は之を印度人同士に論議に委せるの方策を執り來つた。印度が「イギリス」の桎梏を一擲して完全なる獨立を享受し印度人の印度を實現せんと欲するならば「イギリス」の設けた筭である分離統治政策に陥ることなく、即座に兄弟牆に闖くの愚を罷めて此の際強力なる團結によつて印度より「イギリス」勢力の徹底的驅逐を圖ることとが先決條件である最後に我が日本と印度との關係をみるに、日本の印度に對する態度は既に去る五月二十七日、第六十回帝國議會に於ける東條首相の聲明に依つて「帝國は、英米の兵力が、印度に残存する限りに於ては之を徹底的に破砕せんとする

牢乎たる決意を有する」旨表明されて居る、従つて印度に戰爭の慘禍が及ぶか否かは一に印度人並に其の指導者達の決意と實行力の如何に懸つて居る、ここに於て我々が印度の指導者達に對して今にして歸趨を誤り悔を千載の後に貽さざらんことを望むものであり、印度指導者達が現在の天與の獨立の機會を好く擱み宿年の願望を達成せんことを心から祈る

# 人事

## 殉職海軍勲

【八・五】畏き遼りでは飛行訓練中殉職した加藤海軍大尉以下二名に對し十五日、左の如く敘勳の御沙汰あらせられた

- 宮崎縣兒湯郡高鍋町大 宇岐口浦六〇一〇出身
- 海軍大尉 加藤 俊太
- 敘勳六等授單光旭日章(八月五日付)
- 群馬縣佐渡郡三郷村大字波志江二三五四出身
- 海軍一等 飛行兵 矢内 淺雄
- 敘勳八等授白色桐葉章(八月六日付)

## 定期敘位

【八・五】畏き遼りでは十五日東條首相、橋田文相を始め一千七百七十二

名の文武官並に華族に對し定期敘位の御沙汰あらせられた、主なるもの如し

- 正三位男爵 小早川四郎
- 敘從二位 東條 英機
- 從三位 陸軍大將 橋田 邦彦
- 敘正三位(各通)

## 定期敘勳

【八・九】畏き遼りでは十九日ベルマ方面陸軍最高指揮官飯田祥二郎中將以下五五三八名の文武官に對し定期敘勳、其の他一七六〇名に對し週及敘勳の御沙汰あらせられたが定期敘勳中主なるもの左の如し

- 陸軍中將勳一等 飯田祥二郎
- 陸軍中將勳二等 鷹森 孝
- 陸軍中將勳二等 楠木 實隆
- 技術院總裁勳二等 井上匡四郎
- 情報局總裁勳二等 谷 正之
- 敘勳一等授瑞寶章(各通)
- 特命全權大使勳三等 矢田部保吉
- 陸軍少將勳三等 石田 榮熊
- 同上 伊藤 忍
- 同上 三宮 滿治
- 同上 山縣栗花生
- 同上 正井 義人
- 同上 渡邊 勝
- 同上 船野 直瀧
- 同上 齋藤 順作
- 陸軍軍醫少將同 大杉 守一
- 海軍少將同 金子 繁治
- 同上 繁治
- 東北帝大教授勳三等阿部 次郎
- 上田蠶糸專門校長同井上 柳梧
- 東京文理大教授 檜崎淺太郎

北大教授同 中村 豐

東大教授同 三田村篤志郎

京大教授同 岡本 越

九大教授同 張 玄彦

同上 坂井 甚吉

臺北帝大教授勳三等植松 安

敘勳二等授瑞寶章(各通)

故臨水博士餘榮

【八・三】大藏省では東京財務局直稅部長前尾繁三郎氏の海軍司政官轉出に伴ひ左の如く發令した

任陸軍中將 陸軍中將 後宮 淳

任陸軍大將 陸軍大將 後宮 淳

任陸軍少將 陸軍少將 後宮 淳

任陸軍中將 陸軍中將 後宮 淳

任陸軍大將 陸軍大將 後宮 淳

任陸軍少將 陸軍少將 後宮 淳

任陸軍中將 陸軍中將 後宮 淳

任陸軍大將 陸軍大將 後宮 淳

任陸軍少將 陸軍少將 後宮 淳

任陸軍中將 陸軍中將 後宮 淳

任陸軍大將 陸軍大將 後宮 淳

任陸軍少將 陸軍少將 後宮 淳

任陸軍中將 陸軍中將 後宮 淳

任陸軍大將 陸軍大將 後宮 淳

任陸軍少將 陸軍少將 後宮 淳

田中中將比島最高指揮官に

【八・四】比島の攻略に最高指揮官として赫々の武功をたてた本間雅晴中將は某要職に轉出、その後任として今般田中靜壹中將が親補せられ、その旨十四日陸軍省より發表された

本間中將の轉出に伴ひ先般左の如く親補せられたり

陸軍中將 田中 靜壹

補比島方面陸軍最高指揮官

故藤室少將進級

【八・六】去る十四日逝去した内閣總力戰研究所主事藤室良輔少將及一日ベルマで戰病死した早瀬秀夫大佐は夫々進級した旨十六日陸軍省より左の如く發表された

陸軍省發表

今般死没者に對し左の如く發令せられたり

陸軍少將 藤室 良輔

陸軍大佐 早瀬 秀夫

任陸軍中將 陸軍中將 後宮 淳

任陸軍大將 陸軍大將 後宮 淳

任陸軍少將 陸軍少將 後宮 淳

任陸軍中將 陸軍中將 後宮 淳

任陸軍大將 陸軍大將 後宮 淳

任陸軍少將 陸軍少將 後宮 淳

任陸軍中將 陸軍中將 後宮 淳

任陸軍大將 陸軍大將 後宮 淳

任陸軍少將 陸軍少將 後宮 淳

任陸軍中將 陸軍中將 後宮 淳

任陸軍大將 陸軍大將 後宮 淳

任陸軍少將 陸軍少將 後宮 淳

任陸軍中將 陸軍中將 後宮 淳

(一九頁に續く)

# 政財 濟經

重要産業統制會に對する官廳權限の委譲は統制會設立當初から民間側の要望してきたところであつたが、商工省においても漸く第八十議會において成立せる權限委譲法に基く勅令案要綱の作成を終り二十日企畫院へ回附した。右商工省案は企畫院及び法制局を経て九月下旬乃至十月上旬には勅令をもつて公布施行される筈である。

第二次指定の九統制會のうち輕金屬統制會に對しては既に設立命令が發せられたが皮革統制會に對しても十五日附告示をもつて設立命令が發令された。

全海洋漁業の統制については豫ねて農林省において準備中であつたが十九日石黒次官は業界代表者を招致して農林省原案の説明を行った。右説明により、海洋漁業の統制方針はまづ第一段階において既存の十六社を四社に統合せしめ、第二段階において露領漁業、捕鯨、その他の三本立とすることが明らかにされた。

昭和十八年度の國庫豫算編成方針はさきに決定を見たが、内務省では同年度の地方豫算の編成も右國庫豫算の編成方針に即應して行ふよう、十九日内務、大藏兩次官の名をもつて全國地方長官宛通牒を發した。

政府は去る第八十議會において計畫造船に關する所要手續を完了、爾來戰時造船の實施に萬全の努力を拂ひつゝあるが、船舶金融の面に當る興銀においてもこれに即應して過般船舶金融部を新設したが更に十五日の定時總會において船舶金融を積極化するために定款の改正を行ふ件を可決した。

日銀では十九日改組第一年度たる本年上半期の同行事業概況を發表したが銀行券發行高平均は五十億圓臺を突破して前年同期比十一億圓餘の著増を示してゐる。

大藏省では今回海上戰爭保險料率を改正、廿四日より實施することになつた。(宮)

## 一 般

### 統制會への權限委譲

— 商工省原案成る

集原案を内示して委譲の趣旨を説明することになつてゐるが、關係各省が關聯事項の權限を委譲しない場合は同省單獨で委譲を斷行する方針である。

【一】重要産業統制會に對する官廳權限の委譲については豫て商工省で立案中のところ第八十議會の協賛を得た權限委譲法（國家總動員法第十八號の規定による法人等をして行政官廳の職權を行はしむることに關する法律）に基く勅令案要綱の作成を終つたので廿日企畫院へ送付、今後企畫院を中心に關係各省で協議の上法制局へ廻付し九月下旬乃至十月上旬勅令を以て公布施行することとなつた。商工省原案は甲乙兩案に分た統制事務を施してをり既に技術上の行政事務は委任されてゐるのであるが今回の委譲は法令による官廳職權の委任であつて事業法その他の統制諸法令および同施行令、施行規則のうち事業開始、設備の新増設擴張讓渡その他の生産關係事項並に配給統制に關する主務大臣の權限が統制會に委任されるのである、從つて統制會は統制規程に基き業者團體としての地位において行政事務を行ふに當り權限を委任された統制團體としての地位においてもまた行政事務を行ふこととなり、統制會はこれによつて二重の地位をもつことになるが、この場合統制規程が統制會傘下の會員に對してのみ統制力を持つことに對して委譲される法令上の權限は統制會々員のみならず當然一會員以外に關係業者にも亘るべきものであ

### 轉廢中小工業者を南方へ

【二】南方各地の經濟建設に轉廢業者のなから送り出そうと商業組合中央會では官民權威者を以て一大東亞商業問題對策委員會」を結成、具體策を研究することをとり、その第一回委員會を十四日午前十一時から帝國ホテルで開いた、席上商工省貿易局駐在員と南方進出の大綱について意見を交換した結果、中小商業者の南方進出には工業と結んで進出することが必要である、現地住民に生活必需品を供給する輕工業手工業を復活することは刻下の急務で、現在直ちに復興出来るものに石鹼、製紙、陶磁器、ラミール紡績等があるが中小商工業者から適當な人を選ん

だつた。廿二日右十一統制會の理事長を招



### 船舶無線電信電話會社近創

【八三】無線機器の製造業者を一元的に統合すべくかねて逕信省初め關係方面で設立準備中であつた船舶無線電信電話株式會社(假稱)は十五日電發起人會を開催、同社は資本金一千萬圓(初年度半額拂込み)で社長には松元海軍中將、專務には前逕信省工務局長荒川大太郎氏が就任することに内定、主として船舶に裝備する無線機器の取付、修理等を一手に擔當し併せて對漁船用の陸上私設無線局の建設工費をも行ひ漁船の無線電信の畫期の普及及發達を圖る、株式は無線機器の製造業者、水産業者、海運業者、造船業者のほか日本電信電話工事會社等が引受ける筈

### 南方建設協力調査團を派遣

【八五】日本南方貿易振興會では十五日、丸ノ内東商内に總會を開催、從來東京、大阪、名古屋の三大都市同府縣商工會議所を同振興會の會員としてあつたのを六大都市、同府縣商工會議所を會員とすることに改め、會長大久保留次郎氏の辭任に伴ひ岸本新東京市長を會長に推戴したのち本年度の事業につき協議したが泰國憲法祭博覽會および西貢見本市博覽會に對する出品は昨年通り行ふほか新規事業として南方建設協力調査團と輕工業進出調査隊の派遣並びに産業文化紹介展覧會の開催を行ふことに決定、企畫院、陸海軍その他關係官廳に陳情書を提出した

### 電力調整令施行規則一部改正

【八六】逕信省では今般行政事務簡素化のため家用電氣工作物施設規則の改正に伴ひ今回電力調整令施行規則を一部改正することとなり、十九日省令公布、來る九月一日より施行することとなつた、右改正の趣旨は、家用電氣工作物施設規則の改正により受電電力の増減變更又は廢止に就てはすべて電力調整令による認可又は届出を以て定めることとなつたので(一)調整令施行規則第一條による新規又は増加受電申請に就ては現在の規定によるの外新に受電電力三千ワット以上のもの増加受電はすべて本省にて取扱ひ、三千ワット未満五百ワット以上のものは逕信局長に於て取扱ふこと(二)減少又は廢止前の受電電力五百ワット以上のものは其の受電減少または廢止に就て右の區別にしたがつて本省又は逕信局長に届出することとしたものである、従つて電氣工作物施設者は從來受電電力の増減等の場合家用電氣工作物施設規則と電力調整令施行規則により二重の手續を要したものが今回の改正により電力調整令の手續のみで足りることとなる、尙これと同時に申請事項等につき二、三の改正を行ひ電力の重點的配給を一段と徹底せしむることとなつた

### 東亞農業研究所役員認可

【八六】大東亞農業の基礎的調査研究機關として今般設立を見た財團法人東亞農業研究所の役員は過般來農林大臣に認可申請中のところ十八日附を以て理事長兼所長石黒忠篤氏以下次の如く認可を見た

△理事長 石黒忠篤、△理事、石黒宛左の如く通牒した

### 貿易業者の整備一段落

【八九】第三國向け輸出業者の整備統合は六月以降急速に進捗し完了期日たる本月末を控へて全国的に殆んど一段落を見るに至り、全國二千五百五十の業者を四百五十に整備統合せんとする計畫目標實現の目安が十分に至つた、殘存業者の區分は綜合標準適格者約二百五十五、商品別適格者約百、特殊事情によるもの約二十、統合會社約八十となりこれを地域別にみれば左の如くである

△東京七〇△横濱六〇△名古屋三〇△大阪一五〇△神戸一〇〇△その他地區二〇

## 賤政・金融

### 明年度地方豫算編成方針決定

【八三】内務省では昭和十八年度地方豫算編成方針につきききに決定した政府の編成豫算編成方針に基き、重點主義と效率主義の観点から較量勘案して極力既定經費の整理壓縮ならびに新規經費の節減をはからしめることとなり、十九日内務大藏兩次官の名を以て全國地方長官宛左の如く通牒した

一、昭和十八年度豫算編成に關する事項(一)歳出に關する事項①經費の計上に付ては資金物資及勞務供給の實勢を稽査し之との適合に一段と留意を爲すこと②既定經費に付ては時局の推移に顧み再檢討を加へ殊に事業費に付ては實行可能な範圍に止むること③新規經費の計上は原則として左の諸項に限ること④防空其の他戰爭遂行上必要なるもの⑤生産力擴充上必要缺くべからざるもの⑥食糧政策、保健政策其の他政府の重要政策に即應する爲必要缺くべからざるもの⑦新規經費として計上を要する繼續的⑧事業に付ては特別の事由なき限り三ヶ年度以内に於て完成し急速に其の功率を擧げ得べきものに限ること

### 經理統制令施行規則一部改正

【八二】大藏省では今回官吏に對する家族手當増額に關し、一般民間會社に對してもこれと同一歩調をとらしめる趣旨の下に、會社經理統制令施行規則(閣令)に規定されてゐる會社職員に對する家族手當、現行扶養家族一人當り三圓を五圓に引上げることの方針を決定、官吏待遇改善案の實施と同時に、これが改正を實施することになつた、尙民間會社側の家族手當増額につき大藏省當局では一般生産コストの膨脹を來さざるやう慎重なる考慮を要望し、所要經費は努めて事業費の節約によつて賄ふべきであるとしてゐる

### 第二豫備金支出

今月中旬閣議において決定を見たる第二豫備金支出は次の通りである。

①地方債の抑制に關する事項  
年八月廿五日内務省發地第七九號地方債抑制に關する件依命通牒及昭和十三年九月廿日内務省發地第八五號地方債抑制に關する件通牒の方針に則り一層其の徹底を期すること②繼續實施中の起債事業に付ては、前記(大藏省所管) △十八日

重要物資回收利用諸費 七七

(一)歳出に關する事項①及②の趣 興亞文化事業費補助 三、六五九

七月末國債現在額

【六三】大藏省發表によれば、本年七月末現在の國債額は總額四百五十億四千八百五十萬圓、うち内國債は四百四十四億一千九百三十三萬三千圓で前月末に比し十三億三千三百餘萬圓を増加、外國債は十二億二千四百七十七萬二千圓と前月末と同額である、内譯次の通り(單位千圓)

Table with 2 columns: Item Name and Amount. Includes 六分半利付米貨公債, 五分半利付米貨公債, 四分利付佛貨公債, etc.

船舶金融を積極化

【六五】興銀は興銀の要務たる船舶金融部を新設積極的態勢を整備して来たが、更に十五日の定時總會において船舶金融改善上必要な貸付規定の改正を行ふため定款を變更するの件を可決した、右に關する新規規程は左の如くであるが

支那事變特別國庫債券 一六、八一六、九九六
支那事變特別國庫債券 二一、四九九
支那事變特別國庫債券 三六六、〇〇〇
大東亞戰爭國庫債券 五、九〇七、九九六
大東亞戰爭國庫債券 一七二、〇〇〇
賜金國庫債券 六二一、九〇二
内國債計 四四、四一九、三三二
第一回四分利付英貨公債 九一、三三七
五分利付英貨公債 二二二、六六六
第三回四分利付英貨公債 一〇五、四二六
六分利付英貨公債 一九二、五三六
五分半利付英貨公債 一〇二、九三六
南滿洲鐵道株式會社英貨社債 三九、〇五二
計(英貨債) 七五三、九五四

貸付金額を從來の「鑑定價格の三分の二以内及び保險金額の五分の四以内、但し進水後一ヶ年百分の四の割合を以て遞下したる評定製造價格以内」より「鑑定價格の五分の四以内」に引上げた點は特に注目される
【第十九條】當銀行に於て抵當として徴する船舶は貸付金の最終の償還期迄に進水後廿五年を経過せざるものに限る但し特別の場合には前段の制限に拘らず抵當に徴することを得當銀行に於て抵當として徴する船舶又は製造中の船舶は當銀行の承認したる保險會社の保險に毀損したるものに限る但し其減失又は毀損に付政府より損害補填のため補償金の支給を受け得るとき其他特別の事由あるときは此の限りに非ず
△第三十九條の二 船舶又は製造中の船舶を抵當として貸付くる金額は當銀行に於て鑑定した價格の五分の四以内

日銀の上期業績、引續き 好調

【六六】日本銀行では十九日改組第一回事業年度たる本年上半期の同行事業概況を發表した、事業概況は日本銀行法に基き從來の「日本銀行半季報告」の形式を廢止し全く新たな形式の下に發表されたものである
第一回事業年度(本年上期) 事況概況(單位千圓)
一、當期中の事業の景況 我金融界は大東亞戰爭下に於て必要なる戰費の調達、産業資金の供給等戰時金融の運営に付萬全の措置を講じ來れるが、更に時局の要請に應じ一段機能の發揮を圖る爲、日本銀行制度の改正、金融統制團體の設立等緊要なる諸般の施策實施せられ戰時金融體制は著しく整備を見たり、此の間金融の推移を見るに戰局の展開に伴ひ財政支出、國債發行共に著しく増加したる一方、資金の蓄積好調にして國債の消化亦極めて良好の成績を示せり、他方産業資金の供給も順調に行はれ社債の發行及其の消化も前年同期に比し更に一段の好調を示し、株式市場又堅調を持續せり、斯くて大東亞戰爭の進展に伴ひ國民貯蓄の増強と資金計畫の徹底とに依りて金融の基調は益々堅實を加へ極めて穩健の裡に經過したり、本行は日本銀行法の施行に依り組織を特殊法に改め資本金を一億圓に増加し業務の範圍を擴張せる他全般に亘り事業の推移に適應せる改變を加へ五月一日より新制度の下に事業を開始せり、右と共に兌換銀行券條例及之に關する法律等は廢止せられ銀行券の發行も亦日本銀行法に依り行はるること

Table with 2 columns: Category and Amount. Includes 發行銀行券, 政府預金, 一般貸出金, 國債及債券, 摘要, 損益, etc.

Table with 2 columns: Category and Amount. Includes 三、當期中の損益, 摘要, 利息, 損失金, 手數料, 國債及債券利息, etc.

七月末の全國銀行主要勘定

Table with 2 columns: Category and Amount. Includes 特別銀行, 普通銀行, 貯蓄銀行, 合計, 前月比, etc.

Table with multiple columns showing financial data for various categories like '當座預金', '定期預金', '手形貸付', etc. Includes sub-sections for '前年同月比' and '前年同月比'.

海上戦争保険率の改正

【六二八】損害保険國營再保険法に基き政府が再保険を引受けてゐる海上戦争保険は大東亞戦争の勃發に伴ひ...

Table showing '十六年度生保、微保資産運用' with columns for '預金', '貸付金', '有價証券', '不動産', '合計'.

Table showing '十六年度市街地價調査' with columns for '地方債', '鐵業', '紡績工業', '金屬工業', etc.

勸業統制會統制規程認可

【六二二】勸業統制會統制規程に準じ同統制會統制規程を作成したので大藏省では...

十六年度市街地價調査

【六二四】勸業では十四日昭和十六年度における市街地價格推移狀況調査を發表したが、右によれば全國都市地價の趨勢は六大都市地價は停滞傾向にありこれに反し六大都市を除く内地都市地價は相當の騰貴を示して...

六月末生保資産狀況

【六三〇】生保統制會調査によれば本年六月末現在における内國生命保險二十七社の運轉資産狀態は左の如く...

たものとして注目される

一、六大都市 (一) 地價の一般的

状況 六大都市における地價の趨勢を平均地價指数(最高價格地を除いた商業地、住宅地、工業地の平均指数)について見ると昭和十三年一〇

八、同十四年一四と騰騰したが十五年より騰勢鈍化(指数一六)し十六年は一七と前年に比し、一ポ

イントの上昇を示したにすぎない、これは事變當初前途の見透し難から氣迷ひ状態にあつた地價が(イ)戦

費の放出に伴ふインフレーション(ロ)不動産思惑を含む換物傾向の増大

(ハ)生擴政策の實行、これに伴ふ人口の都市集中などを反映して漸次

強調を呈したがその後經濟統制の強化に伴ひ沈滞を餘儀なくされたものと見られる(ニ)地帯別地價の状況

六大都市地價の推移を地帯別に見れば地價騰貴はまづ工業地につき住宅地、最後に商業地に波及、騰貴率

においてこの順位となつてゐるが最近各地帯とも停滞してゐる地價

指数左の通り

昭和十一年 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十二年 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十三年 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十四年 一〇四 一〇九 一〇三 一〇三 一〇三 一〇三  
十五年 一〇五 一一二 一一三 一一三 一一三 一一三  
十六年 一〇五 一一四 一一三 一一三 一一三 一一三

一、内地都市 (一) 地價の一般的状況 平均地價指数は十三年以降續騰十六年には一三二となり六大都市を遙かに上廻つた、原因は六大都市と大體同様だが中小都市の地價は大都市よりも由來騰落の振幅が大きくかつ單價が低いため騰貴率が顯著に現はれてゐる、地價指数左の通り

昭和十一年 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十二年 一三五 一三〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十三年 一三八 一一〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十四年 一四五 一一七 一一四 一一四 一一四 一一四  
十五年 一四五 一二五 一一六 一一六 一一六 一一六  
十六年 一四五 一二二 一一七 一一七 一一七 一一七

(ロ)地帯別地價の状況 事變以來の騰貴率は工業地が最高で住宅地これにつき商業地が最低、これは六大都市の場合と同様であるが工業地地價は十六年には騰勢鈍化し、住宅地は

これに反し同年中に一舉十三ポイント(一〇・七%)を著騰、商業地では累年騰貴したが十六年に亘り三

ポイント(二・六%)方低落、注目すべき現象を呈した、これは概して

小都市の産業不振、貿易の衰退、觀光客の減少などを反映したものと見られる地價指数左の通り

昭和十一年 一二一 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十二年 一三五 一〇三 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十三年 一三八 一〇七 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十四年 一四五 一一二 一〇三 一〇三 一〇三 一〇三  
十五年 一四五 一一五 一〇三 一〇三 一〇三 一〇三  
十六年 一四五 一一二 一〇三 一〇三 一〇三 一〇三

都市数 地價指数 六大都市

昭和十一年 一二一 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十二年 一三五 一〇三 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十三年 一三八 一〇七 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十四年 一四五 一一二 一〇三 一〇三 一〇三 一〇三  
十五年 一四五 一一五 一〇三 一〇三 一〇三 一〇三  
十六年 一四五 一一二 一〇三 一〇三 一〇三 一〇三

昭和十一年 一二一 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十二年 一三五 一〇三 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十三年 一三八 一〇七 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十四年 一四五 一一二 一〇三 一〇三 一〇三 一〇三  
十五年 一四五 一一五 一〇三 一〇三 一〇三 一〇三  
十六年 一四五 一一二 一〇三 一〇三 一〇三 一〇三

昭和十一年 一二一 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十二年 一三五 一〇三 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十三年 一三八 一〇七 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十四年 一四五 一一二 一〇三 一〇三 一〇三 一〇三  
十五年 一四五 一一五 一〇三 一〇三 一〇三 一〇三  
十六年 一四五 一一二 一〇三 一〇三 一〇三 一〇三

昭和十一年 一二一 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十二年 一三五 一〇三 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十三年 一三八 一〇七 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇  
十四年 一四五 一一二 一〇三 一〇三 一〇三 一〇三  
十五年 一四五 一一五 一〇三 一〇三 一〇三 一〇三  
十六年 一四五 一一二 一〇三 一〇三 一〇三 一〇三

【八・元】全海洋漁業の企業合同を斷行し時局に即應する計畫漁業生産を行はんとする水産統制令の具體化に

# 生産

## 海洋漁業統合は四本立

についてはかねて關係業者側の意向を徴しつつ農林省において準備中であつたが、農相首郎に各業會代表を招き致井野農相より挨拶、石黒農林次官より同令による農林省の統合原案たる「帝國水産統制株式會社設立要領」の説明を行ひ、次いで寺田水産局長より右要領に基く今後の企業合同が圓滑に進行することを希望、終つて質疑應答に入り同四時半散會した、統合要領次の如し

第一、帝國水産統制株式會社  
一、帝國水産統制株式會社は日魯、日本及大洋捕鯨等より冷蔵冷凍運搬船を現物出資せしむると共に海洋漁業者等より現金出資を爲さしめて之を設立すること

二、帝國水産統制株式會社の事業の運営に付ては左の通とすること(一)船舶設備の貸付 毎年の生産計畫に則り總ての海洋漁業用船舶及漁船に付運營の具體的計畫を樹て之が實施上の必要に即應し其の所有の船舶設備又は設備に依り使用權を取得したる船舶設備を海洋漁業者に貸付けたること(二)水産業用資材の配給 海洋漁業に必要な資材に付毎年の生産計畫に即應して一元的配給を行ふこと(三)水産物の買入及販賣 海洋漁業の生産物を一手に買取り之を販賣すること、之が爲現在の海洋漁業者及其の共販機關の行ひつづるある販賣事業は之を一括して承継すること(四)製氷冷蔵冷凍事業 現在海洋漁業會社が經營しつつある製氷冷蔵冷凍事業は一括して承継し之を經營すること(五)其他

第二、海洋漁業統制株式會社  
海洋漁業統制の方針に付ては強力なる一體化を目標とし其の實現を期す

るものとし、差し當り情勢の推移並に評價上の困難等に鑑み、時局上苟くも業務の混亂停廢を見るの虞なからしむる爲左の如き漸進的方法に依ること

一、第一次整備統合 海洋漁業會社(現存十六社)の事業に付根本的整備統合を行ふ前提とし差當り第一次の措置として左の要領に依り海洋漁業の整備統合を行ふこと此の場合資本に付ては各社間に於て成る可く其の交流を圖るものとする(一)日魯、蘇布、佐野の露領漁業關係を統合して日蘇漁業株式會社(假稱)株式會社の一部は帝國水産統制株式會社が之を所有する様措置すること(二)日魯、太平洋、北千島、北日本、日本蟹、北洋捕鯨並に林兼及澤本、日本蟹、北千島に於ける鮭鱒定置漁業を統合して北太平洋漁業統制株式會社(假稱)を設定すること(三)日本、北洋捕鯨、日之出、共同、高砂を統合して日本海洋漁業統制株式會社(假稱)を設定すること(四)林兼の漁業關係事(造船鐵工業以外)の事業) 大洋捕鯨、遠洋捕鯨を統合して西大洋漁業統制株式會社(假稱)設立すること(五)極洋、鮎川は現状に止むること(六)右以外の以西底曳及海洋鯨鮪漁業は適當に之を統合すること

二、第二次整備統合 右第一次の整備統合を行つた後左の如き第二次の整備統合を行ふこととし其の方針の下に各社は鋭意準備を進むること(一)露領漁業を營む海洋漁業統制株式會社(二)母船式鯨漁業及汽船捕鯨業を營む海洋鯨業統制株式會社(三)其他の海洋漁業を營む海洋

## 機械工場遊休設備整理要綱

【八・三】機械工場における遊休設備を産業設備營團によつて買上げしめ優良設備は軍その他重要工場に利用し、その他の設備は鐵屑として増産に寄與せしめ、商工省では「機械工場における遊休設備整理要綱」を決定し十二日次官名をもつて陸海軍、地方長官、機械關係五統制會ならびに造船統制會宛通牒を發し有效適切な措置による協力方を要請はまづ遊休設備の調査により自發的供出に重點を置き、自發的供出を行はざるものについては企業整備令による讓渡命令を發動して強制的回收を圖るもので、陸海軍、地方長官、關係統制會はそれぞれ關係工場の調査ならびに供出の實施を擔當するがこれ等供出機械の買受に際しては、さき決定發表をみた「産業設備等評價方法基準」により産業設備營團をして複成式評價方法を用ひ買上げにあたらしめる、遊休設備は要綱記載の機械類一切の設備をも含み、最近において殆ど使用されぬものは將來の必要性が豫想されても操業上支障なきものとして供出される方針であるが、工業組合法或は機械設備制限規則等に依て機械設備供出者が不利を蒙る虞れ毎るのでこの點については供出機械毎に設備供出證明書を交付し、工業組合の加入資格査定の場合または將來の設備擴張時における新增設許可について特別考慮を拂ふ、なほ轉廢業をなす個人企業又は資本金五十萬圓未満の會社が供出をなすときは供出は國民更生金庫を

通じて行はれる、以上の供出申込期間は十月十五日迄である。

### 金地金買報告書提出を免除

【一三】大蔵省では今回指定金地金買業者(金張地金、金箔その他金、鍍金液又は金化合物等の買業者を含む)に對し各月の買保有状況等に關する報告書提出を免除することとなり、右に關する省令を廿一日附で公布、來月一日より實施する、この結果報告書の提出は八月より不要となる。

### 三井鑛山、重化學工業部門に洋出

【一八】三井鑛山では時局に對應して積極的營業方針を採用するに決定從來同社の専念してきた鑛山業及びその附帶事業のみならず更に製鍊業、金屬加工業、機械製造業、運輸業等廣く重化學工業、機械工業部門に進出することとなり、十一日日本橋本社に臨時總會を開催して、右に伴ふ定款變更の件(營業目的の擴充)並に同社鑛業財團を擔保とする社債總額一億五千萬圓を分割發行するの件を附議可決した右により同社の新營業目的は(一)鑛業、土石採取業、(二)製鍊業、金屬加工業、工業藥品製造業(三)鑛山用機械、化學工業用機械、電氣機器及兵器の製造業(四)營業、研削砥石製造業(五)運輸業(六)前各號に附帶する一切の事業、となるが右は從來重化學工業部門への進出に比較的立ち遅れを示してゐた三井財團の積極的轉換として極めて注目される尙社債發行條件は四分三厘、十年で本年中に

三千萬圓、昭和十八、十九年中に各五千五百萬圓、昭和二十年中に一千萬圓を發行、三井銀行、同信託、興銀よりの借入金(總額一億三千八百萬圓)現在借入額九千九百萬圓)の返済に充當するほか新事業資金に充當するものである。

### 石灰石開發に新會社設立

【二三】製鍊原料として缺くべからざる石灰石の出廻りが最近ますます不調滑となりつつあるので日鐵鐵業ではかねて鐵鋼統制會およびセメント聯合會の斡旋によりセメント業者との緊密なる提携を準備中のところこのほど同社および淺野セメントの折半出資により資本金四百萬圓で石灰石開發の新會社を九月早々設立することになった、新會社はまづ函館の峨朗石灰石鑛山(淺野セメント所有)を積極的に開發、輸石、釜石兩製鍊所の要する製鍊用石灰石を確保すると共に關東以北セメント工場は石灰粉をも供給する、新會社の社長は淺野八郎氏が就任の豫定である。

### 車輛統制會員追加

【二三】商工省では十二日付告示を以つて車輛統制會々員の第一次追加指定を行つた、追加會員は石産精工株式會社等廿七社で設立當時の會員と合して車輛統制會々員は百十七社となつた。

### 皮革統制會に設立命令

【二四】第二次指定九統制會のうちすでに輕金屬統制會に對しては設立命令が發せられたが、商工省では右に續いて十五日付告示をもつて皮革

統制會の設立命令を發し會員有資格者を指定設立委員を任命する、右より同統制會は九月廿日までに設立手續の完了をみる運びとなるが、有資格者として日本原皮株式會社等三十六社で設立委員は左の十一氏である。

- △日本原皮社長鈴木太郎△秋元皮革社長秋元源彌△大阪帶皮製造所社長長多木正也△共立水産工業社長植木憲吉△帝國皮革工業社長矢吹省三△新田帶革製造所代表社員新田宗一△日本皮革常務藤井茂△日本皮革統制社長橫瀨一郎△日本工業革製品統制事務山田儀一△日本タンニン工業會長倉本力雄△日本タンニン商事社長市川乙佑

### 日本農業有畜機械化協會設立

【二三】農村議員同盟ではかねて農業關係諸團體との間に有畜農業機械化促進に當るべき中央機關の設置に關し計畫を進めつゝあつたところこの程關係廿二團體の賛同に得るに至つたので、愈よ左の關係團體、學識經驗者並に衆議院議員等を以て社團法人日本農業有畜機械化協會を設立することとなつた、同協會の事業計畫は(一)有畜機械化農業の促進に關する政策の審議及上申(二)有畜機械化農業に關する資料・文獻の蒐集並に刊行(三)有畜機械化農業に關する研究會、講演會、講習會の開催(四)農機具にする調査及研究(五)農機具の發明改良に對する表彰、獎勵(六)有畜機械化農業指定農場の

設置(一)有畜機械化農業訓練所の設置で社長には帝國農會長酒井忠正伯が就任するものとみられる、設置發起人左の如し

- 一、農業團體 帝國農會、産組中央會、帝國畜産會、日本馬事會、産組中金、全購販聯、帝國耕地協會、農地開發營團、滿洲移住協會、興農公社
- 二、畜産技術協會、農機具配給會社、飼料配給會社、飼料製造會社、日本甘藷増殖會社、食肉統制會社、日本畜産増殖會社、日本原皮會社、朝鮮牛統制會社、日本養兔會社
- 三、學識經驗者 有馬頼寧伯、大河内正敏、安藤廣太郎、東畑精一、奥浦庄治、前橋貞八郎、宮城孝治
- 四、衆議院議員 小平權一、三善信房、吉植庄亮、深澤吉平、安孫子孝次、助川啓四郎、三宅正一、吉田正

### 原原種更に追加

【二三】農林省では本年一月原種管理法により政府が製造配布すべき原原種の品種及び蠶製製造者の原種交配形式を追加決定したが今回更に左の原原種の品種一種原種の交配形式一形式を追加することに決定、十三日附で告示する

### ラジオ受信機統制組合を設立

【二三】商工省では重要産業團體令及び同施行規則の規定により東京、大阪、神奈川、靜岡、愛知、長野及兵庫の二府五縣を地區とするラジオ受信機統制組合を設立せしめることになり十二日付告示をもつて組合員資格指定、設立委員の任命を行ふと同時にその設立命令を發した組合員数は松下無線株式會社以下二十二社設立認可申請期限は九月十三日で將來電氣機械統制會の會員として指定される豫定

### 日本綿糸 スフ糸商組創立

【二六】綿糸、スフ糸の元賣業者の

整備統合に伴ひ、日本綿糸元賣商組日本スフ糸元賣商組、日本綿糸卸商組聯合會の關係三團體を統合、新に日本綿糸スフ糸商業組合(出資金五百萬圓)を設立することになり十八日新大阪ホテルに創立總會を開き理事長に豊島久七氏が就任した

### 人絹、スフ設備の買受評價基準決定

【二三】産業設備營團でさきに綿、スフ、紡績、鋸鋼、機械の特別評價基準を決定したが、十二日午後二時半より特許局に産業設備評價委員會を開き西川織維局長以下各委員出席して人絹及びスフ製造設備の設備買受評價基準を審議決定した、要點は次の通り

### 人絹、スフ設備の買受評價基準決定

【二三】産業設備營團でさきに綿、スフ、紡績、鋸鋼、機械の特別評價基準を決定したが、十二日午後二時半より特許局に産業設備評價委員會を開き西川織維局長以下各委員出席して人絹及びスフ製造設備の設備買受評價基準を審議決定した、要點は次の通り

- 一、産業設備營團が屑となすべき人絹製造設備を買受ける場合には人絹製造設備日産一應當りの設備を單位とし、單位當りの屑鐵供出量は百應(スフは五十應)
- 二、屑鐵として供出する場合右の所定供出量(人絹百應、スフ五十應)(三七頁へ續く)









# 東 亞



豫想された如く印度の反英抗争は全印に擴大し、さらに増々熾烈化しつつある。各地の騒擾事件は英國側の必死の威嚇彈壓工作にも拘はらず、依然として止まるを知らず各地に燃え擴がつてゐる。しかも今次の反英騒起は、全印度民衆がこの運動に参加しつつあると云ふ點において印度の獨立運動に劃期的な相貌を與へてゐる。例へば、英國の手中にあると視られてゐた回教徒が個人的にもせよ反英抗争に合流し、また十六日以来ボンペイで開催されてゐた回教徒聯盟の運用委員會は二十日閉會したが、總裁ジンナーは「吾々は印度に國民政府を樹立する爲には如何なる政派とも協力するに吝かでない」と述べ、回教徒聯盟の新方向を示唆してゐる。更に印度共產黨員が赤旗を揮つて英國の銃火に倒れたと云ひ、しかも印度人企業家が反英抗争に賛意を表してゐるとも傳へられた。

かかる全印度一丸となつての反英獨立運動に對し、外地にある印度人が猛烈な反英運動を展開したのは當然である。香港、昭南、ビルマ、泰比島、東印度に於ける印度人は印度獨立達成と會議派要求の支持を叫んで起つた。更に泰國政府は印度獨立運動支持を正式に聲明し、國民政府汪主席が去る十二日、東亞の全民族が印度の獨立を待望せる旨を聲明してゐる。かかる東亞諸民族の全面的反英機運に當面せる英國の印度支配は、以上の如き情勢に加つて、第二戰線の失敗、獨ソ戰の進展、重慶側の會議派支持等に逢著、その狼狽振りには想像に絶するものがある。

他方わが南方占領地域の逞しき建設は攻々として續けられてゐるが、新生比島の建設は、新最高揮揮官田中靜壹中將を迎へて、更に新しき建設段階に入つた。

國民政府は二十日、中央政治委員會において軍事委員會、參謀本部等の軍關係の改組斷行を決定、和平建國の建軍目的を最高度に達成し、大東亞戰により協力することになつた。(山)

## 國民政府

### ソロモン海戦の大捷に祝電

【六三】國民政府主席汪精衛氏はソロモン海戦における我が無敵海軍の赫々たる勝利を祝し、十三日嶋田海相並に古賀支那方面艦隊司令長官に對しそれ〴〵祝電を發した

印度獨立運動を全幅的に支持

林柏生氏談

南京【六三】國民政府宣傳部長林柏生氏は十七日華記者團との會見席上、インド獨立運動に關し大要左の如き所信を披瀝し遂かに熱烈なる支援を送つた

インド獨立運動は正に大英帝國滅亡の挽歌である、英帝國主義侵略の三百餘年間にインド民族が奮起反抗したのは前後八十年間に亘つてゐる英帝國主義者は強硬政策と懷柔政策即ち武力的彈壓と挑發離間策を並用して、今次印度の獨立運動中において至るところインド民族が獨立を闘つてゐるとする新しい精神及び新戦略が聽取せられる、第一、インド民族は既にガンヂー、ネル、アザツ諸領袖指導の下に獨立のために闘つて空手空拳の印度民衆を殺戮しようとしても、又懷柔政策をもつて印度各民族の合作を離間せしめようと計つても、印度の青年學生並に一般勞働大衆の勇敢なる革命的決心は何なる暴力もこれを阻止する能はず如何なる策術もこれを分裂せしめ得

ないであらう

第二、印度民衆は「虎とその皮を剥ぎとる相談をする」やうな拙策をとることは計り、英軍撤退要求の力強い叫びをあげてゐる、第三、印度民衆はも早一獨立を許すなどといふ空手形に満足してはゐない、英國作戰のために犠牲とはならない、彼らは祖國の獨立を要求し、參戰に反對し米軍の印度進駐に反對し、印度に第二戰線を建設することに反對してゐる、第四、印度民衆はも早英米侵略思想に迷はされることなく、今やただ民族獨立の決心のみならず東亞自覺の意識を持つに至つた彼らは、東亞の立場において東亞保衛、東亞建設の一員たるであらう、これによつて見れば、今次の運動はその精神その戦略及び陣容において民族獨立、國争の新しい意圖が充滿してゐる

従來の運動とは異なつたものであり、横暴狡猾な英帝國主義者は米國に哀願し、ひたすら印度保守を計つてゐるが、米國は時期の餘りに遅きを知つて救助を見合すであらう、最後に英國は印度の獨立を許すといふ空手を犠牲に供するかも知れない、かかる場合印度は更に奴隸地獄に突き落されるのみである、英帝國の末路が既に運命づけられた今日、印度民族はこの際獨立を斷行せねば將來何時の日を待つといふのか、我等は印度獨立運動に對し全幅的支持を惜しまないものである、東亞を構成する分子は日本、中國及び滿洲國外にも存し我等中日滿三國以外の東亞民族に對し新秩序建設工作への共同參加を要求して止まない、中日滿三國以外

の最大なるアジア民族とは即ちインドである、我々は印度獨立運動の大將來になる期待を持つものである

▲好富情報部長談【六三】國民政府林宣偉部長は印度獨立援助表明に關し南京大使館好富情報部長は十七日左の如く語つた

阿片戰爭終末百周年の廿九日を控へて、國民政府が同じく英帝國主義のために苦しめられて來た印度の獨立運動に關し、援助を表明したのは誠に意義深いものがある又最近は重慶側各紙が一齊に印度彈壓を非難し、「印度に自由を與へよ」と筆陣を張るとは注目すべきである、重慶も遅ればせながら英國のアジア政策の正體が何であるかを漸次認識しつゝある重慶當局もこの際更に覺醒せねばならぬ

### 阿片戰爭百年の恥を雪かん

林柏生氏寄稿

南京【六三】英國の東亞侵略の第一歩たる阿片戰爭が終結してより正に一世紀、廿日はその意義深き百年記念日である、國府宣傳部長林柏生氏は阿片戰爭停戦の新しい意義を闡明する特別寄稿を十九日我が社に寄せた以下はその全文である

百年前の今日は阿片戰爭停戦の日であつて更に九日を経ると南京條約成立百周年の痛ましい記念日である、阿片戰爭は英國帝國主義者がインドビルマを亡ぼし南洋を根據として中國に侵略し來つた最初の悲劇であるそしてまた中國が對外作戦に敗れた最初の失敗である、なほ南京條約は帝國主義者が中國を束縛した最初の鎖であり、且つまた一切の不平等條





め天津周邊の經濟封鎖を從來より一段と強化することになり十二日天津防衛司令官布告を發表した

(一)規定せられたる搬出入道以外の物資搬出入を絶対に禁止す (二)物資搬出入時限は左の如し (本時間以外の搬出入を絶対に禁止す) 五月より九月までは午前七時から午後八時、十月より四月までは午前八時から午後六時

(三)許可を要する物資左の如し ①各種兵器彈藥類②各種鐵材及び特殊鋼③火藥原料、藥品の一切、ガソリン、雜穀、日用品、綿糸類④獸毛、獸皮、麻類の一切

### 華北物價對策懇談會

北京【六三】興亞院華北連絡部では十三日連絡部長官室に華北物價對策懇談會を開催、鹽澤長官以下各關係官並びに經濟界代表出席、まづ鹽澤長官より「今次物價對策はあくまで成功せしめるつもりである、幸ひ華北南部の農産物は豫想外の増收で小麦の出廻りは豫定量以上の收買を期待できる現状であるから、物價對策の遂行には、充分の確信を有してゐる」旨の挨拶あり、ついで意見の交換を行つた後、津島開發總裁より民間物價協力會議(假稱)を設置すべきとの動議を提出、滿場一致可決して散會した

### 華北經濟當面の課題

北京【六五】豫て上京中であつた興亞院華北連絡部長官高瀬經濟第一局長はこの程歸燕十五日午後記者團との會見において中央との交渉安結せる諸懸案並びに華北經濟當面の諸課題につき左の如く語つた

對日貿易問題 對日輸出入貿易問題につき東京において各方面との折衝の結果、根本的解決とまでは行かぬが大體適當な方法が決定された

華北金融體制的確立 華北の金融體制については興亞院を中心に検討中で近く成案を得る筈だが試案として日本側、華人側を一應別箇のものとして置き、そして各々を普通銀行

### 北支の邦人驚異的激増

北京【六三】華北治安の確立に伴つて日本人の北支進出は物凄く北京日本大使館調査による七月一日現在の全華北(蒙疆を含む)在住邦人は四十萬三千六百五十五名で前月末より三千五百六十四人の激増、支那事變前の昭和十一年末現在の四萬三千二百二十一人に比すると約十倍と云ふ驚異的激増振りを示し事變前に進出を見なかつた各縣公署所在地等にも進出し治安建設の各分野に活躍してゐる

### 本社調査、華北農産物收穫豫想

北京【六二】華北本年度食糧供給は六、七月の候一時的に早害を豫想せしめるものもあつたが、その後全華北に亘る多量の降雨により全面的回復を示し山東地區の如き寧ろ非常な豐作を豫想されるに至り、局部的に多少減收のところもあるが全體として見るときは略々平年作を豫感せられるに至つてゐる、即ち本社調査各地農作状況は左の如くである

石門地區 七月中、下旬に入つて適量の降雨に恵まれたため各地における作物の成育は旺盛にして目下順調なる作況を辿りつつある、即ち石門を中心とする京漢線一帶は灌溉施設の完備により良好なる成育を遂げ、石太沿線山岳地帯における階段式耕作地においては前月の不振なる成育を挽回し作物は著しく好轉した、石徳帶を除いては順調なる成育を辿つてゐる

### 中支情勢

#### 後宮司令官離任

南京【六九】中部軍司令官に榮轉した後宮總參謀長は十八日汪主席、十九日周財政部長とそれぞれ會見、挨拶旁々懇談を遂げた後、同日午後四時より國際クラブに日華兩國はじめ滿獨伊三國外交官など官民多數を招待、離任の挨拶を述べた

#### 大冶鐵礦石の對日供給増強

上海【六二】日鐵は新情勢に鑑み大冶鐵礦石増産に拍車をかける一方採掘鐵礦石の對日輸送力を強化すべく計畫を擲てをり、他方大冶蕪湖間には解輸送を増強し中支航運統制組合が北支より借受けた解廿隻(合計一萬トン、内約半分が中支に回航済み)をして鐵礦石輸送に當らしめる

と共に日鐵自ら過般大型鐵解五隻を石川島並に朝鮮重工工業に建造註文し石川島の解二隻はこの程竣工支に曳航を終り朝鮮における新造船も近く中支に廻航せしめられる筈になつ

### 東亞解放國民運動展開

北京【六七】華北政務委員會では東亞の新情勢に即應して物心兩面における華北建設と大東亞戰完途の國民運動を強力に展開すべく新に東亞解放國民運動綱要を制定、十七日午前十一時内務總署を通じてこれを公

布した、東亞解放新國民運動は華北の指導精神たる新國民精神を基礎に東亞解放をその目的とし(一)國家に忠を盡し(二)東亞を愛し(三)道義を重んじ(四)勤儉を尊び(五)責任を全うし(六)規律を嚴守するの六大基本事項の下に國民精神の一六昂揚を期せんとするもので國府の國民運動に呼應して華北建設に一段の生氣を齎すものと期待される

長期金融、庶民金融、貯蓄銀行といふ形式に纏めて行ひたい、しかし急にそこまでは行かないだらうから、當面既存銀行に右に該當する部門を作らせるのも一案だらう、現地日本側銀行はその活動において全華北の六割を占めてゐる現状にあり、ますますこれが擴充の要が認められ、天津銀行や濟南銀行等増資によつて強化して行きたいと思つてゐるし、この意味で六大銀行の進出も強ち否定すべきものでもないと思つてゐる

火災保險の整備 火災保險については今度の中央との話合ひで華北で五社「選定會社」としこの五社を統制の中核ならしめ、五社については店舗陣容の強化を積極的に認め、現地における新會社設立に最優性制を認めることにした、しかし五社以外のものでも従来の業務を續行し契約を擴大することは少しも差支へなく大いに歓迎するところだ、これと同時に火災保險の現地統制機構(火保協會)を整備しこれに中國側も含ましむる方針だ

稅制整理その他 華北の稅制整理はこの程統稅總局に日系官吏を増員したり稅務官吏養成所を豫定してをり着々整備を進めてゐる、所得稅收が二千萬圓しかない等は誰れが考へてもかきな話だ、華北財政をますます強化することによつて、大東亞戰爭の完遂に努力すべきだと思つて、またこの意味で華人の日本公債消化も大いに勸奨したいと思ふ



があり、正午には日本クラブに於て上海戦を偲ぶ午餐會を開催、野戰料理に當時を偲んだ、この日陸軍隊の街頭行進は取止めとなつたが、中國民衆も街に溢れた海軍將兵を歓迎し至るところに微笑ましい街頭親善風景を描出した、夜は東亞劇場で「海軍の夕」を開催講演と映畫に當時を偲んだ

上海華人側商工業移動狀況

上海【六三】再編成過程にある上海經濟界の七月中の華人商工業移動狀況をみるに金融及び商工業の新設、改組並びに停業は合計百六十三軒で前月に比し相當増加してゐる、即ち新設は金融業五軒(銀行二、銀公司一、錢莊二)、商工業廿九軒(保險業五、株式店七、工場七、商店、公司十)で、改組は銀行二、商店三、公司廿七、工場四十の多きに達し、更に停業は商工業十七軒を數へてゐる

清郷工作近く開始

蘇州【六云】待望の上海地區清郷工作は近く我が方の協力下に開始されることになつたが、十六午前十時四十分より右に關する日華協定書の調印式が蘇州〇〇部隊本部に於て日本側〇〇部隊長、中國側陳公博上海特別市長との間に嚴肅に行はれた

上海の外人鎌倉丸で出發

上海【六云】交換第二船鎌倉丸は英國及び與國官吏四百五十八名(英人三百六十九名うち三名は昭南市より乗船、ベルギー人二十八名、オランダ人二十二名、ノールウェー人六名、ポーランド人三十一名、ギリシヤ人二名)並びに一般人四百四十八名合

計九百六名を乗せて十七日午後五時一路交換地ロレンソ・マルケスに向つて當地を帆出した、尙現在上海在留の英人は約八千名でこの内歸國希望の登録をなしたものは三千二百名そのうちから百六十七名が引揚げることとなつた譯である

水上生活者も保甲團組織

上海【六三】大東亞戰爭勃發後上海租界では海軍當局指導の下に自警保甲團を組織せしめ、テロその他の犯罪防止に我が方に積極的の協力せしめたが、この結果從來の租界の面目を一新しつつあるので、更に上海港域内の水上生活者にも保甲團を組織せしむることとなり、廿日海軍最高指揮官の名を以て布告を發した、今回の措置はテロ犯人の潜入、密輸の防止に多大の成果を齎すものと期待されてゐる

南支情勢

汕頭水道廠を返還

汕頭【六云】昭和十四年六月皇軍汕頭上陸以來三年餘、わが軍の手により管理してゐた汕頭水道廠はこのほど支那側に返還することとなり、十六日返還に關する正式調印を了した、なほ今後同水道廠は汕頭市政府の手により經營されることとなつた

香港人口百萬を割る

香港【六云】香港占領地總督部では七日十四日現在の香港人口を發表したが、右によれば總人口は九十七萬五千六百九十人

粵海關深汕分處再開

香港【六三】本月初より開始された香港、廣東間の正常貿易に伴ひ、海路よりする物資の交流は既に開始してゐるが、一方陸路よりする香港新界と深汕、寶安方面の物資交流に對して粵海關では長らく閉鎖してゐた深汕分處を十二日より再開した、また南頭、蛇口の二稅務分處も再開された香港は深汕、寶安、南頭方面より主として野菜、水産物の供給を受けてゐるが右稅關の設置により香港の食糧供給は益々圓滑になるものと期待される

華僑送金近く復活

香港【六六】大東亞戰勃發後在香港華僑中には南方皇軍占領諸地域、タイ國及び佛印方面からの華僑送金が杜絶し生活に困難を感じてゐたものが多かつたが、わが總督部では石南方各地からする當地への華僑送金を近く復活許可することとなり、右送金により生活を營まんとする者は各居住地區役所へ届け出するやう十八日公示した

帆船取締規則を制定

香港【六三】香港廣東間の正常貿易再開等によりジャンクによる貿易は益々活潑化しつつあるが、わが總督部では今回激増する出入ジャンクを取締るため、管區外貿易帆船取締規則を制定、八月二十日付管督令第三十四號を以て公布した、右今回の措置は管區外貿易に従事する帆船に

東

食糧増産委員會を組織

廣東【六二四】廣東省政府では省內糧食問題の重要性に鑑みこの程食糧増産促進委員會を組織し米を始め本省主要食糧の増産計畫を議せしめることとした増産のための具體的方針としては本委員會では從來中小商工業者のみを貸付の對象として來た省銀行を以て新たに農民への小口信用貸付を積極的に進めしめ更に進んで農村合作社を組織し、農村金融の進展強化を意圖してをり、その他廣東市周邊地區の荒蕪地空地の開墾を進むべく既に調査員を派遣してゐる

東亞厚生大會盛大に舉行

奉天【六六】滿洲國建國十周年慶祝東亞厚生大會開會式は十八日午前九時から奉天市滿洲醫科大學記念講堂で盛大に舉行された、日本、中國、ドイツ、イタリア、泰の各國使臣及び張國務總理以下參加各國代表五百名餘並に大會役員出席、議長に推された谷民生部大臣及び副議長皆川奉天省次長の挨拶及び經過報告あり次いで谷議長宣言を朗讀、吉阪日本以下中華、蒙疆、泰各國代表より挨拶があり、決議案起草委員を選出し引續き特別講演に移り、日本代表日本厚生協理理事吉阪俊藏氏「大東亞戰爭と厚生運動」と題し感銘深い講演を行つた



建國記念大東亞博覽會

新東京【六三】建國十周年記念大東亞博覽會開會式は十二日國都大同公園音樂堂で盛大に舉行された同博覽會は今春以來滿四ヶ月餘に亘る準備全く成つて總面積十三萬六千五百平方米、總經費百萬圓を投じたもので第一會場には今次大東亞戰に於ける皇軍の赫々の武威を彷彿せしめる大東亞戰爭館をはじめ滿洲國十年躍進の跡を辿る建國館、國際情勢館、その他日本、中華、蒙疆、西洋の諸地方を含む共榮圈の全貌を収める第二會場には穀倉滿洲の面目を紹介する興農開拓關係から、國內産業の飛躍を物語る多彩な出品が目を奪つてゐる又近々開館する第三會場には少國民を對象とする科學性豊かな展示が行はれるはずである

一般

建國記念大東亞博覽會

▲大會宣言 奉天【六六】東亞厚生大會開會式における宣言文左の通り大東亞戰爭の赫々たる戦果の下、ここに大東亞厚生大會の開催を見る、眞に感激に堪へず、東亞十億各國の勇健明かなる生活體制を樹立し、長期不撓の活力を培ひ以て第一線將士の忠烈勇武に應へ、世界新秩序建設の大業完遂に貢献せんことを期す ▲分科會で討議 奉天【六六】東亞厚生大會第一日の十八日午後は一時

三十分より三分科會を開催、第一分科會は「大東亞と厚生運動」、第二分科會は「戰場と厚生運動」、第三分科會は「家庭と厚生運動」につきそれぞれ活潑な討議が行はれた

▲第二日 奉天【八八】東亞厚生大會第二日は前日に引續き午前九時から分科會を開催、午後は國際運動場にて厚生大運動會を催し奉天市内の職場、學校男女一萬の若人によつて逞しい運動美を展開した

▲大會閉會 奉天【八三】建國十周年慶祝東亞厚生大會は去る十八日開幕以來三日間にわたり親邦日本をはじめ盟邦中國、蒙疆、泰及び國內代表五百餘名の眞摯な意見交換を終了、廿日午前十一時四十分から滿洲醫大講堂で閉會式を舉行した

### 日滿輸送路にジャンク群登場

○基地【八三】先般來日滿關係當局間に「ジャンク」利用につき協議されてゐたがその手始めとして香港で百トン内外の大型ジャンク二十隻に日滿の舟夫を乗込ませ滿洲方面で需用の多い大豆用麻袋を積載して香港を出發、僅か十數日で大連迄千三百哩の海上を見事乗り切ること成功した、このジャンク利用の運輸は燃料は不用であり、不足船腹の緩和ともなり、且非常に經濟的である點で一石三鳥の効果があり、海運力増強の威力として關係當局では更に之が擴大利用を考へてゐる

### 自動車の代燃化進歩

新東京【八三】政府が自動車の代燃化に乗出してから丁度一年目

國內自動車代燃化狀況についての興味ある調査が完了し、その結果の持寄り報告書が去る七日行はれたが、調査の示すとくるによつて代燃化狀況は南滿地區においては極めて良好であるに反し、北滿地區は關係者の懸命の努力にも拘らず地理的關係から不良である、しかし全滿を通じての代燃化率は僅々一年足らずに日本の過去八ヶ年間の代燃化成績を凌駕するの勢ひを示した

### 熱河に新地下資源發見

承德【八五】熱河省礦務局ではこのほど興隆縣地下資源調査を完了したが、その結果全滿第一とも云ふべき石綿床を始めマンガン、タンクス、テン等有望礦區の所在を確認、寶庫熱河に一段の光彩を放つことになつた、即ち興隆縣半壁山地區に無數に露出してゐる蛇紋岩に胚胎せる纖維は四種以上でその品質優良の石綿礦區を發見したのである、同縣六道河地區並に半壁山北方地區に埋れる一大石綿礦床は優に全滿第一の折紙がつけられ、更に縣内至る所に埋藏せるタンクス、タンクス、タンクスは品質、鑛量より見て國內他礦區を凌ぐ有望なものと思はれ、また同地區南方に産出するマンガンの鑛も品位六十%以上と認定されその鑛脈は數條に亘るものが發見されたのである

### 鐵鋼統制會成立

新東京【八三】日本の鐵鋼統制會設立に即應して滿洲國內における鐵鋼事業統制體系を確立すべく先般來鐵鋼統制會懇話會の發展的解消を前提として設立準備中であつた社團法人滿洲鐵鋼協議會は廿日午後四時より新

東京大和ホテルに設立總會を開催、定款、役員その他を決定、引續き同五時から軍官關係者多數列席の下に盛大な發見式を舉行、國內鐵鋼事業の確立に發見した、役員左の如し  
▲理事長 梅根常三郎(鐵鋼統制會滿洲連絡事務所長) ▲常務理事前島秀博(同次長)

報國農場本年度増設決定  
新東京【八五】勤勞奉仕による食糧増産を目指す報國農場の増設については昨年度の良好なる成績により日滿兩國政府はもとより日本内地各府縣においても積極的に希望してゐたが第二次五ヶ年計畫實行案決定を機にこの程本年度報國農場増設が内定し、増設されるのは東京、山梨、長野、野、廣島、新潟、青森、宮城、福島、栃木、石川、鳥取、大分の一府十一縣で土地割當もほぼ内定、内地側の確定をまつて決定をみるはずである、農場規模は耕地面積五百乃至一千ヘクタール、奉仕人員二百乃至三百人程度である

### 平山滿鐵理事滿期退任

奉天【八七】滿鐵理事平山復二郎氏は來る十七日滿期退任する事となつた、氏は昭和十三年鐵道省建設局長より現職に就任十四年に遂に運輸キロ一萬キロ突破の命字塔を樹立滿洲國への貢獻は多大なるものがあつた、なほ退任式は二十日鐵道總局で舉行される

### 貯金部七月末狀況

新東京【八九】貯金部七月末狀況は總資金殘高三億五千四百五十六萬五千圓で、前月比一千九百九十九萬二千

圓の増加である、これを貸借勘定にみれば借方の部において貸出金七千六百三十八萬四千圓で前月比九百七十三萬九千圓の増加、その他國債投資において四百八十萬圓、中銀預金貸方の部においては郵政儲蓄預入れ二億四千四百卅三萬三千餘圓で前月比著増、政府職員共濟特別會計預入れ金前月比四百八十萬三千圓、郵政生命保險特別會計預入れ金前月比二百卅萬圓の各増加に對し、その他が五百十萬三千圓の減少となつてゐる

### 蒙疆

齋默特色木丕勒氏逝去  
新東京【八三】元蒙政務大臣、前參議齋默特色木丕勒氏は去る八月一日郷里吉林省の舊王府内に於て逝去した、十三日政府より發表された、享年六十九、同氏は同治十二年四月王府内に生れ、事變と共に蒙古自治會を編成建國後興安局初代總長に特任蒙政務部に昇格されるや初代蒙政務大臣となり康徳四年五月參議に任ぜられ滿五ヶ年國政の樞機に參畫建國の元勳として重きをなした、同九年三月依願退職、舊王府内に自適の生活を送つてゐた

### 蒙古國語に日本語採用

下關【八八】興亞院蒙疆連絡部總務部長門脇幹衛陸軍大佐は要務打合せのため上京の途一蒙古政府主席には徳王が重任張り切つてゐる、蒙古は國語に日本語を採用し本年から一ヶ年計畫で蒙旗行政確立に着手し新蒙古建設に邁進することとなつたと語つた

### 蒙疆内中銀及聯銀券の所持禁止

張家口【八三】蒙古政府では今回華北及び滿洲の通貨政策に協力すると共に蒙疆銀行券の一元的流通を一層徹底せしめるため疆内における中銀券及び聯銀券の使用のみならずその所持携帯をも禁止することとなり廿日これが關係法令を公布し九月十日より實施することとなつた、右は從來聯銀券については使用を禁止し中銀券については銀行の受入れを禁止してゐたに止るのでこれら通貨の所持者を發見しても沒收その他適切な處

人事異動  
張家口【八三】蒙古政府は廿日左の如く人事異動を發表した  
總務廳長事務取扱 大橋 忠二  
解總務廳長事務取扱 内政部次長 武田 哲夫  
兼任總務廳長事務取扱(八月四日付各通)  
察哈爾盟參與官 簡牛耕三郎  
任巴彥塔拉盟參與官  
錫林郭勒盟參與官 森 一郎  
任察哈爾盟參與官  
駐日代表部參事官 久光 正男  
任錫林郭勒盟參與官

蒙古國語に日本語採用  
下關【八八】興亞院蒙疆連絡部總務部長門脇幹衛陸軍大佐は要務打合せのため上京の途一蒙古政府主席には徳王が重任張り切つてゐる、蒙古は國語に日本語を採用し本年から一ヶ年計畫で蒙旗行政確立に着手し新蒙古建設に邁進することとなつたと語つた

蒙疆内中銀及聯銀券の所持禁止  
張家口【八三】蒙古政府では今回華北及び滿洲の通貨政策に協力すると共に蒙疆銀行券の一元的流通を一層徹底せしめるため疆内における中銀券及び聯銀券の使用のみならずその所持携帯をも禁止することとなり廿日これが關係法令を公布し九月十日より實施することとなつた、右は從來聯銀券については使用を禁止し中銀券については銀行の受入れを禁止してゐたに止るのでこれら通貨の所持者を發見しても沒收その他適切な處

徳王、嶋田海相に祝電  
張家口【八五】蒙古聯合自治政府主席徳王はソロモン海戦におけるわが無敵海軍の赫々たる大戦果を祝して五日嶋田海相宛祝電を發した

置が執られず、ために禁止も實効を  
無く観がありかくては幣制統一とい  
ふ根本方策は勿論爲督管理の目的を  
達成するために支障が少くないの  
で今回の措置となつたものである、  
但し滿洲國と接壤する錫林郭勒盟並  
に察哈爾盟各旗及び多倫、寶源の二  
縣は元來滿洲と極めて密接なる經濟  
的相互依存關係にあるため、これら  
の地域についてはなほ當分の間中銀  
券の禁止を除外した

# 蔣政權

## 西北へ勢力扶植に 狂奔

南京【六三】最近西北地方  
より我が方に逃亡して來た重慶軍某  
陸軍中佐は同方面の近況について次  
の如く語つた

蘭州には第七航空軍司令部があつて  
ソ聯人の操縱士、修理工等約卅名が  
駐在してゐる、甘肅省では馬步青馬  
步芳の回教軍が山間に移動してゐる  
ため、西部甘肅地方の住民は重慶政  
權が重慶を維持出來なくなつて、そ  
のうち青海省の首都西寧に移轉して  
來るのではないかとの噂が専らであ  
る、先年獨立運動に失敗後逃亡行衛  
不明となつてゐた、東干族の首領ホ  
ジャスは日本と通じてゐたといふ名  
目で二、三年前新疆省政府主席盛世  
才に捕へられ銃殺されたがこれを動  
機としてウイグル、ハサツクの兩  
民族は盛世才の使喚により漢回の壓  
迫を受けてゐる、重慶の西北開發工  
作が喧しく傳へられ要人が重慶方面

から頻りに往來してゐるがこの工作  
はこれを機會に西北一帯に重慶の勢  
力を扶植せんとする蔣介石の意圖の  
現れと思はれる

### 重慶、米英兵を差別待遇

廣東【六六】十八日當地に達した情  
報によれば香港攻略戰當時香港から  
桂林に脱出した英兵七十數名は桂林  
に滞在し支那軍人の米英空軍等  
に當つてゐたがたまたま米空軍が桂林  
に到着以來英兵は支那側當局から極  
端に輕視され待遇その他に非常な差  
異があるので英兵は掌をかへしたや  
うな冷遇に憤激抗議を持込んだこと  
る重慶側は待遇に差異があるのは當  
然と回答してこれを一蹴したといは  
れる、またこれと關聯してこの程宋  
美齡は全國婦人團體に對し米空軍將  
兵を丁重に慰問するやう指令を發し  
たが、桂林の婦人團體は慰問の名を  
かりて米軍將士に媚惑の限りを盡し  
一部識者をして慚せしめてゐる

### 中共の禁煙政策内幕

廣東【六八】周恩來の反黨事件をめ  
ぐつて國共の相剋は再び表面化し、  
これとともに宿命的な軌轢暗潮は各  
地各處にくすぶつてゐるが、十七日  
の重慶大公報は陝北邊區に於ける阿  
片の苛酷なる搾取情況に關し興味あ  
る見聞記を掲げ、延安赤色政府の禁  
煙政策の内幕を暴露してゐる、即ち  
陝北邊區は禁煙政策を無視するのみ  
から西亜に進出する可能性は十分あ  
る一たび西亜が蹂躪されるれば聯合國  
の對ソ補給路は遮斷され、インドと  
重慶は益々孤立に陥るであらう、西  
亞方面に在る英軍がコーカサスに派  
遣されるとの報道もあるがいづれに  
しても聯合軍は早急に樞軸軍に對し

悉く糧粟園と化してゐる、邊區政府  
ではその收穫の三分の二を公用に供  
し残り半を農民の自己收益にすると言  
つてゐるが、これも邊區政府が公定  
價格で收買することになつて居り、  
自由措置は許されない、又かかる反  
面に於て邊區政府は禁煙督察處を設  
立し多數の検査員を配して阿片原料  
を搜索蒐集せしめたり阿片密賣犯人  
を逮捕、巨額の罰金に處したりして  
ゐるが、これらの事實はすべて惡政  
をカムフラージュせんとするものであ  
る、しかして阿片十匁の價格は法幣  
三百元に當り、邊幣に換算すれば七  
百五十元で、その上十匁に付八元の  
課税をしてゐる結局塗炭の苦痛をな  
めてゐるものは獨り一般民衆のみで  
彼等は武力で植付けを強要せらるる  
一方検査だ罰金だ惡辣な手段で遂  
には私財まで沒收される有様である

### コーカサス戦局を悲觀

リスボン【六三】重慶來電によれば  
同地大公報は廿日の紙上にスターリ  
ン、チャーチル會談に關聯して獨  
戰論を論じ社説を掲げコーカサス  
戰の前途に對し左の如き悲觀的見解  
を發表してゐる  
スターリン、チャーチル會談では第  
二戰線展開が問題となつたやうだが  
それよりも重大なのはコーカサスの  
情勢であるコーカサスは今や非常な  
危機に達着してをり獨軍がこの方面  
から西亜に進出する可能性は十分あ  
る一たび西亜が蹂躪されるれば聯合國  
の對ソ補給路は遮斷され、インドと  
重慶は益々孤立に陥るであらう、西  
亞方面に在る英軍がコーカサスに派  
遣されるとの報道もあるがいづれに  
しても聯合軍は早急に樞軸軍に對し

大膽なる決意をもつて攻勢に出ねば  
ならぬ

### 對ドング問題

#### 首腦部緊急會議

南京【六五】當地に達した  
情報によれば、重慶國防最  
高委員會は十三日蔣介石私  
邸において臨時緊急會議を開き何應  
欽、白崇禧、賀耀組、陳誠、孔祥熙  
、白崇禧、張群、翁文灝、陳夫雷等黨  
軍政首腦部出席、英印衝突問題を繞  
る最近のインド情勢、昆明軍事會議  
の經過西北建設狀況等につき討議の  
結果、現下の對内外政策に關し左の  
如き決定を行つたといはれる  
(一) 對外的には同盟號約を遵守し  
て米國の戰時政策を飽まで支持す  
(二) インド問題につき干渉的措置  
に出づることなく英印双方に對して  
友好的態度を以て機をみて英印關係  
の居中調停に當る  
(三) 對内的には一切の反動勢力  
(厭戰主和分子及び左傾青年知識階  
級)の擊滅を期し抗戰態勢の持續に  
努める  
(四) 田賦、實物徵收、糧食の徵用  
の發生を防止することにより食糧恐慌  
の發生を防止する、なほこれより先  
重慶駐在英大使シモアは、二日蔣  
介石を訪問、現下のインド情勢につ  
いて種々説明して速かにアメリカと  
同一歩調に出でインドの擾亂に對す  
るイギリスの武力斷壓政策支持を要  
請したが蔣はこの申出に對し具體的  
意思表示を避けたといはれる

### 印度彈壓を遺憾とす

廣東【六三】重慶來電によれば重慶  
政權行政院秘書長蔣廷黻は十一日午  
後政府スポークスマンの資格をもつ

て外人記者團と會見、印度問題に言  
及して次の如く語つた  
インド問題は實に遺憾に堪へない、  
はゆかなくなり、前途ますます險惡  
となりつつある、會議派彈壓に對す  
る英國の態度は實に遺憾である、イ  
ンド紛糾の直接影響を蒙るのは重慶  
で軍需物資の供給は非常な妨害を受  
け得るであらう、かかる精神的問題は  
統制をもつてしては根本的に解決し  
得るとは思はれない

### 對印政策に苦慮

南京【六三】確報によれば過般來孔  
祥熙、傅秉常、錢大鈞等と米大使ガ  
ウスとの間に數回にわたり協議が重  
ねられた結果、米蔣兩者間に對印協  
同政策に關し「米支兩國を主體とす  
る聯合諸國の集團の勢力を利用し、  
英印問題に關し折衷案を提示印度の  
爭亂を極力防止して兩者の妥協を幹  
旋する」との申合が成立したといは  
れる、従つて米支兩國はその申合に  
基き近く何等か具體的措置に出るも  
のと見られるが、重慶政界では國民  
會議派が英國驅逐、米の干渉排撃の  
スローガンを掲げてをり、既に全印  
度に亘つて官廳、交通機關の罷業、  
官憲と民衆との衝突等騷亂が急激に  
擴大してゐる現在、斯る米支の苦肉  
策も徒勞に終るものとみえてゐる

### 訪印團歸國を電命

南京【六三】確報によれば重慶政權  
はさきに文化教育視察の名目でニユ  
ーデリーに派遣した蔣廷黻を團長と  
する訪印團に對し十二日緊急歸國方  
策を電命したといはれる、右一行は蔣  
介石の密命を受け、英印間の居中調

停



停を試みんとしたものであるが今次英印の衝突により情勢一變して當初の使命遂行が不可能となつたため一行を召還して印度の實情を聴取し今後の對策に資するものとみられる。なほ沈士華ら在印重慶代表からの報告は印度の事態は極めて重大で、米支が調停に乗り出しても到底成功の見込なしと悲觀の意見を傳へてゐる。

### 重慶紙、一齊に英を論難

リスボン【六二】ロイター重慶電によれば重慶各紙はインド政廳の國民會議派彈壓に關し沈黙を守つて居たが十一日朝に至り一齊に國民會議派檢舉に關する社説を掲げ英國の彈壓を遺憾としてゐる、各紙の論調左の如し。

△中央日報(重慶政府機關紙)我々はガンヂー、ネール、アザツド逮捕を最も遺憾とするものである、目下戦争は重大關頭に達してをり我々は英印關係の惡化に深甚の關心を有する、インドの英國並に聯合國に對する立場は戦争遂行に最も重大なる影響を及ぼすもので、理由の如何を問はず我等がインドへの支持を得られぬといふ事實は大きな政治的失敗といはねばならぬ、インド人はガンヂー、ネールに指導されて廿年間は自由のために戦つて來た、もしインド状態が更に惡化すれば夫は太平洋戦争のみならず全職局に影響するであらう、我等は英インド當局が忍耐強く解決を求められんことを祈る△益世報 インド政廳がとつた強壓的處置はインド人の反感を募らせるのみで難局解決の助けとはならない我々はこのことを最大の不幸とする

△國民公報 インドの自由要求は聯合國の戦争目的と背馳するものではないインドの要求受諾は英國の當然の義務である、英國や米國の賢明な政治家が大西洋憲章の主要原則が何であつたかを忘れないことを我々は確信するものである、それにもかかはらずインドの状況が何故に惡化の一途を辿るのか我々の了解に苦しむところである。

### 重慶、會議派支持

リスボン【六九】重慶有力紙大公報がインドの要求に關する社説を掲げ、英國のインドに於ける非行を攻撃し速かに支那、米國、ソ聯の仲介に依りインド問題の解決を圖るべしと論じたに對し外交部政務次長傅秉常は十九日外人記者團の質問に答へて左の如く述べた。

現下のインド問題は往々に紛糾するに旬日を経過したがインドの情勢は益々惡化するばかりである、我々は當然インド解放運動に同情を捧げて英當局が輿論を無視し英印交渉の再開を拒否すれば現在インドに起りつつある騷擾を一時的に抑壓し得るか知らぬがインド人の憤懣は他日必ず爆發するであらう、逮捕事件は聯合國の戦争遂行努力に悪影響を及ぼし、或はインドを極端側に加擔せしめるといふ重大事態を導く恐れがある、インド問題解決の鍵は英國が握つてゐる、今日ではインドの非常事態は聯合國の非常事態でもある、必要なることは全聯合國のためにもソ必要なることは全聯合國のためにも三國が問題の調停に乗出すことである、勿論之は干渉ではなく又偏倚なものであつてはならない、之は當然大西洋憲章の精神に基いて行はれねばならず、一舉にこの問題を解決することは困難で數段階に分つて解決を圖るべきである。

一重慶はインド國民會議派の主張に賛同する、インド問題の急速解決は絶対に必要である、但し大公報の社説は同社獨自の見解であるから、必ずしも政府國民の見解と一致するとは限らない。

### 廣西省食糧問題

廣東【六三】重慶側放送によれば廣西省政府では十三日召開における國父紀念に際し胡銘漢糧政局長より大要左の如き報告を行つた旨報じてゐる。

本年度の粵地廣西省糧食は買上徵集額二百萬石を豫定してゐるが偽省政府、重慶中央に減額を請願し徵收百五十萬石、買上百萬石に改めた、また實物徵收率も一元四斗を本省では特に一元三斗に改め買上價格一市石八十元のうち七割を糧食庫券で支拂ふことになつてゐるのを特に現金支拂率を増加するやう請願した、公糧に關しては公務員一名につき米二斗を配給し、實物なき時は現金で支拂ひ公務員一人につき家族三人まで支給して來た。

廣西省食糧問題の深刻化は掩ふべきもない窮狀を露呈してゐる。

### 江西、福建で食糖專賣制

廣東【六三】重慶側放送によれば重慶政權では今回閩贛(福建、江西)の食糧專賣局正副局長に陳伊經、郭兆龍をそれぞれ任命し九月一日より右條例を實施するといはれる、なほ郭副局長は既に永安に到着し專賣準備に着手してゐる、右專賣局は永安に置き、分局を兩省の各重要地點に設置するものと傳へられる。

廣西省政府では十三日召開における國父紀念に際し胡銘漢糧政局長より大要左の如き報告を行つた旨報じてゐる。

軍分區に糧秣の無條件貸與を指令し邊區軍では毎日四分の一の糧食節約を命令して民心收攬に狂奔してゐる。しかし邊區各地の民衆暴動は燒石に水式のかかる彌縫策では鎮靜の模様なく、離反日に次ぎ暴動は遂に燎原の火の如く邊區一體に擴がりつつあるといはれる。

### 桐油飛行機輸出案を宣傳

廣東【六七】重慶放送によれば貿易委員會當局では目下飛行機による桐油輸出續行案を立案中といはれる、同ルートは重慶側が誘大に宣傳してゐる、印度重慶ルートをとるものと豫想されてゐるが、天候、地形、積載量等の關係よりみて多大の困難性を伴ふことは明かである、重慶當局がかかる輸出方針を發表する一方桐油よりガソリンを採出する原始的な粵地工業計畫を樹て、桐油の國內處理策に奔命してゐる事實はこの輸出計畫の前途に危懼の念を抱いてゐる一證左ともいへるであらう。

廣東【六八】重慶放送によれば本年度の湖南省糧穀徵收、買上量は合計一千萬石で、濱湖各縣は八月十五日開始徵收を、九月一日より買上上げを開始するといはれ、また江西省では政府各機關を動員し、本年度の糧食徵收買上を行つてをり、同時に容量二百九十六萬二千石の大倉庫の建設に着手したと傳へられてゐる、なほ糧政當局の談によれば江西省昨年度の徵收、買上は順調に進捗し豫定の六十九パーセント、實物徵收は

### 湖南、江西兩省米買上狀況

廣東【六八】重慶放送によれば本年度の湖南省糧穀徵收、買上量は合計一千萬石で、濱湖各縣は八月十五日開始徵收を、九月一日より買上上げを開始するといはれ、また江西省では政府各機關を動員し、本年度の糧食徵收買上を行つてをり、同時に容量二百九十六萬二千石の大倉庫の建設に着手したと傳へられてゐる、なほ糧政當局の談によれば江西省昨年度の徵收、買上は順調に進捗し豫定の六十九パーセント、實物徵收は

九十七パーセント、また搶購(徴収)買上げ以外に、日軍占領地域に流出する恐れある地方における強制買上げ(七)も豫定量の七十五パーセントで合計七百二十萬石に達したと稱してゐるが、本年度の實物徴収は一元四斗、買上価格は一市石八十元といふ市價を無視せる低廉なる公價を査定ししかもその七割を糧食庫券で支拂ふといふ苛敵誅求ぶりである

合作社救済

廣東【八八】重慶放送によれば全國合作社数は十六萬を超過したといはれ、そのうち信用合作社が八千八百六十、浙江合作社を除き各省に亘り最も發達し、農業合作社数は七千六百六十六、工業合作社数は四千八百と稱してゐるが、右の他消費合作社、運銷共同輸送販賣合作社、保險合作社(保險會社)に亘つてゐるこれを戰前の民國廿六年における全國合作社數三萬六千餘に比すれば著しい激増であり、七・七事變發生後沿岸地の失陥に併行して激増を示してゐる、右は抗戰重慶が戰時經濟基礎の建直しを合作社の運籌推進に大なる期待をかけてゐる證左として注目に値する

本年度庫券條例實施

廣東【八三】過般重慶立法院では民國三十一年度の糧食庫券條例案を附議したと傳へられたが、十一日重慶側放送によれば一日附の國府命令をもつて右條例を制定公布し即日實施したと報じてゐる、即ち右條例は第一條 國民政府は抗戰期間中軍用糧食の供給調整に資するため財政部糧食部より糧食庫券を發行し糧食買

上の支拂に供す 第二條 本庫券は發行機關より實際の需要により買上げたる數量に應じ縣區別に發行す、券面には省區縣名を明記し發行總額は發行機關より行政院に申請して許可を受く 第三條 本庫券は民國三十一年七月一日より發行し民國三十三年より向ふ五年間に分割して償還す、即ち同年より毎年額面高の五分の一を實物徴収額より控除し民國三十七年までに全額償還す 第四條 本庫券利率は年五分とし發行の日より實物をもつて計算す、民國三十三年よりは元利を年分償還す 第五條 本庫券の額面高は一市斗、二市斗、五市斗、一市石、五市石、十市石、百市石の七種とし米、麥などに分類す 第六條 本庫券は實物徴収によつて得た糧食を擔保とす、又本庫券は公務上の保證となること得 第七條 本庫券を偽造し或は信用を毀損する者は法規により處罰す 第八條 本條令は公布の日より施行す

その庫券發行額に就いては何等明示されてゐない、然し過日湖南省柳糧食廳長談によれば、同省に於ける本年度軍糧の買上價格は一市石八十元と決定し、然もその中五十六元は糧食庫券で支給し残り二十四元を法幣で支拂ふ建前となつてゐるところを勘案して本年度の右庫券發行額は相當互額に上るものと豫想される

南方諸國

ドクイ總督新國境を視察

サイゴン【八二】ドクイ總督はさきか畫定された泰佛印新國境地帯及びカンボヂヤ各地を視察中であつたが十日サイゴンに歸着した

矢野委員長歡送宴

サイゴン【八八】國境畫定共同委員會議長兼日本首席代表矢野眞氏は近日歸朝することとなつたので、ドクイ總督は十七日夕總督官邸に矢野公使を主賓に井上總領事ルアン・プラサールマイトリ、サイゴン駐在泰領事其の他國境畫定委員會關係者を招き歡送感謝の宴を開きその勞を犒つた

ハノイ印度人懇談會結成

ハノイ【八三】北部佛印二千のインド人は反英獨立運動を展開すべくインド人懇談會の組織を準備中であつたが、今月初旬佛印政廳より正式認可があつたので十九日第一回委員會をハノイ・インド人クラブに開催、インド獨立運動援助並にガンヂー、ネル等國民會議派要人逮捕に對する抗議の決議を行ひインド獨立完成のためあらゆる努力を傾注すること誓つた

わが海軍佛印に小麥粉寄贈

サイゴン【八二】十八日當地の帝國海軍當局は佛印當局に小麥粉二百袋を寄贈、殊に大東亞戰爭勃發以來米で作つた代用パンを當食とせざるを得なかつた當地フランス人を歡喜させた

インド獨立成功を切望

タイ國宣傳局長言明 バンコック【八三】タイ國政府はインド獨立運動に深甚の同情を寄せてゐるが、ガンヂー翁らの逮捕を契機とするインド問題の急轉回に對し、パイロート宣傳局長はつぎの如く言明した

全マレーで印度獨立大會

昭南市【八三】印度獨立聯盟マレー支部では十二日全マレー各都市に大規模な印度獨立大會を展開、昭南では正午を期して在任全印度人は半日間の示威(ハルタル)に参加、仕事を休み店を閉ぢ、祖國の同志のために祈りを捧げ、また午後五時廿分から獨立聯盟昭南支部員三萬により大日章旗及び印度國旗を先頭に市中大路進んで六時半獨立大會場フレル・パークに到着、盛大な大會が開かれる

昭南與亞訓練所第一期生 集立つ

昭南市【八五】マレー軍政部では南方における最初の試みとして去る五月十五日より開始した原住官吏養成機關たる昭南與亞訓練所は三ヶ月間の訓練期間を終了したので去る十四日第一回卒業式を舉行、八十三名の第一回卒業生は直ちに昭南市及びマレー各州の各官廳にそれぞれ赴任することとなつた

マレー・スマトラ

交換船昭南出港 昭南市【八二】新しき領土昭南の地に歴史的な第一歩を印し心からの歡

迎裡に二日に亘る滞在を終へた野村、來栖兩大使以下在米邦人約一千五百名は十一日午前九時現地軍首腦部、永田軍政顧問、芳澤佛印大使其多多數の在昭南邦人に見送られて昭南を出發した

龍田丸十二日昭南寄港

【八二】日英交換船龍田丸は十二日昭南に入港、同沖合に碇泊して炭水の補給を受けるが昭南よりは前マレー駐在オランダ總領事ワンダーの子供三名が乗船する

### 新生マレー記念日

昭南【八・五】けふ八月十五日シンガポール陥落半歳記念日を迎へ昭南及びマレーの各地では特にこの日を新生マレー記念とし全住民こぞつて心から慶祝の意を表した、この日昭南では午前十時より昭南市公會堂で昭南特別市主催の慶祝會を開催した、一方華僑側は午後一時より華僑協會事務所日本側の要路を招待して祝賀の宴を張り六百名の在昭南回教徒代表もまた午後一時より市廳舎前廣場に集合して皇軍の戦勝及び新生マレーの發展を祈念するため祈禱式を行った

### メダンの反英大會

メダン【八・二】インド獨立聯盟メダン支部では十日午後六時同聯盟支部で臨時大會を開催「逮捕の指導者ガンデー、ホール、アザッド即時釋放要求」「英人は即時インドより撤退し、インドはインド人に委ねよ」との決議を満場一致可決した

### 芳澤大使スマトラ視察

メダン【八・五】南方各地を視察中の芳澤佛印特派大使一行は十三日メダンに到着、三日間に亘りメダン市をはじめ北部スマトラ一帯の産業復興状況を視察十五日朝昭南に向け出發した

### 南部スマトラで棉花栽培

昭南市【八・三】ビルマ、比島を中心とする南方圏内棉花増産五ヶ年計畫に呼應し今回南部スマトラのパレンバン附近一帯でも棉花の移植生産に着手することになり既に擔當業者の東山農事外一社の一行數名がパレンバンに出張し目下着々調査檢討を進めてある、従来パレンバン附近には土着農業として小規模の棉花栽培が行はれ、平均年産二、三萬ピクル以上生産され所謂パレンバン棉として戦前日本内地などにも輸入されてきたが纖維が太く荒い劣等品種とされ、しかし天候その他の土地條件は棉作には相當恵まれてゐることが認められ、今後の品種の改良棉作技術の指導如何に依つては將來頗る有望とされてゐる

### 比島在住印度人通電

マニラ【八・二】印度獨立聯盟比島支部では十一日午前九時よりマニラ市グランドオペラに緊急總會を開催、支部長デー・ビー・スワニ氏以下約六百名出席の下に、英國軍隊の即時撤退及び比島在留印度人は英國との政治的關係を斷絶し自由の國民となるなど四項目を決議し支部の名もつて印度民衆及び共榮園内獨立聯盟各支部宛通電を發した

### 第二回地方長官會議

マニラ【八・三】第二段階に入った比島復興推進に必要な諸般の問題討議のための第二回地方長官會議は十日午前九時より卅四州各知事及び八市長出席の下に舊國會議事堂に開かれた、先づアキノ内務長官開會を宣し、和知軍政並に左の力強い訓辭があつたのち、ゲアルガス行政官アキノ内務長官アラス財務長官よりそれぞれ訓辭あり、次いで一般的討議に入つて第一日の日程を終つた、なほ會議は十五日まで四日間續開

▲和知軍政監訓示 マニラ【八・三】まなほ職責の自覺、事惠の認識に乏しき者あり、過般遂に司直の及ぶところ事犯の發生を見るに至つた如きは吏道振肅上甚だ遺憾とする所である、諸子は自らよく顧み率先垂範以て部下吏僚の吏道を刷新し嚴肅なる官紀の維持昂揚に努められよ

(二) 行政の積極化 今般地方行政の根本の革新を斷行し諸子に集一的權限を賦したる所以は行政の積極的展開を促し、潑刺たる活動を期待したにほかならず、諸子はよく既往の經緯に鑑み舊來の陋習を是正し、一般清新の氣風をもつて行政諸般の積極化を計られたい、軍政監部と民衆との連繫を更に一層緊密にし、諸施策遂行上些かの間隙なきを期せられたい

(三) 治安の維持確保 治安の維持は概ね良好なる經過を辿りつゝあるが、局部的に未だ充分ならざるものがある、諸子はよく這般の狀態を洞察し、新制度による管轄下の警察力を掌握し、これが積極的活用を圖らねばならない、これがためには先づ部下警察官吏を教養訓練し毅然として職司に邁進するの風を養成しなればならぬ

(四) 保甲制度の創設 治安維持の重要性に鑑み今般警察機構の整備充實と並行して一般民衆の自警組織たる保甲制を創設し、一は當該地域内における各種事犯の哨戒防衛の責に任ぜしむると共に、他は自治的自衛總力の涵養増進に資するため、今般これに關する強制命令の公布をみた

(五) 地方行政制度の刷新強化 今般地方行政の根本たる州法町法等の根本的改正を斷行し、眞に地方行政の中樞たらしめると共に、一面地方團體の上立つ性質と中央行政の下級の機關としての二重性格を有せしめ、後者の權限として新に教育、衛生、産業、土木などの事務につき監督の責を有せしめた

(六) 教育の革新振興 教育の革新振興については既に小學校及び中等農業學校の開校をみた今日、特にその重要性を強調したい、而も今後學の再開数は増加し教育を受くる者の數も漸く漸く多かんとする時に方て振はぬのて軍は比島のため棉花増産五ヶ年計畫を實行し、今年より直ちに着手せんとしてゐる、然し比島人民は棉作に習熟せず急速多量の増産を計るためには日本の指導にまたねばならないので、有力なる日本の企業者を進出せしめ、比島人の指導獎勵に當らしめ給ふこととし、なほ生活必需品の配給に關しては生活安定に資源開發の促進上價格の安定と生活必需品配給組合による配給の圓滑とを期することとした

(九) 交通關係の復舊整備 比島戦前の交通通信は米國に依存せること少なからず、今や新事態に監面しこれが再編成を要するは勿論で、就中陸上交通の自給自足體制確立は焦眉の急とする、ガンリンの代然化並

### 比島

二日午前九時より卅四州各知事及び八市長出席の下に舊國會議事堂に開かれた、先づアキノ内務長官開會を宣し、和知軍政並に左の力強い訓辭があつたのち、ゲアルガス行政官アキノ内務長官アラス財務長官よりそれぞれ訓辭あり、次いで一般的討議に入つて第一日の日程を終つた、なほ會議は十五日まで四日間續開

▲和知軍政監訓示 マニラ【八・三】まなほ職責の自覺、事惠の認識に乏しき者あり、過般遂に司直の及ぶところ事犯の發生を見るに至つた如きは吏道振肅上甚だ遺憾とする所である、諸子は自らよく顧み率先垂範以て部下吏僚の吏道を刷新し嚴肅なる官紀の維持昂揚に努められよ

(二) 行政の積極化 今般地方行政の根本の革新を斷行し諸子に集一的權限を賦したる所以は行政の積極的展開を促し、潑刺たる活動を期待したにほかならず、諸子はよく既往の經緯に鑑み舊來の陋習を是正し、一般清新の氣風をもつて行政諸般の積極化を計られたい、軍政監部と民衆との連繫を更に一層緊密にし、諸施策遂行上些かの間隙なきを期せられたい

(三) 治安の維持確保 治安の維持は概ね良好なる經過を辿りつゝあるが、局部的に未だ充分ならざるものがある、諸子はよく這般の狀態を洞察し、新制度による管轄下の警察力を掌握し、これが積極的活用を圖らねばならない、これがためには先づ部下警察官吏を教養訓練し毅然として職司に邁進するの風を養成しなればならぬ

(四) 保甲制度の創設 治安維持の重要性に鑑み今般警察機構の整備充實と並行して一般民衆の自警組織たる保甲制を創設し、一は當該地域内における各種事犯の哨戒防衛の責に任ぜしむると共に、他は自治的自衛總力の涵養増進に資するため、今般これに關する強制命令の公布をみた

(五) 地方行政制度の刷新強化 今般地方行政の根本たる州法町法等の根本的改正を斷行し、眞に地方行政の中樞たらしめると共に、一面地方團體の上立つ性質と中央行政の下級の機關としての二重性格を有せしめ、後者の權限として新に教育、衛生、産業、土木などの事務につき監督の責を有せしめた

(六) 教育の革新振興 教育の革新振興については既に小學校及び中等農業學校の開校をみた今日、特にその重要性を強調したい、而も今後學の再開数は増加し教育を受くる者の數も漸く漸く多かんとする時に方て振はぬのて軍は比島のため棉花増産五ヶ年計畫を實行し、今年より直ちに着手せんとしてゐる、然し比島人民は棉作に習熟せず急速多量の増産を計るためには日本の指導にまたねばならないので、有力なる日本の企業者を進出せしめ、比島人の指導獎勵に當らしめ給ふこととし、なほ生活必需品の配給に關しては生活安定に資源開發の促進上價格の安定と生活必需品配給組合による配給の圓滑とを期することとした

(九) 交通關係の復舊整備 比島戦前の交通通信は米國に依存せること少なからず、今や新事態に監面しこれが再編成を要するは勿論で、就中陸上交通の自給自足體制確立は焦眉の急とする、ガンリンの代然化並

に燃料その他の自動車用資材の供給能力に即應する運轉規正、これに伴ふ鐵道の整備活用、人力又は畜力による交通機關への轉換、内海水運の利用などその一例に過ぎないが、それら、現地の實情に即した施策をなすを要する。道路、橋梁、河川の修築維持の必要もまた言を俟たない。海運に關しても軍は之が再建に極力努めつつあるが一般島内船についてはこれが積極的活動を促進すると共にその能率的重點の運營を企圖してゐる、もとより海上交通は陸上交通と異り他種機關への轉換は不可能であるから船舶を使用管理するものは進んで軍の企圖に應ずる如く督勵指導するを緊要とする。

**各軍政支部長語**

マニラ【三八】比島軍政部長會議に出席、目下マニラに滞在中の長崎バギオ、川上セブ、宮本ダバオ各支部長は記者團と會見、本格的建設段階に入つた地方治安の回復状況並びに産業建設の現況を次の如く語つた。長崎バギオ支部長談 治安状況はコレヒドール陥落前、バギオ市とラウニオン州が軍政治下にあり、治安は回復してゐたが、他の地區は餘りよくなかつた、その後肅清討伐とコレヒドール陥落によつて管下の治安は完全に回復したといつてよい、たゞイロコス・スール州のキャンドン・パドックはスペイン統治下にあつては徹頭徹尾反抗を續け米國の統治下に入つてからも三年間抵抗を續けたと言ふ傳説を持つた扱ひにくい土地がある、しかし最近では日本軍の氣持が分つたものと見え非常に協力してゐる、北部ルソンは地形、人文、

經濟的に見て西部海岸、山岳地、東部海岸各地帯の三つに分つ事が出来る、この内文化的に一番進んでゐるのは西部海岸地帯であるが、人口の割合に米の收穫は少い、之に反し東部は文化的には餘り進んでゐないが住民は純朴である、カガヤン河谷附近は土地が廣く牛、馬、羊、水牛を放牧してゐる、北部ルソンは米、玉蜀黍、落花生、落花生油など剩るほど獲れ出来れば日本へ持つて行きたい位だ、中部の山嶽地帯にはイゴロツト族が住んでゐるが、原始的生活を營んでゐるわりに日本人によく馴れ賃直によく働く、治安も良好で生活も大概自給自足してゐる、この中部山岳地帯の資源は期待する程のものはないが森林の開墾と水力發電の利用があり人の資源として二十八萬のイゴロツト族がある、管下九州のうち八州まで知事の任命を終り、軍政施策も着々進捗してをり愈々建設は本格的軌道に乗つてきた。

△川上セブ支部長 バラワンを除きルソン島とミンダナオの中間にあるピッサヤ地方九州及びセブ、イロイロ、パコロドの三特別市がセブ支部の管轄になつてゐる、人口六百萬、うちセブが十六萬、イロイロが七萬、パコロドが四萬である、マゼランが比島にきたのがセブだつたためセブは比島における文化、經濟の發祥地であるので文化の程度もルソン島ミンダナオに比べて高い、スペイン種が混つたためかバギオ族は熱情的で美男、美女が多い、住民は熱情の通國結力が強く治安は完全に回復した。レイテ島、バナイ島は多少治安の回復が遅れたが砂糖の産地として有名種類は二千種以上に達するといはれ

これ又無盡蔵である、漁場は主として南海岸でバシランを中心とする漁場、ダバオ灣附近など數漁場があり冷凍船さへあれば内地へもどんどん送れる、鑛業は從來殆ど手をつけてゐないが、スリガオ、アグサン、ダバオ各州には鑛物資源が多いが、埋藏量は未知數である、工業では大規模のものはない、ベニヤ板工場、罐詰工場位のものである、治安は五月の裁定作戰以後著しく回復してゐる。知事も十一州全部に任命を見、サンボアング、ダバオの二特別市は州知事の兼任となつてゐる、モロ族はコタバト、ラナオ、ホロの三州に分れ多少種族が違ふが、コタバト州のモロ族は現在全面的に歸服してゐる、日本人は大體元の位置に戻つてダバオ州では麻の栽培に従事してゐる、サンボアングにも大部分復歸してゐる、只北部カガヤン等にゐる日本人は南部と異なり農業は尠く、大部分は雜貨商をやつてゐた、現在カガヤンに於て軍に協力し、或は野菜の栽培に當つてゐる、日本人は大體ダバオ州に一萬九千、サンボアングが四百、その外ミンダナオ全部で約二萬と見られてゐるが、近くダバオにも日本人會が結成され一致團結ミンダナオ開發の先驅者として再出發することになつてゐる。

**田中新比島最高指揮官着任**

マニラ【三九】新比島派遣軍最高指揮官田中靜壹中將は去る四日午後三時半〇〇飛行場着、直ちに宿舍マニラ・ホテルに入り少憩のち官邸に本間前指揮官を訪問、着任の挨拶並に事務引継ぎを行つた、なほ本間前指揮官は六日午前九時半田中新指揮官ヴァルガス行政長官等の歡送を受け〇〇飛行場發陸路歸還の途についた。

▲田中新最高指揮官訓示 マニラ【四〇】新比島方面陸軍最高指揮官田中靜壹中將は着任直後、ヴァルガス行政長官以下各役員に對して左の如き就任初の訓示を行ひ、所感を闡明した。

一本職比島派遣軍指揮官として着任し、ここに諸官の壯容に接するは洵に欣快とするところなり、諸子は皇軍マニラ入城以來困難なる状態を克服し、身を挺して皇軍に忠誠を誓ひ帝國軍政の下に比島行政の施行を擔當し、着々成果を収めつつあるを知り、諸子の勇を賞しその勞を多とす、然れども比島が過去數十年に亘り特に米國より受けたる惡感を一掃してその眞姿に還元し比島の繁榮と幸福とを確保し、延いては東亞の共榮と平和とに貢獻し得んがためにはその前途甚だ遠遠なるものあり諸子は小異を捨てて大同に就き嚴に偏黨を戒め吏道を刷新し物質偏重享樂的思想を艾除して質實剛健の精神を作興するとともに人心を安定し治安を確保し官民一體となつて産業を復興し以つて比島建設の歴史的大事業完遂に邁進すべし、本職は諸子を指揮し身命を賭して比島建設に努力を致さんとす、諸子克く本職の意を體し軍政監督の下に軍政の普及浸透を期すべし右訓示す。

▲病院初巡視 マニラ【六一】田中新比島派遣軍最高指揮官は十八日午後二時〇〇陸軍病院の初巡視を行ひ〇〇部隊長より情況報告を聴取の後、各病室に白衣の勇士を見舞つた。

### サイテ博士本間聲明に應ふ

マニラ【八二】本間前比島派遣軍司令官が離任を前に比島人に與へた精神革命を促す聲明書は比島知識階級に異常な感銘を與へ、一大精神運動の勃興氣運が濃厚であるが、比島に於ける有数の歴史家ベレゴリョウ・ユフ・サイテ博士はこのほど本間聲明に應へて「失はれたる比島文化の救済」を題する論説をサンデー・ニュース紙上に寄稿「新比島の精神的基礎を確立せよ」と次の如く論じてゐる

(要旨)  
「歐米人が東洋に來る前にはフィリッピンにも在來の文化があつた、この文化は印度、支那、日本、アラビア、マレー等の文化との接觸によつて生れたものであつた、しかしその後スペインが來てラテン文化を強制し更にアメリカが來てスペイン化された文化にアングロサクソン文化を扶植した、彼等はその結果、自分自身の文化を喪失し歐米的になつてしまつた、比島人ももしも日本の如く歐米の良い文化のみを攝取してゐたならば現在ほど怠惰淺薄には陥らなかつたであらう、かかろ西洋化した弊害悪影響は既にリサル博士、ボニファチオ、ヂヤキント等の先覺者によつて屢々指摘され「自主的文化の保存及び歐米崇拜を止めよ」と警告されたが、彼等は注意を惹かなかつた、大東亞戰爭はかかるフィリッピン人に對してその過失を覺醒させ、歐米文化は資産ではなく負債であるといふ苦い教訓を與へてくれた、そして彼等はいまでは「失はれたる比島文化」の必要を痛感したのである、

### 州知事の権限擴大

マニラ【八七】ヴァルガス行政長官は軍政監部の承認を得て地方州廳及びその官吏の組織、管轄、權限、義務等を規定した行政命令を發布したこれにより從來選舉によつて選出されてゐた州知事は軍司令官の認可を経て行政長官これを任命することになつた、また州政の中樞は州參事會から知事に移され、且つ知事代理制度を定め準州を廢止することになつた、行政改革の斷行によつて州知事の權限は大いに擴大され同時に責任も極めて重大となり、地方長官たると同時に中央政府の下級機關たるの二重の性質を負はされ、從來中央の監督下にあつた體育、衛生、産業土木等の事業についても監督の責任せしめることになつた

### 新自動車路完成

マニラ【八五】ルソン島中南部とビロルソ半島を繋ぐ道路が今回日本軍の手で完成され來る十七日開通式が行はれる、この道路はタバサ州と北カマリネス州との州境の密林地帯を通る自動車道路で戦前比島政府が着工し最も困難な密林地帯約十三村のみが未完成のまま放棄されてゐたので、日本軍の手で工事が繼續さびバギオ市(ルソン島)の三ヶ所に出張所を設置することに決定、セブ

は當初は比島人労働者を使用したがカマリネス方面の治安が一時悪くなつて以來労働者が四散したので米軍俘虜を使用し、更に高砂義勇隊の獻身的援助を得て漸く悪路の開通をみたものである、右道路完成によりルソン島西南端ソルソゴン州より同島北端のアバりに至る全長千四百

### 五人組制度實施

マニラ【八五】南方共榮團最初の五人組制度が比島に生れた、これは軍政監部の指示によつて比島行政機關が十四日保甲制度に關する行政命令を發し即日實施されることになつたもので、それによつて保甲編成は戸を單位として十戸を甲として、また十甲を一保とするもので地方の安寧保持と民衆の自警行爲及び物資配給の圓滑化が目的である、任命された甲長は當番制で、戸口調査その他各種の任務を行ふことになつてゐるが特に犯罪者の取締りと自警に當り若し甲内より重罪犯を出した場合はその戸長全部が罰金刑に處せられるが我國の五人組制度が適用されてゐる

### 經濟開發地に臺銀支店開設

マニラ【八三】比島内の地方金融網の復活はまだ充分でないので軍政監部財政部ではかねて臺灣銀行をして經濟開發地に出張所を設けしめる計畫を進めてゐるが、今回セブ市(セブ島)バコロド市(ネグロス島)及びバギオ市(ルソン島)の三ヶ所に出張所を設置することに決定、セブ

### 小作法改正に着手

マニラ【八三】比島における今後の農業生産力増加の支障となるものはスペイン領有時代から殘存する、不當なる小作條件で、この小作法の改正を行はぬ限り農民の生産への意欲は阻止され、農業増産計畫は成功を収め難いので、軍政監部産業部では小作條件の是正につき研究中であつたが、最近その基準ともなるべき小作條件を作成、之を七月から軍管理農場の借地條件に適用した、從來の小作法によると地主と小作人が折半する約では收穫は地主と小作人が折半するとなつてゐるが、而も小作契約の表面上は五分々々となつてはゐるが、種子を借りたり、借金の對する高利の支拂其他の惡慣習のため、地主は契約小作料以外に相當多くを取るため小作人は收穫の二割か三割しか受取れぬ實情にある、よつて軍政監部ではリサル州モントラルパンにある六十町歩の土地を軍農場に指定し、太田興業会社に委託經營せしめてゐるより、その土地の耕作條件は革命令によつて次の如く指定してゐる

- 一、土地より徵收すべき小作料は概一町歩當八十カバン(以下の場合には總收穫高の四割とし、總收穫高標準數量を越える場合は右にその超過分の三割を加算するものとし、蔬菜等の裏作については總收穫高の二割とする)
- 一、土地改良費は太田興業会社に於て負擔すること

### 村田顧問、建設方針を語る

【八九】比島方面陸軍軍政顧問村田省藏氏は用務打合せのため十九日歸京したが比島の經濟建設方針につき大要左の如く語つた  
「比島の經濟建設方針としては大東亞戰爭遂行に伴ふ軍需確保を第一とし經濟開發は勢ひ第二次的にならざるを得ない、然し米國依存の經濟體制は着々再編成され砂糖耕地的棉花轉換、棉花栽培五ヶ年計畫の樹立等が行はれた、アメリカは比島を從屬國家たらしめる爲に農民に對して砂糖、コブラ、麻等につき單種生産を推し進め、米國經濟に依存せざるを得ない状態に置いた、然し今回日本軍政下に移ると共に食糧自給政策を樹て未耕地の開墾等着々對策講ぜられてゐる、米國經濟との切斷によつて過剰物資の生ずる懸念は無用で従來高級菓子用に使はれてゐたコブラは燃料に轉換され麻の如きも一時的には減産の状態であるから却つてこれを機會に生産の調節が出来るとの思ふ、比島方面の經濟開發擔當者は順次決定しつつある、これらの者については棉花關係は棉花栽培協會、糖業關係は糖業協會等がそれぞれ經濟開發に挺身することとなつてゐる、會て日本に對して優越感を持つて對してゐる比島經濟人も今

バコロド兩市の出張所は今月中には開業するはずである  
マニラ【八三】比島における今後の農業生産力増加の支障となるものはスペイン領有時代から殘存する、不當なる小作條件で、この小作法の改正を行はぬ限り農民の生産への意欲は阻止され、農業増産計畫は成功を収め難いので、軍政監部産業部では小作條件の是正につき研究中であつたが、最近その基準ともなるべき小作條件を作成、之を七月から軍管理農場の借地條件に適用した、從來の小作法によると地主と小作人が折半する約では收穫は地主と小作人が折半するとなつてゐるが、而も小作契約の表面上は五分々々となつてはゐるが、種子を借りたり、借金の對する高利の支拂其他の惡慣習のため、地主は契約小作料以外に相當多くを取るため小作人は收穫の二割か三割しか受取れぬ實情にある、よつて軍政監部ではリサル州モントラルパンにある六十町歩の土地を軍農場に指定し、太田興業会社に委託經營せしめてゐるより、その土地の耕作條件は革命令によつて次の如く指定してゐる





### パタビヤに華僑總會結成

パタビヤ【八・七】ジャバ全島約八十萬に上る華僑は皇軍の占領以來戦前の抗日色を一擲、漸次積極的の對日協力の実を示しアジア民族としての自覺に立返つてゐる、パタビヤにおいても華僑總會結成の氣運熱し、各方面有力者四十五名が準備委員會を開催、協議を進め月末には前中華會館會長余春祥及び戦前から親日家として知られる黃長水の兩氏を會長、副會長とするパタビヤ華僑總會結成の運びとなつた

### 豫 州

### メルボルン初警報

リスボン【八・三】濠洲放送によれば十二日夜メルボルンで開戦以來最初の空襲警報が発令されたが詳細は判明しない

### ブリスベーンに初空襲警報

リスボン【八・三】メルボルン來電によれば、西太平洋聯合軍司令部は廿日朝濠洲東岸の三箇所で空襲警報が発せられた旨同日發表した、空襲警報が発せられたのはブリスベン、トウイード・ヘツツ(ブリスベーン南方八十軒)及びコーランガッタ(ブリスベーン南方七十七軒)の三箇所で共に今回が最初の事である、尙ブリスベーン訪問中の濠洲首相カーチン夫妻は丁度同地を出發せんとしたところであつたが、附近の防空壕に駆け込むなど、時ならぬ大騒動を演じたといはれる

### 敗戦に自己辯護

リスボン【八・四】ソロモン海戦の大戦果に關する日本大本營の發表については在濠西南太平洋司令部は全然沈黙を守つてゐるものの如く何等情報はないが、ロイター通信シドニー電によると同地諸紙は暗黙のうちに敗戦を認めてゐる、例へば十四日のシドニー・デーリー・テレグラフ紙は「聯合軍の一大損失は當然覺悟せねばならぬしかし若し聯合軍が日本軍に對して所期の効果を收め得るとすれば、大攻勢の損害も正當化出來よう」とて眞實暴露に對して豫め輿論の鎮靜に備へてゐる、又シドニー・モーニング・ヘラルド紙も同様自己の弱きよりは日本軍の強きを強調して敗戦辯護に當り次のやうに述べてゐる

### 内紛激化

リスボン【八・八】ロイター通信ブリスベーン電によればカーチン首相は十八日左の如き強硬聲明を發して野黨の反對に挑戦し一層その激昂を昂めてゐる「野黨にして若しも現濠洲聯邦政府の行政に不満であるならば争に關する報道の檢閲批判等に關する問題は、議會においてこそ取りあげらるべきものである、余は聯合軍

のソロモン島攻撃計畫を敵側が事前

に知悉してゐたことの確信を一層深めざるを得ない、濠洲人の中には政知つてゐる時にも殊更に攻撃をわめき立てる人間がある、余は野黨の首脳部が祖國を裏切るも甚しき賣國的策謀をなしたことを糾弾する濠洲の新聞は今次の戦争終了後も現在の労働黨政府が過去五十年にわたつて行はれた資本家の労働者搾取を続けられなくなるのを恐れてゐるやうだ、なほ余はヒューズ、メンジャー、スペンダー(共に濠洲聯合黨でカーチンの反對派)の諸氏を政見の相違とは別に糾弾する一なほカーチンのこの爆彈的宣言は濠洲政界各方面に一大センセーションを捲き起してゐるが、もし議會において反對黨が依然現政府の政策を阻害する場合にはカーチンは全國民に訴へ總選挙を断行するであらうと政界では見てゐる

### ページ歸任

リスボン【八・五】シドニー來電に依れば濠洲の遣英使節アール・ページ前首相は十五日シドニーに歸着したページはカーチン首相の遣英特使として舊臘訪英滯英中は濠洲政府代表として英戦時内閣に列席してゐたものである

### ビルマ

### 高野官房長着任

ラングーン【八・五】ビルマ行政長官官房長高野源進氏は十一日ラングーンに着任したが、十五日パーモ長官

々郎に開催された初の長官會議に出席着任の挨拶をなしたのち各長官と忌憚なき意見の交換を行つた

### 十二地方知事決定

ラングーン【八・五】パーモ博士を首班とするビルマ行政機關は成立以來着々成果を挙げつつあるが、このほど十二地方の知事が確定十五日軍政監部において飯田最高指揮官より聯合が交付された、未決定の知事はモルキーナ、タポイ、メルグイ、ミイトキルナの四知事のみである、なほ同日ラングーン市警察部長ウ・パインウイン氏以下二十八地方の警察部長も同様任命された、新知事名左の如し

- ハンタワディ縣(ウ・ハ・シン) イ
- センセイン縣(ウ・チット・マン)、△
- タトン縣(ウ・オン・マン)、△
- ワデイ縣(ウ・キン・マウ・ン・ビー)
- △トイン縣(ウ・パー・ナイ)
- △タイエミヨウ縣(ウ・ソー・テイ)
- △タコウツク縣(ウ・タン)
- △カタ縣(テイ・ン・ペー博士) △
- △カダレ縣(ウ・バレン) △
- ウビニョ縣(ウ・タン・セン) △
- ヤボーン縣(ウ・キン・ペ) △
- モンヤン縣(ウ・パ・テイ)

### 俘虜釋放

ラングーン【八・六】ビルマ派遣軍では十八日正午ビルマ作戦の俘虜中、東亞人の眞面目に立選つたビルマ人ウワンテンスワン准尉以下七名及び印度兵百四名を釋放した、彼らはいづれも日本軍の温情に感激、更生を誓ひつつ家族に引取られた

### ビルマ人に初の感謝狀

ラングーン【八・六】イラワヂ河沈没船引揚工事は皇軍の手により去る五月以來着々進捗してゐるが、これに協力して機材不足を克服苦心の作業を實行し五月下旬から七月初旬まで

### ラングーンで反英大會

ラングーン【八・六】インド獨立聯盟ビルマ支部では十六日午後二時半からラングーン市イストラム・オバナ・スクールにおいて全ビルマ在住インド人の「青少年の會」を開催二十歳以下の青少年五百名が参加して即時獨立の氣勢をあげるとともに、母國インドの青少年に對し「祖國獨立のため反英運動に躍起せよ」と切々たる激勵通電を發したインド人青少年が参加して獨立の氣勢をあげたのはビルマが最初である

- ▲印度獨立母の會 ラングーン【八・六】印度獨立聯盟ビルマ支部主催印度獨立母の會は十七日午後四時半よりラングーンエリア劇場において印度婦人數百人参加して開催、劈頭イナノ女史立つて印度の獨立、自由解放の決議を宣し、更に各代表は「印度の獨立を我等母の手によつて達成せよ」と紅唇の氣勢を挙げた

### 紡織事業は富士紡が擔當

【八・二】ビルマにおける紡織經營については富士瓦斯紡績をして當らしむることとなつた、富士紡の委託經營に移される工場は、マンガレー

西南方ミンヤンにあるスチール・ブ  
ラザー社(英國系)に屬するビルマ  
唯一の紡織工場で、設備は戦前約一  
萬五千錘其他織機、操棉機、搾油機  
等も完備してゐる、なほ富士紡では  
ビルマに於ける棉花の栽培並に收買  
をも行ふ筈である

### 印度

#### 騷擾愈よ激化

リスボン【六二】ガンヂー  
翁その他國民會議派要人の  
相次ぐ逮捕を契機とする印度民衆の  
反英暴動は日を追つて激化の一路を  
辿りつつあり警察署その他官衙に對  
する襲撃事件、罷市、罷業等は相次  
いで起り發砲を以つて威嚇する官憲  
と投石を以つて對抗する武器無き民  
衆との間には各地で流血の慘事を惹  
起してゐる、英印政廳のこれに對す  
る彈壓政策の苛酷さは言語に絶する  
ものがあつて各地に軍隊を以つて警戒  
において州政府の名において今後  
暴徒に對しては管刑を課する旨聲明  
し斷乎斷壓に乘出してゐる、當地に  
達した情報を綜合した動亂印度の相  
貌は左の如くである

△ボンベイ市 同市北部の形勢は刻  
々悪化の傾向を辿り十日深更までに  
死者三十一名、負傷者二百五十名を  
出し、中六十名は重傷の爲病院に送  
られた、猛り立つた民衆は市街に蜂  
集し、洋服の行人を發見するや帽子  
ネクタイ等を奪ひ取つて街上に燃え  
てゐる火の中に投じ、英國人に對す  
る敵意を表明する有様である、また  
倒れた電柱や硝子の破片等は所狭き  
ままでに街上に散亂街路橋は根こそぎ  
に抜かれ、バスやトラツクの殘骸も  
各所に横はつてゐる、尙工場の罷業  
事件もその後益々増加しつゝあり印  
度最大の棉花市場たる東インド棉花  
組合は來る十五日まで休止状態に入  
ることとなつた

△アーメダバッド 十一日夕刻に至  
り状態は俄然悪化し民衆は警察署に  
放火投石する等の舉に出たが警官は  
發砲を以つてこれを解散せしめた、  
又大學生の一隊は示威を敢行せんと  
したが警官隊は發砲を以つてこれを  
阻止、死者一名、負傷者数名を出し  
た、又英歩兵大隊は同市に到着會議  
派支部を宿舎として警戒に當つてゐ  
る、尙警官の巡察を容易ならしめる  
ため燈火管制はここ一週間停止され  
ることとなつた

#### ボンベイの暴動續く

▲ボンベイの暴動續く リスボン  
【六二】ボンベイ來電によればボン  
ベイ政府は十日夕刻インド民衆の暴  
動事件に關し左の如く發表した  
「十日午後ボンベイ郊外のペロダで  
は數ヶ所に亘り放火事件が起り更に  
ダダールではインド中央鐵道停車場  
で打ちあつた、又三警察署は既に  
ボンベイ市内でも電話線は數個所で  
切斷され通行中の市電、貨物自動車  
數臺は民衆の襲撃を受け破壊された

#### 電話 郵便杜絶

リスボン【六二】ロンドン放送によ  
ればインドの反英抗争は十一日に至  
り更に險惡な様相を示し、抗争に參  
加するインド民衆の空氣も一段と惡  
化、殊に騷擾の中心地ボンベイでは  
全市に亘る反英運動の結果電話及び  
郵便事務は完全に停止されるに至つ  
たといはれる、アーメダバッドの情  
勢もボンベイと併んで刻々悪化しつ  
つあり目下この兩市が最も險惡な雲  
行を孕んでゐるが、その他の地方に  
於ても警察署の焼打ちや鐵道の破壊  
等は増大する一方で、警察隊との衝  
突による流血の慘事も隨所に繰返さ  
れて組織的、一方非暴力不服従運動も  
漸く組織的の一面非暴力不服従運動も  
勢で罷市工場罷業の全面的な擴大傾  
向が端的にこの情勢を著書してゐる  
、またボンベイ來電によれば十一  
日ボンベイ中央部及び南部地帯でヒ  
ンズレー教徒が回教徒の商店に投石し  
たのを契機として兩教徒間にも不穩

#### プーナ市混亂

リスボン【六三】プーナ來電によれ  
ば十一日夕刻ガンヂーが監禁されてゐる  
アガカーン宮殿に近いプーナに暴動  
が勃發し興奮した群衆は市内六ヶ所  
の駐在所を襲撃、そこにあつた器具  
を手當り次第に破壊した後書類まで  
を持ち去らうとしたので警官は遂に  
これに發砲し負傷者を出し、これに  
憤激した群衆は更に街頭を暴れ廻り  
交通信號を押し倒し道路上に大きな石  
や丸太をころがし通行中のバスを目  
がけて投石、電信、電話線を切斷す  
る等の舉に出たため警官隊は棍棒ふ  
つて群衆を追ひ廻すなど市内は大  
混亂に陥つた、またボンベイを去る  
北東百六十キロのナシクでは十一日  
に夜裁判所から警官護衛の下に刑務所  
に歸らうとした囚人を牽還せんとし  
た群衆と警官との間に衝突が行はれ  
警官は投石する群衆に發砲し負傷者  
數名を出した

#### ニユーデリーの情勢愈よ悪化

リスボン【六三】ニユーデリー電  
十二日朝の當局發表によれば十一日  
朝來の紡績労働者の集團的反英運動  
に依りニユーデリーの情勢も急速に  
惡化し、隨所に放火が行はれ、クキ  
ニユーデリーの鐵道精算事務所は  
灰燼に歸したほか市公會堂、稅務所  
も焼拂はれ或はは無数の郵便箱は押  
倒されて路上に殘骸を曝してゐる、  
又回教徒の一警部補は鐵道精算事務  
所附近で激昂せる群衆のため、殺害  
された、これに對し警官隊及び軍隊

#### アーメダバッドで大衝突

リスボン【六三】ニユーデリー來電  
によればアーメダバッドで十二日早  
朝反英デモの民衆と警官隊との間に  
衝突が起り警官隊は遂に群衆に向つ  
て發砲したが、インド人側も石礫を  
以て應戦、大亂闘を演じた又プーナ  
でも各所の政廳官衙が襲撃され、官  
憲は鐵壓に手を焼いてゐると傳へら  
れる

#### 民衆鎮壓に装甲車出動

リスボン【六三】ニユーデリー來電に  
よればインド各地の反英騷擾の激化  
に手を焼いた政廳當局は遂に装甲自  
動車を出動せしむるに至つた、又政  
廳官衙を始め鐵道建築物が屢々激昂  
した群衆に襲撃され事態は益々惡化  
する一方なので十二日放火犯人に對  
しては一律に死刑を以て臨む旨の極  
刑を布告した、軍隊も亦自己防衛を  
名として發砲することを正式に認め  
る等、反英運動に對する彈壓は愈よ  
峻烈を極めつつある、現在迄の死者  
三十一名負傷二百五十名逮捕された  
インド人約五百名と發表されてゐる  
が、實数は遙かにこの數字を上廻つ  
てゐるものと見られる

#### 重要工場大半閉鎖

リスボン【六三】ボンベイ、カルカ  
ッタその他重要工業地帯における罷  
市罷業も漸次擴大しインドの戦時生  
産に重大なる脅威を及ぼしつつある

ロイター通信の報道によれば既にインド各種産業の工場は大半閉鎖の止むなきに至つたと傳へられ、而して暴動は首都ニューデリーにおいて最も激烈で十二日市公會堂は熱狂した民衆の放火によつて猛火に包まれた内は物情騒然たるものがある、なほ十一日迄辛うじて營業を繼げてゐた二大銀行も十二日に至り遂に閉鎖するに至り各銀行首腦者は緊急會合し對策を協議中である、興奮せる民衆は郵便局を襲撃し切手、はがき、書類等を持ち出し街上に燃えてゐる火中に投じ更に鐵道、稅務署等を襲撃したが鎮壓の警官隊と大衝突を起し死者少くとも三十五名、負傷者數百名を出した、同市においては會黨派尖銳分子の地下運動も活潑化し事端深刻の度を加へつゝあるに鑑み英當局は市民全部に對し外出禁止命令を發した、一方ボンベイ州プーナでは民衆が六ヶ所の警官派出所を襲撃し警官は發砲して二名以上の負傷者を出した、英當局はボンベイ州全體にわたり暴民逮捕の指令を發し既に百名以上を拘禁しその後も引續き逮捕してゐる、聯合州ラクノウ市では大學生の一隊が停車場を襲ひ改札口を破壊、書類を引裂くなどの擧に出たが警官隊は辛うじてこれを阻止したその他各地においてこの種事件は頻發しつゝある

### カラチでも官憲と衝突

リスボン【六三】ロイター通信カラチ電に依れば十二日カラチで行はれた學生の反英示威行進が同市の市民病院附近で警官の爲解散を命ぜられ齊に激昂せる群衆は警官に對して一齊に投石し、警官は手當り次第に群衆を殴打した結果四十二名の負傷者を出し、警官側にも若干の負傷者を出した

### 死傷者四千に上る

リスボン【六三】ボンベイ來電によればインドにおける反英運動は過去二十四時間においてボンベイ、プーナ等を中心に激化してゐるが各地における状況は大要次の如くである  
ボンベイ ポンベイにおける反英運動は擴大の一途を辿りつゝあるため十三日ボンベイ州知事は英軍隊に對してはあらゆる近代兵器を動員し強硬命令を發したボンベイの街では各所に英軍隊と群衆との亂闘が行はれ、門戸を閉じた商店街には凄絶な氣が漂つてゐる、死傷者數もここ二日間に激増し、ボンベイ州では今日迄に少くとも死者五百名、負傷者三千名を出したものとみられてゐる

プーナ 朝の中は比較的平靜であつたが、午後に至つて果然激化し群衆は商店街の警官駐在所を襲撃してこれに放火し、更に電信電話線を切断し電柱を押し倒す等の擧に出たため英例は軍隊を繰出してこれを鎮壓せんとし兩者は道路一本を差挟んで相對峙多數の死傷者を出した  
カルカッタ 打倒英國を叫ぶ學生示威行進は官憲との衝突により俄然暴動化し警官駐在所に放火したり、通車中のバスに投石する等混亂を呈したので、出動した警官隊は催涙彈を用ひて群衆を追捕ふといふ騒ぎを演じた、またカルカッタ市北部においては暴動化した群衆が通行中の電車並にバスを襲ひ乗客を車内から引ずり下すと共に電車の架空線を數ヶ所切斷したため一時交通は停止の止むなきに至つた

### 騷擾愈々激化

リスボン【六四】インドにおける反英暴動は英印當局必死の彈壓策にも拘らず益々激化の一路を辿りつゝあるの如く十四日ロイター通信アラハバッド特派員はインド各地の騷擾状況を左の如く報じてゐる  
アラハバッド インド國民會議派領袖ネルの妹ウイジャヤラオ・ラズミ・パンデットは十四日英官憲の爲に逮捕された、また同市では軍隊が三回に亘り群衆に發砲し死者一名、負傷者一名を出した、地方政廳の發表によれば、市の北部で群衆の暴行、放火事件がひつきりなしに勃發してゐる

も亦破壊された、更に午後に入つても間もなく群衆は警察署を襲ひ警官隊はこれに一齊射撃を浴せて四散せしめたが、彼等はバリケードを築き煉瓦を投げ、軍隊の出動を見るに及んで漸く離散した、又市中の電話線の切斷、重要道路の破壊も企てられるといふ有様であつた、午後遅く警察分遣所數ヶ所及び見張所二ヶ所も襲撃を受け投石によつて相當の損害を蒙つた、現在までに判明せるところでは射殺された者六名、また多數の警官に輕傷者を出し、警察署長も煉瓦を投げつけられて負傷した、なほ本日より午後七時から翌朝午前六時まで當地に外出禁止令を布くことになつた

### 群衆と警官隊との間に衝突が起り死

群衆と警官隊との間に衝突が起り死者一名、その他地方判事一名並に巡捕その他多數の負傷者を出した  
ラワルピンディ (パンジャブ州) 當局は五人以上の民衆の集會、行列、會合を禁止した  
プーナ 群衆は停車場を襲撃若干の損害を及ぼした、當局は警官に對し當局所有の資産を掠奪若しくは破壊するものに對しては即座に發砲するやう命令した  
リスボン【六四】英例必死の彈壓と逆宣傳にも拘らずインドの反英暴動はその後益々激化し、既に三千五百の死傷者を出してゐる、十四日インド各地より當地に達した暴動状況は左の通りである  
ボンベイ 警察當局は去る九日以来騷擾事件参加者約六百名を逮捕すると共に警戒措置を益々強化し機動部隊も出動して物々しい嚴戒である、十四日當局の發表によれば十三日夕刻ボンベイ市中で群衆の襲撃をうけた捕一名は死亡、他の二名は負傷した、また九日から休暇明けの管であつたがボンベイ大學では不穩な状況に鑑み未だに開校してゐない様である

ナグプール 一時鎮壓をみたナグプールの暴動は十三日に至り再燃し、興奮した群衆は郊外の鐵道倉庫を襲撃し、倉庫内の穀類を掠奪、鐵道施設及び水道を破壊した更に市内では銀行を始め重要建築に放火騒ぎが續出し各所に官憲と群衆との間に亂闘が行はれた  
アラハバットの騷擾悪化 リスボン【六三】インドの反英暴動はその後益々猖獗を極めてゐる模様で、ロイター通信アラハバッド電によればアラハバットの英當局は十三日當地に於ける騷擾悪化につき左の如く發表した

カルカッタ 學生は示威を續行して街路に練り歩き、電車やバスを停め乗客を車から降す等の擧に出た、騷擾は漸次市全般に擴大し、騷擾地區では商店その他の施設が閉鎖されたダツカ (ベンゴール州) 示威敢行の

十三日晝インド人大群衆が少數の警官隊と衝突遂に警官隊は發砲の餘儀なきに至つた、その直後他の場所でもインド人の襲撃事件が起り道路上にあつた郵便車は焼かれ貨物自動車も亦破壊された、更に午後に入つても間もなく群衆は警察署を襲ひ警官隊はこれに一齊射撃を浴せて四散せしめたが、彼等はバリケードを築き煉瓦を投げ、軍隊の出動を見るに及んで漸く離散した、又市中の電話線の切斷、重要道路の破壊も企てられるといふ有様であつた、午後遅く警察分遣所數ヶ所及び見張所二ヶ所も襲撃を受け投石によつて相當の損害を蒙つた、現在までに判明せるところでは射殺された者六名、また多數の警官に輕傷者を出し、警察署長も煉瓦を投げつけられて負傷した、なほ本日より午後七時から翌朝午前六時まで當地に外出禁止令を布くことになつた

十三日晝インド人大群衆が少數の警官隊と衝突遂に警官隊は發砲の餘儀なきに至つた、その直後他の場所でもインド人の襲撃事件が起り道路上にあつた郵便車は焼かれ貨物自動車も亦破壊された、更に午後に入つても間もなく群衆は警察署を襲ひ警官隊はこれに一齊射撃を浴せて四散せしめたが、彼等はバリケードを築き煉瓦を投げ、軍隊の出動を見るに及んで漸く離散した、又市中の電話線の切斷、重要道路の破壊も企てられるといふ有様であつた、午後遅く警察分遣所數ヶ所及び見張所二ヶ所も襲撃を受け投石によつて相當の損害を蒙つた、現在までに判明せるところでは射殺された者六名、また多數の警官に輕傷者を出し、警察署長も煉瓦を投げつけられて負傷した、なほ本日より午後七時から翌朝午前六時まで當地に外出禁止令を布くことになつた

### ビハール州でも衝突

リスボン【六三】インドにおける騷擾は今や燎原の火の如く全印に擴大し現在まで平靜を保つてゐたビハール州に於ても警官隊と民衆の衝突事件が傳へられ事態の悪化を物語つてゐる、即ちカルカッタ來電に依ればビハール州東部のパルシエヤワール地區で十二日警官と民衆が衝突、警官隊は遂に發砲するに至り死者多數を出した

リスボン【六三】ロイター通信カラチ電に依れば十二日カラチで行はれた學生の反英示威行進が同市の市民病院附近で警官の爲解散を命ぜられ齊に激昂せる群衆は警官に對して一齊に投石し、警官は手當り次第に群衆を殴打した結果四十二名の負傷者を出し、警官側にも若干の負傷者を出した

リスボン【六三】ボンベイ來電によればインドにおける反英運動は過去二十四時間においてボンベイ、プーナ等を中心に激化してゐるが各地における状況は大要次の如くである  
ボンベイ ポンベイにおける反英運動は擴大の一途を辿りつゝあるため十三日ボンベイ州知事は英軍隊に對してはあらゆる近代兵器を動員し強硬命令を發したボンベイの街では各所に英軍隊と群衆との亂闘が行はれ、門戸を閉じた商店街には凄絶な氣が漂つてゐる、死傷者數もここ二日間に激増し、ボンベイ州では今日迄に少くとも死者五百名、負傷者三千名を出したものとみられてゐる

リスボン【六四】インドにおける反英暴動は英印當局必死の彈壓策にも拘らず益々激化の一路を辿りつゝあるの如く十四日ロイター通信アラハバッド特派員はインド各地の騷擾状況を左の如く報じてゐる  
アラハバッド インド國民會議派領袖ネルの妹ウイジャヤラオ・ラズミ・パンデットは十四日英官憲の爲に逮捕された、また同市では軍隊が三回に亘り群衆に發砲し死者一名、負傷者一名を出した、地方政廳の發表によれば、市の北部で群衆の暴行、放火事件がひつきりなしに勃發してゐる

カルカッタ 學生は示威を續行して街路に練り歩き、電車やバスを停め乗客を車から降す等の擧に出た、騷擾は漸次市全般に擴大し、騷擾地區では商店その他の施設が閉鎖されたダツカ (ベンゴール州) 示威敢行の

十三日晝インド人大群衆が少數の警官隊と衝突遂に警官隊は發砲の餘儀なきに至つた、その直後他の場所でもインド人の襲撃事件が起り道路上にあつた郵便車は焼かれ貨物自動車も亦破壊された、更に午後に入つても間もなく群衆は警察署を襲ひ警官隊はこれに一齊射撃を浴せて四散せしめたが、彼等はバリケードを築き煉瓦を投げ、軍隊の出動を見るに及んで漸く離散した、又市中の電話線の切斷、重要道路の破壊も企てられるといふ有様であつた、午後遅く警察分遣所數ヶ所及び見張所二ヶ所も襲撃を受け投石によつて相當の損害を蒙つた、現在までに判明せるところでは射殺された者六名、また多數の警官に輕傷者を出し、警察署長も煉瓦を投げつけられて負傷した、なほ本日より午後七時から翌朝午前六時まで當地に外出禁止令を布くことになつた

警官、トラック等に對する襲撃事件  
相次いで起つてゐる

### 死傷者五千名に達す

リスボン【八・五】トランス・オウエ  
リ、群集は停車場二ヶ所を襲撃、ま  
た一停車場は焼打ちされ警官隊は遂  
に發砲し死者四名、負傷者十名を出  
した、なほマドラス北方約三百七十  
軒のグントールでは死傷者八名を出  
した

二紙は發行を停止された  
ビハール州 東インド鐵道上のバダ  
ムール附近クルガンガ停車場は燒  
き拂はれた

ナグプール(中央州) ナグプールで  
は十八日今次のインド騷擾勃發以來  
最初の集團罰金刑が課せられた、こ  
れは去る十三日インド人五千が同地  
の警察署その他政府建築物を燒き拂  
つた事件に對し總額三萬ルピー即時  
支拂の罰金を課したものである、同  
地方において英軍は十二日から四日  
間にインド人に對し銃口を向け齊射  
を加へること四十七回に及び死者三  
十名、負傷者十四名を出し、また英  
警官隊の發砲によつて死者二名、負  
傷者八名を出した

リスボン【八・五】インド政廳が九日  
未明ガンジー、ネール、アザツド等  
の國民會議派領袖を一網打盡逮捕し  
て彈壓を開始してから早くも一週間  
を経過したが、インド政廳が十四日  
夜までに逮捕した國民會議派要人そ  
の他關係者の数は約二百名に達して  
ゐる、英當局の暴力措置に激昂した  
インド民衆の反英抗爭は日を追つて  
激化の一路を辿つて居り十五日ニユ  
ー・デリー來電によれば民衆の一團  
はマドラス、カルカッタ間鐵道の四  
停車場に放火してこれを炎上せしめ  
た目下同鐵道沿線は軍隊に依り嚴重  
警備されてゐるが此の種事件は至る  
ところ頻發し警官隊との間に衝突  
を惹起し既に死傷者約五千名に達し  
また多數の工場が罷業により休業し  
てゐる状態である、一方總督行政參  
事會のインド人關係は民衆の反英示  
威を停止し且インドをして正常なる  
國內状態に還元せしめるため同參事  
會に更に若干のインド人を参加せし  
め財務長官その他の椅子を與へる様  
英當局に懇願して居り、又英帝ジョ  
ージ六世の名に於て英國は戦後の無  
條件完全獨立を保障すべし等の説も  
出てゐるがこれ等の空手形に依りイ  
ンド民衆を懐柔することは今日の事  
態となつては最早不可能である

マドラス州民衆蜂起  
リスボン【八・七】ロイター通信マ  
ドラス電によればクムアコナム市(マ  
ドラス州)では十七日一萬餘名の民  
衆が蜂起し、街路にバリケードを築  
き石、煉瓦、ガラス等を投げて政廳  
役人並びに警官を負傷せしめた警官  
隊は棍棒で群衆を撃退せんとし果  
さず十九發の彈丸を發射し死者一名  
負傷者四名を出した、又マイソール  
州のバンガロール市においては警官  
隊は蜂起せる民衆に向つて發砲し死  
者一名、負傷者二十一名を出したほ  
か騷擾鎮壓に出動した軍隊の間に若  
干の死傷者を出し警官隊も多數の死  
傷者を出した

傷者を出したとの報道も傳つてゐな  
いが米軍が被害を蒙つた地域は直ち  
に米軍の警備管轄區域外に置かれる  
と共に米兵が今後右地域に出入する  
ことは禁止された

リスボン【八・五】インドの反英暴動は英當局の  
彈壓強化にも拘らず十五日に至るも  
止まず、當局を痛く狼狽せしめてゐ  
るが、ロイター通信の報道によれば  
インド各地の暴動状況は左の如くで  
ある

ダツカ(ベンゴール州) 民衆は示威  
を敢行、これを阻止せんとする警官  
隊に投石したため警官は發砲を以つ  
て感嚇遂に死者五名、負傷者四名を  
出した

カルクッタ 同市の各所に集結せる  
民衆に對し警官隊は發砲及びライチ  
(杖)を以つて感嚇したが民衆の示  
威は引續き行はれてゐる、カルクツ  
タの全教育機關は依然として閉鎖の  
止むなきに至つてゐる

ベナレス(聯合州) 民衆は國民會議  
派の旗を先頭に示威を行ひ警官は同  
旗の降下を命令したが民衆はこれを  
拒否したため遂に發砲し死傷者多數  
を出した

コロンポール 民衆は郵便局員等を  
襲つた他軍需用の黃麻を満載した車  
輪に放火せんとしたので遂に軍隊の  
出動となつた

ワルダ附近 同村郊外クマランガで  
騷擾勃發し、同村郊外クマランガで  
は警官が群衆目掛けて發砲し死者及  
び負傷者各一名を出した

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

同市で發行されるネール  
の機關紙ナショナル・ヘラルドその他

### 動亂激化の一途

リスボン【八・九】インド各地の騷擾  
事件は英國側の必死の威嚇彈壓工作  
にも拘らず、依然として猖獗を極め  
制止の英軍及び警官隊と各所に衝突  
を起しつづつ止まるところを知らぬ有  
様であるが十八日當地に達した情報  
を綜合すればインド各地の状況は次  
の如くである

リスボン【八・九】インド各地の騷擾  
事件は英國側の必死の威嚇彈壓工作  
にも拘らず、依然として猖獗を極め  
制止の英軍及び警官隊と各所に衝突  
を起しつづつ止まるところを知らぬ有  
様であるが十八日當地に達した情報  
を綜合すればインド各地の状況は次  
の如くである

リスボン【八・九】インド各地の騷擾  
事件は英國側の必死の威嚇彈壓工作  
にも拘らず、依然として猖獗を極め  
制止の英軍及び警官隊と各所に衝突  
を起しつづつ止まるところを知らぬ有  
様であるが十八日當地に達した情報  
を綜合すればインド各地の状況は次  
の如くである

リスボン【八・九】インド各地の騷擾  
事件は英國側の必死の威嚇彈壓工作  
にも拘らず、依然として猖獗を極め  
制止の英軍及び警官隊と各所に衝突  
を起しつづつ止まるところを知らぬ有  
様であるが十八日當地に達した情報  
を綜合すればインド各地の状況は次  
の如くである

リスボン【八・九】インド各地の騷擾  
事件は英國側の必死の威嚇彈壓工作  
にも拘らず、依然として猖獗を極め  
制止の英軍及び警官隊と各所に衝突  
を起しつづつ止まるところを知らぬ有  
様であるが十八日當地に達した情報  
を綜合すればインド各地の状況は次  
の如くである

リスボン【八・九】インド各地の騷擾  
事件は英國側の必死の威嚇彈壓工作  
にも拘らず、依然として猖獗を極め  
制止の英軍及び警官隊と各所に衝突  
を起しつづつ止まるところを知らぬ有  
様であるが十八日當地に達した情報  
を綜合すればインド各地の状況は次  
の如くである

リスボン【八・九】インド各地の騷擾  
事件は英國側の必死の威嚇彈壓工作  
にも拘らず、依然として猖獗を極め  
制止の英軍及び警官隊と各所に衝突  
を起しつづつ止まるところを知らぬ有  
様であるが十八日當地に達した情報  
を綜合すればインド各地の状況は次  
の如くである

リスボン【八・九】インド各地の騷擾  
事件は英國側の必死の威嚇彈壓工作  
にも拘らず、依然として猖獗を極め  
制止の英軍及び警官隊と各所に衝突  
を起しつづつ止まるところを知らぬ有  
様であるが十八日當地に達した情報  
を綜合すればインド各地の状況は次  
の如くである

リスボン【八・九】インド各地の騷擾  
事件は英國側の必死の威嚇彈壓工作  
にも拘らず、依然として猖獗を極め  
制止の英軍及び警官隊と各所に衝突  
を起しつづつ止まるところを知らぬ有  
様であるが十八日當地に達した情報  
を綜合すればインド各地の状況は次  
の如くである

リスボン【八・九】インド各地の騷擾  
事件は英國側の必死の威嚇彈壓工作  
にも拘らず、依然として猖獗を極め  
制止の英軍及び警官隊と各所に衝突  
を起しつづつ止まるところを知らぬ有  
様であるが十八日當地に達した情報  
を綜合すればインド各地の状況は次  
の如くである

リスボン【八・九】インド各地の騷擾  
事件は英國側の必死の威嚇彈壓工作  
にも拘らず、依然として猖獗を極め  
制止の英軍及び警官隊と各所に衝突  
を起しつづつ止まるところを知らぬ有  
様であるが十八日當地に達した情報  
を綜合すればインド各地の状況は次  
の如くである

リスボン【八・九】インド各地の騷擾  
事件は英國側の必死の威嚇彈壓工作  
にも拘らず、依然として猖獗を極め  
制止の英軍及び警官隊と各所に衝突  
を起しつづつ止まるところを知らぬ有  
様であるが十八日當地に達した情報  
を綜合すればインド各地の状況は次  
の如くである

リスボン【八・九】インド各地の騷擾  
事件は英國側の必死の威嚇彈壓工作  
にも拘らず、依然として猖獗を極め  
制止の英軍及び警官隊と各所に衝突  
を起しつづつ止まるところを知らぬ有  
様であるが十八日當地に達した情報  
を綜合すればインド各地の状況は次  
の如くである

リスボン【八・九】インド各地の騷擾  
事件は英國側の必死の威嚇彈壓工作  
にも拘らず、依然として猖獗を極め  
制止の英軍及び警官隊と各所に衝突  
を起しつづつ止まるところを知らぬ有  
様であるが十八日當地に達した情報  
を綜合すればインド各地の状況は次  
の如くである

リスボン【八・九】インド各地の騷擾  
事件は英國側の必死の威嚇彈壓工作  
にも拘らず、依然として猖獗を極め  
制止の英軍及び警官隊と各所に衝突  
を起しつづつ止まるところを知らぬ有  
様であるが十八日當地に達した情報  
を綜合すればインド各地の状況は次  
の如くである

リスボン【八・九】インド各地の騷擾  
事件は英國側の必死の威嚇彈壓工作  
にも拘らず、依然として猖獗を極め  
制止の英軍及び警官隊と各所に衝突  
を起しつづつ止まるところを知らぬ有  
様であるが十八日當地に達した情報  
を綜合すればインド各地の状況は次  
の如くである

リスボン【八・九】インド各地の騷擾  
事件は英國側の必死の威嚇彈壓工作  
にも拘らず、依然として猖獗を極め  
制止の英軍及び警官隊と各所に衝突  
を起しつづつ止まるところを知らぬ有  
様であるが十八日當地に達した情報  
を綜合すればインド各地の状況は次  
の如くである

リスボン【八・九】インド各地の騷擾  
事件は英國側の必死の威嚇彈壓工作  
にも拘らず、依然として猖獗を極め  
制止の英軍及び警官隊と各所に衝突  
を起しつづつ止まるところを知らぬ有  
様であるが十八日當地に達した情報  
を綜合すればインド各地の状況は次  
の如くである

リスボン【八・九】インド各地の騷擾  
事件は英國側の必死の威嚇彈壓工作  
にも拘らず、依然として猖獗を極め  
制止の英軍及び警官隊と各所に衝突  
を起しつづつ止まるところを知らぬ有  
様であるが十八日當地に達した情報  
を綜合すればインド各地の状況は次  
の如くである

リスボン【八・九】インド各地の騷擾  
事件は英國側の必死の威嚇彈壓工作  
にも拘らず、依然として猖獗を極め  
制止の英軍及び警官隊と各所に衝突  
を起しつづつ止まるところを知らぬ有  
様であるが十八日當地に達した情報  
を綜合すればインド各地の状況は次  
の如くである

リスボン【八・九】インド各地の騷擾  
事件は英國側の必死の威嚇彈壓工作  
にも拘らず、依然として猖獗を極め  
制止の英軍及び警官隊と各所に衝突  
を起しつづつ止まるところを知らぬ有  
様であるが十八日當地に達した情報  
を綜合すればインド各地の状況は次  
の如くである



死者約四十名、負傷者五十五名と發表した

### ボンベイで大示威行進

リスボン【八・三〇】インド民衆の反英抗争は日を逐つて熾烈化し連日の如く各地で流血の惨事が發生してゐるが、ボンベイ來電によれば、廿日多數のボンベイ民衆は、口々にガンディー、ネールその他國民會議派領袖の即時釋放を絶叫し大旗を押し立てて市街を練り歩いて氣勢を擧げ、警官隊との間に各所で大亂闘を演じ負傷者多數を出した

### ガンディー翁、夫人と對面

リスボン【八・四】UPボンベイ電によれば過般英官憲に逮捕されたカスツルバ・ガンディー夫人は十四日夫ガンディーの幽閉されてゐるアガ・カーン宮殿を訪れて對面、當時の状況を詳しく報告した

### ガンディー秘書獄死

リスボン【八・五】ロイター通信ボンベイ電に依ればボンベイ州政府はガンディー翁の秘書マハデヴ・デサイが獄舎に於て死亡した旨十五日發表した

### 米特使インド總督と協議

リスボン【八・二】ニューデリー來電によれば去る九日重慶よりニューデリーに到着した米大統領特使ラフリン・カリーは十一日インド總督リンリスゴを官邸に訪問、長時間に亘り會談を遂げた

▲カリー離印 ヴイシー【八・六】アヴアス通信ニューデリー來電によれば

ば重慶訪問の歸途インドに滞在中であつたルーズヴェルトの特使カリーは十八日ワシントンに向け歸國の途に就いた

### 示威行進を嚴禁

リスボン【八・二】ニューデリー來電によればインド政廳は十一日、今後民衆の示威行進は一切禁止する旨布告を發した

### 大彈壓を言明

リスボン【八・二】ボンベイ來電によればボンベイ州知事ロージャ・ラムレイはインド民衆の反英抗争に對し大彈壓をも辭せない旨十一日ラジオを通じて左の如く言明した

既に三日間にわたリボンベイ市の數ヶ所で暴動が起つてゐるがこれは一定の地域に限られてゐる、周知の如くこれ等の地域においては、周知の如くこれ等の地域においては、周知の如くこれ等の地域においては、周知の如く

要求に屈伏するものではない、予はこれ以上騷擾が續くのを黙認する譯には行かないし、また秩序維持のためには如何なる犠牲も惜しまない覺悟である、警官隊並に軍隊は既に必要とあらば斷乎たる手段を採る命令をうけてゐる

### 會議派首腦の逮捕續く

リスボン【八・三】ニューデリー來電によれば英官憲はカルカッタに於て國民會議派首腦者五名を更に逮捕監禁した

### 會議派幹部を更に逮捕

リスボン【八・六】アヴアス通信ニューデリー電によれば、英官憲は十八日

日カルカッタにおいて國民會議派ベノール州事務所その他數ヶ所の家宅捜査を行ひ、若干名を逮捕した

### ガンディー子息逮捕

リスボン【八・三】ロイター通信ニューデリー來電に依れば、ガンディーの子息デヴアダス及びヒンダスタン・タイムズ紙の編輯長は十九日逮捕された、尚ヒンダスタン・タイムズ社は警官の搜索を受け、多數の書類を押収された結果、同紙は十九日より發行を停止された

### 更に要人逮捕

リスボン【八・三】ニューデリー來電によればインド政廳は廿日更に會議派要人十餘名を逮捕すると共に一ヶ月乃至二ヶ月の豫告期間なき或はそれを經過する罷業並に工場閉鎖は凡て非合法と見做す旨の布告を發した

### 政廳、極刑を宣言

リスボン【八・三】ニューデリー來電によれば印度政廳はインド民衆に對し益々彈壓政策を強化しつつあり當局は今後聯合州・コーンボールにおいては暴動、窃盜、放火罪を犯す者は即時死刑に處する旨の新法令を發令した

### 彈壓令發布

リスボン【八・五】ニューデリーより報道によれば英當局の彈壓手段は印度民衆の敵愾心を愈々募らせ反英抗争を激化せしめるばかりであるが英當局は遂に騷擾者に對して極刑を以て臨むこととし鐵道その他の交通機關若しくは公益施設を破壊した者は死刑に處する旨の法令を公布した

同法令によれば不服従運動に参加した者は極刑に處せられぬまでも公衆

の面前で死刑に處せられる、又英當局は不服従運動の起つた町や村では住民全部を敵罰に處すと威嚇してゐる

### 英將校に強力處置權限を附與

リスボン【八・六】ロイター通信ニューデリー電によれば英當局は十六日新法令を公布、全インドにある大尉以上の英陸軍士官に對し在印英國系財産の保全につき所要の強力的處置を講じ得る權限を與へた

### 運用委員會開催

リスボン【八・六】ボンベイ來電によれば回教徒聯盟は十六日ボンベイにおいて運用委員會を開催ガンディー等會議派首腦部の大量逮捕に續き全印に擴大したインド民衆の反英不服従運動の現局面につき檢討を遂げた

### 回教徒聯盟

リスボン【八・七】ロイター通信ボンベイ電によれば、インド回教徒聯盟運用委員會は十七日繼續開會、回教徒はインド臨時政府組織に關し國民會議派と協力すべしとの前マドラス州首相ラジャ・ゴバラチャリアの主張を審議した

### 同教徒聯盟決議詳報

リスボン【八・三】ニューデリー來電に依れば、去る十六日以來ボンベイで續開中の回教徒聯盟運用委員會は廿日決議案に修正を加へた上開會は同日聯盟總裁ジンナーは次の如く言明した

一決議案修正は廿日午後發表の豫定である回教徒聯盟はインドに國民政府を樹立する爲には如何なる政派とも協力するに吝かでない

### ジンナーに交渉權賦與

リスボン【八・六】ロイター通信ボンベイ電によれば回教徒聯盟運用委員會は十八日の會議に於て同聯盟總裁ジンナーに對し左記の件につきガンディー翁より確言を求めると直接交渉と交渉を行ふ權限を賦與する決議案を審議したと言はれる

一、憲法制定の時期が到來した場合國民會議派はパキスタン(印會分離)に同意する用意ありや否や

一、國民會議派は一定目的の下にインド國民政府を樹立せんとする回教徒聯盟の運動に参加する用意ありや否や

### 同教徒聯盟決議詳報

リスボン【八・三】ニューデリー來電十六日以來ボンベイで續開中の回教徒聯盟運用委員會は廿日午後長文の決議案を採擇して閉會したが同決議案は劈頭國民會議派の大衆的不服従運動の展開に對し回教徒聯盟としての態度を表明した後次の通り述べてゐる

一諸國の關心はパキスタン(印回分離)計畫の實現を目指すインド回教徒一億の要求に集中されてゐる回教徒聯盟は臨時政府を樹立する爲には如何なる政派との交渉にも應じ、また協力するに吝かでない、併し回教徒聯盟は如何なる方面よりの威嚇、強制干渉をも斷乎退け全力を盡して回教徒の生命財産と名譽を護るであらう

一決議案修正は廿日午後發表の豫定である回教徒聯盟はインドに國民政府を樹立する爲には如何なる政派とも協力するに吝かでない

# 米 歐

獨ソ戦線では、北コーカサスの獨軍の一隊は鐵道に沿つて裏海岸に向ひグロノズイ油田を脅かして居り、他の一隊は赤軍を次第に黒海岸に押しつめつ

つ要港ノウオロシスク、フアブセを目差してゐる。更にコテリニコウオ地區に進出した部隊は長驅アストラハン進撃の態勢を示して居り、スターリンググラー

ド正面ではドン河を挟んでの凄惨な死闘が繰返されてゐる。しかし今旬の獨軍の進撃は一般にやゝ衰へた觀がある。兵站線整備の要もさることながら、赤軍必死の防戦も輕視出來ないであらう。數日來しきりに噂されてゐたモスコイ三國會談が十七日、モスコイとロンドンで發表された。

會談は十二日より十五日に及び、聯合軍の作戦に關する種々の決定を見た由だが、中心問題はやはりソ聯の危機を繞つて、對ソ援助、第二戰線コーカサス防衛等であつたと傳へられる。折も折、十九日、英、米、加聯合軍が北佛ジェップで敵前上陸を企てた。ソロモン及び西地中海々戰で慘憺たる敗北を喫した後だつたので、英米兩國ではすはこそ「第二戰線」と許り色めき立つたが、呆氣なく激退されて了つたので、失望の色濃く、英政府は「海岸の敵裝備の破壊が目的だ」と苦しい辯解をしてゐる。インド問題では英政府は依然強硬態度を持し、反英騒動を重視してゐない様であるが、聯合國輿論は之に對し讚否對立し喧々轟々たる有様である。米政府は當分不介入方針を採るらしい。(中)

## ヨーロッパ

### 三國會談 英米ソ三國會談モ スタワに開かる

リスボン【六七】ロイター通信ロンドン電によれば英首相チャーチルはソ聯人民委員議長スターリンの招待により隨員外務次官アレクサンダー・カドガン、參謀長アランブルック以下全員十四名、米國代表駐ロンドン武器貨與聯絡官エヴリルハリマン、西亞駐屯米軍司令官マックスウエル少將以下六名を帶同、二臺の飛行機に分乗して十一日早朝ロンドンを出發、同日夕刻モスクワに到着した、一行は十五日迄四日間滞在しスターリン議長、モロトフ外務人民委員、ウオロシロフ元帥以下ソ聯最高當局と會見、聯合國の戰爭遂行策につき協議を遂げた、會議には英國側軍代表としてブルック參謀長の外西亞空軍司令官アースラー・テツダーも参加し、又西阿軍司令官兼英印度軍司令官ウエーヴェルも一行より一日遅れ十三日空路テヘランより來着した、更に駐ソ英大使クラーク・カーも當時會談に参加した、米國首席代表ハリマンは大統領ルーズヴェルト代理の資格で参加し、在ワシントン對ソ武器貨與長官シドモイ・ヘンダーソン、又駐ソ米國大使スタンドレー提督、更に米軍代表として西亞米軍司令官マックスウエル少將の外先着の前米陸軍航空部隊司令官フオレット・ブラッドレーも側面より米國代表團を援助した、英

國首相がモスクワを訪問したのは史上最初の事であり、チャーチルが七十に垂んとする老軀を以て侍醫まで帶同、モスクワに乗込んだのは如何に聯合軍にとり戦局が急迫しつつかるかを示すものである、チャーチル及びハリマンはモスクワ到着の十二日、直ちにスターリンをクレムリン宮に訪問四時間に亘り協議を遂げ更に第二日の十三日、チャーチルは先づ外務人民委員モロトフと長時間に亘り談合した後スターリンと第二次會談を行つた、第三日はスターリン主催英米代表招待晩餐會、最終日は十五日はチャーチル及びハリマンは相携へてモスクワ附近の郊外で休養した後夕刻スターリンを交へ英米ソ三國最終會談を行つた結果、戰爭目的貫徹につき重要な決定が行はれたと言はれる、モスクワ及びロンドン

での公表では英ソの歐洲に於る戰爭協力を中心に更に英米ソ三國の緊密な友好關係及び相互の諒解を再確認したと言ふ外格別具體的な報道はない、唯チャーチルのモスクワ訪問がスターリンの招待により且つ東部戦線の戦況甚しくソ聯に不利に發展しつつある現實に徴し、ソ聯が終始要求してゐた第二戰線の結成問題も討議されたと思はれ、またソ聯の對獨抗戰力維持のため可及的に武器軍需品補給の方策が議されたことと推定される、ロイター通信が會談の経過及び結果は間斷なくルーズヴェルト及び蔣介石に通報されたが、會議の重要決定は聯合國の戰略的、政治的問題、殊に聯合國作戦の調整問題、ソ聯人民委員會議議長イ・ヴェ・スタリリンと英首相ウイinston・チャーチルとの間にモスクワに於て會

談が行はれ、米大統領代表としてエ

つたと報じてゐるのによつても、會談内容が推知されよう

▲ソ聯側發表 モスクワ【六七】英首相チャーチルのモスクワ訪問に關しソ聯政府は十七日次の如く發表した

#### 會談内容

▲英例發表全文 リスボン【六七】ロンドン來電「チャーチル、スター

リン會談に關する英政府發表全文次

要決定は聯合國の戰略的、政治的問

題、殊に聯合國作戦の調整問題、ソ

聯人民委員會議議長イ・ヴェ・ス

タリリンと英首相ウイinston・チ

ャーチルとの間にモスクワに於て會

談が行はれ、米大統領代表としてエ

ヴリル・ハリマンも之に参加した、其の他ソ聯側参加者はモロトフ外務人民委員、ウオロシロフ元帥、英例は駐ソ英大使クラーク・カー、英

代表数名並に外務次官エイ・カドガンであつた、右會談に於てドイツ並にその歐洲同盟諸國に對する戦争の

全分野に亘り種々の決定に到達した會談は完全な友好的且つ眞摯の雰圍氣の裡に進められ、聯合國たる關係

に基きソ聯、英國、米國の三國間に緊密なる友誼と諒解が存在する事實を再確認する機會を得た

▲ソ聯政府も同文發表 リスボン【八二】モスクワ來電によればモスクワで開催された三國會談に關しては十七日午前モスクワとロンドンで同文の發表が行はれた

▲第二戰線問題が中心議題 リスボン【八三】ロイター通信ロンドン電によればチャーチルはスターリンとの會談開始に際し英帝國各自治領政府に前以てその旨通知してをり、又ルーズヴェルト、蔣介石とも緊密なる連絡を保つてゐるものと見られてゐる、會談の内容については何等公式發表はないが、第二戰線問題が協

議の主題目であることは明かであるベルリン【八六】モスクワ會談に關し十七日モスクワから發信された英米新聞報道を綜合すると會談の主題は豫て傳へられてゐたやうに第二戰線の問題で特に次の諸點が注目される

一、會談の主題は政治・外交の問題でなく軍事問題である、モロトフの英米訪問の際チャーチル、ルーズヴェルトは一九四二年中に第二戰線の

結成を約したが、コーカサス戰況が

悪化し、これ以上獨の進撃を支へることは困難なので、スターリンは米英に對し至急この約束を實行するやう要求した

一、ソ聯側は「現在獨は西歐に〇〇師團を駐屯させてゐるに過ぎないが若しソ聯が破れて獨がソ聯から兵力を西に廻すことが出来る様にならば米英は到底これを對抗出来ない、従つて相當犠牲をばらつて來ない、從急西歐に第二戰線を結成すべきである」との理由を擧げ英米側の作戰開始を迫つた

一、ウエーヴェルはコーカサス防衛及び第二戰線の結成に重要な發言をしてゐる、イラン、中東の第十軍はウエーヴェルの指揮下にあるがこの事實から見てコーカサスの防衛上の彼の出席は將來重要意義を持つことにならう、尤も米國からの軍事專家が出席してゐないので軍事上の對策も根本的方針が協議されただけで具體的の方策は未だ決定に至らなかつたこれに對し中立筋及び消息通の批評は次の様な結論を下してゐる

一、本年内に第二戰線を結成することは米英の現状からは不可能で上陸作戦は來年に延期するには不可能でスターリンの諒解を得ることに成功、スターリンは今年の冬まで全力を擧げて抗戦にあたることとなり、モロトフを首相代理として國內政治を委ね、軍事に専念することになつた

一、併し會談が四日に亘つたのはソ聯を説くことが如何に困難であるかを示すもので、ソ聯は英米がソ聯の犠牲において獨の鋭鋒を避けんとしてゐる殘酷にはつきり釘を差した對立的空氣が顯著になつた、歸途チャーチルがスターリンに發した謝電の調子から見てもこの會談を契機として英米ソの足並が亂れて來たことを實證するものであらう

電の調子から見てもこの會談を契機として英米ソの足並が亂れて來たことを實證するものであらう



### インド獨立聲援決議

ベルリン【八四】全歐各地のインド有志は十三日ベルリン都心のホテルカイザーホーフに集合、インド獨立期成大會を開催した、來會者中にはラド・フアロキ、セルナ、バンネルゼア等の志士あり、交々立つて英當局のインド民衆に對する暴力措置を彈劾したのち、左の如き決議を採擇した

一、我々歐洲各地に居住するインド人は現下のインド情勢に關する吾人の感懐を表明しインド民衆の信頼を博してゐるマハトマ・ガンジーその他

のインド指導者を逮捕した英政府の措置を糾弾せんがため當地に集合した、無辜の民衆數百萬に對し英政府が採つた殘忍非道な恐怖政策に對しては憤激措く能はざる所、斷乎彈劾するものである、インド人は如何なる犯罪を犯したといふのであるか、唯自國の自由と自決を要求しただけである、英國は國家の自由、民主主義の保衛といふ目的のために今次戰爭を戦つてゐるのではなく實に自身

の帝國主義的野望のために戰つてゐるのだといふことはインドに對する今次の措置により世界の前に暴露され、インド民衆は米英のこの野心を早くから看破してゐたが現下のインド情勢はこれを證明するに至つた

のである、指導者の大半は逮捕され

たけれども獨立を目指すインドの意思は牢固たるもので恐怖行爲乃至殘忍なる抑壓によつてこの國民闘争は終熄し得るものではない、在歐インド人ベルリン大會は故國民衆の自由のための國民闘争に共感と支持を送ると共に我等も亦故國の同胞を援助し獨立と自由を達成せんがため最善を盡すであらうことを嚴肅に宣言するものである

▲ポース氏も放送 ベルリン【八五】在獨中のインド獨立運動の志士、元國民會議派議長チャンドラ・ポース氏は十五日某放送局よりインド人同胞に對し激勵の辭を送り今や英國の没落が火を見るよりも明かとなつたこの秋インド國民は其の指導者の逮捕に失望することなく自由獲得の爲全力を盡して戦ひぬぐべきであると訴へ、又「インド人は各國民にその

欲する政權樹立の自由を保證する大

西洋憲章は何處にありやと尋ねても米英よりの答は「大西洋憲章はインドには適用されず」との聲のみである、米英帝國主義は今や假面を捨てて世界の前に立つてゐる、然し帝國主義英國と闘ひつあるインドは孤立してはゐない、英國と抗争する強國は凡てインドの味方として進みつ

つあるのだ、英の崩壊は火をみるよりも明かであり、インドは再び自由を恢興するであらう、インド國民は指導者の逮捕に落膽する事なく凡ゆる手段を盡して自由を獲得すべく最後に闘ふべきである、機會は今を

後まで延ばすべからず勝利か死である

▲獨紙、インド獨立運動に期待

▲獨紙冷笑、ベルリン【八七】英首相チャーチル及び米大統領代理ハリ

發展はドイツでも多大の關心を以て注目されて居るが、ナツイヨナルツアイツング紙は十一日の紙上に次の様な論旨を掲げてゐる

「英國の最も豊かな植民地たるインドが重大宣言を發した事は不動を誇つた世界帝國の植民地秩序が搖ぎはじめた事を示すものだ、齡七十餘りの老ガンジーが此の様な強引宣言を發した事はインド問題に關し解決する成算があつての事に違ひない、例へばその具體的な闘争方針が指示されなくても不服従運動が無効に終ることとは絶対に考へられない、來るべき數個月のうちには如何なる具體的の力が此の革命的な思想の裏に潜んでゐるかを示すことになるだらう」

モスクワ會談は空宣傳

一 獨外務省の見解

ベルリン【八四】十四日の記者團會見席上外務省スポークスマンは次の如き見解を表明した

一 所謂モスクワ三國會談に關しては目下のところ情報を全然入手してないため未だはつきりした判斷を下し得ないが、すくなくともソ聯側に有利な結論に到達したとは考へられない、いづれにせよ同會談が如何なる決定に到達しようとも樞軸軍が最近西部地中海水域で米英大護送船團に殲滅的打撃を與へた事實が同會談に對する樞軸側の最上の回答といへるだらう、米英ソが如何なる約束を交し如何なる決定を行はうとも樞軸側はこれを水洩に歸せしめ得ることは明瞭である

マンのモスクワ訪問について獨紙は  
いづれも米英兩國が今日の獨ソ戦局  
に關して重大な脅威を感じつつある  
ことの證據であるとなし、この事實  
によつて見るも英國及び聯合國側の  
破局が近づきつつあることが看取さ  
れるとしてゐる、その論調の代表的  
なものとして十七日のベルリナー・  
ベルゼン・ツアイツング紙は左の如  
く論じてゐる

「最近、英、米、ソ聯は聯合國側が  
何らかの手段により直ちに積極的攻  
勢を採るべきであるとおてもない自  
暴自棄の叫びをあげてゐるが獨軍並  
に樞軸同盟軍はこの聯合國側の焦燥  
をよそに赤軍部隊を次々に撃滅、聯  
合國艦船に大打撃を與へ、エジプト  
また重大脅威を受けるに至り、米戰  
時生産局長官ドナルド・ホルソンも  
遂に米國の武器生産の重大危機を叫  
ぶを餘儀なくされてゐる、この事態  
にたまりかねたチャーチルはモスク  
ワへ飛びスターリン及びブルズエ  
ルトの代理ハリマンと鼎座して鳩首  
協議を遂げたのである、從つて今回  
のチャーチルのモスクワ訪問の目的  
が如何なるものであるかは今日の世  
界情勢を一瞥すれば自ら明かである  
さきに締結された米英ソ協定の發展  
の際英當局は「聯合國は戦争計畫に  
關して今日ほど完全な諒解に達した  
ことはなかつた」と發表したが、も  
しこの聲明が一片の眞實でも含んで  
ゐたとするならば今度のチャーチル  
のモスクワ訪問の如きは不必要だつ  
たであらう、而も今日チャーチルは  
スターリンと會見して第二戦線の掛  
聲が實現性のある約束であつたか或  
は單なる空宣傳に過ぎなかつたかを  
論議してゐるのだ、かかる論議がど

うあらうとも、そしてチャーチルが  
何處に現はれやうとも、英國及び聯  
合國にとつての悲劇の結果が遠い將  
來のものでないことは今日何人も疑  
はぬところである

### 専門家ロイターの主張を 噛む

ベルリン【六三】聯合軍のデューブ  
上陸作戦失敗に關しロイター通信は  
今回の上陸作戦は單に獨防衛線の實  
力を知るために行はれた試験的のも  
ので英國はやがて大規模の歐洲大陸  
侵入を企圖するであらうと辯明して  
るに鑑み、D N B 通信記者は二〇  
日有力なる獨軍事専門家とインタ  
ビューを行ひ次の如き、一問一答を  
試みた

問 ロイターは上陸作戦の結果は滿  
足すべきものであつたと稱してゐ  
るが

答 確かにさうだつた、但しそれは  
英國にとつてではなくドイツにと  
つてである

問 ロイターは若し一萬乃至十萬の  
兵が上陸したら一體どうなるかと  
言つてゐるが

答 昨日と同じ様に彼等は敗けるば  
かりだ、然かもその損害は數が多  
くなればなる程大きくなつて行く  
だらう

問 ロイターは獨軍もまた甚大な損  
害を受けたと言つてゐるが

答 その點に就てはロイターは大い  
に間違つてゐる  
問 ロイターは今次上陸作戦は計畫  
に從つて實行されたと稱してゐる  
が

答 然り、聯合軍は組織的に攻撃を  
開始したそして組織的に驅逐され

### 大島大使前線視察

ベルリン【六二】大島大使は八月初  
めから約十日間に亘り東部戦線を視  
察しベルリンに歸還したが今回は獨  
當局の好意に依つて特に専用飛行機  
の提供を受けたのでセバストポリ、  
ハリコフ等最近の激戦場を始め戦闘  
の跡生々しいドン河々畔の獨軍第一  
線戦場迄進出し中南部戦線を數千キ  
ロに亘り縱横に視察し、短時日の間  
に前線から後方に亘り綜合的な觀察  
を行つた

大使は視察の印象を簡単に次の様に  
語つた  
「今度の東部戦線視察は短期間だつ  
たが第一線の模様から後方占領地の  
實狀迄充分視察する事が出来て色々  
と參考になることが多かつた、自分  
は全く中立の立場から冷静に視察し  
て來たが、結論を言ふと冬期戦以來  
盛に世界にばらまかれた米英側の宣  
傳は全く荒唐無稽なもので、凡ゆる  
點から見てもドイツの作戦は極めて順  
調に進捗してゐると言ふ確信を得た  
具體的な點は話せないが戦場の擴大  
と共に益々重要になつて來た後方輸  
送の問題や戦線將兵の士氣、占領地  
の治安等は自分がベルリンで見聞し  
てゐたよりは遙かに良く綜合的に觀  
て獨軍の戦力は益々充實しつつある  
ことを確信した、第一線占領地には  
逸早く民政を布いてゐるが、その行  
政に當るものが、前線將兵の作戦を  
助けるために補給や輸送の圓滑化に  
絶大な努力を續けてゐる、機上から  
見ると「歐洲の穀倉」といはれる、  
ウクライナの沃野には早くも一面に  
黄金の波がうねり歐洲食糧問題も今

### 三谷大使訪獨

ベルリン【六二】三谷駐佛大使は視  
察のため十日ベルリンに到着した  
大佐と協議を終へた三谷駐佛大使は  
十六日午後ベルリンに到着した

### 駐獨士大使信任状捧呈

ベルリン【六四】新駐獨トルコ大使  
サツフェ・アリカ氏は十四日總統  
大本營に於てリツペンントロツツ外相  
臨席の下にヒツトラー總統に對し信  
任状を捧呈した

### 戦時出産奨励策

ベルリン【六三】生めよ殖やせのナ  
チス人口政策で毎年上昇傾向をたど  
つてゐたドイツの人口も開戦以來壯  
丁の出征が原因で最近では減少の傾  
きを見せてゐるので今度はいよいよ全  
國的に妊娠相談所を設け、得意の科  
學を總動員して出産増加に乗り出す  
ことになつた、既に獨當局ではその  
方面の權威者でナチス黨の支部長で  
あるユリ博士の指導のもとにウイ  
ーン「中央妊娠相談所」で研究中で  
あつたが、その成績が良いので、衛  
生長官ロンテ博士はいよいよこれ  
を全國的に擴大することとなり、今  
回各黨管區毎に之を設けることに  
なつた、この機關は妊娠出來ない婦  
人への相談指導だけでなく、治療に  
も當るもので、必要な病院、特殊浴  
場も持つことになつてゐる、また未  
婚婦人には國民厚生團(N S V)の  
手で無料治療に當るといふので、民  
族發展上に重大な貢獻をなすものと

### 北阿軍司令官元帥に 見られてゐる

ローマ【六二】伊北阿軍總司令官エ  
トリーレ・バステイコ將軍は十一日元  
帥(マレンジャロ・デイタリア)に昇  
進した、バステイコ新元帥は本年六  
十六歳、第一次世界大戦並にスベイ  
内亂に従軍勇名を馳せた

### ム首相海空軍に感狀

ローマ【六五】伊軍司令部發表によ  
ればムツソリーニ首相は陸海空三軍  
司令官の名に於て今次西地中海戦に  
赫々たる戦果を挙げた伊海軍空軍部  
隊に對し感狀を授與した、右感狀に  
於てムツソリーニ首相は今次海戦に  
於ける獨伊海空軍の緊密なる協力を  
特に賞揚してゐる

## イタリヤ

### 農業の計畫化進む

ローマ【六三】イタリヤ農相パレス  
チ氏は十一日の閣議において全イタ  
リヤ農業の計畫化を提案可決をみた  
が、これによれば牧場の耕地への轉  
換は更に促進せられることになつた  
右轉換は從來試験的に行はれて來た  
に過ぎないが、その結果からみて今  
後四十萬ヘクタール(約百萬エーカー)  
の牧場を耕地にすることが可能  
であると云はれる、これにより生じ  
た飼料の不足は山岳地方の牧場の改  
善により補はれる筈で、政府は右轉  
換に要する費用の三割五分乃至三割  
八分を補助金として交付す可く三億

五千萬リラの豫算を計上してゐる

### フランス

#### 首腦重要協議

ストツクホルム【六・七】デーリイ・メール紙マドリッド特派員が十七日報ずるところによればラヴアル佛首相はパリよりヴィシーに歸還し、ペタン主席と何事か重要協議を遂げた右協議には特にモロッコ總督ノグス將軍の外フランス陸軍の元勳で先に引退したウエーガン將軍も招かれたと言はれるが萬一聯合軍が大陸に向つて第二戦線を展開した場合の對策につき協議したものと見られる

#### チエツプの町平靜

ベルリン【六・九】DNB通信がパリ情報として傳へるところによれば、上陸せる聯合軍の掃蕩が終るやチエツプの町は直ちに平常に歸し、午後六時以後は商店も店を開き市民の何等もなかつた氣にあちこちらと買物をして歩く姿も見受けられるやうになつた、フランス人は終始一貫獨軍の防禦力に全幅の信頼を置き、英軍のかかる企圖は單に日常生活の攪亂を目指すものであるとして平靜な態度を持してゐたといはれる

### スペイン

#### 英商船ヴァレンシアに遁入

リスボン【六・五】トランスポツエア通信マドリッド電によれば地中海

で獨伊軍の猛撃に遭つた英米聯合船送船團中英商船一隻は十五日スペインの地中海沿岸の港ヴァレンシアに遁入したのでスペイン當局は外部から同船への乗船を嚴禁するとともに同船乗組員の下船を禁止した

### ホルトガル

#### 兩島に軍政

ヴィシー【六・六】當地に達した情報によれば、ホルトガル政府は十六日大西洋上の葡領アゾレス及びマデイラ兩群島に軍政を施行した

### バルカン諸國

#### ホルテイー攝政令息戰死

ベルリン【六・三】DNB通信ブダペスト來電によればハンガリー攝政ホルテイー提督の令息で同國攝政代理たるステファアン・ホルテイー空軍中尉(卅八歳)は廿日東部戦線で戦死した、同中尉は二月十九日ハンガリー國會で満場一致をもつて攝政代理に選ばれ、ホルテイー現攝政の後任者と目されてゐた、元來技術家出身で航空術をも修め、飛行家として著名であつたが本年五月一日率先して戦線に参加し追撃機編隊長として輝かしく戦功を立てた

### 北歐諸國

#### ノルウエーと白・蘭間に新貿易協定成立

ベルリン【六・三】今月ノルウエーとオランダとの間に新貿易協定が成立された、この有効期間は本年末で本年末に未済の協定額は明年四月卅日までに履行ふこととなつてゐる、右協定によればノルウエーはオランダに魚類、他の海産物、魚油、化學藥品、礦物、毛皮、木材製品等を供給し、オランダはノルウエーに人絹糸、食糧品、化學製品、鐵鋼製品及びワイリツプ電機會社の製品を輸出する旨規定されてゐる、一方ノルウエーとベルギーとの間にも同様な協定が成立したが、期間は矢張り本年末まででノルウエーはベルギーに木材製品、金屬、毛皮、鑽石等を供給し、ベルギーはノルウエーに化學製品、寫眞器具、紙、ガラス、人絹糸、鐵鋼製品その他工業品を供給することとなつた

### ソ聯邦

#### 黨幹部危機を叫ぶ

リスボン【六・三】ソ聯共產黨宣傳部長アレキサンドロフは十七日ソ聯陸海軍將兵にラジオを通じて呼び掛け左の如く述べた

「獨軍は今やソ聯に取つて死活の重大性を有する中心地區附近に迫つて來た、獨軍はソ聯の最も豊饒な石油小麥並びに原料を産する南部諸共和國を征服せんとしてゐる、赤軍は獨軍の進撃を食ひ止めねばならぬ、過去二ヶ月間にソ聯軍は數多の敗北を

喫した、獨軍はこの間尠大な豫備軍と軍需資材を戦場に反復投入した、第一次大戦の際には獨軍は兩面戦線を保ちながら四年に亘り抗戦し続けることが出来たが、現在は唯一の戦線即ちソ聯戦線に戦つてゐるだけである、現在赤軍の當面する焦眉の急は敵軍の南進を防遏することである全ての憶病者と弱蟲は反逆者として除去されるであらう」

#### モロトフ、人委會議第一副議長に任命

モスクワ【六・六】ソ聯最高會議幹部會は十六日モロトフ外務人民委員を人民委員會第一副議長に任命、現在各人民委員會にはモロトフ委員を含めて十四名の副議長があるがスターリン議長は身邊多忙を極めるため、今回新たに第一副議長の地位を設けてモロトフ委員をこれに任命し事實上スターリン議長代理として諸般の政府事務を採らせることになつたものと解される、かくてスターリン議長は専ら國家防衛委員長として獨ソ戦局の處理に當ることとならう

#### ソ紙、赤都會談の意義強調

リスボン【六・六】ロイター・モスクワ電ハイズヴエスチヤ紙は十八日の紙上でチャーチル、スターリン會談に關し左の如く述べてゐる

「今次會談で決定された事項は歐洲において英米軍が攻勢に出るべきであるといふ英米の輿論に應へられたものである、英ソ聲明の内容に感られたソ聯戰時經濟に多大の影響を齎す協定事項は、疑ひもなく英・米・ソ兩國民によつて満足をして迎へられ、ソ聯國民はモスクワ會議の結果が、共同の争闘にとつて非常に重要

であるいふ事を信じて疑はない、チャーチル首相のソ聯訪問は誠心誠意の雰囲気の中にに行はれた、聲明の内容より判断すればモスクワ協議の結果として聯合國はその全兵力を擧げて戰爭に使用することは明白である、吾人は戰爭遂行上共同の敵を完全に敗北せしめるため與へられた役割を果すべく努力する事を深く心に銘記した」

#### ソロモン海戦の批評を避く

タイビシエフ【六・四】ソロモン海戦に關して沈黙を守つてゐた當地ソ聯各紙は十三日に至り始めて右を大々的に報道東京、ニューヨーク、メルボルン電を掲載して紙面を賑はせてゐる、同海戦の經過に關しては單に日・米・英三國の報道をそのまま掲載するのみで何等の批評を加へてゐない、現在のソ聯各紙はインド問題の進展に報道の重點を置き毎日大々的にこれを取扱つてをり、ソ聯の右問題に對する關心を物語つてゐる

#### 新駐ソ・トルコ大使着任

タイビシエフ【六・五】新任駐ソ・トルコ大使ケヴァット・アチカリ氏は十四日アンカラよりクイビシエフに到着した

#### 「第二バクー」の産油に期待

クイビシエフ【六・六】第二次世界大戦と石油問題とは不可分の關係にある、獨軍のロイカサス作戦の結果はソ聯戰時經濟に多大の影響を齎すことは否定し得ないところである、一九三八年度の政府發表によれば、マイコープ及びブラスノダールの産油量は二百二十五萬噸、グロイズヌ

イが二十七萬六千三百噸、バクーが二千三百九十八萬噸でコーカサスの石油産出量はソ聯の石油總産出量の七十四%に相當するソ聯は革命後産業地帯の集中的傾向を出来るだけ修正しようとする政策に出でバシキール、ウズベク、タヂク等各民族及びシベリアウラル等の地方に石油産地を求めるべく躍起の努力を續けたが、マイコーブ、グロズヌイ、バクー等は依然ソ聯石油工業上壓的地位を維持して来たのである、しかし第三次五箇年計畫以來ソ聯は所謂「第二のバクー」としてウラル方面の油田開發に特に力を注いだのである、第二のバクーの石油産出状況に關してナリウキン教授がソ聯科學院にした報告によれば、ウラル地方には四つの廣大な産油地帯があつてその中最も重要なものはバシキール共和國のイジムバイ油田であるといはれてゐる、タタル共和國のブクリマから餘り遠くないところにバシキール共和國のアイマズイ石油地帯があり、これからまた餘り遠くないところにクラスノカムスク及びチュンフスキ、ゴルドキーの二石油地帯があるがこの二つは何れもモロトフ地帯にある、而かもこのイジムバイ、チュンフスキ、ゴルドキー等の石油は何れも二疊紀の石灰石層から成りツイマズイ及びクラスノカムスクの場合には石油は石灰質の土砂中に存しイジムバイ油田の産油井はバクー油田に近く、質も極めて良く、深度は一般に六百乃至八百米であるとされてゐる、ウフア高原の石灰石層も注目し得るが産業上特に重要なものはクラスノカムスクの油田であつて、イジムバイ油田の方は未だ充分利用

されに至つてゐないやうである、イジムバイ油田はソ聯科學院バシキール探検隊によつて二年餘に亘つて調査されたもので、この外ウフア西方チュウカロフ州北端にあるブルスラン油田も二、三年間に急に有名になり、全ソ石油産出量で國防委員會の優勝旗を獲得してゐるが詳細はなほ不要である、一九三七年のソ聯統計によればヴォルガとウラル西方傾斜との間の石油埋蔵量は十二億噸であるから所謂第二のバクー油田がバクー油田に代つてソ聯重要油田たり得る可能性は充分あるといはねばならない、従つて南部コーカサスに對する獨軍の脅威が漸次加はるにつれ、第二のバクー油田の重要性は増大しつゝある譯である、これに次いで重要な油田地帯はソ聯中央アジアの油田である、ソ聯側の數字によれば一九三八年におけるウズベク及びタヂク兩共和國の産出量は七百二十萬噸である、ソ聯科學院ウズベク支部石油炭部長ガブリエルヤン氏は中央アジアの油田の状況につき新聞紙上次の如く述べてゐる

「ウズベルク及びその他の中央アジア方面の共和國內に幾多の産油地帯が発見された、その産油地帯は二萬平方キロに亘る奈フルガン渓谷地帯を包含し、而もその埋蔵量は極めて豊富であることが明らかとなつた又ボハラ及びタシケント地方にも産油地帯が発見され、この外にもキルギーズ、タヂク、トルクメン等の各共和國の各地にも有望な地帯があるやうである」

同氏の説明によれば、今次戰爭勃發後中央アジア方面の石油工業が特に

活氣を呈するに至つたことは事實であるが、その詳細なる現状については明らかではない、しかし中央アジア方面の油田は今や完全に機械化され、この地方ではロータリー式鑿井及び深井汲出法等の方法が採用され、ロータリー式鑿井機のもつてソ聯製のもの、外來國製のものも採用されてゐる、一部消息筋は第二バクー油田及び中央アジア方面の油田開發は必ずしも成功してゐないからコーカサス油田の喪失はソ聯の對抗戦力に致命的打撃を與へてあらうとみられてゐるが、また他の一部にはコーカサス油田の喪失は斷じてソ聯の抗戦力に打撃を與へるものではないといはならない、この説を唱へる者の理由としてあげてゐるところは次の事實である、即ち

○戰爭勃發以來ソ聯は第二バクー油田の一部たるバシキール地方にある全石油産業の作業統一のため特別の機關を設けてゐるが、その目的とするところは石油生産を増進することにより、戦時における需要の最低量を確保する事にある、かくしてソ聯は既に第二バクー油田の綜合的經營を強化してゐるので、この方面の産油は激増してゐる

○既に喪失せるコーカサス方面の油田地帯から第二バクー油田及びその他の非占領油田地帯に向け石油労働者の非占領地帯に輸送されてゐる者並在り國營農場及び共同農場を始めその他の各部門における石油規費規正が行はれてゐるが、今後この種の消費規正は益々強化され、その保有量の増加につとめる

○戦前においては多量の石油が輸出されてゐたが、戰爭勃發後これ等の輸出は全く停止状態にある

○戰爭勃發後ソ聯は石油の貯蔵に多大の注意を拂つたのでおそらく石油不足を感ずることはないであらう

**西亞諸國**

**反英激化に西亞諸國期待**

イスタンブール【ハ二】英米側は最近太平洋に於ける聯合國海軍の地位は強化されたと宣傳してゐるが、ソロモン海戰の結果は、西亞諸國民の間に、聯合國軍躍起の反撃も日本海軍の前には手も足も出ないことを實證するものだとの信念を深く植ゑつけ、その戦果は當然インド及び濠洲の事態にも重大な影響を與へるものとして注目してゐる、また英官憲がガンデー以下の會議派領袖を逮捕したとの報は、西亞諸國民をも痛く憤激させ、かゝる彈壓政策は却つてインド民衆の反抗を誘發するのみならず、更に西亞民衆が躍起するに至れば既に崩壞の危機に立つ英帝國も遂に最後の打撃を受ける結果とならうと烈然な批判を加へてゐる、一般の見解では情勢に至つては英國が暴力を以てインドの暴動を鎮壓することとは最早不可能で事態は悪化の一途を辿る外なく結局英國は獨立運動の前に屈服を餘儀なくされて闘争は會議派の勝利に終るだらうと今後の發展に多大の期待をかけてゐる

**ソ聯對土交涉**

コルト  
 チュエリツヒ【ハ三】パ  
 トラナハリヒケイン紙の報道によればソ聯政府はクイビシエフ駐在新任トルコ大使シエヴアツト・アツカリ氏に對してトルコ政府がソ聯艦船に對し地中海における聯合國例に參加出来るやうボスポラス海峡の通過許容を要求してゐると傳へられる、トルコ政府は昨秋ソ聯商船就中油槽船の地中海への通過を許容したことが



あるが、その後トルコの對外的地位は戰況の進展と共に益々微妙を加へてをり到底ソ聯政府の要求に應ずることとはあるまいと見られる一方トルコ當局は萬一の事態に備へソ聯及びイラン兩國境の防備を嚴にしてゐると報ぜられる

### 米英の介入一蹴

ベルリン【八・二六】D N B通信ジュネーヴ電によれば米英政府はトルコ政府に對しソ聯海艦隊のトルコ港灣内に退避方許容するやう申入れた、これに對しトルコ政府はアンカラ駐割米英兩國大使に對し拒絶の回答を手交し、トルコの嚴正中立堅持の根本方針を強調し、交戦國の軍艦がトルコ領港灣に進入する場合はその何國に屬するを問はず、國際法に基き武装解除、抑留する旨明にした

### 全農産物を統制

アンカラ【八・二六】トルコ政府は國內産全農産物を政府に供出す可き命令を發した、なほこれと共に穀物の輸出価格は二割五分方引上げられたが、かかる措置は國內大都市における食糧供給を確保するためである

### 新内閣成立

通信テヘラン來電によればイラン國新首相キバヌス・サルタナは十日新内閣を組織した主なる顔觸れ左の如し

- 首相キバヌス・サルタナ、蔵相タギザネー、外相サイド、内相バーマー、カザミ、法相ガラゾル

### 駐イラン蘇聯大使歸還

ベルリン【八・二七】D N Bイスタンプール電によればイラン駐劄蘇聯大使アレクセイチエリニフ氏は情勢報告のためモスクワへ向け十七日テヘランを出發した

### ソ聯、船舶の移讓を強要

ベルリン【八・二七】トランス・オツエアン通信アンカラ來電に依ればテヘラン駐劄ソ聯大使はカスピ海にあるイラン船舶のソ聯への移讓問題に關し目下イラン政府と折衝中であるがコーカサスの輸送網を寸断されたソ聯が今後裏海による補給路の強化を策しつつあるものとして注目される

### 駐屯米軍到着

### クライ

チェニリツヒ【八・二七】バゾラー・ナハリヒテン紙がアンカラ電として報ずるところに依れば、最近米軍がベルシヤ灣に上陸バクダツト並びにモスール(イラク北部)方面に向つた、尙同軍隊は英第十軍がエジプト方面に移駐した後を受けて警備のため北部イラクに駐屯するものと見られる

### アフリカ

### トブチエ

リスボン【八・二七】トランス・オツエアン通信イスタンプール電によればエジプト救援の英第十三軍司令官ウゴツト中將は數日前エル・アラメイン前線よりカイロへの歸途叛亂インド兵のため射殺されたことが判明した、右は九日ガンデー翁を始め會議派領袖の逮捕事件

### 英司令官を射殺

### 子首相カイロ訪問

リスボン【八・二七】ロンドン情報によれば英首相チャーチルはモスクワ訪問に先立ちカイロを訪問同地に於て英南阿首相スマツツと會見、協議を遂げたと言はれる

### チャーチル埃及懐柔に腐心

リスボン【八・二九】カイロ來電によればエジプト政府は十九日に至り先週エジプト王フアルーク一世、ムスタフ・ナハス、パシヤ首相とチャーチル英首相と會見が行はれた旨簡單に發表した、チャーチルのエジプト訪問は彼のモスクワへの途上に行はれたもので、同地でケーシー英西亞常駐相マイルズ・ランプトン駐埃大使等を始めスマツク南阿首相等とも種々協議を行つてをり又エル・アラメイン附近の英軍最前線を視察するなど北阿戦局の挽回就中エジプト懐柔に躍起となつてゐる跡が窺はれる

### 南阿にも騷擾説

リスボン【八・二九】トランス・オツエアン通信が十一日ケープタウンよりの報道として傳へるところによれば南阿聯邦の二箇所へ政府に反對する民衆の示威運動が勃發し遂に警官隊と正面衝突するに至つたので各地の警官隊まで騷擾地に出動して鎮壓に乗出したといはれる

### 金鑛労働者を炭坑に振向け

リスボン【八・二九】英紙デイリー・メー、ヨハネスブルグ來電によれば南阿聯邦政府は今同地の金鑛採掘を一方削減せしむることとなつたと云はれるが、これはナタール地方の石炭生産が勞働力不足のため大いに阻害されてゐるため金鑛労働者をこれに振り向けんとする目的に出たものである

### 國防費支出額

リスボン【八・二九】ケープタウン來電

南阿聯邦では戦局の進展とともに軍備充實に大童となつてゐるが、去る七月中の同國政府の國防費支出額は英貨七百八十萬ポンドに達したこの結果本一九四二―四三合計年度始たる去る四月より七月に至る四ヶ月間の國防費總額は二千九百八十萬ポンドに上つた

### 英・米

### 米英空軍一體化は困難

ブエノスアイレス【八・二九】英米空軍による「空の第二戦線」問題が聯合國側の議程の中心となつてゐる折柄ニューヨーク・タイムズ紙はその困難を指摘して次の如く報じてゐる「英空軍は對獨爆撃に當つて中高度による夜間爆撃を主張してゐるに對し米空軍は夜間爆撃における攻撃目標の不確實であることを理由として専ら晝間高度爆撃を主張、作戦上兩者の意見は全く對立してゐる、この對立は主として英米爆撃機の性能の相違によるものであつて例へば米國の大規模爆撃機B十七、B廿四等は英國の大規模爆撃機たるランカスターやスターリングなどよりもその航続距離や速度、上昇限度、自衛裝備等の點では優れてゐるが爆撃搭載量は僅かに三噸半で而も裝甲が夜間爆撃に適してゐないのに對し英國機は裝甲が厚く、爆撃搭載量も八噸で夜間でも中高度ならば天候の障礙を受けずに飛行出来る特長を有してゐる、従つて米英飛行機にかかる性能上の差異がある限り米英空軍による大規模對獨共同爆撃は極めて困難といふ外は

ない、尤も米英兩國はこの困難克服のため政治的にも米國は主として爆撃機を製造するに對し英國は戦闘機を製造するやう協定してゐるが、英空軍當局は米國製爆撃機を不適當なりとして飽く迄自國製爆撃機の製造を主張してゐるので、この點からは十二日夜左の欺瞞的聲明書を發表した

### インド事務相糊塗的聲明

リスボン【六三】十二日のロンドン電に依ればアメリカ英インド事務相は十二日夜左の欺瞞的聲明書を發表した

## イギリス

### 賛否兩論

#### 問題ド一

チヌーリツヒ【六二】バロズラー・ナハリヒテン紙

「英官憲が接受したインド政廳より報告によれば英當局は事態收拾に成功してをりインドの騷擾は全國的に展開されてゐるとの報道は誇大である、國民會議派の牙城であるボンベイ並にアーメダバッド兩市においては不穩分子並に學生の一部が示威運動を行つたがそれとて大規模なものではなかつた」

### 労働黨印度問題で聲明

ストツクホルム【六三】ロンドン來電によれば、英労働黨はインド問題に關しかねて、労働組合と協議中であつたが、十二日インド政廳が國民會議派領袖に對し彈壓政策に出たことに反對するとともに、英政府はインドに於ける反英運動停止と同時に直ちにインド側と交渉を開始する用意ありや否やを回答すべきであるとして聲明書を發表し、英政府は斷じてインド獨立保障に關する確約を裏切らざりてと確信する旨を強調した

### 英對策なし

リスボン【六五】事件發生以來今日までにあらはれた英紙の記事から結論した所を綜合すれば左の通りである、インド政廳がガンデー以下の指導者をいち早く逮捕監禁した爲、大

衆は運動の中心を奪はれ現在の暴動には一貫した計畫性が見られないが地下に潜行した會議派委員會は執拗に大衆を煽動しつゝあり、學生の大部分は之に呼應して最も積極的の衆運動の前面に立つてゐる、暴動は今までの所、大都會だけに限定されてゐるが、ブノアのアカガン宮殿に監禁されてゐるガンデーが民衆の心理を捕へて適當の時機に斷食に入れば運動は急速に展開しよう

一、英國首腦部は一部會議派の不服従運動に反對ある事を強調し、傳統的分裂支配政策に依つてこの難關を切り抜けようとしてゐるが、一萬ヒンズー教徒の大衆的反英運動が回教徒との間の宗教、種族等闘争に轉化する事に對しては極度に警戒して居る

一、英國政界の動向は政府の強硬彈壓政策を支持するに一致、労働黨一部の夏季休會中の議會を即時閉會しは擧つて反對してゐる、十日の社説でインド政廳の彈壓政策は時期尚早だつたと批難し、議會で問題を徹底的に討議すべしと要求した、デーリヘラルド紙も十一日からは全然沈黙を守り十三日に至つて労働黨はチヤール政府の壓迫をうけ、遂に不服従運動絶對否認の決議を採擇するに至つた

一、デーリヘラルド紙は連日に亘り最も強硬に會議派の反英闘争を攻撃しガンデーが獄中から民衆に呼びかけるのを未然に防ぐためガンデー以下二百五十名の會議派幹部をインド以外の遠隔の地に流刑にせよと主張する等ヒステリーの強硬論を振り廻してゐる、タイムスが十二日の

社説で「クリツプスの提議はまだ有効だ、ヒンズー教徒、回教徒の對立融和を計れ」と御座なりの彌縫策を提唱してゐる以外政府にも言論界にも全然積極的建設的の方策がない、此の間デーリヘラルド紙が「我々はインド民衆に對し英帝國は崩壊しつつあるのではないとの確證を今に与へなければ遂に時機を失するだらう」と悲鳴を擧げてゐるのは問題の核心をついたものと云へよう

インド問題の急轉回はメーレルの言を俟つまでもなく英帝國が崩壊の危機に瀕してゐる最も雄辯な證據がタイムス紙ワシントン特派員の報道に依れば米國輿論は大英帝國がガンデーの一舉一動に左右されて、帝國の權威を完全に失墜した事に對し非常に失望し米國民一般の對英感情は急激に冷却しつゝあると云はれる

更に事件が重慶政權に與へた衝撃もこれに劣らず甚大で、重慶は民族獨立の表看板と米英絶對依存の板挟みにあつて、理論的矛盾に苦慮する一方、インドに於ける暴動の擴大に依つてインド經由の補給の道が塞される事に深刻な不安を感じつゝあると英紙は報道してゐる

が米海軍作戦部長キングがソロモン海戦における米英側の損害を自認したことは多大の危懼を與へてゐる、この點に關聯しオプザヴァー紙も「ソロモン海戦は米側が積極的の動きだしたものとして聯合國國民を満足せしむるものではないが、聯合國國民がその意義は決定的に重要なものである」と國民に警告を發し暗に米英側の敗戦を認めてゐる

### 地中海に戦に焦慮

リスボン【六三】獨伊海空軍の西地中海における聯合國護送船團の強襲に關し英官憲は一切言明を避けてゐる、ロイター通信前線特派員は右海空戦が十三日現在もなほ繼續中である旨を傳へてゐるが、英側の戦果については一切沈黙を守つてをり更に英海軍省當局が「可及的速かに戰鬪經過を公表する」と言明して發表を遅延させてゐることは英側の損害の甚大なことを示唆するものといはれる

企業省の新設を要請  
リスボン【六四】ロンドン來電によれば英公共事業都市計畫省内の土地運用委員會は十四日政府に對し企業省の設置並に地方土地開發五ヶ年計畫の實現方を正式に要請した、右は大都市における人口の分散を地方に求めんとするもので、これが實現のため地方に住宅、水道、ホテル、公園の新設を行はんとするものである

### 般

#### ソロモン海戦に大衝動

ストツクホルム【六三】ロンドンよりの情報によればソロモン海戦の報は英國國民の間に一大衝動を與へ一般國民は同海戦に關する米側の詳細發表を鶴首して待つてゐる、敗戦を糊塗せんとする英米當局の欺瞞的宣傳に躍らされてゐる國民は、今回の作戦が米側の發意によるものとし、嫌喜びに浸つてゐるものもある

### ☆ 軍 事

#### 國防相訪英

リスボン【六三】ロンドン來電に依ればカナダ國防相兼空相O・G・パワリー並びにカナダ空軍參謀長チャールス・ブレスナアは十二日夜爆撃機に搭乗カナダよりロンドンに到着した

英中東軍司令官等更迭

リスボン【六八】ロイター通信ロンドン來電 よれば英陸軍省は英中東軍司令官クロード・オーヒンレック大將を罷免し、その後任として前英ビルマ防衛軍司令官ハロルド・アレキサンダー大將を中東軍司令官に任命、同時にオーヒンレックの兼任せしめる英第八軍司令官(エジプト方面)後任としてモンゴメリー中將を任命する旨十八日正式發表した、なほオーヒンレックの出身については全然發表がなく、新任のアレキサンダーはビルマ敗戦の後本國に歸還してゐたものである

▲中東軍參謀長任命 リスボン【六三】ロンドン來電によれば英陸軍省は英中東軍司令官アレキサンダーを任命した旨廿日發表した、同人は本年四十四歳、戰車戰の權威者として知られてゐる

▲異動評 ストックホルム【七九】ロンドン消息筋の観測を綜合すれば次の如くである  
チャーチルがスターリンとのモスクワ會談の際トランス、コーカサス及び地中海問題につき協議したことは明かである、獨軍のコーカサス進撃によりイラク、イラン、シリア、パレスチナにおける英駐屯軍の持つ意義は増大し、一方ロメル軍が側面から英ソ聯合陣營に脅威を加へスター

リングラードからカイロに至る英ソ共同戦線は愈々重大性を加へるに至つた、英國が地中海に勢力を保持してゐるうちに戦線の再編成をなすことが喫要なることいふまでもない、今回の中東軍司令官更迭は西亞の戦線における英軍裝備を近代化し強力な機械化兵力をもつて威力を加へんとすの意圖に出たものと解される、今回の中東軍首腦部の更迭により新任せる將官達は何れも英軍部内においても近代戰術に通じその大部分はダンケルク戰の経験者であるアレキサンダーは本年三月日本軍のビルマ進撃を喰ひ止める使命を帯びてビルマに赴いたもので、彼の使命は失敗に終つたが彼の信念は攻撃こそ最上の防禦だといふことにある、エジプトの英第八軍司令官に新任したモンゴメリーは一九四〇年當時の駐佛英軍第三師團長であつたが、彼は戰車戰の權威として知られてゐる十三軍司令官に新任したラムズデンも亦戰車戰の精通者として知られてゐる

オーヒンレック更迭に驚愕

チューリッヒ【七九】ノイエ・チューリッヒチャー・ツァイツング紙ロンドン特派員は十八日突如として發表された英中東軍司令官オーヒンレック罷免に關するロンドン側の反響を次の如く傳へてゐる  
オーヒンレック大將の中東軍司令官罷免は英大衆はもとよりのこと軍事關係筋にも寢耳に水の驚愕を興へてゐる、リビア敗戦ののち前英第八軍司令官リッティが罷免されオーヒンレックが第八軍司令官を兼任、その後

まつてゐただけに今回の異動が英一般に與へた驚愕の念は絶大なものがある、従つて英民衆は今回の更迭事情を不可解とし、譴責の理由ならば北阿戦局がエジプトに及んだためであらうとか、或はまた他の要戦に轉出すことも可能ではないかと觀測區々である

デル大將歸國

リスボン【六三】ロンドン來電によれば米英合同參謀本部團英國側代表前參謀總長ジョン・デル大將は英國政府と協議のため目下ロンドンに歸還中である

軍首腦上陸作戦の敗因検討

ストックホルム【六三】ロンドン來電に依れば英陸海軍最高首腦部は米カナダ派遣軍首腦者を加へて廿日會談を開催、十九日早晩行はれた聯合軍の佛海岸上陸作戦に關する諸報告を基礎として同作戦の失敗理由並に今後の上陸作戦に對する用兵術の問題を俎上に種々検討を加へた、同會議において  
一、規模の大小を問はず、かかる上陸企圖は往々にして殲滅される恐れはあるが餘りにも損害が甚だしいこと  
二、デエツツ上陸企圖で明かな如く獨軍の西歐沿岸防備は豫想以上に堅固で、いかに多くの兵力を有するも大規模な上陸作戦の展開は全く不可能であること  
三、悲觀的結論に到達した模様である

☆ 財政・經濟

マレー、香港公債の利子支拂

ストックホルム【六二】英國では香港及びマレー喪失の結果東洋關係の公債所有者の間に大恐慌を來たしてゐるが、ロンドンよりの情報によれば英國政府はかかる情勢に鑑みロンドンで發行されたマレー英貨債及び舊香港政廳發行の公債、利子を今後これ等舊殖民地當局に代り支拂ふこととなつた、尙香港及びマレー關係の公債現在高は次の通り(單位百萬ポンド)  
マレー諸州及びシンガ 四・三  
マレー政廳の英貨債 一六・五  
マレー地方債及び香港 二〇・八  
合 計 四一・一

民需生産切下げに躍起

ストックホルム【六二】戰爭の進展とともに原料入手に悩む英國ではこれが對策として民需物資の生産抑壓に懸命となつてゐるが、當地に達した情報よれば英國商相ドールトンはかかる情勢に立至つた英國の窮狀を釋明して「政府は商品規格の單純化と工業の活動の集中化により戰時經濟の種々の痛を克服せんとしてゐるのみならず更に生産方法の近代化により戰後の國際貿易競争に備へんとしてゐるのだ」と述べ笑止にも戰後經營論を振り廻して、國民の不満を押へるのに躍起となつてゐる、民需抑制の現状をみるに、例へば從來二萬五千にも上つた衣服裁斷工場は現在僅か二千に減じその結果民需衣服生産は需要の七割を出でない状態である、また臺所用鍋釜類の製造規格は従前の六割に整理され、其他筆筒

☆ 政治・軍事



鐵鋼業の女子労働者激增

リスボン【六二】ロイター通信の報に依れば最近の英國鐵鋼業における女子労働者数は全體の七分の一に達し、これを戰前の三分の一に比すれば著しき増加である

貯蓄預金減少

ストックホルム【六二】近着の英國經濟新聞ファイナンシャル・ニュースによると、英國の貯蓄預金の増加率は去る三月微騰をみて以來低落に轉じ遂に七月には昨年末及び本年年初頭以來の最低記録を示した、なほ本年三月より七月に至る五ヶ月間の週平均貯蓄額は次の如くなつてゐる(單位百萬ポンド)  
△三月二一・九△四月二〇・八△五月一・一△六月一・〇△七月一〇・四

☆ 政治・軍事

問題ドイン

米紙悲観

ベルリン【八二】アムステルダム經由當地に達した情報によれば、大多数の新聞紙は會議派に對する英當局の強硬策を是認してゐるが、一部の新聞は英當局今回の措置は却つてインド國民に不服従運動展開の合圖を與へたものとして英側の輕率さを詰つてゐる、米國政界及び軍部の最も懸念するところはインドの騷擾事件が聯合國の戰爭努力に著しく阻害するものであるといふにある、この點に關聯してニューヨーク・タイムズ紙は「聯合國はインドの戰爭協力に多大の望みを托してゐた、また米國の運命はインドの發展と密接なる關聯を有してゐた」とインド側の重要性を強調するとともに、インド將來の動向に深い憂慮を表明してゐる、またバルチモア、サン紙は英印當局今回の彈壓政策の妥當性を疑ひ「總督としてはガンデーと妥協を計るべきであつた」と述べてゐる

對印工作終止符

リスボン【八四】大統領ルーズヴェルトは特使ヘンリー・グレイデーをインドに派遣、經濟援助を標榜してインドに對する聯合國の戰爭遂行に協力させやうと劃策したが、インドの事態は最早米國の乗する餘地なく、グレイデー來電によれば、グレイデーは最早對印工作には匙を投げた貌である、グレイデーは十四日次の如く言明した

印度情勢を注視

リスボン【八八】ワシントン來電によれば、ハル國務長官は十八日記者團會見席上インド問題に關し「米國政府は現在インド情勢の進展に細心の注意を拂つてをり今後とも出来るかぎりの注意を拂ふつもりである」と述べた、右言明は十七日米社會黨首ノーマン・トーマスがハルと會談後、「米政府は非公式に英政府並にガンデー派代表に對し問題解決の協定を締結するやう勸告した」と語つたの對してなされたものである

大西洋憲章一周年メッセーヂ

リスボン【八四】昨年八月十四日ルーズヴェルトとチャーチルが英艦アリソン・オヴ・ウニール艦上で「大西洋憲章」に調印して以來既に一ケ年、この間大東亞戰爭の勃發を織り交せて情勢は米英にますます不利となりつゝある、ワシントン來電によればルーズヴェルトは十四日チャーチルに對し一周年記念メッセーヂを送り「自由」とか「より良き世界の建設」といふ如き空疎な美辭麗句を連ねて大西洋憲章を謳歌すると共に聯合國の固き團結を強調、敗戦米英の無力を糊塗した、要旨次の通り

米軍對印不干涉聲明

リスボン【八二】ワシントン來電によれば米國務省はインド駐屯の米軍に米市民に脅威を與へぬ限りインドの内政には關與しない旨十二日左の如く聲明した

自信なき米國の報道

リスボン【八四】米國當局はソロモン海戦に關しては中間的發表として巡洋艦撃沈、驅逐艦及び輸送船等撃破の損害を認め、他「進攻作戦繼續中」を繰返してゐるだけで、日本大本營の堂々たる戰果發表に鑑み漸く米當局の沈黙が諒解されるに至つた、米紙の如きは最初「ソロモン群島に對する積極作戦」なるものを眞實と解し、太平洋の戰局はこれを契機として一大轉換を來すかの報道を行つてゐたが、昨今は甚しく消極的となり眞相暴露報道ぶりである、例へばニューヨーク・タイムズ紙は「假に日本軍をソロモン島より驅逐することに失敗するとしても少くとも日本軍が南進作

敗戰對策協議

リスボン【八三】ワシントン來電によれば米大統領ルーズヴェルトは十二日ホワイト・ハウスに太平洋軍事會議を召集、刻下の重要問題につき協議した、右につきU.P.ワシントン電は「ソロモン海戦に關する情報に基づいて事態の檢討が行はれてゐる」と報じてゐる同海戦に關しては當初「作戦なほ繼續中」と發表されただけで十二日の發表では「詳報がなければ戰況の究明は不可能だ」とあり、さき中間的報告として米側驅逐艦巡洋艦及び輸送船の撃沈破發表があつたのと關聯して中立筋ではこれをもつて米國の悲觀材料としてゐる、太平洋軍事會議の結果に關してもソロモン海戦の報告、檢討といふ以外何等具體的な報道がないのは戰況の徹底的不利を反映したものと解される

大統領智大統領に招待状

リスボン【八四】ワシントン來電によれば米國務長官ハルは十四日の新聞記者團會見において大統領ルーズヴェルトがリオス・チリー大統領に書翰を送り同氏の訪米を懇願した旨

米紙悲観

リスボン【八二】アムステルダム經由當地に達した情報によれば、大多数の新聞紙は會議派に對する英當局の強硬策を是認してゐるが、一部の新聞は英當局今回の措置は却つてインド國民に不服従運動展開の合圖を與へたものとして英側の輕率さを詰つてゐる、米國政界及び軍部の最も懸念するところはインドの騷擾事件が聯合國の戰爭努力に著しく阻害するものであるといふにある、この點に關聯してニューヨーク・タイムズ紙は「聯合國はインドの戰爭協力に多大の望みを托してゐた、また米國の運命はインドの發展と密接なる關聯を有してゐた」とインド側の重要性を強調するとともに、インド將來の動向に深い憂慮を表明してゐる、またバルチモア、サン紙は英印當局今回の彈壓政策の妥當性を疑ひ「總督としてはガンデーと妥協を計るべきであつた」と述べてゐる

對印工作終止符

リスボン【八四】大統領ルーズヴェルトは特使ヘンリー・グレイデーをインドに派遣、經濟援助を標榜してインドに對する聯合國の戰爭遂行に協力させやうと劃策したが、インドの事態は最早米國の乗する餘地なく、グレイデー來電によれば、グレイデーは最早對印工作には匙を投げた貌である、グレイデーは十四日次の如く言明した

印度情勢を注視

リスボン【八八】ワシントン來電によれば、ハル國務長官は十八日記者團會見席上インド問題に關し「米國政府は現在インド情勢の進展に細心の注意を拂つてをり今後とも出来るかぎりの注意を拂ふつもりである」と述べた、右言明は十七日米社會黨首ノーマン・トーマスがハルと會談後、「米政府は非公式に英政府並にガンデー派代表に對し問題解決の協定を締結するやう勸告した」と語つたの對してなされたものである

米軍對印不干涉聲明

リスボン【八二】ワシントン來電によれば米國務省はインド駐屯の米軍に米市民に脅威を與へぬ限りインドの内政には關與しない旨十二日左の如く聲明した

自信なき米國の報道

リスボン【八四】米國當局はソロモン海戦に關しては中間的發表として巡洋艦撃沈、驅逐艦及び輸送船等撃破の損害を認め、他「進攻作戦繼續中」を繰返してゐるだけで、日本大本營の堂々たる戰果發表に鑑み漸く米當局の沈黙が諒解されるに至つた、米紙の如きは最初「ソロモン群島に對する積極作戦」なるものを眞實と解し、太平洋の戰局はこれを契機として一大轉換を來すかの報道を行つてゐたが、昨今は甚しく消極的となり眞相暴露報道ぶりである、例へばニューヨーク・タイムズ紙は「假に日本軍をソロモン島より驅逐することに失敗するとしても少くとも日本軍が南進作

敗戰對策協議

リスボン【八三】ワシントン來電によれば米大統領ルーズヴェルトは十二日ホワイト・ハウスに太平洋軍事會議を召集、刻下の重要問題につき協議した、右につきU.P.ワシントン電は「ソロモン海戦に關する情報に基づいて事態の檢討が行はれてゐる」と報じてゐる同海戦に關しては當初「作戦なほ繼續中」と發表されただけで十二日の發表では「詳報がなければ戰況の究明は不可能だ」とあり、さき中間的報告として米側驅逐艦巡洋艦及び輸送船の撃沈破發表があつたのと關聯して中立筋ではこれをもつて米國の悲觀材料としてゐる、太平洋軍事會議の結果に關してもソロモン海戦の報告、檢討といふ以外何等具體的な報道がないのは戰況の徹底的不利を反映したものと解される

大統領智大統領に招待状

リスボン【八四】ワシントン來電によれば米國務長官ハルは十四日の新聞記者團會見において大統領ルーズヴェルトがリオス・チリー大統領に書翰を送り同氏の訪米を懇願した旨

米紙悲観

リスボン【八二】アムステルダム經由當地に達した情報によれば、大多数の新聞紙は會議派に對する英當局の強硬策を是認してゐるが、一部の新聞は英當局今回の措置は却つてインド國民に不服従運動展開の合圖を與へたものとして英側の輕率さを詰つてゐる、米國政界及び軍部の最も懸念するところはインドの騷擾事件が聯合國の戰爭努力に著しく阻害するものであるといふにある、この點に關聯してニューヨーク・タイムズ紙は「聯合國はインドの戰爭協力に多大の望みを托してゐた、また米國の運命はインドの發展と密接なる關聯を有してゐた」とインド側の重要性を強調するとともに、インド將來の動向に深い憂慮を表明してゐる、またバルチモア、サン紙は英印當局今回の彈壓政策の妥當性を疑ひ「總督としてはガンデーと妥協を計るべきであつた」と述べてゐる

對印工作終止符

リスボン【八四】大統領ルーズヴェルトは特使ヘンリー・グレイデーをインドに派遣、經濟援助を標榜してインドに對する聯合國の戰爭遂行に協力させやうと劃策したが、インドの事態は最早米國の乗する餘地なく、グレイデー來電によれば、グレイデーは最早對印工作には匙を投げた貌である、グレイデーは十四日次の如く言明した

印度情勢を注視

リスボン【八八】ワシントン來電によれば、ハル國務長官は十八日記者團會見席上インド問題に關し「米國政府は現在インド情勢の進展に細心の注意を拂つてをり今後とも出来るかぎりの注意を拂ふつもりである」と述べた、右言明は十七日米社會黨首ノーマン・トーマスがハルと會談後、「米政府は非公式に英政府並にガンデー派代表に對し問題解決の協定を締結するやう勸告した」と語つたの對してなされたものである

米軍對印不干涉聲明

リスボン【八二】ワシントン來電によれば米國務省はインド駐屯の米軍に米市民に脅威を與へぬ限りインドの内政には關與しない旨十二日左の如く聲明した

發表した

### ハルの補佐役にグルー前大使を起用か

リスボン【八・七】ワシントン來電によれば外交官交換船グリブスホルム號に乗船目下歸米の途にある前駐日米大使グルーは本國歸着後直ちに東亞問題に關する顧問の資格で國務長官ハルの補佐役としての椅子に就くやう豫定されてゐると傳へられる、かゝる前例としては前駐土米大使ジョン・ヴァン・アントワープ・マクマレーが歸米後ハルの補佐役として今日に至つてゐる例もあるが、グルーは既にグリブスホルム號上から國務廳に對し戰爭遂行上盡力し度き旨の希望を通過したと云はれる

### 新勞働法案議案に提出

リスボン【八・七】トランス・オツエアン電によれば、米國人的資源委員會委員長ポール・マツクナツトは今週中に政府に左の權限を附與する新勞働法案を議會に提出する旨十七日言明した一、男女勞働力の軍需工場への供給、二、勞働者の職場移動禁止、三、勞働力の不足する米國各地への勞働者の輸送、四、職業紹介所の設置

### ウィルキー外遊せん

リスボン【八・七】ワシントン來電によれば米共和黨領袖ウィルキー・ウィルキーは二十日白聖館でルーズヴェルトと會見、意見を交換したが近くソ聯及び中東方面を訪問英ソの抗戰能力を測定して米國の對策樹立に資する筈である、右につきウィルキーは次の通り言明した「先づソ聯

を訪問しスターリン議長に會ひたいと思つてゐる、また各地の戦線をも視察したい、」

### 上陸失敗に鎔沈

リスボン【七・三】ニューヨーク來電によれば、十九日行はれた聯合軍の佛海岸上陸作戦に關しては米軍が今月初めに参加してゐるだけに米各紙は早急込みに「第二戰線達成さるゝの大見出しに盛んに騒ぎ立てたが、まもなく米海軍省スポークスマンが「今回の上陸企圖は重裝備による上陸作戦の演習を目的としたもので思はれる」と子供だましのやうな聲明をしたので一般市民は拍子抜けの形となり更に上陸作戦の規模及び經過が具體的に發表されるに及んでその鎖沈振りは愈々顯著となり、一部では欺れたといつて露骨な不滿の意を表明してゐる

### 米米軍事使節派遣協定成立

リスボン【八・二】ブエノスアイレス【八・二】米政府は中南米諸國の軍事的指導權確保を旨とし目下中南米諸國との間に米國軍事使節派遣に關する協定締結につき交渉を行つてゐるが今回ボリヴィアとの間に協定が成立し十一日ハル國務長官と駐米ボリヴィア大使グアチアヤとの間に右協定に關する調印が行はれた

### 陸軍設計部長訪英

リスボン【八・三】ロンドン來電によれば米陸軍省設計部長代將G・M・バーンズは十二日ロンドンに到着し、米英軍需物資の調整問題につき協議するためといはれる

## ☆ 財政・經濟

### 米經濟使節訪英

ブエノスアイレス【八・三】戰爭の進展とともに米英兩國の鐵鋼不足はますます深刻化し今や危機的様相を帯びるに至つた、かかる情勢に鑑み米國は經濟使節團をロンドンに派し米英兩國の鐵鋼問題に關し英國側と懇談することとなつた、當地に達した情報によれば右使節團が英國側と協議すべき内容は左の如きものである

- (一) 米英兩國の鐵鋼生産増強策
- (二) 英國の鐵鋼統制制度の檢討
- (三) 米英兩國の鐵鋼生産に有機的の聯携を持たしめる
- (四) 米國の對英武器供給を減じ、その代り原料たる鐵鋼の輸送を増加することによる船舶不足緩和の可能性如何
- (五) 兩國間の鐵鋼製品の規格統一
- (六) 英國の廢鐵回收運動
- (七) 代用品使用獎勵による鐵鋼製品の消費減少鐵鋼生産施設或は操業の能率増進、並びにこれに關する情報交換
- (八) 英國鐵鋼製品の軍需用並びに重要民需用割當
- (九) 不足合金類の消費規正方法

### 英領兩島とゴム協定

リスボン【八・三】ワシントン來電によれば米國政府は今回英領トリニダード並にギアナとの間にゴム協定を締結し兩地のゴムの全産額を購入することになつた旨十二日發表した、なほ最近米國は中米の諸小國との間にゴム協定を締結しつつあるがこれ

### 戰時情報局國民に警告

ブエノスアイレス【八・三】ワシントン來電によれば米國戰時情報局は十三日、米國の軍需生産計畫が豫定より甚だ遅れてゐることを暴露し、要旨左の如き辛辣な警告を發した「米國民は反樞軸聯合國の期待に沿ふやう今後一層の犠牲を拂ふことが必要である、我々は今後の戰爭に敗北する可能性が充分にあることを銘記すべきである」

### 軍需發註方法に對する非難

ブエノスアイレス【八・三】U・P・ワシントン電によれば戰時人的資源委員會議長ポール・V・マツクナツトは廿日政府國防生産註文の大部分は勞働不足に悩んでゐる地域に發せられてゐると述べ、次の如く政府註文割當における矛盾を露した「本年五月一日より六月二十日に至る五十一日間に政府が民間軍需會社に發した註文の分布状態は次の如くである

受註地域	受註地域に對する政府註文の割合
勞働充足	一割九分
勞働不足	一割五分
勞働濃厚	五割六分
勞働過剩	一割七分五厘

其 他 七分五厘 右の數字が端的に示してゐる如く、政府軍需註文の七割五分が勞働力不足に悩む地域或は勞働不足の可能性ある地域に對して發せられてゐる、従つて同地方に對し今後まなほ過大な註文を續けてゆくならばやがてそこにインフレーションの悪化、及び勞働者の急速に必然的に惹起されるほか、陸上運輸機關への重壓ともなつて現はれその結果軍需品の引渡遅延を招來することは必至である」

### ボリヴィアに借款供與

ブエノスアイレス【八・六】米國々務省發表によれば米國及びボリヴィア間にボリヴィアの國內資源開發に關する新經濟協定が成立したと言はれる、即ち米國はボリヴィアに二千五百萬乃至三千萬佛のクレヂットを供與し道路の建設、石油及農産物の増産、錫、タンクステン、アンチモニに資することとなつた

### メキシコに六百萬佛借款

ブエノスアイレス【八・八】米國はメキシコに對し今回六百萬佛に上る借款を供與することとなつたがこれはメキシコのモンクロー地方の鐵鑛山開發に當られる筈である

### 軍需註文高

ブエノスアイレス【八・二】連戰連敗の米國は軍需品の大增産によつて何とかの苦境を逃れようと思つてゐるが、ワシントンよりの情報によれば米國戰時生産局は十一月一九四〇年七月以來本年七月までの二年一ヶ

月間の政府の軍需註文は總計一千三百五十七億四千萬ドルに達したと發表した、しかし右軍需註文發行契約高を年度別にみれば左の通りになつてゐる

- (單位百萬ドル)
- 一、一九四〇—四一合計年度
- (七月—六月) 二八、〇〇〇
- 一、一九四一—四二 二〇、〇〇〇
- 一、一九四二年七月中の一ヶ月平均

計一九四〇年七月 一三五、七〇四  
一九四二年七月

### 食糧品價格引上げ

ブエノスアイレス【八・八】ワシントン來電によれば米國物價管理局は今回、九月中旬を期して食糧品價格を平均一・五パーセント方引上げる旨發表した、しかしこれは最近騰貴計つたある一般物價水準との調整を計るためと説明されてゐる

### 農務省の小麥賣出決定

ブエノスアイレス【八・八】ワシントン來電によれば米國農務省は今回遂に一億二千五百萬ブツシエルの手持小麥を飼糧用として賣出すこと並びに現在非常に必要とされてゐる肉及び卵類を優先的に確保し得る權限を議會によつて與へられた、右政府手持賣出價格は一ブツシエル當り八十三仙で農務省の主張せる價格より遙かに低く、また肉類價格も最高價格によつて釘附されることになつたなほ右の如き權限を政府に與へることに關しては從來から農村出身議員團が執拗に反對してゐたところ、今回彼等が一敗地にまみれた事は政府にとつて重要な對議會戰の一

つを勝ち得たものと言はれる、一方何故に農村議員團が敗れたかについては種々の理由が挙げられるが、その主要なるものは生活費騰貴に反對せる輿論の硬化、政府の壓迫及び農村議員團内部の軋轢等であると思はれてゐる

### 戰時生産不進捗を悲觀

ブエノスアイレス【八・三】米國下院國防委員會は最近國防生産に關する戰時生産局の安易な態度を非難たの如き報告をなしてゐる  
現在の米國々防生産進捗狀況は政府の意圖したところよりは遙かに遅延してゐる、戰時生産局最近の發表は軍需生産の進捗を一々例證しこれを謳歌してゐるが、これは毎度のことゝは云ひ乍ら、現下の事態の深刻性に關する國民の正當な認識を誤らせ戦時生産局長官ルン自身自身の非難せる行過ぎの樂觀氣分を醸成することとなる、何となれば戰時生産局のやり方は常に生産擴充の成果を戰前の水準と比較することにより國防生産の進捗狀況を強調してゐるが戰前の生産高は決して米國の潜在的生産能力を表現するものでもないし戰時生産に課せられた尨大な課題を示すものでもないからである現在の動員された勞働力の配置を變更す可きことを説くものもあるがこれに關し彼等は一様に強制手段の必要を強調してゐるかにみえる、我々は勞働力のあまつてゐる工場から不足してゐる工場へ勞働者を送り込むに當り既に得ざる場合にのみ強制手段をとる可きだと考へる、勞働力移動に關しては英國のとりつゝある方法を學ぶべきである

### 石油資源の將來

ブエノスアイレス【八・三】當地に達した情報によれば、石油調整官イツクスは此の程現在の米國の石油資源だけでは到底將來の需要を滿たすものではないと曝露、次の如く石油業者の反省を促した

一九三八年より一九四〇年に至る三年間の採油量は實に四十二億五千萬バレルに達したが、一方同期間中の石油新資源の發見は僅か二十五億バレルに過ぎず、これでは現有石油資源は減少するばかりである、假令石油消費費が戰時中大した増加を示さぬとしても平時の生産高たる年額平均十四億五千萬バレルを採油してゐたならば今後十四年以内に米國の現有石油資源は涸渇してしまふだらう、世界の經濟の將來は石油資源を有する國々によつて決せらるゝ、宜しく米國の石油業者はステーツマンシップの精神を發揮して新石油資源の獲得に努むべきである

### 漁業大打撃

ブエノスアイレス【八・三】當地に達した情報によれば米國における漁業は、米國海軍が現在迄哨戒用或は掃海用の目的のため約四百隻に上る遠航航海用漁船を徴發して以來深刻な打撃を受け、特に西部沿岸における鱈漁の如きは平常收穫の半分以下に減じてゐるといはれる

### 工業用電力不足

ブエノスアイレス【八・三】米國は人造ゴム其他人造合成品の人造合成品生産には多量の電力を要し、例へばブナートンを生産するのに一萬キ

ロワット時が必要であるが、現在の米國發電能力を以ては到底尨大の人造合成品製造工場の所要電力を賄ひ得ない状態であるかかる情勢に鑑み内務長官ハロルド・イツクスは今回政府は水力發電所を五箇所に新設される發電所の總發電力は百萬キロワット時と稱されてゐるが、加速度的に増加する化學工場の電力需要をどの程度充すものかは疑問とされてゐる

### 勞働問題協議會開催

ブエノスアイレス【八・八】懸案の米國二大勞働組合合同問題は最近漸く軌道に乗つたかに見えるがAFL幹部の聲明によるとCIO、AFL兩勞働組合會長の間に來る九月下旬ワシントンにおいて双方の合同問題委員會の第一回協議會を開催するに意見一致したといはれる

### 中南米諸國

#### ンチンゼラ

#### 英系ガス會社沒收を企圖

ベルリン【八・三】DNB通信ブエノスアイレス電に據るに、ンチンゼラ大統領は今回議會に對しブエノスアイレスにおけるガス供給に大きな役割を果してゐる英系ガスタバコ等の輸出を以てこれを行ひ、會社ブエノスアイレス・デ・ガス會社を沒收する旨の議案を提出した、なほ右會社株主は殆んど英國人である

### 亞、米國間に國際鐵道建設案

ブエノスアイレス【八・三】過般アルゼンチン政府はボリビア政府との間に兩國間を連絡する國際鐵道建設に關する條約締結方を考慮中であつたがアルゼンチン下院は今この條約を正式に承認し、これと同時に同國メンドサ州へ支線引込みのため二千五百萬ペソ支出案を可決した、この國際鐵道はボリビアの首府スクレと南部國境のヤクイバ間に新鐵道を敷設することによつてアルゼンチン國內の鐵道と連絡せしめるものである、なほ右條約はボリビアの油田地帯よりアルゼンチンのオランに至る送油管の新設をも規定してゐる

### 米國貨客車引渡要求を拒絶

ブエノスアイレス【八・三】前號所報米國に沒收された貨客車に關しアルゼンチンは同國駐米大使を通じてその引渡を要求中であつたが、最近ワシントンからの報道によればこの要求は遂に米國側の容れる所とならず交渉は決裂に終つたといはれる

### 西亞通商協定内容

ブエノスアイレス【八・三】西亞通商協定の調印を目前に控へて兩國代表は協定書の細目検討を急いでゐるがこれによるとアルゼンチンにはスベインに一億五千萬ペソのクレジットを供與し穀物、大麥、セルロース、棉花パコ等の輸出を以てこれを行ひ、一方スベインはその代償としてアルゼンチンに水銀、鐵、コルク、乾果、葡萄酒、魚罐詰、毛糸及び綿糸を供給することになつてゐる、なほ右供



給は七回に亘つて行なはれる豫定だ  
が更にスペイン三隻の商船をアルゼ  
ンチンのため建造することとなつて  
ゐるほか、スペイン産のオリブ油  
とより安價なアルゼンチン産植物油  
との交換も考慮されてゐると云はれ  
る、この外スペインは歐洲向けアル  
ゼンチン貨物積替へのためスペイン  
諸港を提供することとなつてゐる

### 上院議員英國を論難

ブエノスアイレス【八・二九】アルゼン  
チン上院議員、社會黨領袖のストラ  
プラタ大學總長アフレド・バラシス  
博士は十九日上院において英官憲の  
インド民衆に對する武力壓迫に關し  
斷乎反對の意向を表明し、次の如く  
演説した

英帝國は文化的生活の原則を擁護し  
人類の福祉の増進の爲戦ひつゝある  
と誇稱してゐるにも拘はらず、その  
國民は、毎日インドに於て非文明的  
殘忍行爲を繰返してゐる、英國は破  
壞的武力戰の前に精神的抗争がある  
事を念頭に置くべきだ、インド人の  
精神的抗争は彈壓することは出来な  
いであらう、インドに於ける英官憲  
の行爲は矛盾も甚だしい、英國は全  
世界に對して行つた「民主主義の自  
由擁護のための戰」といふ公言を直  
ちに取消す可きだ

### 政府検閲制度強化

サンチャゴ來電によればチ  
リ政府は今回樞軸國との電信連絡  
に検閲制を適用することに決し十三  
日右に關する新法令に公布した、な  
らば同法令に依り船舶の動きに關する  
情報の傳播並に電信暗號の使用が全

### 大統領今秋訪米

ブエノスアイレス【八・二五】サ  
ンチャゴ來電に依ればチリ政府はリ  
オ大總統が米大統領ルーズヴェルトの正  
式招待に應じて今秋訪米の途に上るこ  
とに決した旨十五日公表した

### 銀に最高價格設定

ブエノスアイレス【八・二六】  
最近メキシコ銀塊市場では  
投機筋の買占甚だしく政府は對策に  
苦慮してゐたが、當地に達した情報  
によればメキシコ政府は遂に今回投  
機防止のため銀最高價格を一オンス  
三十五セントダヴォに決定し、同時に  
銀塊の不正輸入阻止の手段を講じた  
註一セントダヴォは邦貨に換算して約  
八厘八毛に當る

### 舊債の利拂再開

ストツクホルム【八・二六】ロ  
ンドンよりの報道によれば  
パラグアイ政府は一九一五年發行の  
金貨拂公債及びその後發行された  
三分利公債の利子支拂を再開したと  
いはれる、これ等公債の大部分はロ  
ンドンで募債されたものであるが元  
金支拂は依然行はれない模様である

### 外交官交換船歐洲 へ向ふ

リスボン【八・二六】ロイター  
通信リオデジャネイロ電によればイ  
タリア人百六十名ハンガリア人廿七  
名は十八日外交官交換船たるブラジ  
ル船「ジエヌ」(八、二三五噸)で  
歐洲へ向け出發した、なほ同じくブ  
ラジル船「キユヤバ」(六、四八九噸)

も前ブラジル駐劄獨大使クルー・ブ  
ルン・アール氏をはじめ七十五名のド  
イツ人を載せ同日リオ港を出發歐洲  
へ向つた

### コーヒー不作

ブエノスアイレス【八・二六】ブラジル  
における本年度コーヒー收穫高は旱害  
のため年作の半分以下であると云  
はれる、即ち本年は千二百八十萬袋  
の收穫を見込まれてゐるが、それで  
も尙千七百萬袋がストツクされてお  
り今後の輸出も全く期待されない状  
態にあるので政府は相當な量のコー  
ヒーを破棄するよう命じた

### 樞軸國との無線通 信停止

ブエノスアイレス【八・二七】  
ラハス(ボリヴィア)來電「ボリヴ  
イア政府は十六日布告を以て樞軸國  
及びその占領諸國との無線通信を停  
止する旨發令した、但し右は民間の  
通信に限り、公用通信は此の限りで  
はない、一方樞軸側と關係のある私  
人若くは商社より接受せる有線通信  
はすべて檢閲を要する

### 戦時内閣成立

リスボン【八・二六】ハヴアナ  
(キューバ)來電によれば  
キューバ戦時内閣は十六日成立首相  
としてラモン・ツアイデインが任命  
された

### 編輯後記

○本誌の根本的改革について(三)  
○さて旬報が月刊となつた場合に、  
如何なる點に内容上の改革が生ずる  
であらうか。新しい形態に於いても  
その内容の主要部分は同盟ニュース  
から成るが、その編輯方式も收録さ  
れる記事も月刊への轉化によつて今  
迄より遙かに集約化され、より綜合  
的となるであらう。この點はここで  
はこれ以上觸れず、從來と異なる新し  
い要素——量的には小部分にせよ——  
について記したい。

○元來旬報は同盟の名に於いて蒐輯  
發行されるニュースの記録である、  
ところが同盟は國家代表通信社であ  
るから、旬報もその意味で國家的性  
質の仕事を担当してゐるのである。  
然るに今や我が同盟の事業は、通信  
が全部でなく、之を基礎とするこ  
とは勿論であるが、經濟局あり調査  
局あり、海外放送に情報活動に、其  
他今日國家の要求する諸方面にと及  
んでゐる、この發展に相應する所産  
は、或は國際經濟週報に掲げられ或  
は出版物となつて現れるが月刊誌に  
之を記録することがふさはしいもの  
も少くない、今迄適當な機關がな  
かつたので、埋もれて來たり又同盟  
でなく、出來ない調査資料活動の成  
果で、廣く一般に利用されてよいも  
のが、そのまゝになつて了ふことが  
多分にある。

○これらはすべて適當に選ばれ、今  
後の新しい特長の一つとなるであら  
う。これは必ずしも旬報の形で爲し  
得ぬ譯ではないが、矢張り月刊化の  
機會に試みられるのが最も自然だ。

### 同盟旬報(第六卷)

(毎月三回十ノ日發行)  
(定價) 四十 錢

内地 一年分前金七十圓(送料共)  
半年分同十三圓全錢(同)  
海外 一年分前金九十圓(送料共)  
半年分同大圓十錢(同)

編輯發行 杉田才一  
兼印刷人  
東京市芝區櫻木一丁目十五番地  
印刷所 スター印刷株式會社

發行所 東京市豊町區日比谷公園  
電話(銀座) 六一六(代表)  
七一〇(同)  
七一〇(同)  
(日本出版文化協會)  
(員番號二〇〇〇八)

配給元 日本出版配給株式會社  
東京市神田區淡路町二ノ九

東京市京橋區銀座西七ノ三  
電話(銀座) 七〇二一  
電話(銀座) 三五八〇〇  
電話(銀座) 三五八〇〇

昭和十七年八月二十八日 印刷  
昭和十七年八月三十日 發行

# 同盟戰時特輯

各 B 6 判 定價 2 0 〒 4

- 1 日 本 的 世 界 觀 大串兎代夫著
- 2 新東亞ニッポンの現實 中屋 健次著
- 3 食糧對策ニ食糧營團 木村 昇著
- 4 落 下 傘 部 隊 佐藤喜一郎著
- 5 英國の植民地統治方式 伊東 敬著
- 6 新東亞ニタイの現實 大澤 滋著
- 7 金融新體制ニ銀行 永山 公明著
- 8 新東亞ニ蘭印の現實 俣野 博夫著
- 9 中小商工業の再編成 今村 武雄著
- 10 獨逸占領地統治方式 海野 稔著

以下續刊

既 刊 ・ 新 刊

## 東南亞細亞ニ於ける外國投資

C.F.リーマー序 H.G.キャリス著  
日本國際協會・太平洋問題調查部譯

東南亞細亞に百年の永きに亘り  
暴威をふるつた英・米・蘭の資  
本が如何に確固たる地盤を有し  
たかに就いて、その實相を研究  
することは、大東亞における戦前の國際關係を解釋する  
うへにも、亦共榮團建設といふわが國當面の政策遂行の  
うへから言つても 緊要不可缺であらう。然るに東南亞  
細亞全般に亘る外國投資の綜合的調査は、遺憾ながらわ  
が國においてもまた外國においても存しない。この事實  
に鑑み、太平洋問題調查會が對支投資の専門家たる  
リーマー教授の監修のもとに企畫した本書は、洵に  
得難き調査と言はねばならぬ。著者キャリス博士は  
リーマー教授と等しくミシガン大學に在職し、同教  
授の指導のもとに本調査に直接従事した。……著者  
は列國の投資額に關して分析を行ふ半面、投資が原  
住民に與へた影響を所謂「二重經濟」の問題として  
論及し、東亞諸民族に對する歐米列強の植民政策の  
實態を示してゐる。(譯者序より)

序文……(C.F.リーマー)

- ◇ 一 比律賓における外國投資
- 二 蘭領印度における外國投資
- 三 英領マレーにおける外國投資
- 四 タイ・シヤムにおける外國投資
- 五 佛領印度支那における外國投資
- 六 ビルマにおける外國投資
- 七 結 論

(頁 240 統計表 24)

社 團 法 人 同 盟 通 信 社

東京市銀座西7の3 振替東京35800

# 報週濟經際國

號日二十二月八

號日九十二月八

☆「同盟」の世界通信網に基く潑刺たる國際情報！  
 ☆「同盟旬報」姉妹週刊誌（大正九年一月創刊）

△時評—修業年限の短縮  
 △論叢—米英上陸作戦の失敗—豪彰制度の功罪  
 國本農村確立への方向  
 農業の基礎的性格と培養素—農家經濟安定と村の  
 確立—國本農業運動の展開  
 南方軍政治下の建設狀況  
 比島農村調査報告（その五）  
 インド不服従運動の展望  
 モスクワ會談をめぐりて  
 コーカサスの産業  
 ソ聯國民の戰時生活（九）  
 米英の内幕を解く（二十二）  
 改組日銀の初決算  
 興銀の業績向上と増配  
 戰時食糧經濟學（鮮魚の卷）  
 機械工業の基礎知識（五）

△時評—南方建設戰の性格  
 △論叢—ソロモン海戰の意義—獨ソ戰現段階—現  
 代學生の精神と思想  
 ドイツにおける株式統制  
 制買上げと最高價格制—株式統制關係法令—強  
 マレーにおける經濟復興進展  
 比島軍政顧問村田省藏氏と語る  
 比島農村調査報告（その四）  
 インド國民運動の發展  
 アラスカの住民  
 米英の内幕を解く（二十一）  
 官吏減員と待遇改善  
 農業保險制度發展の方向  
 機械工業の基礎知識（四）  
 戰時食糧經濟學（雜語の卷）

每週土曜日發行 B5判約八〇頁  
 一部三〇錢（送一錢）一年一四圓五〇錢（送共）

昭和十七年

同盟通信社編纂

A5判上製 八〇〇頁  
 價三・〇〇 送・四五

## 盟時事年鑑

☆轉換世界史の活記録!! ☆決戰日本の國勢標識!!

對英米決戰の火蓋は切られた。今こそ一億熱火となつて總進軍の秋、皇國の隆替は實に我綜合國力の發揮如何にかゝる。この時に當り世界維新の陣頭に巨歩を進むる祖國日本の總力を科學的に把握するの要益々大である。本書はこの要求に答ふべく、同盟一の世界大通信網と完備せる調査機構を總動員して成る一大綜合年鑑である。新らしき歴史を創造する基礎資料たると共に家庭必備の日常辭典としても敢へて學校、圖書館、會社、事務所は勿論全國民の必備を薦む。

☆大東亞戰の必然を物語る國民系譜!

### 盟時事年表

九寸横五寸三八冊折本  
 定價 三十錢

同盟時事年鑑（昭和十七年版）購讀者（但し所定の引換カード送付の方）及び同盟旬報を今年同様で豫約される方（振替用紙通信欄に年表入用と記入のこと）に贈呈します

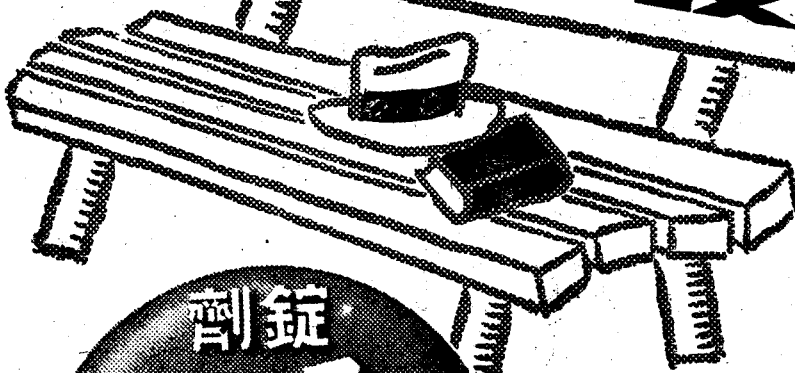
社信通盟同 法社團 會市谷比日町廳・京東 署〇〇八五三 京東 署版

昭和十二年七月廿三日第三種郵便物認可

發行所 東京市麹町區日比谷公園

社同人 盟 通 信 社 (電話代授手帳號碼07(三二二)番)

# 護胃と腸



## 錠劑 わかもとの

健康日本を蝕む頑敵……ビタミンBの不足による胃腸障碍の克服にはわかもとの服用が最適です！

わかもとは同化性の高いビタミンB複合體に富み新陳代謝を昂め胃腸細胞に活力を與へると共に、アミラーゼ・プロテアーゼ・リパーゼ等の消化酵素の協力により、食慾を旺盛にし、消化・便通を整へる結果、各種胃腸障碍の恢復に單一B劑や副産酵母劑等の企及し得ぬ卓效を奏します。

胃腸力タル・食中毒・消化不良・胃下垂・胃アトニー等に

一日 二錢

廿五日量一圓六十錢

(地方により協定價) 粉末もあります

東京・天津・北洋

本 舗 とも かわ

東京・大阪・京都・神戶

